

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 24 年(2012 年)

愛媛県感染症情報センター

(愛媛県立衛生環境研究所)

はじめに

平成 24 年（2012 年）の愛媛県感染症発生動向調査事業をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

平素から当事業へのご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げますとともに、ご一読の上、ご助言、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

感染症発生動向調査は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」という）に基づき、感染症法に規定された疾患の患者発生及び原因病原体について調査集計するものです。感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の国民や医療関係者への的確な提供・公開は、感染症対策の基本であり、全ての対策の前提となるものです。したがって、感染症法においては、この調査を重要な柱と位置付け、医療関係者の協力のもとに的確な体制を構築していくこととしております。

2012 年に愛媛県では、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、インフルエンザ、RS ウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑等が、例年よりも多く発生し、感染症問題は、依然として最も重要な健康危機管理の課題の一つです。

また、本年（平成 25 年）に世界的に問題となった鳥インフルエンザ A(H7N9)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、中東呼吸器症候群(MERS)等の新興感染症は、いずれも死亡率が高く、今後日本での発生動向を注視する必要があります。

このような多岐にわたる感染症の予防や流行拡大防止を図り、安全・安心な社会を築くために、感染症発生動向を把握し監視することを目的とする当事業の重要性をご理解いただき、関係各位と感染症情報センターとのより一層の緊密な情報網が構築されますよう切望いたします。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

愛媛県立衛生環境研究所
所長 四宮博人

目 次

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要	1
指定届出機関一覧	4
2012年(平成24年)感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -	
報告週対応表	
1 全数把握対象 ー 五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症	
(1) 一類感染症	7
(2) 二類感染症	7
(3) 三類感染症	7
(4) 四類感染症	9
(5) 五類感染症	12
(6) 新型インフルエンザ等感染症	18
表2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	19
表2-1-2 2012年全数把握対象疾患発生状況(月別)	20
表2-1-3 2012年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	21
表2-1-4 2012年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	22
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況	24
表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数	26
表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数	28
表2-2-3 週報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	30
表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数	31
表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり報告数	32
表2-2-6 月報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	33
(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)	34
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	38
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	64
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	68
(6) STD定点対象疾患(月報)	74
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	80
2012年(平成24年)感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -	
1 細菌検査状況	83
(1) 全数把握対象感染症	83
(2) 定点把握対象感染症	85
2 ウイルス検査状況	90
(1) 病原体定点種類別検体数	90
(2) 気道感染症等由来検体からの検出	92
(3) 感染性胃腸炎からの検出	100

2012年(平成24年)結核登録者情報

1 概況	103
2 新登録患者の状況	103
(1) 患者数及び罹患率の動向	103
(2) 性・年齢階級別	104
(3) 保健所別	105
(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向	106
(5) 発見の遅れ	107
3 年末現在結核登録者の状況	108
表4-1 2012年新登録患者数 - 保健所別	109
表4-2 2012年新登録患者数 - 登録時総合患者分類コード、性、年齢階級別	109
表4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	110
表4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	110
表4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	110
表4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	110
表4-7 2012年新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別	111
表4-8 2012年新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別	112
表4-9 2012年新登録患者数 - 発見方法別	113
表4-10 2012年新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別	113
表4-11 2012年新登録患者数 - 化療内容、保健所別	114
表4-12 2012年年末現在登録者数 - 保健所別	116
表4-13 2012年年末現在登録者数 - 性、年齢階級別	116

参考資料

1 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱	117
2 愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱	128
3 愛媛県感染症発生動向調査病原体検査要領	130
4 感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律 第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(届出基準等通知)	138

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）及び疑似症の患者発生に関する情報（疑似症情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ確かな感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成13年1月施行）に基づき、実施している。

対象疾患は一類から五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症、疑似症の105疾患である。このうち全医療機関を対象とする全数把握感染症は、一類から四類感染症59疾患と五類感染症16疾患及び新型インフルエンザ等感染症2疾患の合計77疾患で、指定届出機関（定点）が報告する定点把握感染症は、週単位あるいは月単位で報告する五類感染症26疾患及び患者発生時に直ちに報告する疑似症2疾患の合計28疾患である。

1 全数把握の対象(77 疾患)

(1) 一類感染症(7 疾患)

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱

(2) 二類感染症(5 疾患)

急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1）

(3) 三類感染症(5 疾患)

コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス

(4) 四類感染症(42 疾患)

E型肝炎、ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱

(5) 五類感染症（16 疾患）

アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)、急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、髄膜炎菌性髄膜炎、先天性風しん症候群、梅毒、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん

(6) 新型インフルエンザ等感染症（2 疾患）

新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ

2 定点把握の対象(28 疾患)

(1) 五類感染症（26 疾患）

インフルエンザ定点の対象(1 疾患)

インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等を除く)

小児科定点の対象(11 疾患)

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、百日咳、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

眼科定点の対象(2 疾患)

急性出血性結膜炎, 流行性角結膜炎

STD 定点の対象(4 疾患)

性器クラミジア感染症, 性器ヘルペスウイルス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症

基幹定点の対象(8 疾患)

クラミジア肺炎(オウム病を除く), 細菌性髄膜炎, 無菌性髄膜炎, マイコプラズマ肺炎, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, 薬剤耐性アシネトバクター感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症

(2) 疑似症 (2 疾患)

摂氏 38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。), 発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

定点には患者定点と疑似症定点、病原体定点がある。患者定点はインフルエンザ定点(内科と小児科)、小児科定点、眼科定点、性感染症(STD)定点(皮膚科、泌尿器科、婦人科)、基幹定点(内科と小児科を持つ 300 床以上の病院)の 5 種類であり、疑似症定点は第一号疑似症定点(内科と小児科)と第二号疑似症定点(内科、小児科、皮膚科)の 2 種類である。それぞれ、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、患者定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

定点種別 保健所	患者定点					疑似症定点		病原体 定 点
	インフル エンザ	小児科	眼科	性感染症 (STD)	基幹	第一号	第二号	
四 国 中 央	5	3	—	1	1	6	6	2
西 条	10	6	1	2	1	11	12	3
今 治	8	5	1	1	1	9	10	3
松 山 市	17	11	3	4	—	—	—	4
松 山	7	4	1	1	1	8	8	3
八 幡 浜	7	4	1	1	1	8	9	3
宇 和 島	7	4	1	1	1	7	8	2
合 計	61	37	8	11	6	49	53	20

※ 小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター(衛生環境研究所)へ集約され、中央感染症情報センター(国立感染症研究所)へ報告するとともに関係機関へ週報単位で還元している。疑似症情報については中央感染症情報センターに集約された情報を随時解析し関係機関へ還元している。また月 2 回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。

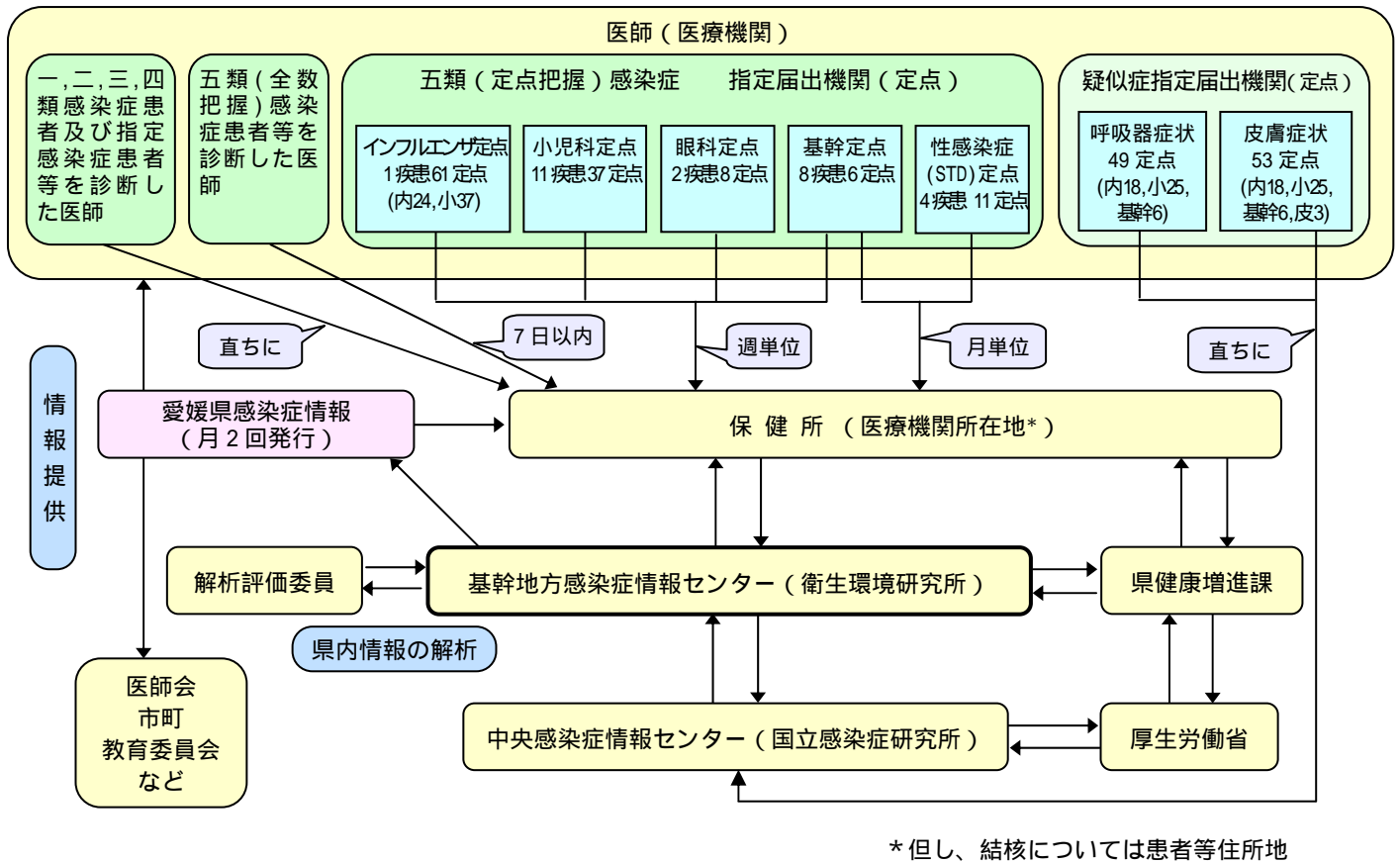


図 平成 24 年（2012 年）愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

指定届出機関一覧(平成24年)

(平成24年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
松山市	インフルエンザ	今村循環器科内科	松山市古川西2丁目3-23		
		矢野内科	松山市東長戸1丁目10-18		
		沖永内科医院	松山市北斎院町85-1	○	
		しげまつ内科クリニック	居相1丁目10-20		
		久野内科	松山市此花町8-24		
		永山内科	松山市北梅本町666-2		
	小児科	石丸小児科医院	松山市三番町6-5-1	○	
		いとう小児科	松山市土居町805-1		
		加賀田小児科	松山市古川北1-21-28		
		平井こどもクリニック	松山市和気町1-714-3		
		河野小児科医院	松山市久米窪田町781-3		
		児玉小児科医院	松山市桑原4-13-24	○	
		徳丸小児科医院	松山市古川北3-4-15		
		山田小児科医院	松山市余戸中2-15-30		
		まつうら小児科	松山市愛光町1-8		
		くす小児科	松山市西長戸町274-2		
		檜垣小児科内科医院	松山市北条辻415-3		
	眼科	たかのかみどり眼科クリニック	鷹子町236-1		
		吉田眼科	松山市道後町2-1-12	○	
		一色眼科	松山市小坂5-7-7		
	STD	松山赤十字病院(泌尿器科)	松山市文京町1		
		ほこいし泌尿器科(泌尿器科)	松山市柳井町1-14-8		
		NTT西日本松山病院(産婦人科)	松山市喜与町1-7-1		
		米本産婦人科医院	松山市松末2丁目17-23		
四国中央	インフルエンザ	矢部内科	四国中央市三島宮川4-6-71		
		川関高橋医院	四国中央市金生町下分257		
	小児科	川上こどもクリニック	四国中央市金生町山田井895-2		
		ふじえだファミリークリニック	四国中央市中曾根町5074		
		鈴木医院	四国中央市土居町小林1200番地	○	
	STD	大西泌尿器科クリニック	四国中央市中曾根366番地1		
西条	基幹	四国中央病院	四国中央市川之江町2233	○	
	インフルエンザ	発知医院	新居浜市東雲町2-6-20		
		中萩診療所	新居浜市萩生1061		
		医療法人土岐医院	西条市神拝甲538-6	○	
		福田医院	西条市丹原町願連寺278		
	小児科	しおだこどもクリニック	新居浜市中村松木2-8-18		
		かとうクリニック	新居浜市船木甲4322-2		
		県立新居浜病院	新居浜市本郷3-1-1		
		高橋こどもクリニック	西条市朔日市313-5	○	
		星加小児科内科ファミリークリニック	西条市大町612-1		
		井上医院	西条市壬生川47		
		鈴木眼科	新居浜市庄内町1-8-30		
	STD	なめだ皮膚科医院	新居浜市一宮町2-3-48		
		西条市立周桑病院	西条市壬生川131		
	基幹	住友別子病院	新居浜市王子町3-1	○	

(平成24年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
今治	インフルエンザ	瀬戸内海病院	今治市北宝来町2-4-9		
		消化器科久保病院	今治市内堀1-1-19		
		重見内科医院	今治市国分3-13-45		
	小児科	みぶ小児科	今治市北宝来町3-2-21	○	
		まつい小児科	今治市八町東2-4-41		
		あおい小児科	今治市東村5丁目9-37		
		社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院	今治市喜多村7丁目1-6		
		喜多嶋診療所	今治市伯方町木浦甲3449		
	眼科	高木眼科病院	今治市北宝来町2-3-1	○	
	STD	今井皮膚泌尿器科医院	今治市共栄町2-1-24		
	基幹	県立今治病院	今治市石井町4-5-5	○	
松山	インフルエンザ	きむら内科クリニック	伊予市灘町151		
		久万高原町立病院	上浮穴郡久万高原町久万65		
		辻井循環器科内科	東温市田窪2030	○	
	小児科	みかわクリニック	上浮穴郡久万高原町上黒岩2920		
		宇山小児科	伊予市米湊815-6		
		むかいだ小児科	伊予郡松前町大字恵久美792-1		
		いのうえ小児科	東温市北野田485-1	○	
	眼科	いずみだ眼科	東温市田窪2228-1		
	STD	重信クリニック	東温市志津川246-6		
	基幹	愛媛大学医学部附属病院	東温市志津川	○	
八幡浜	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市西大洲字ヤスバ甲570	○	
		三瓶病院	西予市三瓶町朝立2番耕地1番地7		
		西予市立野村病院	西予市野村町野村9-53		
	小児科	ごとう小児科	大洲市東大洲74番地2		
		ごうお小児科医院	大洲市西大洲甲1293-8		24年9月まで
		おおむら小児科	喜多郡内子町城廻846-30		24年10月から
		守口小児科医院	八幡浜市産業通280番地1	○	
		山下小児科	西予市宇和町伊賀上1656-57		
	眼科	東大洲城戸眼科	大洲市東大洲149-2		
	STD	しまだ医院	八幡浜市江戸岡1丁目8番26号		
	基幹	市立八幡浜総合病院	八幡浜市大字大平1-638	○	
宇和島	インフルエンザ	田中循環器科内科	宇和島市堀端町29		
		宇和島市立吉田病院	宇和島市吉田町北小路甲217		
		粉川ファミリークリニック	南宇和郡愛南町城辺甲86		
	小児科	市立宇和島病院	宇和島市御殿町1番1号		
		こばやし小児科	宇和島市長堀3-5-12		
		桑折小児科	宇和島市中央町1丁目10-5		
		県立南宇和病院	南宇和郡愛南町城辺甲2433-1	○	
	眼科	阿部眼科	宇和島市堀端町1-4		
	STD	秋山医院	宇和島市堀端町1-16		
	基幹	市立宇和島病院	宇和島市御殿町1番1号	○	

2012 年(平成 24 年)感染症発生動向調査結果
一患者情報一

2012年(平成24年)感染症発生動向調査事業 報告週対応表

1月							
週	月	火	水	木	金	土	日
52							1
1	2	3	4	5	6	7	8
2	9	10	11	12	13	14	15
3	16	17	18	19	20	21	22
4	23	24	25	26	27	28	29
5	30	31					

7月							
週	月	火	水	木	金	土	日
26							1
27	2	3	4	5	6	7	8
28	9	10	11	12	13	14	15
29	16	17	18	19	20	21	22
30	23	24	25	26	27	28	29
31	30	31					

2月							
週	月	火	水	木	金	土	日
5			1	2	3	4	5
6	6	7	8	9	10	11	12
7	13	14	15	16	17	18	19
8	20	21	22	23	24	25	26
9	27	28	29				

8月							
週	月	火	水	木	金	土	日
31			1	2	3	4	5
32	6	7	8	9	10	11	12
33	13	14	15	16	17	18	19
34	20	21	22	23	24	25	26
35	27	28	29	30	31		

3月							
週	月	火	水	木	金	土	日
9				1	2	3	4
10	5	6	7	8	9	10	11
11	12	13	14	15	16	17	18
12	19	20	21	22	23	24	25
13	26	27	28	29	30	31	

9月							
週	月	火	水	木	金	土	日
35						1	2
36	3	4	5	6	7	8	9
37	10	11	12	13	14	15	16
38	17	18	19	20	21	22	23
39	24	25	26	27	28	29	30

4月							
週	月	火	水	木	金	土	日
13							1
14	2	3	4	5	6	7	8
15	9	10	11	12	13	14	15
16	16	17	18	19	20	21	22
17	23	24	25	26	27	28	29
18	30						

10月							
週	月	火	水	木	金	土	日
40	1	2	3	4	5	6	7
41	8	9	10	11	12	13	14
42	15	16	17	18	19	20	21
43	22	23	24	25	26	27	28
44	29	30	31				

5月							
週	月	火	水	木	金	土	日
18		1	2	3	4	5	6
19	7	8	9	10	11	12	13
20	14	15	16	17	18	19	20
21	21	22	23	24	25	26	27
22	28	29	30	31			

11月							
週	月	火	水	木	金	土	日
44				1	2	3	4
45	5	6	7	8	9	10	11
46	12	13	14	15	16	17	18
47	19	20	21	22	23	24	25
48	26	27	28	29	30		

6月							
週	月	火	水	木	金	土	日
22					1	2	3
23	4	5	6	7	8	9	10
24	11	12	13	14	15	16	17
25	18	19	20	21	22	23	24
26	25	26	27	28	29	30	

12月							
週	月	火	水	木	金	土	日
48						1	2
49	3	4	5	6	7	8	9
50	10	11	12	13	14	15	16
51	17	18	19	20	21	22	23
52	24	25	26	27	28	29	30
53	31						

「愛媛県感染症情報」発行日

2012 年（平成 24 年）感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -

1 全数把握対象 一～五類感染症及び新型インフルエンザ等感染症

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として届出票に記載されていたものを示す。

(1) 一類感染症

一類感染症 7 疾患（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）の届出はなかった。

(2) 二類感染症

結核

結核は 220 人の届出があり、前年（290 人）から減少した。病型は、患者 197 人、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）23 人であった。性別は、男性 121 人、女性 99 人で、年齢は、10 歳未満 3 人、10 歳代 5 人、20 歳代 13 人、30 歳代 13 人、40 歳代 8 人、50 歳代 16 人、60 歳代 31 人、70 歳代 44 人、80 歳代以上 87 人であった。感染経路は、飛沫・飛沫核感染 112 人、その他（不明を含む）98 人であった。感染地域は、国内 216 人（うち、県内 192 人、県外 1 人、都道府県不明 23 人）、国外 4 人（うち、フィリピン 2 人、中華人民共和国 1 人、ベトナム 1 人）であった。

なお、結核の動向の詳細は、結核登録者情報システムでの集計に基づき、別章（ 2012 年（平成 24 年）結核登録者情報）に掲載した。

その他 4 疾患（急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1））の届出はなかった。

(3) 三類感染症

細菌性赤痢

細菌性赤痢は 3 人の届出があり、検出された菌型は、フレキシネル菌とソンネ菌であった。20 歳代女性、40 歳代女性、50 歳代男性で、感染地域はすべて海外（フィリピン、ミャンマー、トルコ）であった。

診断月日	診断週	年齢別	性別	症状	菌型	感染地域
4月 3日	14	20歳代	女	有	フレキシネル	フィリピン
8月 9日	32	50歳代	男	有		ミャンマー
9月 12日	37	40歳代	女	有	ソンネ	トルコ

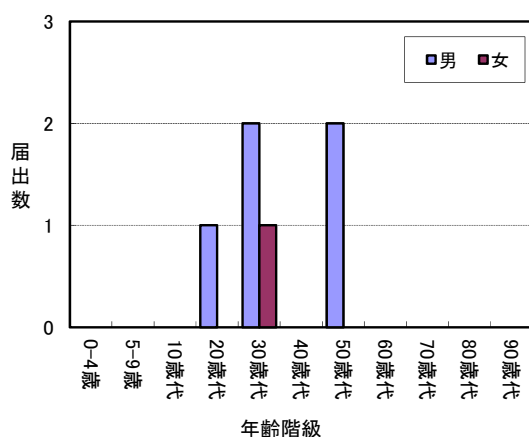
腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は 6 人の届出があり、病型は患者 4 人、無症状病原体保有者 2 人であった。性別は男性 5 人、女性 1 人で、年齢は、20 歳代 1 人、30 歳代 3 人、50 歳代 2 人であった。血清型および Vero 毒素は、O157 VT1・VT2 4 人、O26 VT1 1 人、O113 VT2 1 人であった。感染地域は全て県内で、感染経路は経口感染 1 人、経口あるいは動物等からの感染 1 人、その他（不明を含む）4 人であった。溶血性尿毒症症候群（HUS）発症等、重症例の報告はなかった。

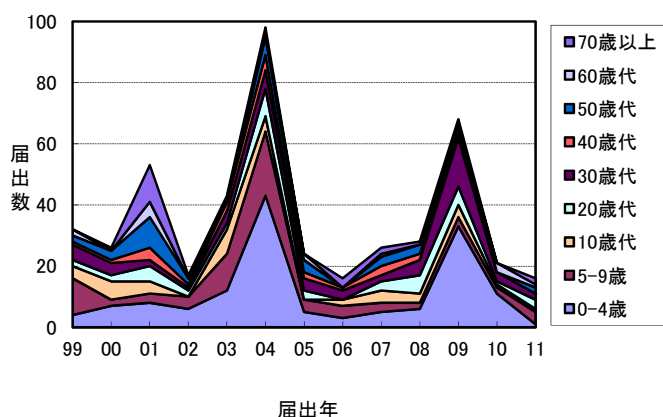
なお、事例 5 の血清型は、届出時点では O 型別不能であったが、最終的に O113 であることが判明した。

事例番号	診断月日	診断週	発生保健所 (患者住所地)	年齢	性別	症状	血清型	ベロ毒素
1	6月 28日	26	今治	30歳代	女	有	O157	VT1・VT2
2	7月 2日	27	今治	30歳代	男	有	O26	VT1
3	7月 4日	27	今治	50歳代	男	無	O157	VT1・VT2
4	8月 8日	32	西条	30歳代	男	無	O157	VT1・VT2
5	9月 24日	39	西条	20歳代	男	有	O113	VT2
6	12月 14日	50	中予	50歳代	男	有	O157	VT1・VT2

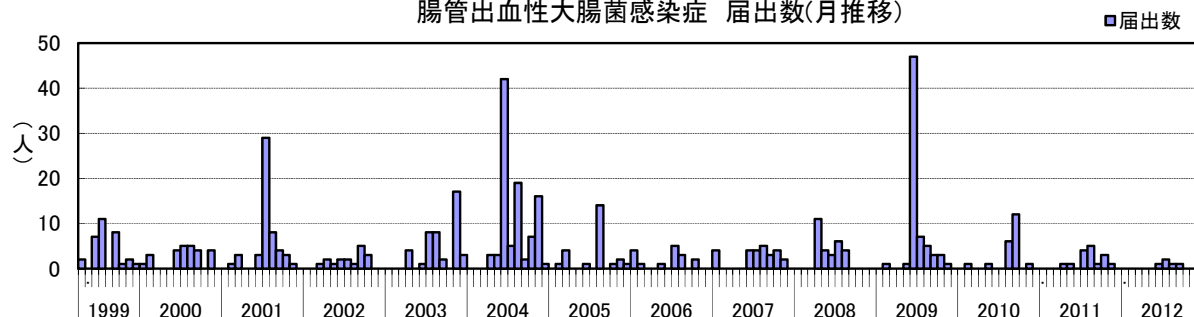
年齢階級・性別患者数(2011 年)



年齢階級別患者数の年推移



腸管出血性大腸菌感染症 届出数(月推移)



その他 3 疾患（コレラ、腸チフス、パラチフス）の届出はなかった。

(4) 四類感染症

E 型肝炎

E 型肝炎は 60 歳代男性 1 人の届出があった。感染地域は県内（西条）で、感染経路はイノシシ肉による経口感染が推定された。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
6月 25日	26	中予	男	60歳代	肝機能異常 四肢のしびれ	西条	経口感染 (イノシシ肉)

A 型肝炎

A 型肝炎は 50 歳代男性 1 人の届出があった。感染地域は国外（インドネシア）で、感染経路は経口感染であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
8月 17日	33	松山市	男	50歳代	全身倦怠感、発熱、 黄疸、肝機能異常	国外 (インドネシア)	経口感染

つつが虫病

つつが虫病は 2 人の届出があった。性別は男性 1 人、女性 1 人で、年齢は 60 歳代 1 人、70 歳代 1 人であった。感染地域はいずれも県内（松山市）であり、1 人はツツガムシによる刺し口が確認された。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	初診日	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
1月 26日	4週	松山市	男	70歳代	1月 23日	発熱、刺し口、発疹	松山市	動物・蚊・昆虫等 からの感染
3月 12日	11週	松山市	女	60歳代	2月 29日	発熱、肝機能異常	松山市	動物・蚊・昆虫等 からの感染

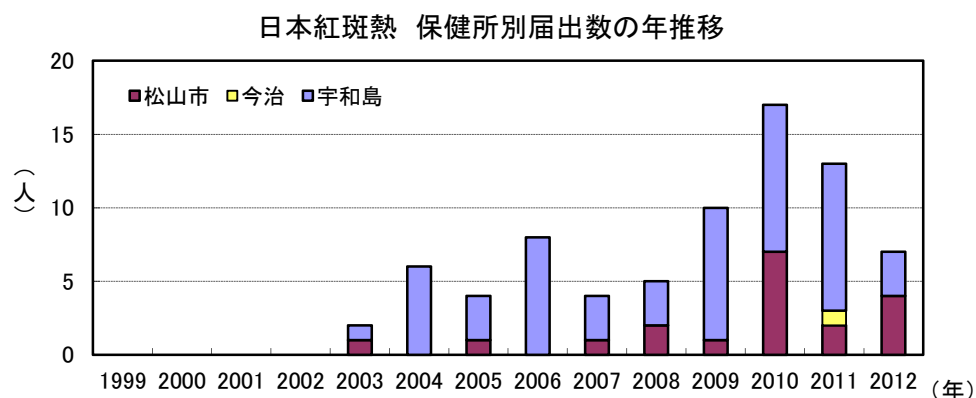
日本紅斑熱

日本紅斑熱は 7 人の届出があった。性別は男性 2 人、女性 5 人で、年齢は 50 歳代 1 人、60 歳代 4 人、70 歳代 1 人、80 歳代 1 人であった。届出保健所は松山市保健所 4 人、宇和島保健所 3 人であった。感染地域は県内 6 人（松山市 3 人、宇和島 3 人）、県外 1 人であり、7 人中 5 人にマダニによる刺し口が確認された。

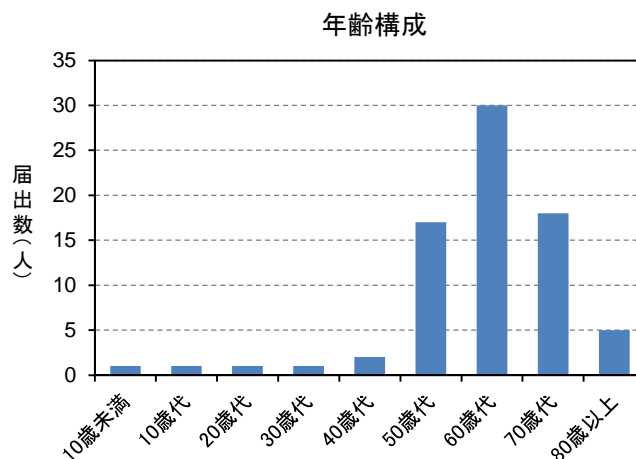
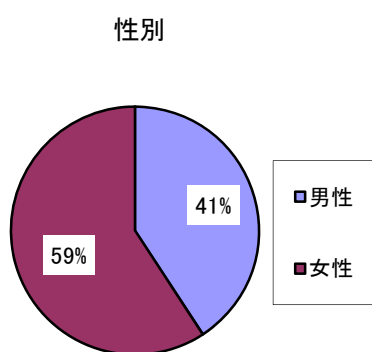
感染症法施行（1999 年 4 月）以降に届出された患者 76 人のうち、性別は男性 31 人（40.8%）、女性 45 人（59.2%）であり、年齢は 50 歳以上の壮高年者が 70 人（92.1%）を占めている。また、

患者の届出は宇和島保健所管内からの届出が 56 人 (73.7%) と多く、次いで松山市保健所が 19 人 (25.0%)、今治保健所が 1 人 (1.3%) であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	初診日	症状	感染地域(保健所)	感染経路
5月 11日	19週	松山市	女	60歳代	4月 25日	発熱、発疹、肝機能異常	県外	マダニ
5月 29日	22週	松山市	女	60歳代	4月 29日	発熱、刺し口、発疹	松山市	動物・蚊・昆虫等からの感染
5月 30日	22週	宇和島	女	60歳代	4月 27日	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常	宇和島	マダニ
7月 13日	28週	松山市	女	80歳代	7月 3日	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常	松山市	動物・蚊・昆虫等からの感染
10月 11日	41週	松山市	女	60歳代	9月 25日	発熱、発疹、DIC、肝機能異常	松山市	動物・蚊・昆虫等からの感染
11月 9日	45週	宇和島	男	50歳代	9月 5日	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	宇和島	マダニ
11月 9日	45週	宇和島	男	70歳代	9月 14日	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常	宇和島	マダニ



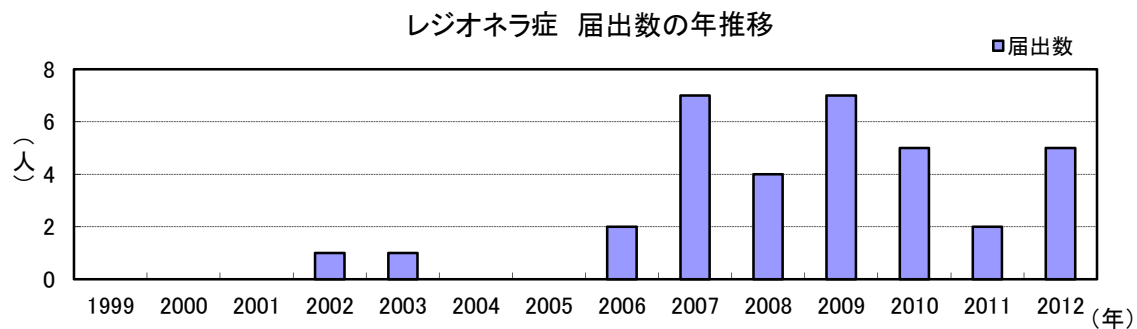
感染症法施行(1999年4月)以降に届出された日本紅斑熱患者(76人)の内訳



レジオネラ症

レジオネラ症は 5 人の届出があり、病型は肺炎型が 4 人、無症状が 1 人であった。性別は男性 1 人、女性 4 人で、年齢は 40 歳代 1 人、60 歳代 1 人、80 歳代 2 人、90 歳代 1 人であった。感染地域は県内 4 人（松山市 1 人、八幡浜 1 人、宇和島 1 人）、県外 1 人で、感染経路は水系感染が 1 名あったが、いずれも感染源は不明であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
1月 11日	2週	松山市	女	90歳代	肺炎型	発熱、咳嗽	松山市	水系感染
3月 16日	11週	松山市	女	80歳代	無症状	なし	県内	不明
6月 12日	24週	松山市	男	40歳代	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎、 多臓器不全	県外	不明
7月 2日	27週	宇和島	女	60歳代	肺炎型	咳嗽、意識障害、肺炎	宇和島	不明
8月 11日	32週	八幡浜	女	80歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎	八幡浜	不明



レプトスピラ症

レプトスピラ症は 2 人の届出があった。性別はいずれも男性で、年齢は 40 歳代 1 人、60 歳代 1 人であった。感染地域はいずれも県内（宇和島）であり、感染経路は動物からの感染が推定された。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	初診日	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
10月 23日	43週	宇和島	男	60歳代	4月 7日	発熱、筋肉痛、結膜充血、 黄疸、出血症状、蛋白尿、 腎不全	宇和島	動物からの感染
12月 14日	50週	宇和島	男	40歳代	9月 14日	発熱、結膜充血、蛋白尿、 その他(肝障害)	宇和島	動物からの感染

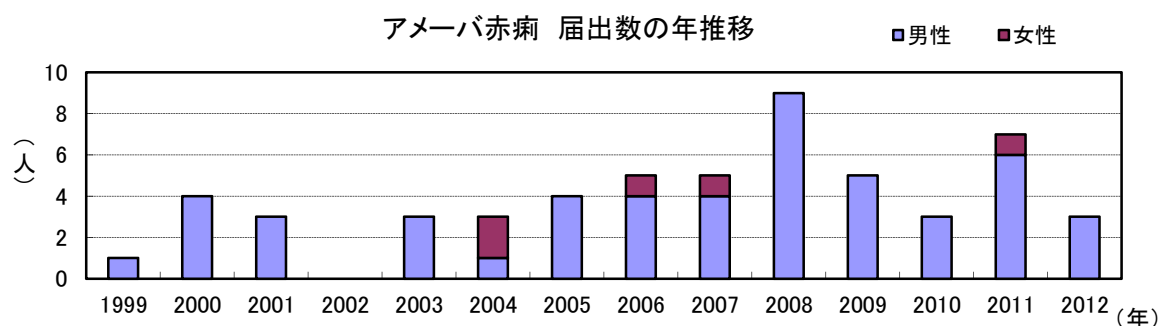
その他 36 疾患（ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、Q 熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(H5N1 を除く)、ニパウイルス感染症、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、ロッキー山紅斑熱)の届出はなかった。

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は 3 人の届出があり、病型は全て腸管アメーバ症であった。性別はすべて男性で、年齢は 30 歳代 1 人、40 歳代 1 人、50 歳代 1 人であった。感染地域は全て国内（うち県内 1 人）で、感染経路は性的接触が 1 人、不明が 2 人であった。

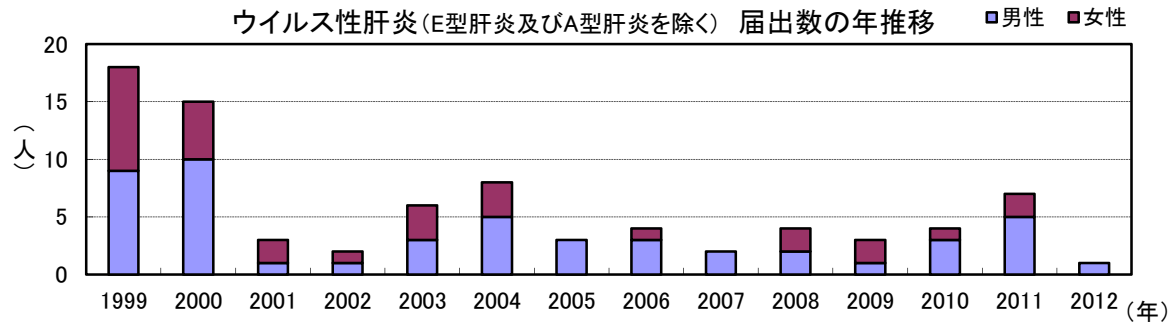
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
1月 5日	1週	松山市	男	30歳代	腸管アメーバ症	下痢、腹痛	国内	性的接触
3月 7日	10週	松山市	男	40歳代	腸管アメーバ症	下痢	国内	不明
12月 18日	51週	西条	男	50歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便、腹痛、 しぶり腹、発熱	県内	不明



ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）

ウイルス性肝炎は 20 歳代男性 1 人の届出があり、病型は B 型であった。感染地域は県内（西条）で、感染経路は不明であった。

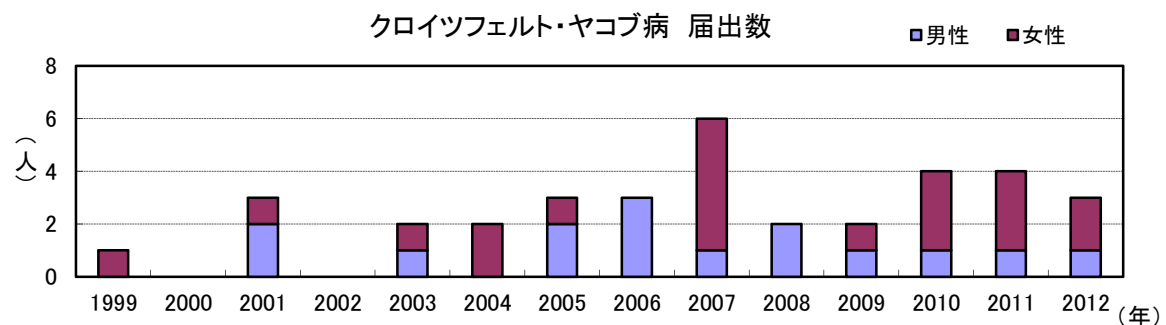
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
12月 29日	52週	西条	男	20歳代	B型	発熱、肝機能異常	西条	不明



クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は 3 人の届出があり、病型は全て孤発性プリオン病古典型で、診断の確実度は、ほぼ確実例が 2 人、疑い例が 1 人であった。性別は男性 1 人、女性 2 人で、年齢は 60 歳代 2 人、70 歳代 1 人であった。

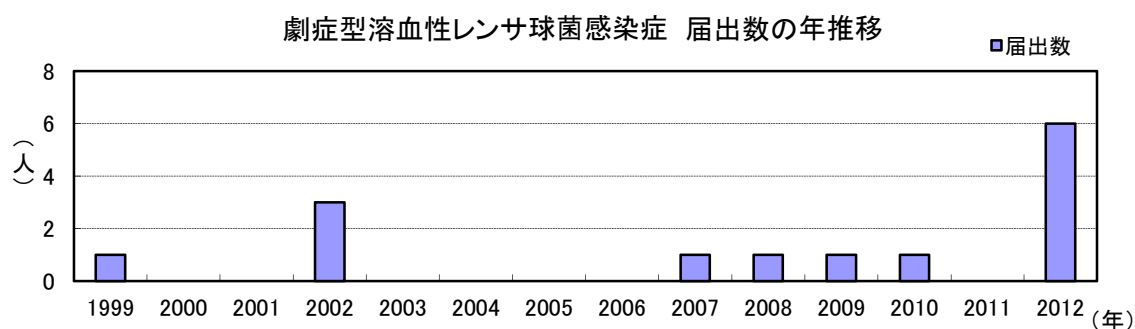
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型(診断の確実度)	症状
6月 15日	24	中予	女	60歳代	孤発性 (疑い)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、小脳症状
8月 21日	34	中予	男	70歳代	孤発性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、小脳症状、視覚異常、記憶障害、精神・知能障害、痙性対麻痺、筋強剛
12月 4日	49	中予	女	60歳代	孤発性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、小脳症状、視覚異常、精神・知能障害、臨床的に頑固な不眠、筋強剛



劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は 6 人の届出があった。性別は男性 3 人、女性 3 人で、年齢は 40 歳代 1 人、50 歳代 1 人、60 歳代 1 人、70 歳代 2 人、80 歳代 1 人であった。感染地域はすべて県内（松山市 4 人、四国中央 1 人、西条 1 人）で、感染経路は創傷感染が 3 人、その他（口腔内または創傷感染）が 1 人、不明が 2 人であった。検出された病原体の血清群は A 群が 5 人、G 群が 1 人であった。2012 年は 1999 年以降最も多い 6 人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病原体	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
1月 5日	1	中予	男	70歳代	A群	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎	松山市	創傷感染
1月 10日	2	四国中央	女	40歳代	A群	ショック、肝不全、軟部組織炎	四国中央	口腔内又は 創傷感染
4月 20日	16	松山市	男	80歳代	A群	ショック、腎不全、軟部組織炎、 中枢神経症状	松山市	創傷感染
6月 5日	23	松山市	女	50歳代	G群	ショック、DIC、軟部組織炎	松山市	創傷感染
6月 8日	23	西条	女	60歳代	A群	ショック、急性呼吸窮迫症候群、 DIC、関節炎	西条	不明
8月 6日	32	中予	男	70歳代	A群	ショック、腎不全、DIC、 急性呼吸窮迫症候群、軟部組織炎	松山市	不明



後天性免疫不全症候群

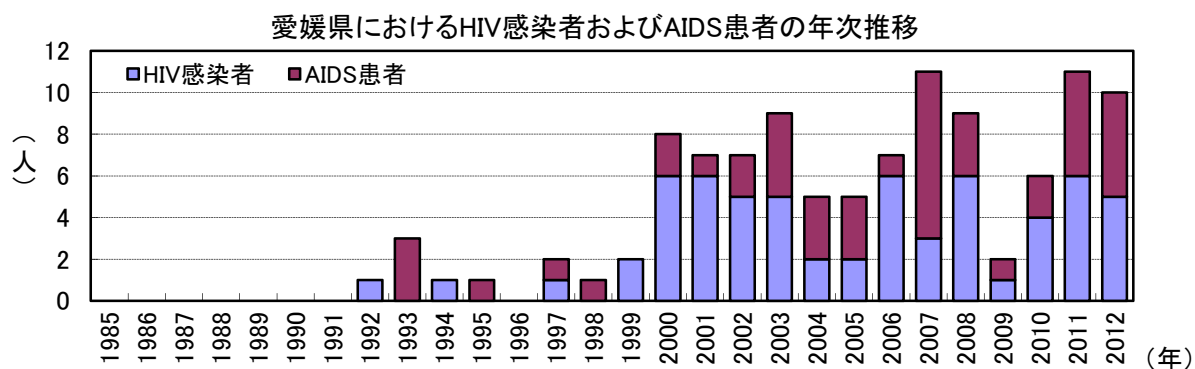
後天性免疫不全症候群は 10 人の届出があり、病型は無症候性キャリア 5 人、AIDS 5 人であった。性別は男性 9 人、女性 1 人で、年齢は 20 歳代 2 人（無症候性キャリア）、30 歳代 4 人（AIDS 2 人、無症候性キャリア 2 人）、40 歳代 1 人（AIDS）、50 歳代 2 人（AIDS 1 人、無症候性キャリア 1 人）、60 歳代 1 人（AIDS）であった。感染地域は国内 9 人、国外 1 人で、感染経路はすべて性的接触（同性間 5 人、異性間 4 人、同性間・異性間性的接触 1 人）であった。

県内の HIV 感染者（無症候性キャリア）及び AIDS 患者数の年次推移をみると、1992 年に初めて届出されてから 1999 年までは毎年 1～2 人程度で推移していたが、2000 年以降は年間 5～11 人と多い状態が続いている。

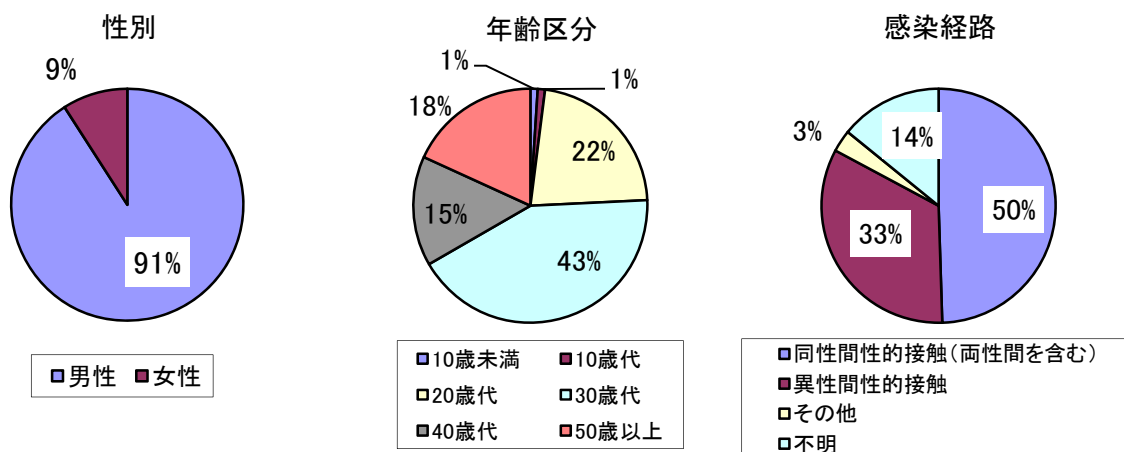
1999 年 4 月以降、感染症法に基づいて届出された 99 人のうち、性別は男性が 90 人と全体の

90.9%を占めている。男性 90 人の年齢は、20 歳代が 21 人（23.3%）、30 歳代が 39 人（43.3%）、40 歳代と 50 歳代がそれぞれ 12 人（13.3%）であり、20～50 歳代が 84 人（93.3%）と多い。感染経路は性的接触が 82 人（同性間（両性間を含む）49 人、異性間 33 人）と 82.8%を占め、感染地域は国内感染例が 83 人（83.8%）を占める。これらのことから、県内における HIV 感染者及び AIDS 患者は、20 歳代から 50 歳代の男性を中心に、国内での性的接触によるものが多いと言える。特に、50 歳以上では、AIDS を発症してはじめて感染が確認される割合が 8 割以上に上ることから、発症前の検査で早期に発見することが重要である。

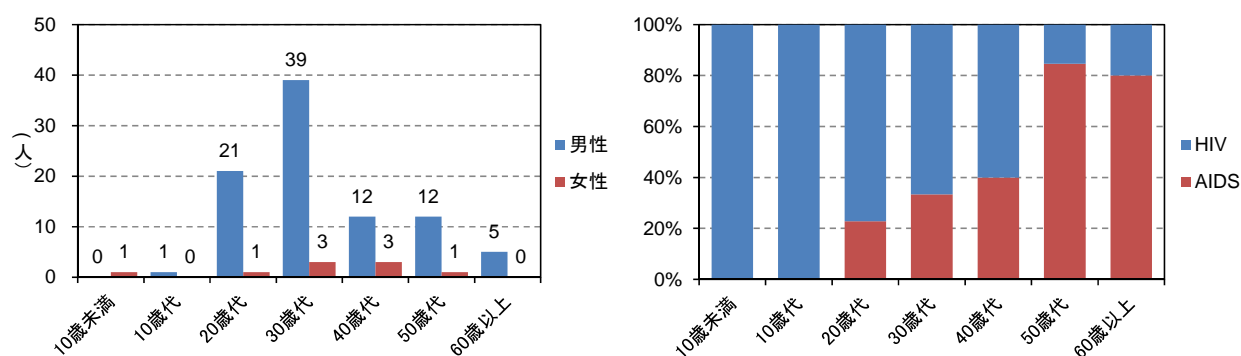
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路
1月 13日	2週	中予	男	50歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触
1月 23日	4週	松山市	男	20歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触
2月 13日	7週	中予	男	60歳代	AIDS	国内	異性間性的接触
6月 6日	23週	松山市	男	50歳代	AIDS	国内	異性間性的接触
6月 20日	25週	松山市	男	30歳代	AIDS	国外	異性間性的接触
7月 2日	27週	松山市	女	40歳代	AIDS	国内	異性間性的接触
8月 3日	31週	中予	男	30歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触 異性間性的接触
10月 4日	40種	中予	男	30歳代	AIDS	国内	同性間性的接触
11月 1日	44週	中予	男	30歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触
12月 17日	51週	松山市	男	20歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触



1999年4月以降 感染症法に基づいて届出されたHIV感染者及びAIDS患者(99人)の内訳



1999年4月以降 感染症法に基づいて届出された HIV 感染者及び AIDS 患者の年齢分布 (n=99)



ジアルジア症

ジアルジア症は2人の届出があった。性別はいずれも男性であり、年齢は30歳代と50歳代であった。感染地域はいずれも国外で、感染経路は水系感染と経口感染であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
7月 2日	27週	中予	男	30歳代	腹部不快感	国外 (エチオピア)	水系感染
8月 9日	32週	中予	男	50歳代	下痢	国外 (ミャンマー)	経口感染

梅毒

梅毒は3人の届出があり、病型は無症候1人、早期顕症梅毒2人(Ⅰ期1人、Ⅱ期1人)であった。性別はすべて男性で、年齢は、20歳代、40歳代、70歳代であった。感染地域はすべて国内(県内1人)で、感染経路は性的接触が2人、不明が1人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	感染地域 (保健所)	感染経路
1月 30日	5週	松山市	男	70歳代	無症候	国内	不明
2月 1日	5週	西条	男	20歳代	早期顕症梅毒Ⅱ期	西条	性的接触
7月 30日	31週	松山市	男	40歳代	早期顕症梅毒Ⅰ期	国内	性的接触

破傷風

破傷風は3人の届出があった。性別は男性1人、女性2人で、年齢は20歳代、30歳代、90歳代であった。感染地域はすべて県内(西条2人、宇和島1人)で、感染経路は創傷感染が1人、不明が2人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
6月 19日	25	西条	男	30歳代	筋肉のこわばり、開口障害、 嚥下障害、発語障害、高熱	西条	不明
7月 13日	28	中予	女	20歳代	筋肉のこわばり	西条	創傷感染
8月 29日	35	宇和島	女	90歳代	筋肉のこわばり、開口障害、 易興奮性、反弓緊張、高血 圧、頻脈、多汗	宇和島	不明

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

バンコマイシン耐性腸球菌感染症は3人の届出があった。性別はいずれも男性であり、年齢は70歳代1人、80歳代2人であった。遺伝子型はVanC1人、不明2人であり、検体は血液2人、便1人であった。感染地域はすべて県内(西条1人、宇和島1人)で、感染経路は接触感染1人、不明2人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	遺伝子型	菌検出 検体	感染地域 (保健所)	感染経路
3月 30日	13週	西条	男	80歳代	発熱、 菌血症	VanC	血液	西条	不明
5月 31日	22週	西条	男	80歳代	発熱	不明	便	県内	不明
6月 8日	23週	宇和島	男	70歳代	発熱、 尿路感染症	不明	血液	宇和島	接触感染

風しん

風しんは 2 人の届出があり、病型は検査診断例と臨床診断例であった。性別は男性 1 人、女性 1 人で、年齢は 10 歳代 1 人、50 歳代 1 人であった。感染地域は国内と県内（松山市）で、感染経路は飛沫・飛沫核感染と接触感染であった。本疾患が全数把握対象となった 2008 年以降は、2008 年 1 人、2011 年 1 人と、少数の発生で推移している。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域 (保健所)	ワクチン 接種歴
7月 9日	28週	西条	男	10歳代	臨床診断例	発疹、発熱、 リンパ節腫脹	国内	有 (1回)
7月 11日	28週	宇和島	女	50歳代	検査診断例	発疹、発熱、 リンパ節腫脹	松山市	無

麻疹

麻疹は 2 人の届出があり、病型は麻疹（臨床診断例）1 人、修飾麻疹（検査診断例）1 人であった。性別は男性 1 人、女性 1 人で、年齢は 10 歳代 1 人、30 歳代 1 人であった。10 歳代の麻疹（臨床診断例）は、発疹出現 4 日後に採取した検体（咽頭ぬぐい液、尿）の PCR 検査は陰性であった。30 歳代の修飾麻疹（検査診断例）は、発疹出現翌日の IgM 抗体検査は陽性（抗体価 4.88）、発疹出現 9 日後に採取した検体（咽頭ぬぐい液、尿）の PCR 検査は陰性であった。感染地域は県内が 1 人、県内または県外が 1 人で、感染経路は飛沫・飛沫核感染が 1 人、不明が 1 人であった。いずれも散発的な発生であり、2 次感染は確認されなかった。予防接種歴はいずれも幼児期に 1 回あった。県内では、本疾患が全数把握対象となった 2008 年に 43 人の届出があったが、2009 年 6 人、2010 年 3 人、2011 年 4 人、2012 年 2 人と散発的な発生で推移している。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	ワクチン 接種歴
6月 23日	25週	中予	男	10歳代	麻疹 (臨床診断例)	発熱、結膜充血、発 疹、腸炎、咽頭炎、 全身倦怠感大	国内	有(1回)
9月 17日	38週	松山市	女	30歳代	修飾麻疹 (検査診断例)	発疹	県内あるいは 県外	有(1回)

その他 5 疾患（急性脳炎、クリプトスポリジウム症、髄膜炎菌性髄膜炎、先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症）の届出はなかった。

(6) 新型インフルエンザ等感染症

新型インフルエンザおよび再興型インフルエンザの届出はなかった。

表 2-1-1 全数把握対象疾患届出状況(年推移)

感染症 類 型	疾病名	年	愛媛県						全国					
			2012	2011	2010	2009	2008	2007	2012	2011	2010	2009	2008	2007
一類	エボラ出血熱													
	クリミア・コンゴ出血熱													
	痘そう													
	南米出血熱													
	ベスト													
二類	マールブルグ病													
	ラッサ熱													
	急性灰白髄炎													
	結核 ^{*1}		220	290	298	280	243	267	28,951	31,483	26,866	26,996	28,459	21,946
	ジフテリア													
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS・CoVに限り)													
	鳥インフルエンザ(H5N1)													
	コレラ								3	12	11	16	45	13
	細菌性赤痢		3			2	2	3	214	300	235	181	320	452
	腸管出血性大腸菌感染症		6	16	21	68	28	26	3,765	3,940	4,134	3,889	4,321	4,617
四類	腸チフス								36	21	32	29	57	47
	パラチフス								24	23	21	27	27	22
	E型肝炎		1	1	1				119	61	66	56	44	56
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
	A型肝炎		1	2	4	1		1	158	176	347	115	169	157
五類	エキノコックス症								17	20	17	27	23	25
	黄熱													
	オウム病							1	8	12	11	21	9	29
	オムスク出血熱 ^{*1}													
	回帰熱								1		1			
六類	キャサスル森林病 ^{*1}													
	Q熱								1	1	2	2	3	7
	狂犬病													
	コクシジオイデス症								2	2	1	2	2	3
	サル痘													
七類	腎症候性出血熱													
	西部ウマ脳炎 ^{*1}													
	ダニ媒介脳炎 ^{*1}													
	炭疽													
	チクングニア熱 ^{*4}				—	—	—	—	10	10	—	—	—	—
八類	つつが虫病		2		3	1			436	462	407	465	442	382
	デング熱								221	113	244	93	104	89
	東部ウマ脳炎 ^{*1}													
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)													
	ニパウイルス感染症													
九類	日本紅斑熱		7	13	17	10	5	4	170	190	132	132	135	98
	日本脳炎								2	9	4	3	3	10
	ハンタウイルス肺症候群													
	Bウイルス病													
	鼻疽 ^{*1}													
十類	ブルセラ症									2	2	2	4	1
	ベネズエラウマ脳炎 ^{*1}													
	ヘンドラウイルス感染症 ^{*1}													
	発しんチフス													
	ボツリヌス症			1					3	6	1		2	3
十一類	マラリア			6					73	78	73	56	56	52
	野兔病												5	
	ライム病								11	9	11	9	5	11
	リッサウイルス感染症													
	リフトバレー熱 ^{*1}													
十二類	類鼻疽 ^{*1}									3	4			
	レジオネラ症		5	2	5	7	4	7	898	818	751	717	892	668
	レプトスピラ症		2	1					30	26	22	16	43	35
	ロッキー山紅斑熱 ^{*1}													
	アムールバチ赤痢		3	7	3	5	9	5	931	814	843	786	871	801
十三類	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		1	7	4	3	4	2	235	250	221	223	238	237
	急性脳炎			1		8	2	1	361	258	242	526	192	228
	クリプトスポリジウム症								6	8	16	17	10	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	4	4	2	2	6	183	138	172	142	151	157
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6		1	1	1	1	243	197	122	103	104	95
十四類	後天性免疫不全症候群		10	11	6	2	9	11	1,427	1,535	1,553	1,446	1,565	1,493
	ジアルジア症		2						72	65	77	70	73	53
	髄膜炎菌性髄膜炎								15	12	7	10	10	17
	先天性風しん症候群								5	1		2		
	梅毒		3		2	4	8	5	891	827	621	691	827	719
十五類	破傷風		3		4	1	1		117	118	106	113	123	89
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3	1					91	73	120	116	80	84
	風しん ^{*2}		2	1			1	—	2,391	378	87	147	293	—
	麻疹 ^{*2}		2	4	3	6	43	—	285	439	447	732	11,012	—
十六類	新型インフルエンザ(A/H1N1)		—	—	—	330	—	—	—	—	—	12,654	—	—
	新型インフルエンザ ^{*3}							—						—
	再興型インフルエンザ ^{*3}							—						—
計			285	368	376	731	362	340	42,406	42,891	38,031	50,632	50,721	32,702

注1:(*)の疾患は2007年4月1日から、(*)の疾患は2008年1月1日から、(*)の疾患は2008年5月12日から、(*)の疾患は2011年2月1日からの数値である。

注2:全国の2012年の報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

注3:急性脳炎はウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

注4:新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2009年4月28日に指定され、①4月28日から7月23日までは全数報告、②7月24日から8月24日は集団発生に関連した患者・疑似症患者数(クラスターサーベイランス)を集計。なお、2009年8月25日以降は定点把握に変更。

愛媛県は①12人と②318人の計330人、全国は②のみ12,654人を計上。

表 2-1-2 2012年全数把握対象疾患届出状況(月別)

2012年1月1日～2012年12月31日

感染症類型	疾病名	月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一類	エボラ出血熱														
	クリミア・コンゴ出血熱														
	痘そう														
	南米出血熱														
	ペスト														
	マールブルグ病														
二類	ラッサ熱														
	急性灰白髄炎														
	結核	220	25	23	20	13	17	22	17	24	16	20	11	12	
	ジフテリア														
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限り)														
	鳥インフルエンザ(H5N1)														
	コレラ														
	細菌性赤痢	3				1				1	1				
	腸管出血性大腸菌感染症	6							1	2	1	1			1
四類	腸チフス														
	パラチフス														
	E型肝炎	1							1						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)														
	A型肝炎	1									1				
	エキノкокクス症														
	黄熱														
	オウム病														
	オムスク出血熱														
	回帰熱														
	キャサヌル森林病														
	Q熱														
	狂犬病														
	コクシジオイデス症														
	サル痘														
	腎症候性出血熱														
	西部ウマ脳炎														
	ダニ媒介脳炎														
	炭疽														
	チクングニア熱														
	つつが虫病	2	1		1										
	デング熱														
	東部ウマ脳炎														
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)														
	ニバウイルス感染症														
	日本紅斑熱	7						3		1			1	2	
	日本脳炎														
	ハンタウイルス肺症候群														
	Bウイルス病														
	鼻疽														
	ブルセラ症														
	ベネズエラウマ脳炎														
	ヘンドラウイルス感染症														
	発しんチフス														
	ボツリヌス症														
	マラリア														
	野兔病														
	ライム病														
	リッサウイルス感染症														
	リフトバレー熱														
	類鼻疽														
	レジオネラ症	5	1		1				1	1	1				
	レプトスピラ症	2										1	1		
	ロッキー山紅斑熱														
五類	アメーバ赤痢	3	1		1										1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	1													1
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3							1		1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	2				1		2		1				
	後天性免疫不全症候群	10	2	1					2	1	1		1	1	1
	ジアルジア症	2								1	1				
	髄膜炎菌性髄膜炎														
	先天性風しん症候群														
	梅毒	3	1	1						1					
	破傷風	3							1	1	1				
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3			1			1	1						
	風しん	2								2					
	麻しん	2							1			1			
	計	285	33	25	24	15	21	33	27	33	20	23	14	17	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ														
	再興型インフルエンザ														

(診断年月日による集計)

注1:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

表 2-1-3 2012年全数把握対象疾患届出状況(保健所別)

2012年1月1日～2012年12月31日

感染症類型	保健所	計	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
	疾病名								
一類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
二類	ラッサ熱								
	急性灰白髄炎								
	結核	220	14	35	24	68	18	26	35
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限り)								
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)								
	コレラ								
	細菌性赤痢	3				2	1		
	腸管出血性大腸菌感染症	6		2	3		1		
	腸チフス								
四類	バラチフス								
	E型肝炎	1				1			
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)								
	A型肝炎	1				1			
	エキノкокクス症								
	黄熱								
	オウム病								
	オムスク出血熱								
	回帰熱								
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱								
	つつが虫病	2				2			
	デング熱								
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱	7				4			3
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発しんチフス								
	ボツリヌス症								
	マラリア								
	野兔病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	5				3		1	1
	レプトスピラ症	2							2
	ロッキー山紅斑熱								
五類	アメーバ赤痢	3		1		2			
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	1		1					
	急性脳炎								
	クリプトスポリジウム症								
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3					3		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	1	1		2	2		
	後天性免疫不全症候群	10				5	5		
	ジアルジア症	2					2		
	髄膜炎菌性髄膜炎								
	先天性風しん症候群								
	梅毒	3		1		2			
	破傷風	3		1			1		1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3		2					1
	風しん	2		1					1
	麻疹	2				1	1		
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ								
	再興型インフルエンザ								
計		285	15	45	27	93	34	27	44

(届出受理保健所による集計)

注:急性脳炎はウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

表 2-1-4 2012年全数把握対象疾患届出状況(年齢別)

2012年1月1日～2012年12月31日

感染症類型	年齢区分 疾病名	計	0 歳	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
				4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳 以上
一類	エボラ出血熱																	
	クリミア・コンゴ出血熱																	
	痘そう																	
	南米出血熱																	
	ペスト																	
	マールブルグ病																	
二類	ラッサ熱																	
	急性灰白髄炎																	
	結核	220	1	2		1	4	8	5	6	7	2	6	8	8	21	10	131
	ジフテリア																	
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限り)																	
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)																	
	コレラ																	
	細菌性赤痢	3						1				1			1			
	腸管出血性大腸菌感染症	6						1		2	1			1	1			
	腸チフス																	
四類	パラチフス																	
	E型肝炎	1															1	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)																	
	A型肝炎	1													1			
	エキノコックス症																	
	黄熱																	
	オウム病																	
	オムスク出血熱																	
	回帰熱																	
	キャサスル森林病																	
	Q熱																	
	狂犬病																	
	コクシジオイデス症																	
	サル痘																	
	腎症候性出血熱																	
	西部ウマ脳炎																	
	ダニ媒介脳炎																	
	炭疽																	
	チクングニア熱																	
	つつが虫病	2															1	1
	デング熱																	
	東部ウマ脳炎																	
	鳥インフルエンザ(H5N1は除く)																	
	ニパウイルス感染症																	
	日本紅斑熱	7													1	3	1	2
	日本脳炎																	
	ハンタウイルス肺症候群																	
	Bウイルス病																	
	鼻疽																	
	ブルセラ症																	
	ベネズエラウマ脳炎																	
	ヘンドラウイルス感染症																	
	発しんチフス																	
	ボツリヌス症																	
	マラリア																	
	野兎病																	
	ライム病																	
	リッサウイルス感染症																	
	リフトバレー熱																	
	類鼻疽																	
	レジオネラ症	5										1				1		3
	レプトスピラ症	2											1			1		
	ロッキー山紅斑熱																	
五類	アメーバ赤痢	3									1		1		1			
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	1						1										
	急性脳炎																	
	クリプトスポリジウム症																	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3															2	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6										1			1		1	3
	後天性免疫不全症候群	10							2	2	2		1	2		1		
	ジアルジア症	2								1					1			
	髄膜炎菌性髄膜炎																	
	先天性風しん症候群																	
	梅毒	3						1				1						1
	破傷風	3							1		1							1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3																3
	風しん	2					1								1			
	麻しん	2					1			1								
新型インフル エンザ等	新型インフルエンザ																	
	再典型インフルエンザ																	
計		285	1	2		1	6	12	8	12	12	6	9	11	16	27	16	146

(届出時の年齢による集計)

注:急性脳炎はウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2 定点把握対象 五類感染症

(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2012 年(平成 24 年)における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(イ)はインフルエンザ定点、(小)は小児科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの報告疾患であることを示す。

例年と比較し、大きな流行となった疾患

インフルエンザ(イ): 2011/2012 シーズンの患者報告数は 19,933 人(定点当たり 326.77 人/シーズン)で、過去 10 シーズンで 2 番目に大きな流行規模であった。第 49 週(9 月中旬)から流行が始まり、年明けの第 2 週に注意報レベル、第 3 週に警報レベルを超え、第 4 週(1 月下旬)に定点当たり 43.95 人/週と流行のピークを迎えた。その後、3 月下旬まで警報レベルが継続し、5 月下旬に終息した。ウイルス型は、流行期は A 香港型が主流であったが、終盤には B 型の割合が増加した。

RS ウイルス感染症(小): 2011/2012 シーズンの患者報告数は、1,094 人(定点当たり 29.57 人/シーズン)で、前シーズンより増加し、2003 年の調査開始以降、9 シーズンで 2 番目の流行規模であった。第 34 週(8 月下旬)から増加が始まり、3 月末までの 7 カ月以上にわたり患者数の多い状態が続いた。地域別では、今治保健所を中心とした東中予地区で流行したが、南予地区(八幡浜保健所、宇和島保健所)は散発であった。年齢別では 1 歳以下の乳幼児が全体の 70.1%を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(小): 2012 年の患者報告数は 3,863 人(定点当たり 104.41 人/年)で、前年に比べ 1.5 倍に増加し、過去 10 年では 2 番目に大きな発生規模であった。5~7 月の初夏と 12 月に中予保健所で多発した。年齢別では 5 歳(15.7%)を中心に、3~14 歳の幼児、学童に幅広くみられた。

伝染性紅斑(小): 2012 年の患者報告数は 773 人(定点当たり 20.89 人/年)で、前年から減少したものの、過去 10 年で 3 番目の流行規模であり、2011 年から 2012 年にかけて流行期であったと考えられた。地域別では中予保健所で最も多く、年齢別では 3~6 歳が全体の 62.1%を占めた。

例年と同程度の流行となった疾患

感染性胃腸炎(小): 2011/2012 シーズンの患者報告数は 15,886 人(定点当たり 429.35 人/シーズン)で、前シーズンより減少し、例年並みの発生規模であった。本シーズンは、冬季に大きな流行がないまま推移したが、4 月に宇和島保健所を除くすべての保健所で増加し、第 17 週(4 月下旬)に定点当たり 16.95 人/週と最高値を示した。地域別にみると松山市保健所が突出して多く、年齢別では 1~6 歳の幼児が全体の 69.0%を占めた。病原体は 12 月まではノロウイルスが多く、1 月以降はサポウイルスやロタウイルスの割合が増加した。

百日咳(小): 2012 年の患者報告数は 18 人(定点当たり 0.49 人/年)で、前年と同程度の発生であった。地域流行は認められず、県内各地でごく少数の発生に留まった。年齢別では、1 歳未満の乳児が全体の 44.4%を占めた。

流行性耳下腺炎(小): 2012 年の患者報告数は 1,178 人(定点当たり 31.84 人/年)で、前年の 0.3 倍に減少した。2010 年から始まった今回の流行は、2011 年をピークに、本年前半で終息したと考えられた。地域別では南予地区で多く東予地区で少ない傾向があり、年齢別では 1~14 歳の幅広い年齢層にみられた。

流行性角結膜炎(眼): 2012 年の患者報告数は 666 人(定点当たり 83.25 人/年)で、前年と比べやや増加した。例年 8 月を中心とした夏季に増加傾向を示すが、本年は 1 月中旬から増加し、第 8 週(2 月下旬)に定点当たり 3.88 人/週と最高値を示した。地域別では今治保健所が最も多く、年齢別では 20 歳代以上が全体の 72.8%を占めた。

マイコプラズマ肺炎(基): 2012 年の患者報告数は 220 人(定点当たり 36.67 人/年)で、前年から減少した。年間を通じて四国中央保健所で発生し、10 月からは宇和島保健所で増加した。年齢別では、14 歳以下が全体の 63.6%を占めた。

例年と比較し、小さな流行となった疾患

咽頭結膜熱（小）：2012年の患者報告数は369人（定点当たり9.97人/年）で、前年に比べ減少し、目立った流行ピークがないまま年間を通じて低レベルで推移した。地域別では今治保健所と松山市保健所がやや多く、年齢別では1～5歳が全体の82.1%を占めた。

水痘（小）：2011/2012シーズンの患者報告数は2,660人（定点当たり71.89人/年）で、前年に比べてやや減少し、過去10年で最小の発生規模であった。第50週（12月中旬）に冬季のピークを迎えたが、春から初夏にかけてのピークがみられず、例年よりも低位で推移した。地域別では南予地区と県東部で多く、年齢別では1～5歳が全体の78.5%を占めた。

手足口病（小）：2012年の患者報告数は367人（定点当たり9.92人/年）で前年から大きく減少し、1999年の法施行以降で最も小さい発生規模となった。本年は8月から11月にかけて散發程度の発生があったものの、県内全域で流行はみられなかった。病原体は6月にコクサッキーウイルスA16型、7月にエコーウイルス9型、8月にコクサッキーウイルスA12型が検出された。年齢別は、1～3歳が63.8%を占めた。

突発性発しん（小）：2012年の患者報告数は1,401人（定点当たり37.86人/年）で、前年に比べ減少した。年間患者報告数は2005年をピークに減少傾向が続いており、本年は1999年以降最小の発生規模となった。地域別では、四国中央保健所と南予地区からの報告が少ない傾向がみられた。年齢別では1歳以下が全体の94.6%を占めた。

ヘルパンギーナ（小）：2012年の患者報告数は1,168人（定点当たり31.57人/年）で、前年から減少し、過去10年では最も小さな発生規模であった。6月上旬から東中予地区、6月下旬に八幡浜保健所、7月上旬に宇和島保健所の順に増加が始まり、県全体では、第27週（7月上旬）に流行のピークを迎えた。地域別では松山市保健所が最も多く、年齢別では1～4歳が全体の77.8%を占めた。

報告が少なかった疾患

急性出血性結膜炎（眼）：2012年の患者報告数は6人（定点当たり0.75/年）で、前年と同様、少数の報告であった。本疾患は、2004年9～10月に宇和島地区で地域的な短期流行があつて以降、県内各地でごく少数例の報告に留まっている。

細菌性髄膜炎（基）：2012年の患者報告数は1人（定点当たり0.17人/年）であった。患者は宇和島保健所の5～9歳で、病原体は不明であった。

無菌性髄膜炎（基）：2012年の患者報告数は6人（定点当たり1.00人/年）で、前年（15人）に比べ減少した。宇和島保健所からの報告が多く、病原体は、ムンプスウイルス2人、マイコプラズマ3人、インフルエンザウイルスA型1人であった。

クラミジア肺炎（基）：2012年の患者報告数は1人（定点当たり報告数0.17人/年）で、2011年以降年間数例の報告が出ている。

STD 定点対象疾患（月報）では、性器ヘルペスウイルス感染症（66人）、尖圭コンジローマ（31人）は2011年に比べて増加し、性器クラミジア感染症（103人）、淋菌感染症（69人）は微減した。

基幹定点対象疾患（月報）では、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症（6人）、薬剤耐性緑膿菌感染症（10人）は2011年に比べ微増、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症（171人）は微減し、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はなかった。

表2-2-1 週報対象疾患一週別患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		イン フル エン ザ	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 A 頭 炎 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん
1	1/2～1/8	303	38	1	20	224	107	14	20	13
2	1/9～1/15	915	26	3	42	335	106	6	29	37
3	1/16～1/22	2,165	54	2	77	371	75	10	38	29
4	1/23～1/29	2,681	43	5	84	412	67	17	27	21
5	1/30～2/5	2,272	46	8	59	373	59	10	17	20
6	2/6～2/12	1,699	34	5	65	325	65	8	19	27
7	2/13～2/19	1,588	21	6	88	403	78	9	23	22
8	2/20～2/26	1,372	40	11	101	375	46	9	18	20
9	2/27～3/4	1,029	39	10	83	391	70	3	18	25
10	3/5～3/11	816	34	5	96	397	64	3	14	20
11	3/12～3/18	770	34	8	93	451	67	4	21	23
12	3/19～3/25	700	22	6	96	382	51	5	20	20
13	3/26～4/1	560	21	1	65	500	38	2	26	29
14	4/2～4/8	352	9	4	52	547	48		14	25
15	4/9～4/15	369	10	3	63	626	40	2	24	29
16	4/16～4/22	367	17	3	69	602	41	1	17	28
17	4/23～4/29	289	13	6	86	627	48	1	30	25
18	4/30～5/6	97	4	3	55	222	24	2	11	19
19	5/7～5/13	70	6	18	98	392	50	3	16	31
20	5/14～5/20	42	8	6	145	385	55	4	11	27
21	5/21～5/27	45	9	10	147	445	50	4	18	29
22	5/28～6/3	28	4	13	167	386	59	5	17	24
23	6/4～6/10	27	4	11	146	298	61	5	19	30
24	6/11～6/17	30	3	10	132	280	48	4	23	38
25	6/18～6/24	31	5	19	122	250	54	7	25	24
26	6/25～7/1	27	7	14	100	249	36	1	28	30
27	7/2～7/8	4	9	16	103	229	45	8	26	26
28	7/9～7/15	3	12	5	68	186	44	4	24	35
29	7/16～7/22	1	6	12	83	205	33	4	15	27
30	7/23～7/29		7	12	85	172	22	8	18	34
31	7/30～8/5		11	20	57	161	29	8	10	33
32	8/6～8/12		15	17	31	154	23	8	11	32
33	8/13～8/19	1	11	9	37	122	37	13	6	20
34	8/20～8/26		14	7	34	130	25	16	8	27
35	8/27～9/2		23	10	44	164	23	9	10	42
36	9/3～9/9		38	5	40	152	24	11	10	32
37	9/10～9/16		58	10	41	148	24	13	9	36
38	9/17～9/23		33	5	13	105	15	14	5	30
39	9/24～9/30	1	56	4	39	146	27	7	10	26
40	10/1～10/7		46	1	26	163	27	10	2	24
41	10/8～10/14		30		47	147	34	7	7	23
42	10/15～10/21		28		43	162	26	18	4	33
43	10/22～10/28	1	40	3	40	239	38	17	3	34
44	10/29～11/4	2	38	4	47	283	22	7	3	32
45	11/5～11/11	5	73	4	67	427	47	12	3	29
46	11/12～11/18	2	77	6	78	601	55	6	5	29
47	11/19～11/25	4	90	6	81	801	93	3	5	21
48	11/26～12/2	1	98	7	85	962	79	3	6	18
49	12/3～12/9	11	103	4	84	1,178	94	8	5	29
50	12/10～12/16	30	103	4	81	1,101	113	4	8	23
51	12/17～12/23	54	98	3	92	951	95	5	9	18
52	12/24～12/30	108	74	4	66	613	116	5	8	23
合計		18,872	1,742	369	3,863	19,950	2,717	367	773	1,401
男性		9,807	966	215	2,118	10,803	1,420	222	418	741
女性		9,065	776	154	1,745	9,147	1,297	145	355	660

(人)

			眼科定点		基幹定点				定点数			
百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
		70		13			4		61	37	8	6
		60		9			6		61	37	8	6
1	1	26	1	20			9		61	37	8	6
1		44		23			2		61	37	8	6
		36		29		1			61	37	8	6
		26		23			1		61	37	8	6
	1	36		27			3		61	37	8	6
		29		31		1	4		61	37	8	6
1	1	28		14			4		61	37	8	6
1		38		24			5		61	37	8	6
	1	25		15			6		61	37	8	6
		47		12			7		61	37	8	6
	1	44		12		2	6		61	37	8	6
	1	22	1	11			6		61	37	8	6
	4	37	1	15			5		61	37	8	6
	6	16	1	7			8		61	37	8	6
1	4	28		14			4		61	37	8	6
	2	16		7			2		61	37	8	6
2	8	24		24			6		61	37	8	6
1	13	24		14			3		61	37	8	6
1	14	12		22			3		61	37	8	6
1	17	24		17			4		61	37	8	6
	47	26		17			5		61	37	8	6
1	77	9		17			4	1	61	37	8	6
	83	12		11			1		61	37	8	6
	88	26		10			2		61	37	8	6
1	112	15		9			5		61	37	8	6
	104	24		11		1	3		61	37	8	6
1	87	27		10			2		61	37	8	6
	76	13		7			5		61	37	8	6
	46	24		10			2		61	37	8	6
	50	13		11			3		61	37	8	6
	26	13		4			4		61	37	8	6
	33	18		7			1		61	37	8	6
1	30	12		12			5		61	37	8	6
	29	8		10			1		61	37	8	6
	30	14		5	1		3		61	37	8	6
2	27	11		5			4		61	37	8	6
	26	22		12		1	2		61	37	8	6
	26	9		10			4		61	37	8	6
	13	10		9			5		61	37	8	6
1	17	17		6			10		61	37	8	6
1	13	14		6			7		61	37	8	6
	7	11		8			8		61	37	8	6
	16	18		5			7		61	37	8	6
	4	15		17			4		61	37	8	6
	5	17	1	8			1		61	37	8	6
	4	13		9			6		61	37	8	6
	4	17	1	11			5		61	37	8	6
	7	12		9			4		61	37	8	6
	3	15		7			7		61	37	8	6
	4	11		10			2		61	37	8	6
18	1,168	1,178	6	666	1	6	220	1				
8	643	649	2	324		3	108	1				
10	525	529	4	342	1	3	112					

表2-2-2 週報対象疾患一週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		イン フル エン ザ	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 A 頭 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん
1	1/ 2 ～ 1/8	4.97	1.03	0.03	0.54	6.05	2.89	0.38	0.54	0.35
2	1/ 9 ～ 1/15	15.00	0.70	0.08	1.14	9.05	2.86	0.16	0.78	1.00
3	1/16 ～ 1/22	35.49	1.46	0.05	2.08	10.03	2.03	0.27	1.03	0.78
4	1/23 ～ 1/29	43.95	1.16	0.14	2.27	11.14	1.81	0.46	0.73	0.57
5	1/30 ～ 2/ 5	37.25	1.24	0.22	1.59	10.08	1.59	0.27	0.46	0.54
6	2/ 6 ～ 2/12	27.85	0.92	0.14	1.76	8.78	1.76	0.22	0.51	0.73
7	2/13 ～ 2/19	26.03	0.57	0.16	2.38	10.89	2.11	0.24	0.62	0.59
8	2/20 ～ 2/26	22.49	1.08	0.30	2.73	10.14	1.24	0.24	0.49	0.54
9	2/27 ～ 3/ 4	16.87	1.05	0.27	2.24	10.57	1.89	0.08	0.49	0.68
10	3/ 5 ～ 3/11	13.38	0.92	0.14	2.59	10.73	1.73	0.08	0.38	0.54
11	3/12 ～ 3/18	12.62	0.92	0.22	2.51	12.19	1.81	0.11	0.57	0.62
12	3/19 ～ 3/25	11.48	0.59	0.16	2.59	10.32	1.38	0.14	0.54	0.54
13	3/26 ～ 4/ 1	9.18	0.57	0.03	1.76	13.51	1.03	0.05	0.70	0.78
14	4/ 2 ～ 4/ 8	5.77	0.24	0.11	1.41	14.78	1.30		0.38	0.68
15	4/ 9 ～ 4/15	6.05	0.27	0.08	1.70	16.92	1.08	0.05	0.65	0.78
16	4/16 ～ 4/22	6.02	0.46	0.08	1.86	16.27	1.11	0.03	0.46	0.76
17	4/23 ～ 4/29	4.74	0.35	0.16	2.32	16.95	1.30	0.03	0.81	0.68
18	4/30 ～ 5/ 6	1.59	0.11	0.08	1.49	6.00	0.65	0.05	0.30	0.51
19	5/ 7 ～ 5/13	1.15	0.16	0.49	2.65	10.59	1.35	0.08	0.43	0.84
20	5/14 ～ 5/20	0.69	0.22	0.16	3.92	10.41	1.49	0.11	0.30	0.73
21	5/21 ～ 5/27	0.74	0.24	0.27	3.97	12.03	1.35	0.11	0.49	0.78
22	5/28 ～ 6/ 3	0.46	0.11	0.35	4.51	10.43	1.59	0.14	0.46	0.65
23	6/ 4 ～ 6/10	0.44	0.11	0.30	3.95	8.05	1.65	0.14	0.51	0.81
24	6/11 ～ 6/17	0.49	0.08	0.27	3.57	7.57	1.30	0.11	0.62	1.03
25	6/18 ～ 6/24	0.51	0.14	0.51	3.30	6.76	1.46	0.19	0.68	0.65
26	6/25 ～ 7/ 1	0.44	0.19	0.38	2.70	6.73	0.97	0.03	0.76	0.81
27	7/ 2 ～ 7/ 8	0.07	0.24	0.43	2.78	6.19	1.22	0.22	0.70	0.70
28	7/ 9 ～ 7/15	0.05	0.32	0.14	1.84	5.03	1.19	0.11	0.65	0.95
29	7/16 ～ 7/22	0.02	0.16	0.32	2.24	5.54	0.89	0.11	0.41	0.73
30	7/23 ～ 7/29		0.19	0.32	2.30	4.65	0.59	0.22	0.49	0.92
31	7/30 ～ 8/ 5		0.30	0.54	1.54	4.35	0.78	0.22	0.27	0.89
32	8/ 6 ～ 8/12		0.41	0.46	0.84	4.16	0.62	0.22	0.30	0.86
33	8/13 ～ 8/19	0.02	0.30	0.24	1.00	3.30	1.00	0.35	0.16	0.54
34	8/20 ～ 8/26		0.38	0.19	0.92	3.51	0.68	0.43	0.22	0.73
35	8/27 ～ 9/ 2		0.62	0.27	1.19	4.43	0.62	0.24	0.27	1.14
36	9/ 3 ～ 9/ 9		1.03	0.14	1.08	4.11	0.65	0.30	0.27	0.86
37	9/10 ～ 9/16		1.57	0.27	1.11	4.00	0.65	0.35	0.24	0.97
38	9/17 ～ 9/23		0.89	0.14	0.35	2.84	0.41	0.38	0.14	0.81
39	9/24 ～ 9/30	0.02	1.51	0.11	1.05	3.95	0.73	0.19	0.27	0.70
40	10/ 1 ～ 10/7		1.24	0.03	0.70	4.41	0.73	0.27	0.05	0.65
41	10/ 8 ～ 10/14		0.81		1.27	3.97	0.92	0.19	0.19	0.62
42	10/15 ～ 10/21		0.76		1.16	4.38	0.70	0.49	0.11	0.89
43	10/22 ～ 10/28	0.02	1.08	0.08	1.08	6.46	1.03	0.46	0.08	0.92
44	10/29 ～ 11/ 4	0.03	1.03	0.11	1.27	7.65	0.59	0.19	0.08	0.86
45	11/ 5 ～ 11/11	0.08	1.97	0.11	1.81	11.54	1.27	0.32	0.08	0.78
46	11/12 ～ 11/18	0.03	2.08	0.16	2.11	16.24	1.49	0.16	0.14	0.78
47	11/19 ～ 11/25	0.07	2.43	0.16	2.19	21.65	2.51	0.08	0.14	0.57
48	11/26 ～ 12/ 2	0.02	2.65	0.19	2.30	26.00	2.14	0.08	0.16	0.49
49	12/ 3 ～ 12/ 9	0.18	2.78	0.11	2.27	31.84	2.54	0.22	0.14	0.78
50	12/10 ～ 12/16	0.49	2.78	0.11	2.19	29.76	3.05	0.11	0.22	0.62
51	12/17 ～ 12/23	0.89	2.65	0.08	2.49	25.70	2.57	0.14	0.24	0.49
52	12/24 ～ 12/30	1.77	2.00	0.11	1.78	16.57	3.14	0.14	0.22	0.62
合計		309.38	47.08	9.97	104.41	539.19	73.43	9.92	20.89	37.86
男性		160.77	26.11	5.81	57.24	291.97	38.38	6.00	11.30	20.03
女性		148.61	20.97	4.16	47.16	247.22	35.05	3.92	9.59	17.84

(人/定点当たり)

			眼科定点		基幹定点				定点数			
百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
		1.89		1.63			0.67		61	37	8	6
		1.62		1.13			1.00		61	37	8	6
0.03	0.03	0.70	0.13	2.50			1.50		61	37	8	6
0.03		1.19		2.88			0.33		61	37	8	6
		0.97		3.63		0.17			61	37	8	6
		0.70		2.88			0.17		61	37	8	6
	0.03	0.97		3.38			0.50		61	37	8	6
		0.78		3.88		0.17	0.67		61	37	8	6
0.03	0.03	0.76		1.75			0.67		61	37	8	6
0.03		1.03		3.00			0.83		61	37	8	6
	0.03	0.68		1.88			1.00		61	37	8	6
		1.27		1.50			1.17		61	37	8	6
	0.03	1.19		1.50		0.33	1.00		61	37	8	6
	0.03	0.59	0.13	1.38			1.00		61	37	8	6
	0.11	1.00	0.13	1.88			0.83		61	37	8	6
	0.16	0.43	0.13	0.88			1.33		61	37	8	6
0.03	0.11	0.76		1.75			0.67		61	37	8	6
	0.05	0.43		0.88			0.33		61	37	8	6
0.05	0.22	0.65		3.00			1.00		61	37	8	6
0.03	0.35	0.65		1.75			0.50		61	37	8	6
0.03	0.38	0.32		2.75			0.50		61	37	8	6
0.03	0.46	0.65		2.13			0.67		61	37	8	6
	1.27	0.70		2.13			0.83		61	37	8	6
0.03	2.08	0.24		2.13			0.67	0.17	61	37	8	6
	2.24	0.32		1.38			0.17		61	37	8	6
	2.38	0.70		1.25			0.33		61	37	8	6
0.03	3.03	0.41		1.13			0.83		61	37	8	6
	2.81	0.65		1.38		0.17	0.50		61	37	8	6
0.03	2.35	0.73		1.25			0.33		61	37	8	6
	2.05	0.35		0.88			0.83		61	37	8	6
	1.24	0.65		1.25			0.33		61	37	8	6
	1.35	0.35		1.38			0.50		61	37	8	6
	0.70	0.35		0.50			0.67		61	37	8	6
	0.89	0.49		0.88			0.17		61	37	8	6
0.03	0.81	0.32		1.50			0.83		61	37	8	6
	0.78	0.22		1.25			0.17		61	37	8	6
	0.81	0.38		0.63	0.17		0.50		61	37	8	6
0.05	0.73	0.30		0.63			0.67		61	37	8	6
	0.70	0.59		1.50		0.17	0.33		61	37	8	6
	0.70	0.24		1.25			0.67		61	37	8	6
	0.35	0.27		1.13			0.83		61	37	8	6
0.03	0.46	0.46		0.75			1.67		61	37	8	6
0.03	0.35	0.38		0.75			1.17		61	37	8	6
	0.19	0.30		1.00			1.33		61	37	8	6
	0.43	0.49		0.63			1.17		61	37	8	6
	0.11	0.41		2.13			0.67		61	37	8	6
	0.14	0.46	0.13	1.00			0.17		61	37	8	6
	0.11	0.35		1.13			1.00		61	37	8	6
	0.11	0.46	0.13	1.38			0.83		61	37	8	6
	0.19	0.32		1.13			0.67		61	37	8	6
	0.08	0.41		0.88			1.17		61	37	8	6
	0.11	0.30		1.25			0.33		61	37	8	6
0.49	31.57	31.84	0.75	83.25	0.17	1.00	36.67	0.17				
0.22	17.38	17.54	0.25	40.50		0.50	18.00	0.17				
0.27	14.19	14.30	0.50	42.75	0.17	0.50	18.67					

表2-2-3 週報対象疾患一年齢区分別患者報告数

年齢区分	小児科定点											眼科定点				基幹定点			
	インフルエンザ [※] 定点	R S ウイルス感染症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎					(人)
6ヶ月未満	58	258	1	2	150	46	3	1	33	6	9	2				1	5		
12ヶ月未満	186	343	14	10	1,116	134	15	24	691	2	94	4					3	74	
1歳	641	518	88	89	3,160	495	96	43	601		297	33				1	1	42	
2歳	778	275	51	199	2,528	550	68	36	59		242	103						1	1
3歳	1,062	175	78	389	2,320	477	70	80	11	1	206	131						1	1
4歳	1,570	110	52	519	2,265	367	41	119	3		164	176						6	
5歳	1,668	37	34	605	1,936	280	33	162			89	186						11	
6歳	1,589	16	16	541	1,368	127	17	119			29	146						16	
7歳	1,343	4	10	436	920	97	8	61	1	1	17	115						7	
8歳	1,333		9	318	753	56	5	55	1	3	10	95							6
9歳	1,226	1	4	289	661	24	6	29	1		3	68							7
10～14歳	3,595	3	9	402	1,610	55	3	38		4	6	108							2
15～19歳	530	2	2	16	229	5		4			1	3							
20～29歳 ¹⁾	488		1	48	934	4	2	2		1	1	8							2
30～39歳	949																		6
40～49歳	646																		7
50～59歳	466																		10
60～69歳	357																		
70～79歳 ²⁾	185																		
80歳以上	202																		
合計	18,872	1,742	369	3,863	19,950	2,717	367	773	1,401	18	1,168	1,178	6	666		1	6	220	1

1)小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20～29歳"に計上。

2)眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70～79歳"に計上。

表2-2-4 月報対象疾患一月別患者報告数

(人)

月	STD定点 (定点数:11)												基幹定点 (定点数:6)													
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症				
合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
1	10	5	5	3	2	1	4	3	1	7	7		28	17	11	1	1		1			1	1		1	1
2	3	3		3	3		1		1	7	6	1	18	4	14				1			1	1		1	
3	7	5	2	1	1		4	4		4	4		10	8	2							3	2	1		1
4	7	6	1	6	6		1	1		5	5		5	5								3			3	
5	6	6		5	4	1				6	6		20	13	7	3	2	1								
6	11	4	7	1	1		3	3		4	4		15	13	2	1	1					1	1		1	
7	14	7	7	3	2	1	3	3		13	12	1	20	17	3											
8	7	2	5	9	4	5	1	1		8	8		14	8	6	1	1									
9	7	2	5	12	8	4	4	3	1	4	3	1	7	6	1											
10	12	10	2	8	6	2	4	4		3	3		14	10	4											
11	7	3	4	7	4	3	4	3	1	2	2		9	5	4							1			1	
12	12	9	3	8	6	2	2	2		6	6		11	5	6											
合計	103	62	41	66	47	19	31	27	4	69	66	3	171	111	60	6	4	2				10	8		2	2

表2-2-5 月報対象疾患一月別定点当たり患者報告数

		STD定点 (定点数:11)										基幹定点 (定点数:6)										(人/定点当たり)					
		性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ				淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			
月	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
1	0.91	0.45	0.45	0.27	0.18	0.09	0.36	0.27	0.09	0.64	0.64		4.67	2.83	1.83	0.17	0.17					0.17	0.17				
2	0.27	0.27		0.27	0.27		0.09		0.09	0.64	0.55	0.09	3.00	0.67	2.33							0.17	0.17				
3	0.64	0.45	0.18	0.09	0.09		0.36	0.36		0.36	0.36		1.67	1.33	0.33							0.50	0.33	0.17			
4	0.64	0.55	0.09	0.55	0.55		0.09	0.09		0.45	0.45		0.83	0.83								0.50	0.50				
5	0.55	0.55		0.45	0.36	0.09				0.55	0.55		3.33	2.17	1.17	0.50	0.33	0.17									
6	1.00	0.36	0.64	0.09	0.09		0.27	0.27		0.36	0.36		2.50	2.17	0.33	0.17		0.17				0.17	0.17				
7	1.27	0.64	0.64	0.27	0.18	0.09	0.27	0.27		1.18	1.09	0.09	3.33	2.83	0.50												
8	0.64	0.18	0.45	0.82	0.36	0.45	0.09	0.09		0.73	0.73		2.33	1.33	1.00	0.17	0.17										
9	0.64	0.18	0.45	1.09	0.73	0.36	0.36	0.27	0.09	0.36	0.27	0.09	1.17	1.00	0.17												
10	1.09	0.91	0.18	0.73	0.55	0.18	0.36	0.36		0.27	0.27		2.33	1.67	0.67												
11	0.64	0.27	0.36	0.64	0.36	0.27	0.36	0.27	0.09	0.18	0.18		1.50	0.83	0.67							0.17		0.17			
12	1.09	0.82	0.27	0.73	0.55	0.18	0.18	0.18		0.55	0.55		1.83	0.83	1.00												
合計	9.36	5.64	3.73	6.00	4.27	1.73	2.82	2.45	0.36	6.27	6.00	0.27	28.50	18.50	10.00	1.00	0.67	0.33				1.67	1.33	0.33			

表2-2-6 月報対象疾患一年齢区分別患者報告数

(人)

年齢区分	STD定点（定点数:11）										基幹定点（定点数:6）							
	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症			
年	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	
0歳												1						
1～4歳												2						
5～9歳												1	1					
10～14歳	1	1								2	2							
15～19歳	9	7				1	5		3	1	2							
20～24歳	21	9	4	3	1	2	12	11										
25～29歳	26	9	14	13	1	3	14	13	1	1								
30～34歳	18	10	9	5	4	2	11	10	1	2	2							
35～39歳	13	8	7	6	1	5	8	8		1	1							
40～44歳	7	5	7	6	1	8	8	8		13	1	12						
45～49歳	4	4	9	6	3	2	4	4		5	4	1						
50～54歳	2	2	3	1	2	3	3	3		1		1						
55～59歳	2	2	2	1	1	2	2	2		7	6	1	2	2				
60～64歳			1	1			1	1		10	8	2				1	1	
65～69歳			4	3	1	1	1	1		14	13	1				1	1	
70歳以上			6	2	4	2				94	58	36	3	2	1	8	6	
合計	103	62	66	47	19	31	66	3	69	171	111	60	6	4	2	10	2	

(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)

インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)

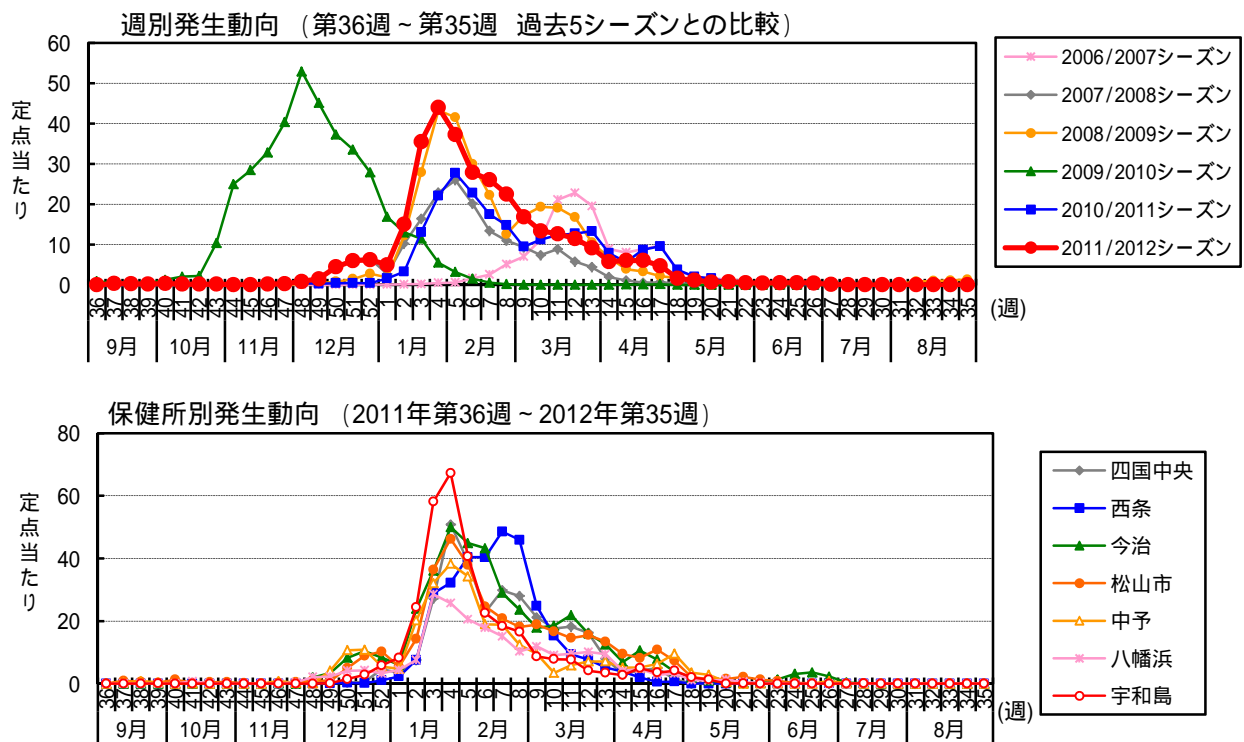
2011/2012 シーズン(2011 年第 36 週～2012 年第 35 週)の患者報告数は 19,933 人(定点当たり 326.77 人/シーズン)で、過去 10 シーズンでは 2 番目に大きな流行規模であった。第 37 週(9 月中旬)から松山市保健所と中予保健所で散発が始まり、第 49 週(12 月上旬)に流行開始の目安となる定点当たり 1.0 人/週を超えた。年末までは今治、松山市、中予の各保健所で拡大した後、年明けの第 2 週に注意報レベル(定点当たり 10 人/週)を超え、県内全域で増加が始まった。第 3 週に警報レベル(定点当たり 30 人/週)を超え、第 4 週(1 月下旬)に定点当たり 43.95 人/週と流行ピークを迎えた。8 週後の第 12 週(3 月下旬)まで警報レベルが継続したが(継続基準値: 定点当たり 10 人/週)その後徐々に減少し、第 20 週(5 月中旬)に 1.0 人/週を下回った。

地域別の定点当たり報告数は、今治保健所の 419.75 人/シーズンが最も多く、松山市保健所 360.76 人/シーズン、西条保健所 317.90 人/シーズン、宇和島保健所 317.71 人/シーズンと続いた。ピーク時の報告数が最も高かった保健所は、第 4 週の宇和島保健所(67.29 人/週)であり、第 4 週の四国中央保健所(50.80 人/週)、第 4 週の今治保健所(50.00 人/週)が続いた。西条保健所は、他の保健所が減少に転じた第 7 週(48.60 人/週)に流行のピークを迎え、他の保健所と異なる動向を示した。

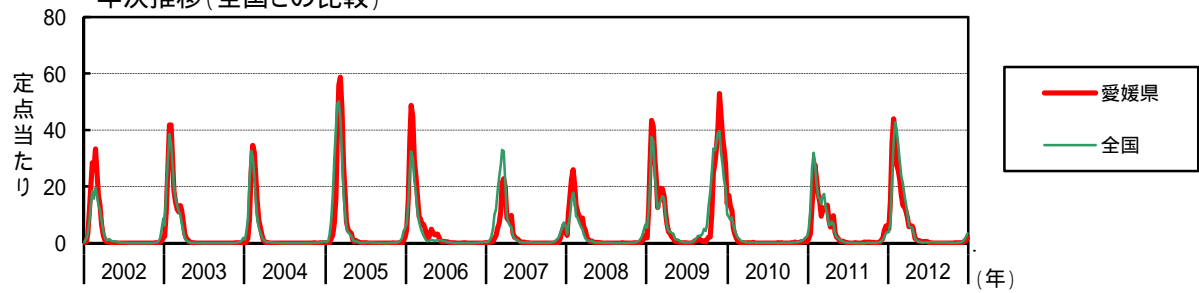
年齢別では、5～9 歳が 7,587 人(38.1%)と最も多く、次いで 0～4 歳が 4,549 人(22.8%)、10～14 歳 3,838 人(19.3%)となり、14 歳以下の小児の割合が 80.1%を占めた。

検出されたウイルスは、患者数の多い流行期は A 香港型が主流であったが、終盤の第 15 週以降は B 型の割合が増加した。

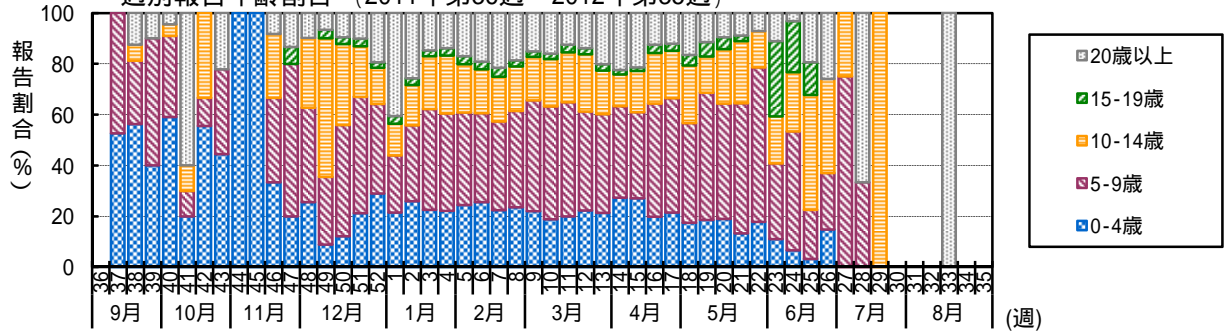
学校等における集団かぜ発生報告数は、239 施設/シーズンであり、前シーズンの 166 施設/シーズンと比べ増加した。学校(施設)の種別は、保育所・幼稚園 47 件、小学校 157 件、中学校 29 件、高等学校 3 件、その他 3 件で、措置の内訳は、休校・休園 8 件、学年閉鎖 59 件、学級閉鎖 172 件であった。



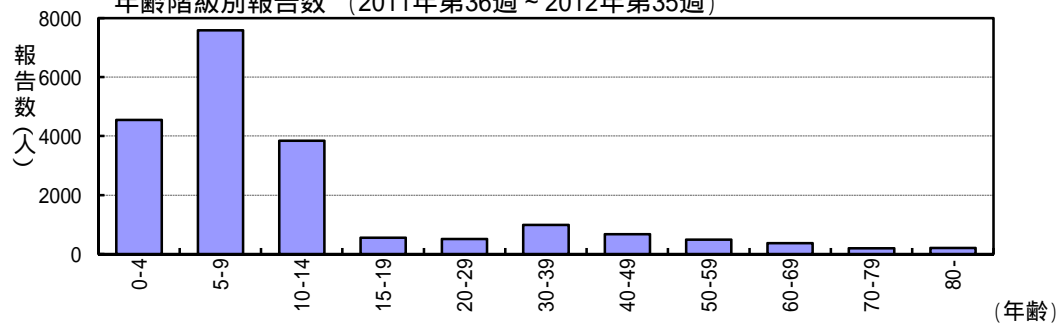
年次推移(全国との比較)



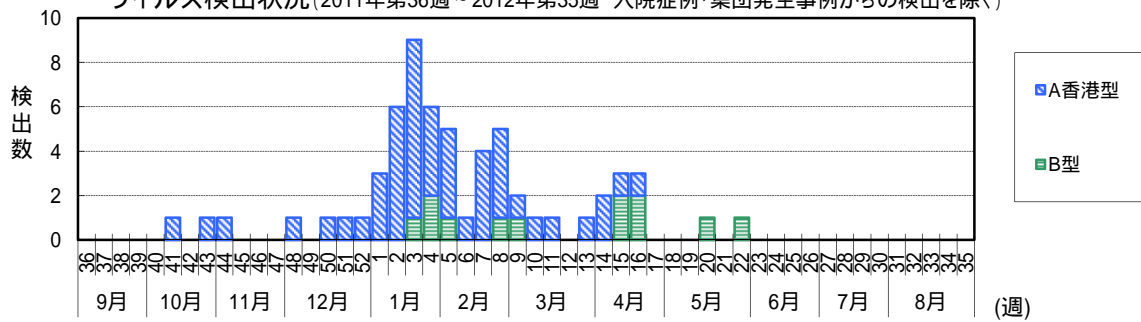
週別報告年齢割合 (2011年第36週～2012年第35週)



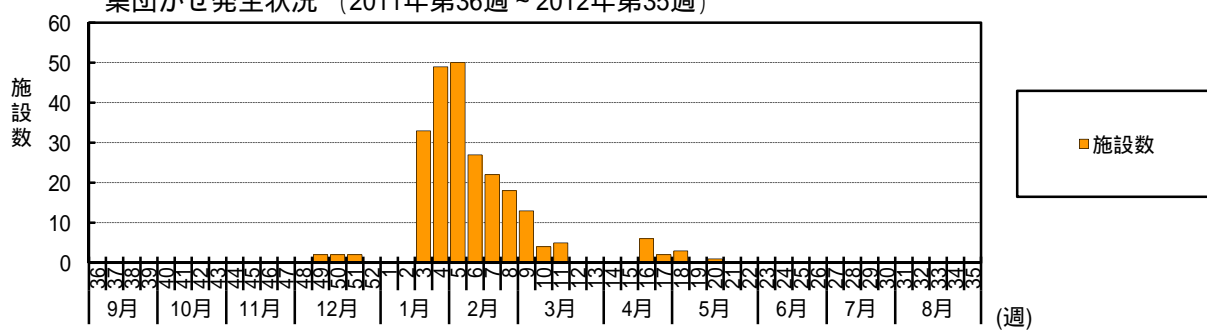
年齢階級別報告数 (2011年第36週～2012年第35週)



ウイルス検出状況 (2011年第36週～2012年第35週 入院症例・集団発生事例からの検出を除く)



集団かぜ発生状況 (2011年第36週～2012年第35週)



インフルエンザ【2011/2012シーズン(2011年第36週～2012年第35週)】

月	週	患者報告数										定点当たり報告数									
		2011/2012シーズン保健所別					愛媛県					2011/2012シーズン保健所別					愛媛県				
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	全国		2009／2010	2011／2012	2010／2011	2009／2010	2011／2012	2010／2011	2009／2010	2011／2012	2010／2011	2009／2010	
9	36	36			16	3			53	202	12,567						0.02	0.87	0.01	0.04	2.62
	37	37			34	93			93	249	15,484						0.31	0.56	0.02	0.05	3.22
	38	38			10	6			101	202	23,762						0.26	0.72	0.02	0.04	5.01
	39	39			6	3	1		185	283	20,705						0.16	0.34	0.04	0.06	4.31
10	40	40			22				313	538	31,005						0.36	1.25	0.06	0.11	6.44
	41	41			4	1	5		296	445	62,952						0.16	2.03	0.06	0.09	13.13
	42	42			10	6	1		85,502	562	85,502						0.15	0.08	0.09	0.12	17.74
	43	43			9				466	729	119,395						0.15	0.03	0.10	0.15	24.77
11	44	44			3				580	948	160,579						0.05	0.26	0.12	0.20	33.38
	45	45			1	1	8		674	1,225	158,005						0.02	0.13	0.14	0.26	32.79
	46	46			5	6			1,012	1,705	169,611						0.20	0.07	0.21	0.36	35.20
	47	47	1		9	2	3		1,398	2,128	186,832						0.25	0.18	0.28	0.44	38.87
12	48	48			16	1	15		2,784	3,339	191,154						0.84	0.38	0.57	0.70	39.66
	49	49	1		27	15	16	1	5,452	4,484	153,355						1.48	0.30	1.11	0.93	31.84
	50	50	2	3	66	85	75	29	9,745	6,786	132,064						4.43	0.41	37.26	1.98	27.39
	51	51	3	2	83	152	76	30	16,431	9,880	108,115						6.00	0.43	33.51	3.34	22.43
	52	52	23	11	67	174	38	23	18,318	10,897	94,392						6.18	0.38	3.79	2.30	19.62
	53	53									48,227							14.07			10.20
1	1	17	23	48	93	33	31	58	18,496	25,020	44,017						4.97	1.59	3.78	5.08	9.21
	2	38	76	191	244	142	53	171	36,120	59,976	39,086						15.00	3.25	12.97	7.33	8.13
	3	136	289	619	619	225	200	407	112,593	130,684	43,510						35.49	13.03	11.41	22.81	26.42
	4	254	322	400	786	268	180	471	177,778	157,858	31,071						43.95	22.05	5.46	36.01	6.46
2	5	195	404	359	645	240	144	285	210,607	143,773	20,511						37.25	27.67	3.16	42.68	4.27
	6	114	404	346	419	133	125	158	199,272	106,299	13,497						22.77	22.77	1.52	40.37	2.81
	7	149	486	232	354	132	106	129	175,129	81,026	8,446						26.03	17.44	0.51	35.47	1.76
	8	140	459	189	309	87	72	116	143,517	77,853	6,534						22.49	14.75	0.15	29.05	1.36
	9	106	248	143	321	67	83	61	117,092	68,531	3,695						16.87	9.46	0.03	23.70	0.77
	10	88	153	148	284	24	64	55	104,051	79,931	2,453						13.38	11.20	0.03	21.08	0.51
3	11	91	94	175	248	41	67	54	82,219	83,569	1,937						12.62	12.38	0.03	16.69	0.41
	12	81	77	128	264	50	71	29	70,065	59,796	1,062						11.48	12.69	14.21	12.34	0.22
	13	40	52	100	228	50	66	24	50,096	48,445	816						10.29	13.30	0.03	10.15	0.17
	14	15	38	55	161	36	28	19	29,803	30,728	591						5.77	7.87	6.05	6.35	0.12
4	15	21	20	65	139	36	33	35	27,418	31,700	692						6.05	5.64	0.08	5.56	0.14
	16	25	6	82	185	44	20	25	26,456	37,048	967						6.02	8.69	0.08	5.36	0.20
	17	7	7	31	125	67	23	29	18,720	33,098	799						4.74	9.56	0.15	3.82	0.17
	18			15	35	25	8	14	7,429	16,557	362						1.59	3.74		1.53	0.08
	19			8	26	20	7	9	4,233	9,723	378						1.15	2.03	0.02	0.86	0.08
5	20			3	26	4	9		2,746	7,942	628						0.69	1.57		0.56	0.13
	21			2	37	4	4	1	2,239	5,438	472						0.74	0.79		0.45	0.10
	22			1	22	1	2		1,532	4,050	534						0.46	0.48		0.31	0.11
	23			11	14	1	1		1,035	2,615	331						0.44	0.62		0.21	0.07
6	24			25	5				823	1,408	290						0.49	0.31		0.17	0.06
	25			29	2				750	851	196						0.51	0.21		0.17	0.04
	26			1	18	2	6		766	491	174						0.44	0.05		0.16	0.04
7	27			3		1			754	270	188						0.07			0.15	0.04
	28			1	1	1		1	1,113	212	180						0.05			0.23	0.04
	29					1			1,356	136	136						0.02	0.02		0.28	0.03
	30								1,268	114	112						0.26	0.02		0.26	0.02
8	31								1,120	84	145						0.03			0.23	0.03
	32								999	78	166									0.21	0.02
	33				1				1,157	59	117						0.03			0.24	0.01
	34								1,090	44	108									0.22	0.01
	35								1,226	51	129									0.25	0.01
合計		1,546	3,179	3,358	6,133	1,974	1,519	2,224	19,933	13,775	24,884						326.77	225.82	342.53	274.99	415.34

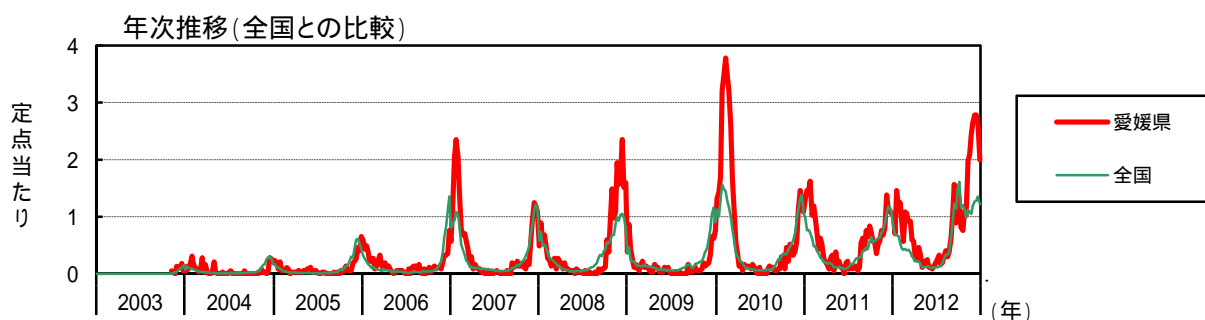
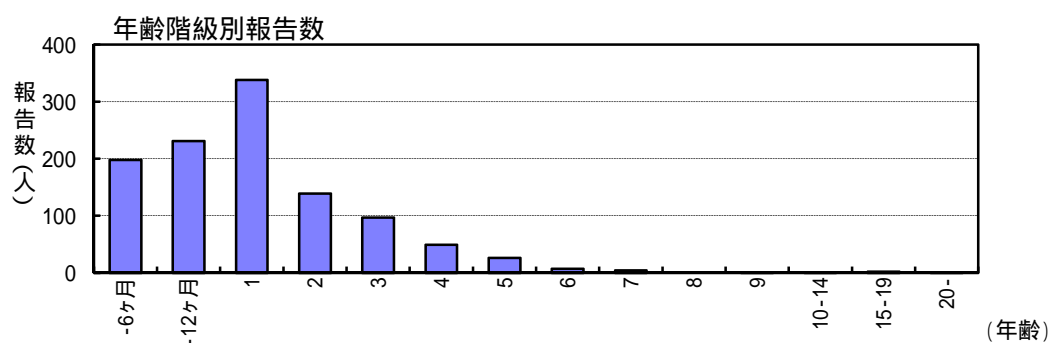
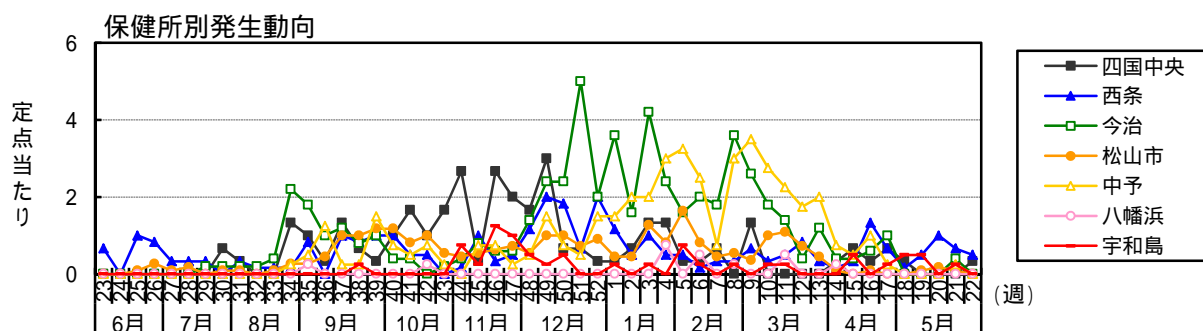
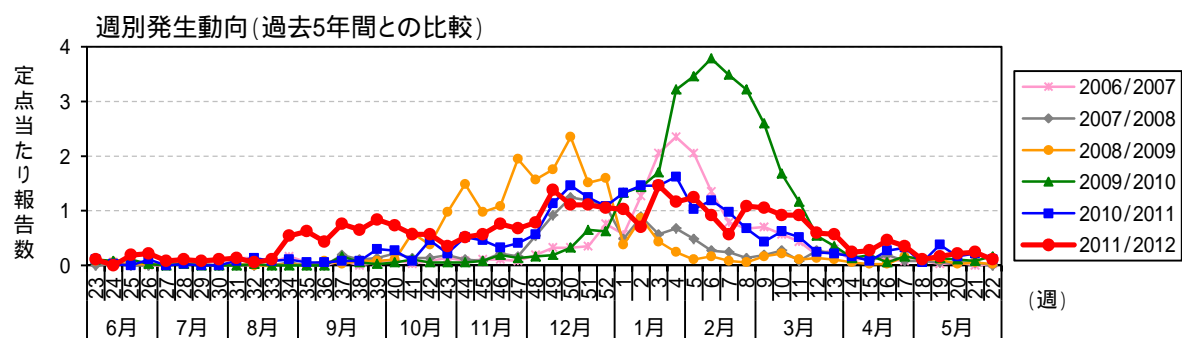
注/2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

(3) 小児科定点対象疾患(週報)

RS ウイルス感染症

2011/2012 シーズン(2011 年第 23 週～2012 年第 22 週)の患者報告数は、1,094 人(定点当たり 29.57 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 850 人、定点当たり報告数 22.97 人/シーズン)に比べ 1.6 倍に増加し、2003 年の調査開始以降 9 シーズンで 2 番目の流行規模となった。例年よりも早い第 34 週(8 月下旬)から報告数が増加し、第 13 週(3 月末)までの 7 カ月以上にわたって毎週 20 人以上の報告が続いた。第 3 週(1 月中旬)の 54 人/週(定点当たり 1.46 人/週)が本シーズンの最高値であった。

地域別の定点当たり報告数は、今治保健所の 54.80 人/シーズンが最も多く、中予保健所 45.75 人/シーズン、四国中央保健所 34.33 人/シーズン、西条保健所 32.17 人/シーズン、松山市保健所 25.82 人/シーズン、宇和島保健所 9.00 人/シーズン、八幡浜保健所 2.75 人/シーズンの順であり、東中予で流行がみられたが、南予地区では散発であった。年齢別の患者報告数は、1 歳未満が 429 人(39.2%)、1 歳が 338 人(30.9%)、2 歳が 139 人(12.7%)と多く、1 歳以下の乳幼児が 767 人と全体の 70.1%を占めた。



RSウイルス感染症【2011/2012シーズン(2011年第23週～2012年第22週)】

月	週	患者報告数										定点当たり報告数											
		2011/2012シーズン保健所別					愛媛県					2011/2012シーズン保健所別					愛媛県						
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2011	2010	2009	2011	2010	2009	2011	2010	2009	2011	2010	2009	2011	2010	2009
6	23										175												
	24		4								227												
	25		6		1						169												
	26		5		3						186												
7	27		2		1						177												
	28		2		2						160												
	29		2	1							168												
	30	2		1	1						179												
8	31	1	2	1	1						193												
	32		1	1							253												
	33		1	2	1						254												
	34	4	1	11	3	1					262												
9	35	3	5	9	3	2	1				331												
	36	1		5	5	5					452												
	37	4	6	6	11	1					448												
	38	2	5	4	11	1	1				485												
10	39	1	6	5	13	6					292												
	40	3	6	2	13	3					347												
	41	5	3	2	9	2					511												
	42	3	3		11	3	1				548												
11	43	5		1	6	1					563												
	44	8	1	2	5		3				625												
	45	1	6	4	6	3					658												
	46	8	2	3	7	3					892												
12	47	6	3	3	8	1					1,146												
	48	5	7	7	6	2					2,838												
	49	9	12	12	11	6					1,834												
	50	2	11	12	11	3					4,052												
1	51	2	4	25	8	2					3,175												
	52	1	12	10	10	6					3,529												
	53										2,696												
2	1	1	7	18	5	6					3,370												
	2	2	3	8	5	8					3,045												
	3	4	6	21	14	8					2,399												
	4	4	3	12	9	12	3				2,094												
3	5	1	3	8	18	13					2,268												
	6	1	1	10	9	10	2				1,689												
	7	2	2	9	5	3					4,518												
	8	2	2	18	6	12	1				4,357												
4	9	4		13	4	14					3,902												
	10	2	2	9	11	11					3,545												
	11	3	3	7	12	9	2				1,109												
	12	5	2	8	7	8					840												
5	13		2	6	5	8					628												
	14	1	1	2	1	3	1				527												
	15	2	2	2		2					603												
	16	1	8	3	1	4					661												
6	17	2	4	5		1					555												
	18	1				1					507												
	19										339												
	20		6								342												
7	21		4	2	1	1					290												
	22	1	3								337												
	23										275												
	24										231												
合計		103	193	284	284	183	11	36	1,094	850	68,952	34.33	32.17	56.80	25.82	45.75	2.75	29.57	22.97	33.14	22.74	19.22	22.78

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

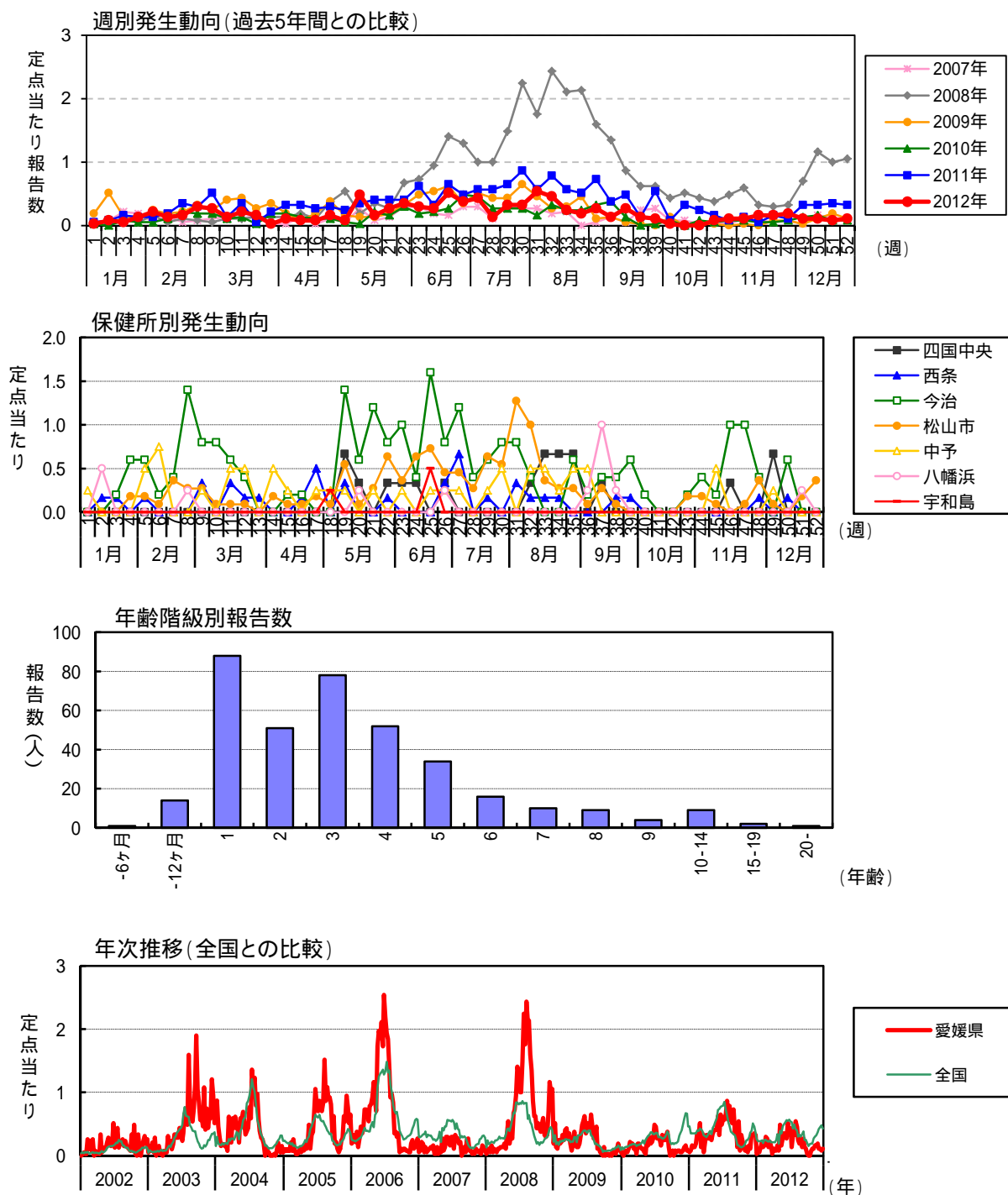
(参考)RSウイルス感染症【2012年第1週～2012年第52週】

月 週	患者報告数										定点当たり報告数									
	2012年 保健所別					愛媛県					2012年 保健所別					愛媛県				
	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	全 国		全 国		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	全 国	
1	1	7	18	5	6	1	38	2,529	3,045	3,370	0.33	1.17	3.60	0.45	1.50	0.25	1.03	1.32	0.81	1.12
2	2	3	8	5	8	26	54	2,170	2,399	3,057	0.67	0.50	1.60	0.45	2.00	0.70	1.46	1.43	0.69	1.01
3	4	6	21	14	8	54	63	2,094	2,422	3,933	1.33	1.00	4.20	1.27	2.00	1.46	1.46	1.70	0.67	1.29
4	4	3	12	9	12	43	60	2,078	2,268	4,745	1.33	0.50	2.40	0.82	3.00	1.16	1.62	3.22	0.66	1.56
5	1	3	8	18	13	38	128	1,689	1,945	4,518	0.33	0.50	1.60	1.64	3.25	0.75	1.24	1.03	0.54	1.49
6	1	1	10	9	10	34	44	1,399	1,507	4,357	0.33	0.17	2.00	0.82	2.50	0.92	1.19	3.78	0.44	1.44
7	2	2	9	5	3	21	36	1,337	1,502	3,902	0.67	0.33	1.80	0.45	0.75	0.57	0.97	3.49	0.42	1.28
8	2	2	18	6	12	40	25	1,347	1,219	3,545	0.33	0.33	3.60	0.55	3.00	1.08	0.68	3.22	0.43	1.17
9	4	4	13	4	14	39	16	1,305	1,109	3,025	1.33	0.67	2.60	0.36	3.50	1.05	0.43	2.59	0.41	1.00
10		2	9	11	11	34	23	1,337	849	2,354	0.33	0.33	1.80	1.00	2.75	0.92	0.62	1.68	0.42	0.78
11	3	3	7	12	9	34	19	1,200	811	1,799	0.50	0.50	1.40	1.09	2.25	0.92	0.51	1.16	0.38	0.60
12	5	5	2	8	7	22	9	954	609	1,100	0.83	0.40	0.73	1.75	1.75	0.59	0.24	0.54	0.30	0.36
13	2	2	6	5	8	21	8	840	628	898	0.33	0.33	1.20	0.45	2.00	0.57	0.22	0.35	0.27	0.30
14	1	1	2	1	3	9	6	679	527	754	0.33	0.17	0.40	0.09	0.75	0.24	0.16	0.14	0.22	0.25
15	2	2	2	2	2	10	3	657	603	661	0.67	0.33	0.40	0.09	0.50	0.50	0.27	0.08	0.19	0.22
16	1	8	3	1	4	17	10	675	555	539	0.33	1.33	0.60	0.09	1.00	0.46	0.27	0.05	0.21	0.18
17	2	4	5		1	13	12	572	507	432	0.67	0.67	1.00		0.25	0.35	0.32	0.16	0.18	0.14
18	1	1	1			4	2	340	339	283	0.33	0.17				0.50	0.11	0.05	0.11	0.09
19	3	3	3	1	2	6	14	356	342	290	0.50	0.50		0.09	0.25	0.16	0.38	0.14	0.11	0.10
20	6	6		2		8	6	369	337	275		1.00		0.09	0.18	0.22	0.16	0.11	0.12	0.09
21	4	4	2	1	1	9	8	397	361	231	0.67	0.67	0.40	0.09	0.25	0.24	0.22	0.08	0.13	0.08
22	1	3				4	4	381	300	244	0.33	0.50				0.11	0.11	0.16	0.12	0.08
23	1	3				4	4	328	303	227	0.33	0.50				0.11	0.11	0.10	0.10	0.07
24	1	2	8	4	3	3	3	314	247	169	0.33	0.33				0.08	0.08	0.03	0.10	0.06
25	1	3		1		5	7	342	290	173	0.33	0.50		0.09		0.14	0.19	0.11	0.09	0.06
26	2	2	3			7	8	355	328	186	0.67	0.33	0.60			0.19	0.22	0.11	0.10	0.06
27	4	2		3		9	3	348	412	179	1.33	0.33		0.27		0.24	0.08	0.11	0.13	0.06
28	7	4	1			12	4	403	526	145	2.33	0.67	0.20			0.32	0.11	0.03	0.13	0.05
29	2	3		1		6	3	405	511	168	0.67	0.50		0.09		0.16	0.08	0.13	0.16	0.06
30	2	4	1			7	4	611	678	173	0.67	0.67	0.20			0.19	0.11	0.19	0.22	0.06
31	2	4	3	2		11	5	813	811	223	0.67	0.67	0.60	0.18		0.30	0.14	0.08	0.26	0.07
32	3	4	6	2		15	2	1,029	863	198	1.00	0.67	1.20	0.18		0.41	0.05	0.14	0.33	0.28
33	5	6				11	4	979	858	202	1.67	1.00				0.30	0.11	0.08	0.33	0.28
34	1	9	1	2	1	14	20	1,169	906	262	0.33	1.50	0.20	0.18	0.25	0.38	0.54	0.11	0.37	0.29
35	1	13	1	7	1	23	23	2,007	1,250	372	0.33	2.17	0.20	0.64	0.25	0.62	0.62	0.05	0.64	0.40
36	1	20		9	8	38	16	2,799	1,324	568	0.33	3.33		0.82	2.00	1.03	0.43	0.05	0.89	0.42
37	10	16	2	22	5	58	28	3,842	1,437	750	3.33	2.67	0.40	2.00	1.25	1.57	0.76	0.08	1.22	0.46
38	1	15		14	3	33	24	3,577	1,340	715	0.33	2.50		1.27	0.75	0.89	0.65	0.08	1.14	0.25
39		20	1	30	3	56	31	4,731	1,789	913		3.33	0.20	2.73	0.75	1.51	0.84	0.30	1.50	0.30
40	4	14	1	17	6	46	27	5,065	1,991	1,068	1.33	2.33	0.20	1.55	1.50	1.24	0.73	0.27	1.61	0.64
41	3	6	4	10	1	30	21	3,654	1,737	1,028	1.00	1.00	0.80	0.91	0.25	1.50	0.57	0.08	1.16	0.35
42	2	4	1	16	2	28	21	3,774	1,796	1,040	0.67	0.67	0.20	1.45	0.50	0.76	0.57	0.46	1.20	0.34
43	2	7	7	15	4	40	13	3,551	1,278	1,278	0.67	1.17	1.40	1.36	1.00	1.08	0.35	0.22	1.13	0.42
44	1	4	5	12	8	38	19	3,101	1,949	1,424	0.33	0.67	1.00	1.09	2.00	1.03	0.51	0.51	0.98	0.47
45	1	5	29	21	7	73	21	3,533	1,988	1,611	0.33	0.83	5.80	1.91	1.75	1.97	0.57	0.46	1.12	0.63
46	2	1	51	16	4	77	28	3,396	2,257	1,745	0.67	0.17	10.20	1.45	1.00	2.08	0.76	0.32	1.08	0.58
47		9	55	11	5	90	25	3,315	2,393	2,190		1.50	11.00	1.00	1.25	2.43	0.68	0.41	1.05	0.76
48	6	6	54	14	6	98	29	3,741	2,753	2,838		1.00	10.80	1.27	1.50	3.00	2.65	0.78	1.19	0.94
49	1	3	69	17	6	5	103	4,026	3,323	3,451	0.33	0.50	13.80	1.55	1.50	2.78	1.38	1.14	1.27	1.06
50	3	1	45	22	9	103	41	4,039	3,716	4,052	1.00	0.17	9.00	2.00	2.25	2.78	2.00	1.11	1.46	1.33
51	7	2	41	27	4	98	41	4,243	3,694	4,197	2.33	0.33	8.20	2.45	1.00	2.65	1.11	1.24	1.35	1.38
52	4	9	23	19	7	74	39	3,815	3,331	3,237	1.33	1.50	4.60	1.73	1.75	2.00	1.00	1.08	1.22	1.08
合計	101	276	559	427	222	1,742	1,062	98,010	70,876	79,094	33.67	46.00	111.80	38.82	55.50	47.08	28.70	31.18	22.62	26.12

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

咽頭結膜熱

2012 年の患者報告数は 369 人（定点当たり 9.97 人/年）で、前年（患者報告数 659 人、定点当たり 17.81 人/年）に比べ 0.6 倍に減少した。目立った流行ピークがないまま年間を通じて低レベルで推移し、第 31 週（8 月上旬）の定点当たり 0.54 人/週が最高値であった。地域別の定点当たり報告数は、今治保健所 24.60 人/年、松山市保健所 13.09 人/年、中予保健所 9.25 人/年、四国中央保健所 6.00 人/年、西条保健所 5.33 人/年、八幡浜保健所 3.00 人/年、宇和島保健所 0.75 人/年であった。今治保健所は、年間を通じて報告が続き、5 月から 7 月にやや増加したが、大きな流行には至らなかった。年齢別の患者報告数は、1～5 歳までの幼児が 303 人で全体の 82.1%を占めた。

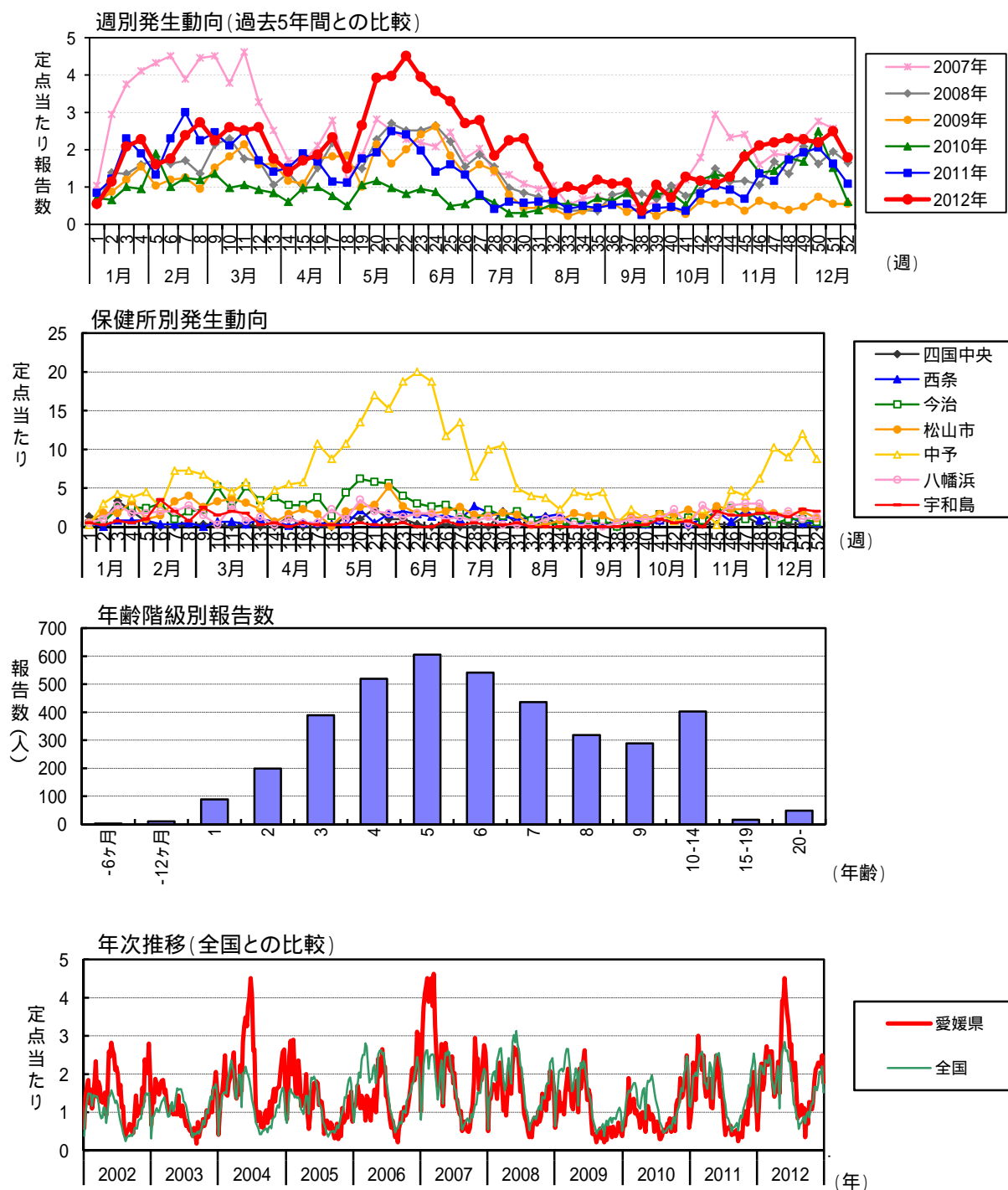


咽頭結膜熱													
月	週	患者報告数										全 国	
		2012年 保健所別					愛媛県						
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010		
1	1					1	2	1	825	1,444	390		
2	2	1	1			3	3	3	734	1,117	300	0.13	
3	3	1	1	1		2	6	3	709	1,101	410	0.10	
4	4			3	2	5	5	2	723	1,095	429	0.13	
5	5	1	1	3	2	8	5	2	761	1,107	431	0.14	
6	6			1	1	5	7	4	636	1,106	444	0.15	
7	7	2	2	2	4	6	13	8	777	1,258	511	0.17	
8	8	1	1	7	3	11	11	7	791	1,240	513	0.14	
9	9	2	2	4	3	10	19	7	723	1,369	542	0.15	
10	10			4	1	5	5	4	702	1,295	552	0.17	
11	11	2	2	3	1	8	13	5	750	1,187	531	0.18	
12	12	1	1	2	1	6	2	1	649	989	458	0.15	
13	13	1	1			1	8	7	662	963	503	0.17	
14	14				2	4	12	7	661	897	516	0.17	
15	15			1	1	3	12	5	665	1,009	536	0.18	
16	16	1	1	1	1	3	10	4	779	1,142	617	0.20	
17	17	3	3	2	1	6	11	4	1,059	1,222	722	0.24	
18	18				1	3	9	2	581	1,067	588	0.24	
19	19	2	2	7	6	18	13	1	1,226	1,390	771	0.34	
20	20	1	1	3	1	6	15	8	1,119	1,504	859	0.25	
21	21			6	3	10	15	6	1,458	1,656	947	0.28	
22	22	1	1	4	7	13	15	11	1,553	1,825	989	0.31	
23	23	1	1	5	4	11	23	7	1,641	2,267	1,130	0.33	
24	24	1	1	2	7	10	12	8	1,753	2,314	1,128	0.33	
25	25			8	8	19	24	10	1,719	2,434	1,036	0.50	
26	26	1	2	4	5	14	18	18	1,811	2,450	1,043	0.50	
27	27		4	6	5	16	21	17	1,693	2,480	1,098	0.57	
28	28		2	2	3	5	21	10	1,655	2,656	1,096	0.54	
29	29	1	1	3	7	12	24	10	1,350	2,296	874	0.36	
30	30			4	6	12	32	10	1,542	1,974	885	0.29	
31	31		2	4	14	20	21	6	1,317	1,632	867	0.32	
32	32	1	1	2	11	17	29	12	1,234	1,432	796	0.33	
33	33	2	1	4	2	9	21	9	890	1,174	814	0.37	
34	34	2	1		3	7	19	9	1,038	1,115	879	0.34	
35	35	2		3	3	10	27	12	932	1,079	986	0.36	
36	36		1	1	1	5	14	14	1,072	1,008	1,149	0.36	
37	37	1		2	3	10	18	5	1,188	832	1,030	0.38	
38	38		1	2	1	5	5		796	534	647	0.34	
39	39		1	3		4	20	1	803	509	531	0.21	
40	40			1		1	3	3	642	441	589	0.18	
41	41						12		464	402	531	0.20	
42	42						9		552	445	610	0.13	
43	43			1	2	3	6	2	602	483	607	0.14	
44	44			2	2	4	3	3	615	599	675	0.15	
45	45			1	1	4	5	3	864	754	941	0.19	
46	46	1		5		6	2	2	958	800	1,070	0.22	
47	47			5	1	6	6	2	1,004	908	1,210	0.30	
48	48		1	2	4	7	4	3	1,158	1,146	1,472	0.35	
49	49	2			1	4	12	5	1,330	1,231	1,789	0.40	
50	50	1	1	3		4	12	6	1,422	1,597	2,044	0.49	
51	51				2	3	13	3	1,500	1,443	1,990	0.59	
52	52			4	4	4	12	3	1,352	1,105	1,374	0.67	
合計		18	32	123	144	37	12	295	53,440	66,523	43,450	7.97	
		6.00	5.33	24.60	13.09	9.25	3.00	0.75	9.97	17.81	17.00	21.23	
												14.35	

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2012 年の患者報告数は 3,863 人（定点当たり 104.41 人/年）で、前年（患者報告数 2,563 人、定点当たり 69.27 人/年）に比べ 1.5 倍に増加し、過去 10 年では 2007 年に次いで 2 番目に大きな発生規模となった。第 17 週（4 月下旬）から中予保健所で増加が始まり、県全体では第 22 週（6 月上旬）に定点当たり 4.5 人/週と年間のピーク値に達した。その後、8 月中旬以降は低位で推移したが、第 46 週（11 月中旬）から中予保健所で再び増加し、第 51 週（12 月中旬）に定点当たり 2.49 人/週と冬季のピークを形成した。地域別の定点当たり報告数は、中予保健所が 352.25 人/年と突出して多く、次いで今治保健所 109.60 人/年、松山市保健所 99.09 人/年、八幡浜保健所 70.50 人/年、西条保健所 48.00 人/年、宇和島保健所 39.75 人/年、四国中央地区 29.00 人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、5 歳の 605 人（15.7%）を中心に、3 歳から 14 歳の幼児、学童に幅広くみられた。

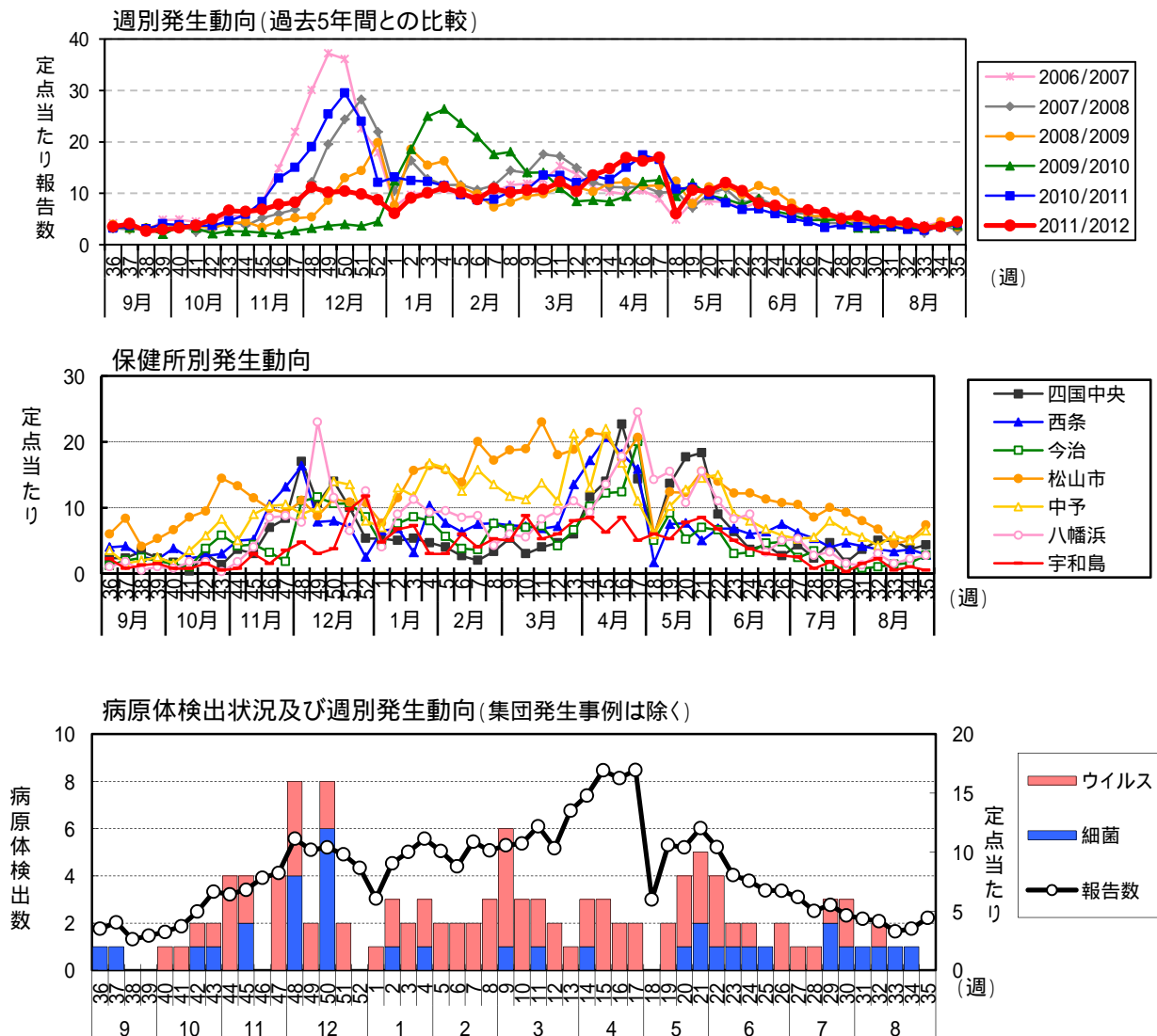


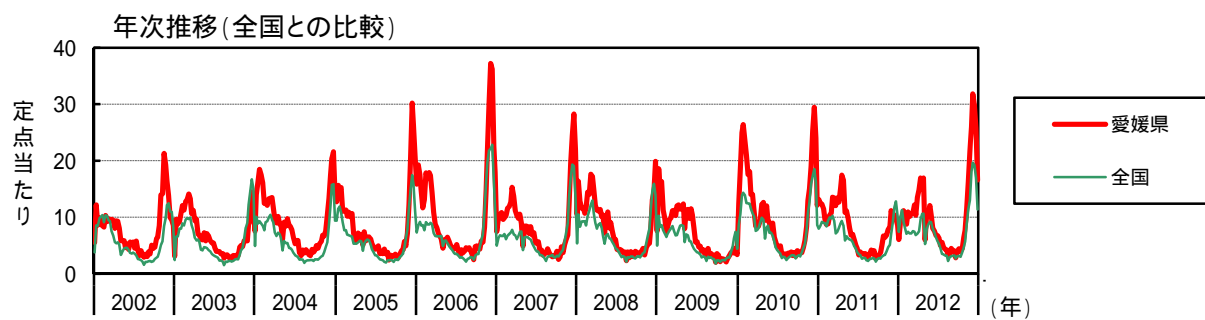
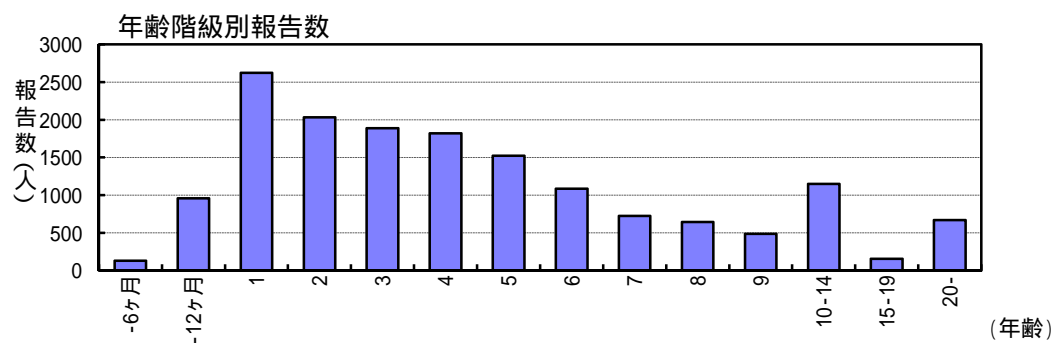
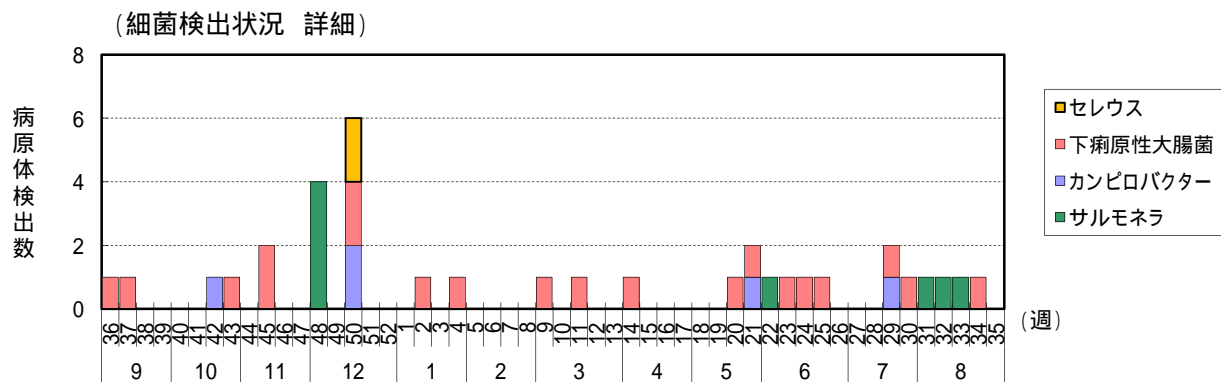
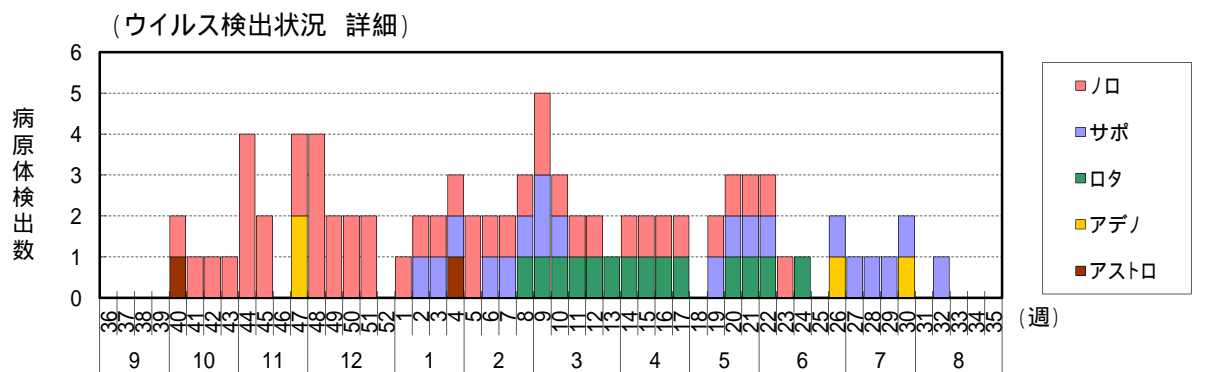
(注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

感染性胃腸炎

2011/2012 シーズン(2011 年第 36 週～2012 年第 35 週)の患者報告数は 15,886 人(定点当たり 429.35 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 18,286 人、定点当たり 494.22 人/シーズン)よりやや減少し、例年(過去 10 年平均 447.51 人/シーズン)と同程度の発生であった。本疾患は例年、12 月から患者数が急増し、年末の急峻なピークと 3～4 月の穏やかなピークの 2 峰性の動向を示すが、本シーズンは、冬季に大きな流行がないまま推移した。その後、4 月になって宇和島保健所を除くすべての保健所で増加し、第 17 週(4 月下旬)に定点当たり 16.95 人/週と最高値を示した。地域別の定点当たり報告数は、年間通して多発傾向であった松山市保健所が 631.36 人/シーズンと突出して多く、次いで中予保健所 496.00 人/シーズン、八幡浜保健所 378.75 人/シーズン、西条保健所 363.17 人/シーズン、四国中央保健所 329.67 人/シーズン、今治保健所 285.20 人/シーズン、宇和島保健所 212.00 人/シーズンであった。乳幼児から成人まで全年齢層にわたって報告があったが、1 歳が 2,621 人(16.5%)と最も多く、1～6 歳の幼児が 10,967 人と全体の 69.0%を占めた。

病原体は、12 月まではノロウイルスが多く、1 月以降はサポウイルスやロタウイルスの割合が増加した。



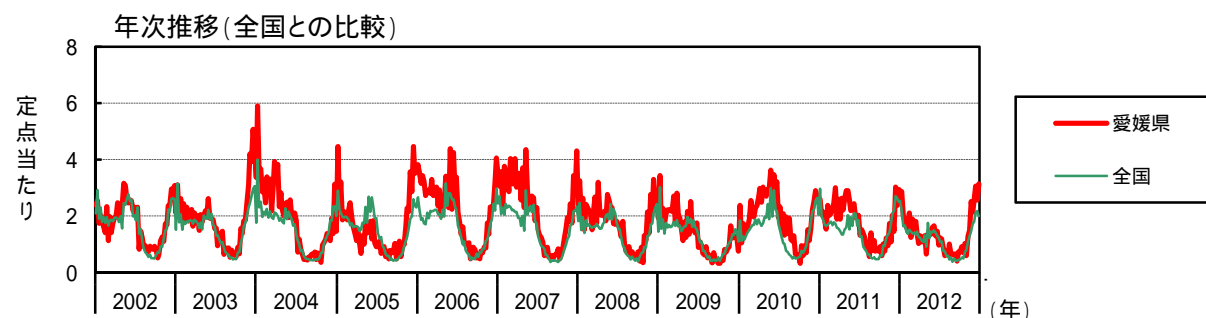
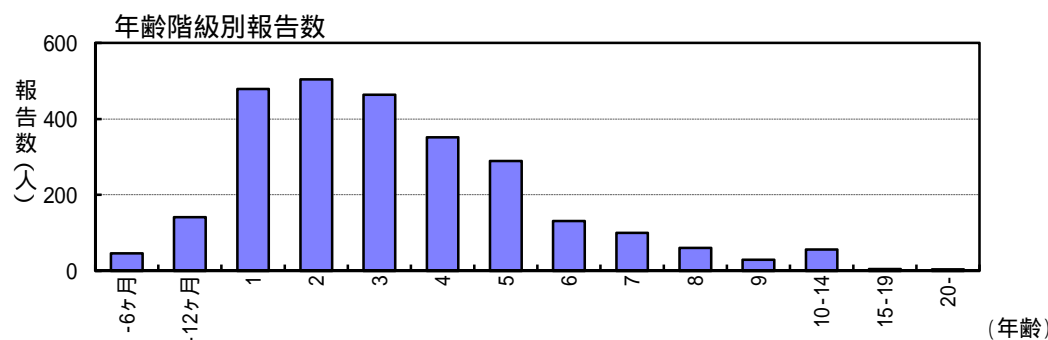
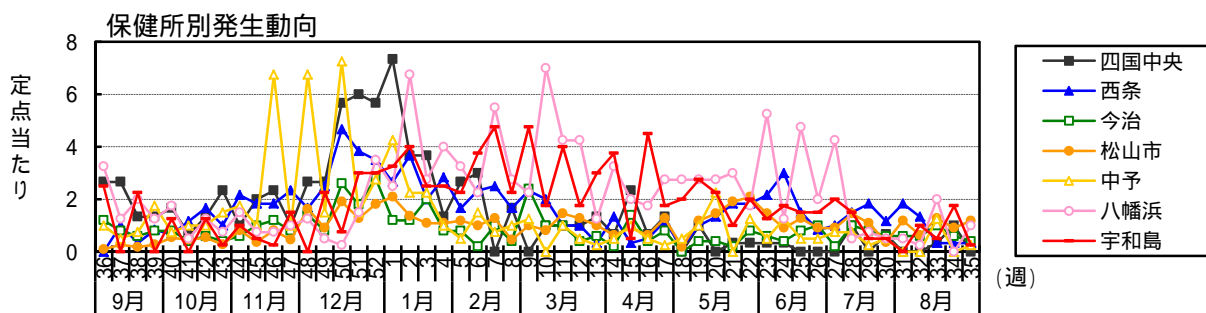
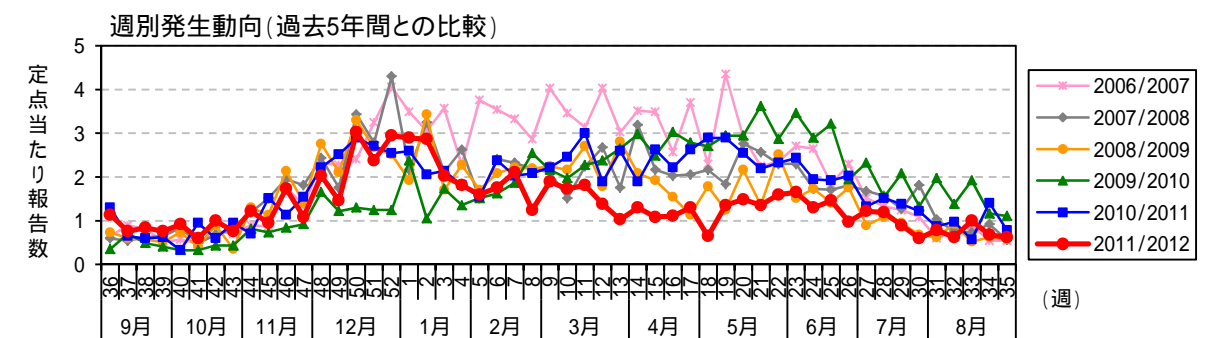


(参考) 感染性胃腸炎【2012年第1週～2012年第52週】															患者報告数										定点当たり報告数					2012年 保健所別										2012年 保健所別					愛媛県										愛媛県					宇和島										宇和島					八幡浜										八幡浜					中予										中予					松山市										松山市					今治										今治					西条										西条					四国中央										四国中央					全 国										全 国					2010										2010					2011										2011					2012										2012					月 週										2010					1										2010					2										2011					3										2012					4										2010					5										2011					6										2012					7										2010					8										2011					9										2012					10										2010					11										2011					12										2012					13										2010					14										2011					15										2012					16										2010					17										2011					18										2012					19										2010					20										2011					21										2012					22										2010					23										2011					24										2012					25										2010					26										2011					27										2012					28										2010					29										2011					30										2012					31										2010					32										2011					33										2012					34										2010					35										2011					36										2012					37										2010					38										2011					39										2012					40										2010					41										2011					42										2012					43										2010					44										2011					45										2012					46										2010					47										2011					48										2012					49										2010					50										2011					51										2012					52										2010					合計										2010				
患者報告数										定点当たり報告数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2012年 保健所別										2012年 保健所別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
愛媛県										愛媛県																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
宇和島										宇和島																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
八幡浜										八幡浜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
中予										中予																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
松山市										松山市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
今治										今治																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
西条										西条																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
四国中央										四国中央																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
全 国										全 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2010										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2011										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2012										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
月 週										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
10										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
12										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
13										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
14										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
15										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
16										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
17										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
18										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
19										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
20										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
21										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
22										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
23										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
24										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
25										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
26										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
27										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
28										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
30										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
31										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
32										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
33										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
34										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
35										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
36										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
37										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
38										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
39										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
40										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
41										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
42										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
43										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
44										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
45										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
46										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
47										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
48										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
49										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
50										2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
51										2012																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
52										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計										2010																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

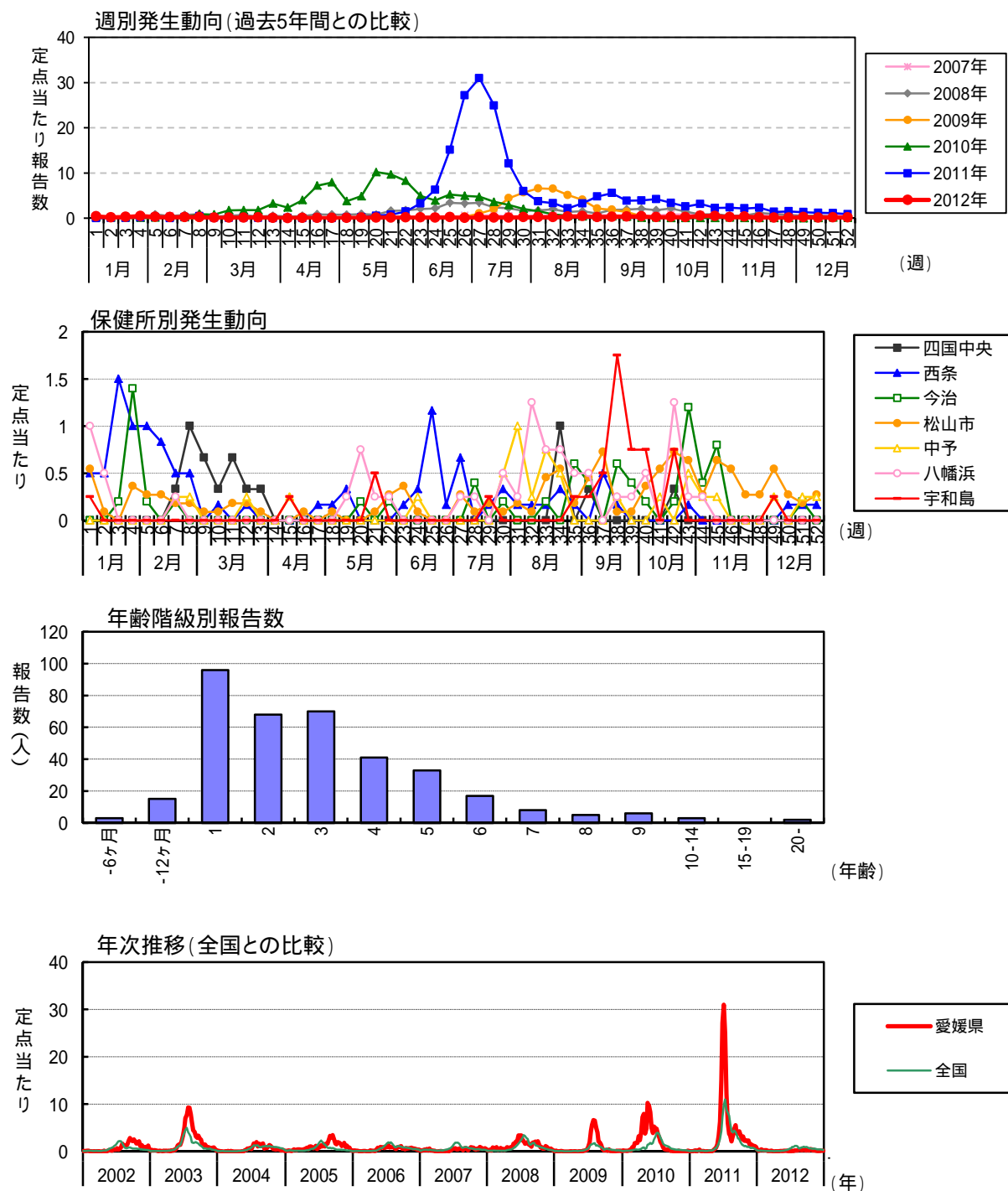
水痘

2011/2012 シーズン(2011 年第 36 週～2012 年第 35 週)の患者報告数は 2,660 人(定点当たり 71.89 人/年)で、前シーズン(患者報告数 3,443 人、定点当たり 93.05 人/年)に比べ 0.8 倍に減少し、過去 10 年で最小の発生規模であった。本疾患は、例年冬季のピークと、春から初夏にかけてのなだらかなピークの 2 峰性の動向を示す。本シーズンは、11 月中旬から中予保健所で増加し、12 月からは東予地区にも拡大し、第 50 週(12 月中旬)に定点当たり 3.03 人/週と冬季のピークを迎えた。その後、2 月上旬から初夏にかけて南予地区で患者が発生したものの、県全体では春から初夏にかけてのピークはみられず、例年よりも低位で推移した。地域別の定点当たり報告数は、八幡浜保健所 117.50 人/年、宇和島保健所 94.75 人/年、西条保健所 83.67 人/年、四国中央保健所 81.00 人/年で南予地区と県東部で多く、中予保健所 68.75 人/年、松山市保健所 51.55 人/年、今治保健所 44.80 人/年であった。年齢別の患者報告数は、1、2、3 歳の各年齢層が 464～504 人(17.4～19.0%)とほぼ同程度で多く、1～5 歳の幼児が 2,169 人と全体の 78.5%を占めた。



手足口病

2011年の患者報告数は367人(定点当たり9.92人/年)で、前年(患者報告数7,051人、定点当たり190.57人/年)から大きく減少し、1999年の感染症法施行以降、最も小さい発生規模であった。本疾患は、例年、4月から9月にかけて流行地域を移動しながら3~4カ月間流行するが、本年は、昨年の大流行が尾を引いたまま、1月から3月まで各地で散発が続いた。8月から11月まで再び各地で散発程度の発生があったものの、県内全域で流行はみられなかった。地域別の定点当たり報告数は、西条保健所12.67人/年、松山市保健所12.55人/年、八幡浜保健所11.00人/年、今治保健所8.20人/年、中予保健所6.50人/年、宇和島保健所6.50人/年、四国中央保健所5.33人/年の順であり、県内全域で散発程度の発生であった。年齢別の患者報告数は、1歳が96人(26.2%)と最も多く、1~3歳の幼児が234人と全体の63.8%を占めた。病原体は、6月にコクサッキーウイルスA16型、7月にエコーウイルス9型、8月にコクサッキーウイルスA12型が検出された。



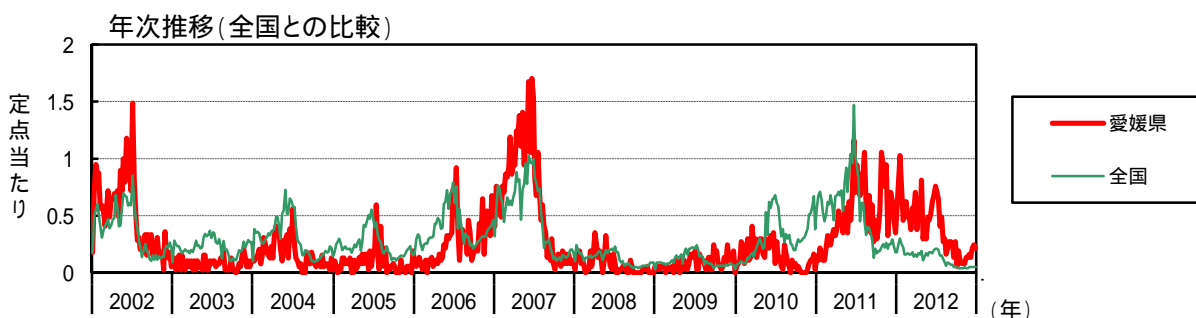
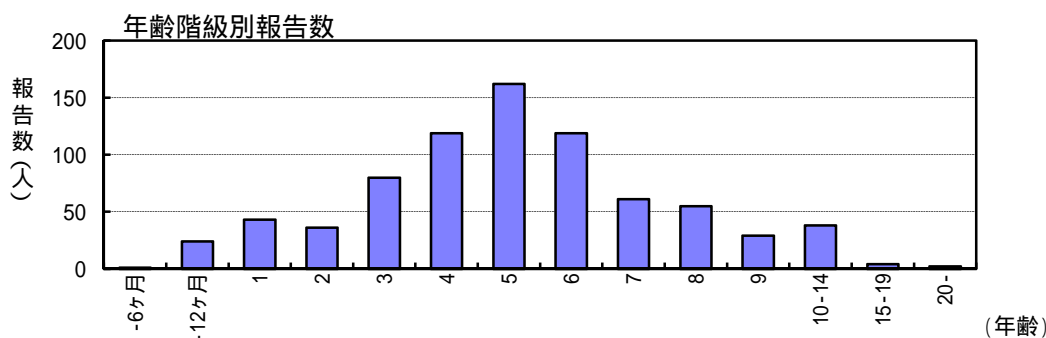
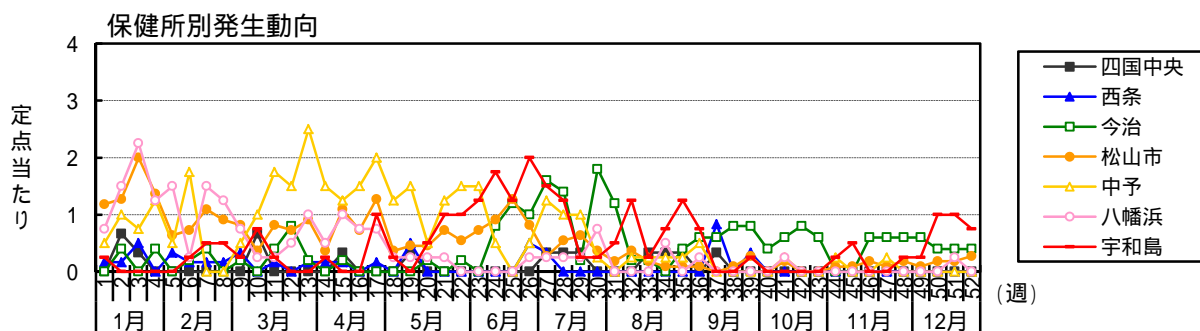
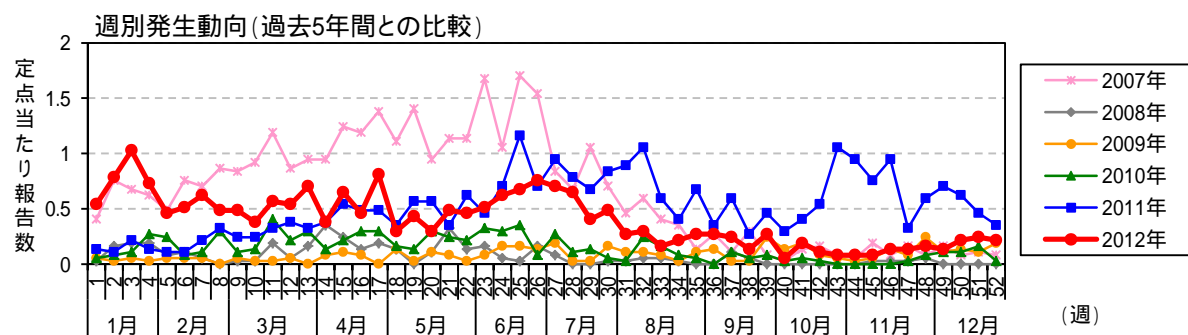
手足口病

[illegible]

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

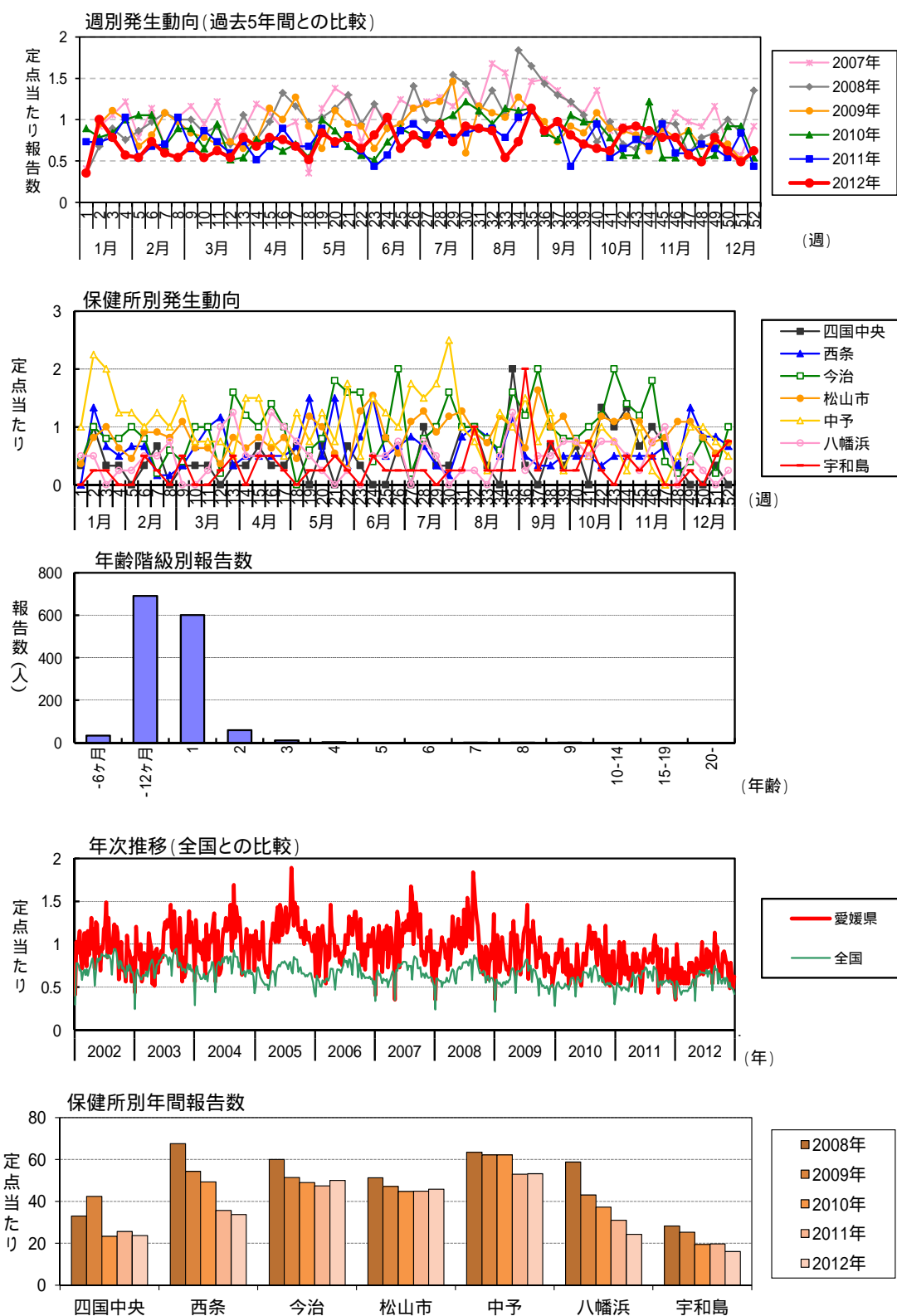
伝染性紅斑

2012年の患者報告数は773人(定点当たり20.89人/年)で、前年(患者報告数991人、定点当たり26.78人/年)から減少したものの、過去10年で3番目に大きな流行規模であった。本疾患は、1992年、1997年、2001～2002年、2006～2007年と4、5年おきに流行期を迎えており、今回は2011年から2012年にかけての流行期であったと考えられた。前年に引き続いて第1週から中予地区と八幡浜保健所で多発が続き、第3週(1月中旬)に県全体の最高値(定点当たり1.03人/週)を示した。6月から7月にかけて今治保健所、宇和島保健所でやや増加した後、8月以降徐々に減少し、終息に向かった。地域別の定点当たり報告数は、中予保健所の33.50人/年が最も多く、次いで松山市保健所の27.27人/年、宇和島保健所25.25人/年、今治保健所22.40人/年、八幡浜保健所20.00人/年と続き、西条保健所(5.33人/年)と四国中央保健所(4.67人/年)は年間を通して散發程度の発生であった。年齢別の患者報告数は、5歳が162人(21.0%)と最も多く、3～6歳の幼児が480人と全体の62.1%を占めた。



突発性発しん

2012年の患者報告数は1,401人(定点当たり37.86人/年)で、前年(患者報告数1,437人、定点当たり38.84人/年)に比べわずかに減少した。年間患者報告数は2005年をピークに減少傾向が続いており、本年は1999年以降最小の発生規模となった。本疾患は夏季にやや増加する傾向があるが、他疾患に比べ季節や年次による差異がほとんどなく、3歳頃までにほとんどの小児が感染することから、基準疾患として調査対象に加えられている。地域別の定点当たり報告数は、中予保健所の53.25人/年が最も多く、次いで今治地区50.00人/年、松山市45.82人/年、西条地区33.67人/年、八幡浜保健所24.25人/年、四国中央地区23.67人/年、宇和島保健所16.00人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、6～12ヶ月が691人、1歳が601人で、1歳以下が1,325人と全体の94.6%を占めた。



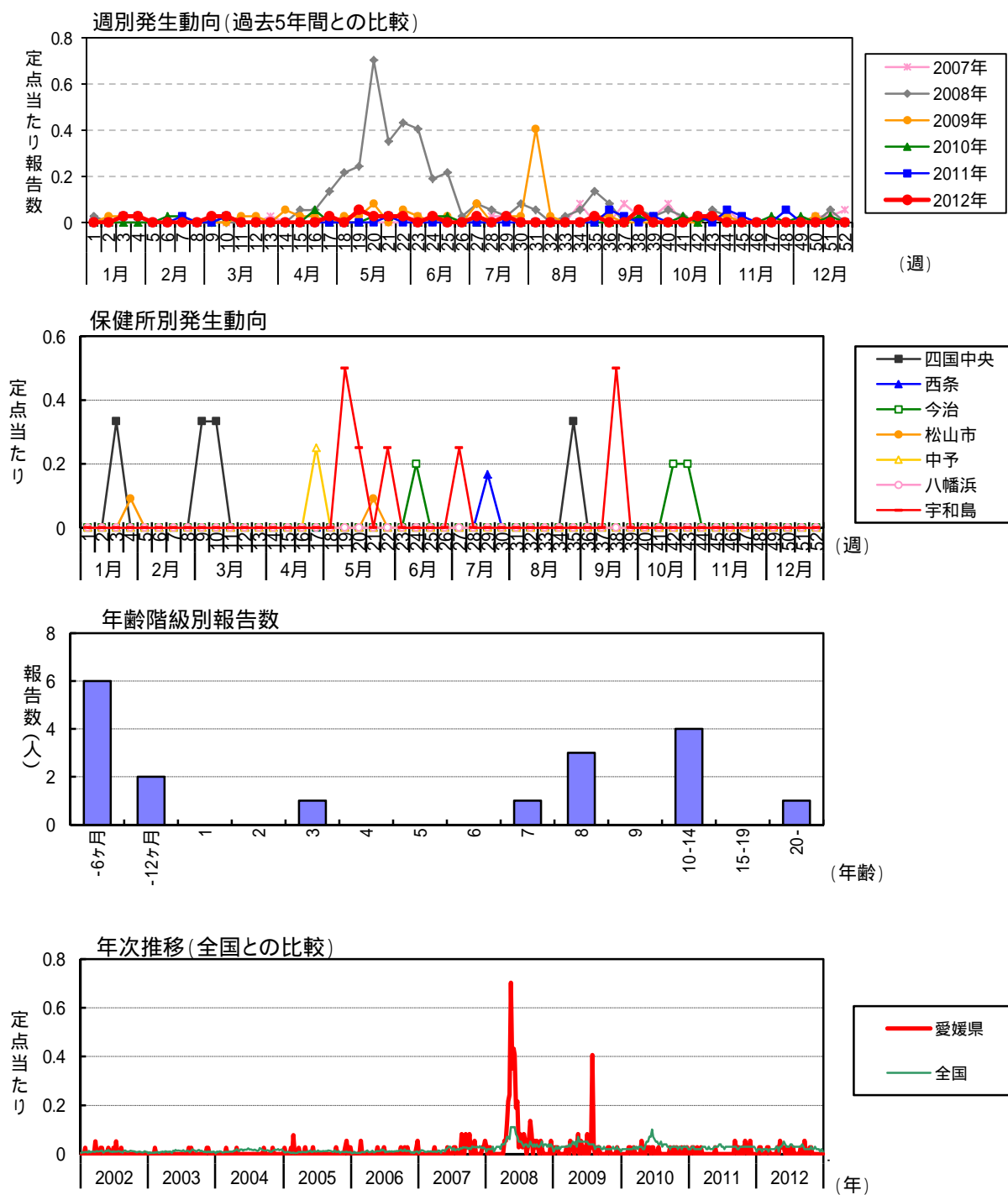
突発性発しん

月 週	患者報告数										愛媛県										愛媛県										全 国																
	2012年 保健所別										全 国										2012年 保健所別										愛媛県										全 国						
	2012年 保健所別										全 国										2012年 保健所別										愛媛県										全 国						
	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010	全 国										
1	1	8	2	4	4	2	13	27	33	1,119	1,272	1,496	0.33	1.33	1.00	0.50	0.25	0.35	0.73	0.89	0.36	0.40	0.50	0.35	0.73	0.89	0.36	0.40	0.50	0.35	0.73	0.89	0.36	0.40	0.50	0.35	0.73	0.89	0.36	0.40	0.50						
2	3	3	5	9	9	2	37	27	29	1,794	1,737	1,678	1.00	1.00	0.82	0.50	0.25	1.00	0.73	0.78	0.57	0.55	0.50	1.00	0.73	0.78	0.57	0.55	0.50	1.00	0.73	0.78	0.57	0.55	0.50	1.00	0.73	0.78	0.57	0.55	0.50						
3	1	4	4	11	8	1	29	29	31	1,658	1,672	1,710	0.33	0.67	0.80	0.25	0.25	0.78	0.78	0.84	0.53	0.56	0.25	0.78	0.78	0.84	0.53	0.53	0.50	0.78	0.78	0.84	0.53	0.53	0.50	0.78	0.78	0.84	0.53	0.53	0.56						
4	1	3	4	7	5	1	21	38	37	1,571	1,562	1,559	0.33	0.50	0.80	0.25	0.25	0.57	1.03	1.00	0.64	0.51	0.25	0.57	1.03	1.00	0.50	0.50	0.50	0.57	1.03	1.00	0.50	0.50	0.50	0.57	1.03	1.00	0.50	0.51							
5		4	5	5	5	1	20	20	39	1,371	1,572	1,509	0.67	0.67	1.00	0.45	1.25	0.54	0.54	1.05	0.44	0.50	0.50	0.54	0.54	1.05	0.44	0.50	0.50	0.54	0.54	1.05	0.44	0.50	0.50	0.54	0.54	1.05	0.44	0.50	0.50						
6	1	4	4	10	4	2	27	25	39	1,276	1,439	1,454	0.33	0.67	0.80	0.91	1.00	0.73	0.68	1.05	0.41	0.46	0.50	0.73	0.68	1.05	0.41	0.46	0.48	0.73	0.68	1.05	0.41	0.46	0.48	0.73	0.68	1.05	0.41	0.46	0.48						
7	2	1	1	10	5	2	22	26	25	1,429	1,540	1,493	0.67	0.17	0.20	0.91	1.25	0.59	0.70	0.68	0.45	0.49	0.25	0.59	0.70	0.68	0.45	0.49	0.50	0.59	0.70	0.68	0.45	0.49	0.50	0.59	0.70	0.68	0.45	0.49	0.50						
8		1	3	9	4	3	20	38	33	1,438	1,573	1,529	0.33	0.17	0.60	0.82	1.00	0.54	1.03	0.89	0.46	0.50	0.75	0.54	1.03	0.89	0.46	0.50	0.54	1.03	0.89	0.46	0.50	0.54	1.03	0.89	0.46	0.50	0.54	1.03	0.89	0.46	0.50	0.50			
9	1	2	2	12	6	2	25	24	33	1,428	1,553	1,629	0.33	0.33	0.40	1.09	1.50	0.68	0.65	0.89	0.45	0.49	0.50	0.68	0.65	0.89	0.45	0.49	0.54	0.68	0.65	0.89	0.45	0.49	0.54	0.68	0.65	0.89	0.45	0.49	0.54						
10	1	4	5	7	3		20	32	24	1,453	1,454	1,583	0.33	0.67	1.00	0.64	0.75	0.54	0.86	0.65	0.46	0.47	0.50	0.54	0.86	0.65	0.46	0.47	0.52	0.54	0.86	0.65	0.46	0.47	0.52	0.54	0.86	0.65	0.46	0.47	0.52						
11	1	6	5	7	3	1	23	27	35	1,416	1,489	1,535	0.33	1.00	1.00	0.64	0.75	0.62	0.73	0.95	0.45	0.48	0.25	0.62	0.73	0.95	0.45	0.48	0.51	0.62	0.73	0.95	0.45	0.48	0.51	0.62	0.73	0.95	0.45	0.48	0.51						
12	7	7	1	4	3	4	1	20	22	1,455	1,407	1,418	0.33	1.17	0.20	0.36	0.75	0.54	0.59	0.51	0.46	0.45	0.25	0.54	0.59	0.51	0.46	0.45	0.47	0.54	0.59	0.51	0.46	0.45	0.47	0.54	0.59	0.51	0.46	0.45	0.47						
13	1	2	8	9	2	5	29	27	20	1,577	1,678	1,629	0.33	0.33	1.60	0.82	0.50	0.78	0.73	0.54	0.50	0.54	0.50	0.78	0.73	0.54	0.50	0.54	0.54	0.78	0.73	0.54	0.50	0.54	0.50	0.78	0.73	0.54	0.50	0.54	0.50						
14	1	3	6	7	6	2	25	19	28	1,549	1,748	1,826	0.33	0.50	1.20	0.64	1.50	0.68	0.51	0.76	0.49	0.57	0.50	0.68	0.51	0.76	0.49	0.57	0.60	0.51	0.76	0.49	0.57	0.60	0.51	0.76	0.49	0.57	0.60	0.51							
15	2	3	5	9	6	2	29	25	26	1,726	1,928	1,860	0.67	0.50	1.00	0.82	1.50	0.78	0.68	0.70	0.55	0.61	0.50	0.78	0.68	0.70	0.55	0.61	0.61	0.50	0.78	0.68	0.70	0.55	0.61	0.61	0.50	0.78	0.68	0.70	0.55	0.61					
16	1	3	7	7	3	5	28	33	23	1,863	2,087	1,853	0.33	0.50	1.40	0.64	0.75	0.76	0.89	0.62	0.59	0.67	0.50	0.76	0.89	0.62	0.59	0.67	0.61	0.50	0.76	0.89	0.62	0.59	0.67	0.61	0.50	0.76	0.89	0.62	0.59	0.67					
17	1	3	5	9	2	4	1	25	26	1,846	1,901	1,678	0.33	0.50	1.00	0.82	0.50	0.68	0.70	0.70	0.59	0.61	0.56	0.68	0.68	0.70	0.59	0.61	0.56	0.50	0.68	0.68	0.70	0.59	0.61	0.56	0.50	0.68	0.68	0.70	0.59	0.61					
18	2	4	4	5	5	3	19	25	20	1,066	1,384	1,174	0.67	0.67	0.45	0.75	0.25	0.51	0.68	0.54	0.34	0.44	0.39	0.51	0.68	0.54	0.34	0.44	0.39	0.51	0.68	0.54	0.34	0.44	0.39	0.51	0.68	0.54	0.34	0.44	0.39						
19	9	9	3	13	3	2	31	33	37	1,971	1,903	1,767	0.25	1.50	0.60	0.50	0.25	0.84	0.89	1.00	0.63	0.61	0.58	0.25	0.84	0.89	1.00	0.63	0.61	0.58	0.25	0.84	0.89	1.00	0.63	0.61	0.58	0.25	0.84	0.89	1.00	0.63	0.61				
20	2	3	4	11	5	1	27	26	32	1,950	1,982	1,896	0.67	0.50	0.80	1.00	1.25	0.73	0.70	0.86	0.62	0.63	0.62	0.73	0.70	0.86	0.62	0.63	0.62	0.73	0.70	0.86	0.62	0.63	0.62	0.73	0.70	0.86	0.62	0.63	0.62						
21	9	9	9	6	3	3	29	30	25	2,000	2,024	1,806	0.67	1.50	1.80	0.55	0.75	0.78	0.81	0.68	0.63	0.64	0.59	0.78	0.81	0.68	0.63	0.64	0.59	0.78	0.81	0.68	0.63	0.64	0.59	0.78	0.81	0.68	0.63	0.64	0.59	0.78	0.81	0.68	0.63	0.64	
22	2	2	8	3	7	1	24	23	21	2,176	1,939	1,700	0.67	0.33	1.60	0.27	1.75	0.65	0.62	0.57	0.69	0.62	0.56	0.65	0.62	0.57	0.69	0.62	0.56	0.65	0.62	0.57	0.69	0.62	0.56	0.65	0.62	0.57	0.69	0.62	0.56	0.65	0.62	0.56			
23	1	5	8	14	2		30	16	19	2,107	1,886	1,733	0.33	0.83	1.60	1.27	0.50	0.81	0.43	0.51	0.67	0.60	0.57	0.81	0.43	0.51	0.67	0.60	0.57	0.81	0.43	0.51	0.67	0.60	0.57	0.81	0.43	0.51	0.67	0.60	0.57	0.81	0.43	0.51			
24		9	2	17	6	2	38	21	27	2,122	2,181	1,874	1.50	1.50	0.40	0.50	0.50	1.03	0.57	0.73	0.67	0.69	0.62	1.03	0.57	0.73	0.67	0.69	0.62	1.03	0.57	0.73	0.67	0.69	0.62	1.03	0.57	0.73	0.67	0.69	0.62	1.03	0.57	0.73	0.67		
25	3	3	4	9	5	2	1	24	32	2,131	2,117	2,068		0.50	0.80	0.82	1.25	0.65	0.86	0.89	0.67	0.68	0.68	0.65	0.86	0.89	0.67	0.68	0.68	0.65	0.86	0.89	0.67	0.68	0.68	0.65	0.86	0.89	0.67	0.68	0.68	0.65	0.86	0.89	0.67	0.68	
26	2	4	10	6	4	3	1	30	35	2,094	2,202	2,051	0.67	0.67	2.00	0.55	1.00	0.81	0.95	0.81	0.66	0.70	0.67	0.81	0.95	0.81	0.66	0.70	0.67	0.81	0.95	0.81	0.66	0.70	0.67	0.81	0.95	0.81	0.66	0.70	0.67	0.81	0.95	0.81	0.66	0.70	0.67
27		5	5	12	7		26	30	28	2,094	2,305	2,043		0.83	0.20	1.09	1.75	0.70	0.81	0.76	0.66	0.73	0.67	0.70	0.81	0.76	0.66	0.73	0.67	0.70	0.81	0.76	0.66	0.73	0.67	0.70	0.81	0.76	0.66	0.73	0.67	0.70	0.81	0.76	0.66	0.73	0.67
28	3	4	4	14	6	3	1	35	30	2,208	2,241	1,999	1.00	0.67	0.80	1.27	1.50	0.95	0.81	0.97	0.70	0.71	0.66	0.95	0.81	0.97	0.70	0.71	0.66	0.95	0.81	0.97	0.70	0.71	0.66	0.95	0.81	0.97	0.70	0.71	0.66	0.95	0.81	0.97	0.70	0.71	0.66

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

百日咳

2012年の患者報告数は18人(定点当たり0.49人/年)で、前年(患者報告数15人、定点当たり0.41人)と同程度の発生であった。2010年以降は地域的な流行もみられず、県内各地でごく少数例の発生に留まった。地域別の定点当たり報告数は、宇和島保健所1.75人/年、四国中央保健所1.33人/年、今治保健所0.60人/年、中予保健所0.25人/年、松山市保健所0.18人/年、西条保健所0.17人/年の順であり、八幡浜保健所からの報告はなかった。年齢別の患者報告数は、1歳未満の乳児が8人で、全体の44.4%を占めた。



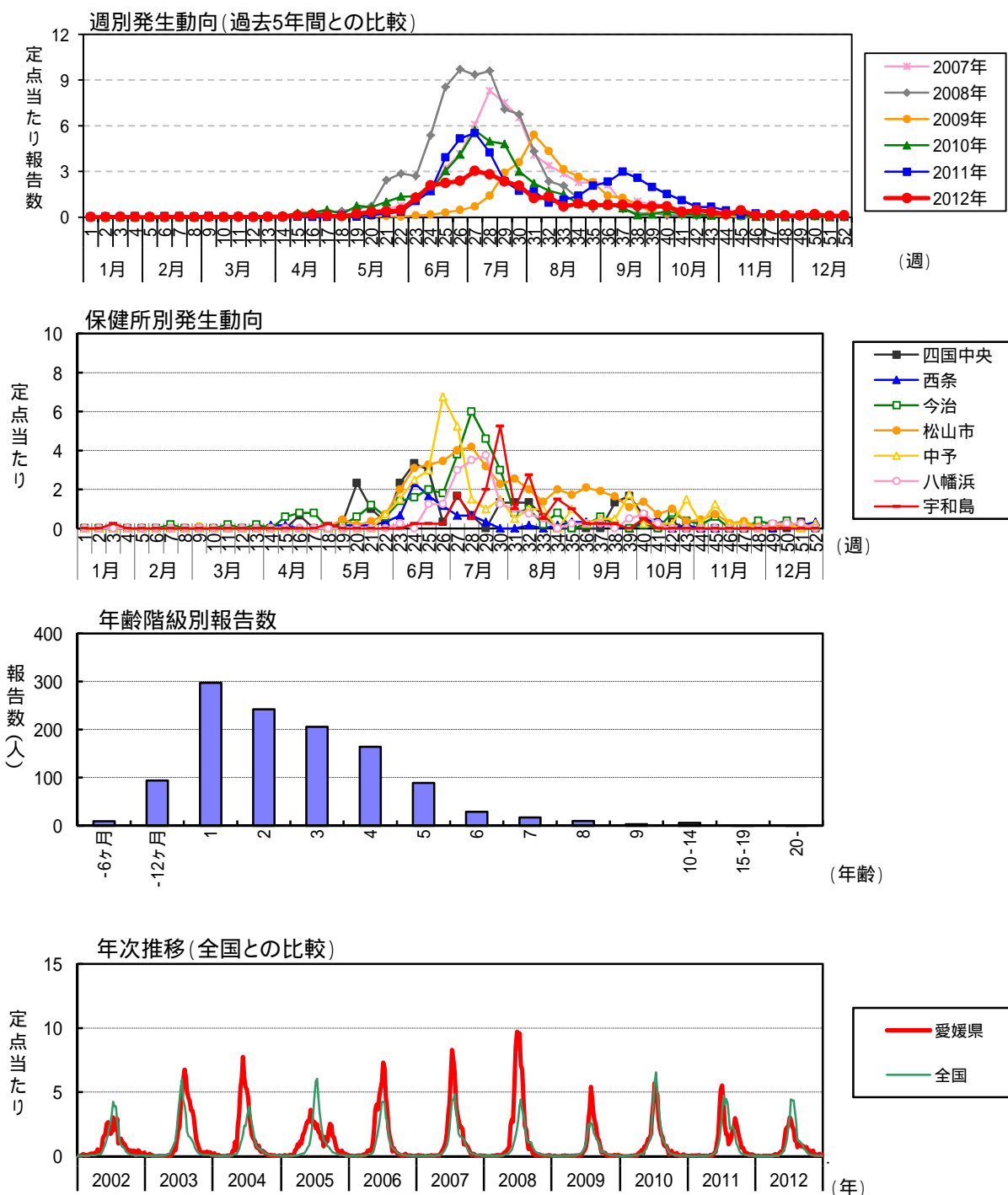
百日咳

月 週	患者報告数												定点当たり報告数						
	2012年 保健所別								愛媛県				全 国						
	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島		2012	2011	2010		2012	2011	2010	2012	2011	2010	
1									44	63	58					0.01	0.02	0.02	
2									72	77	70					0.02	0.02	0.02	
3	1								50	82	68					0.02	0.03	0.02	
4				1					57	79	65			0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	
5									43	76	66					0.01	0.02	0.02	
6									53	61	73				0.03	0.02	0.02	0.02	
7									57	58	62			0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	
8									57	60	71					0.02	0.02	0.02	
9	1								61	52	63					0.02	0.02	0.02	
10	1								45	64	90			0.03	0.03	0.01	0.02	0.03	
11									74	81	53					0.02	0.03	0.02	
12									51	83	77					0.02	0.03	0.03	
13									68	79	59					0.02	0.03	0.02	
14									69	74	86					0.02	0.02	0.03	
15									74	69	79					0.02	0.02	0.03	
16									82	88	88				0.05	0.03	0.03	0.03	
17					1				109	75	63			0.03		0.03	0.02	0.02	
18									21	61	70					0.01	0.02	0.02	
19									96	68	133					0.03	0.02	0.04	
20									101	80	160					0.03	0.03	0.05	
21									112	86	145				0.03	0.03	0.03	0.05	
22									146	108	214				0.03	0.05	0.03	0.07	
23									131	103	222					0.04	0.03	0.07	
24									109	114	289				0.03	0.03	0.04	0.10	
25			1						105	134	209		0.20		0.03	0.03	0.04	0.07	
26									104	95	176					0.03	0.03	0.06	
27									121	94	157					0.04	0.03	0.05	
28									115	64	154					0.04	0.02	0.05	
29									101	87	135					0.03	0.03	0.04	
30		1							103	103	113					0.03	0.03	0.04	
31									86	101	151					0.03	0.03	0.05	
32									97	89	92					0.03	0.03	0.03	
33									84	77	114					0.03	0.03	0.04	
34									94	96	113					0.03	0.03	0.04	
35	1								90	106	109					0.03	0.03	0.04	
36									135	94	89						0.04	0.03	0.03
37									92	88	97					0.03	0.03	0.03	
38								2	61	60	66			0.05	0.03	0.02	0.02	0.02	
39									78	72	96			0.03		0.02	0.02	0.03	
40									66	91	90					0.02	0.03	0.03	
41									57	105	79					0.02	0.03	0.03	
42									69	96	98					0.02	0.03	0.03	
43			1						82	103	103			0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	
44									78	84	73					0.02	0.03	0.02	
45									71	88	86					0.02	0.03	0.03	
46									89	89	82					0.03	0.03	0.03	
47									62	84	69				0.03	0.02	0.03	0.02	
48									60	106	82			0.05		0.02	0.03	0.03	
49									61	79	84					0.02	0.03	0.03	
50									42	105	99					0.01	0.03	0.03	
51									62	93	79				0.03	0.02	0.03	0.03	
52									40	71	69					0.01	0.02	0.02	
合計	4	1	3	2	1		7	18	4,087	4,395	5,388		1.33	0.17	0.60	0.49	1.40	1.78	

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

ヘルパンギーナ

2012年の患者報告数は1,168人(定点当たり31.57人/年)で、前年(患者報告数1,829人、定点当たり49.43人/年)から0.6倍に減少し、過去10年で最も小さな発生規模であった。6月上旬から東中予地区で、遅れて6月下旬に八幡浜保健所、7月上旬に宇和島保健所の順で増加が始まり、県全体では第27週(7月上旬)に定点当たり3.03人/週とピークを迎えた。その後、松山市保健所を中心に散発が続いたが、緩やかに減少した。地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所の49.45人/年が最も多く、次いで今治保健所36.60人/年、中予保健所35.25人/年、四国中央保健所25.00人/年、八幡浜保健所19.50人/年、宇和島保健所18.75人/年、西条地区12.00人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、1歳が297人(25.4%)と最も多く、1～4歳が909人と全体の77.8%を占めた。



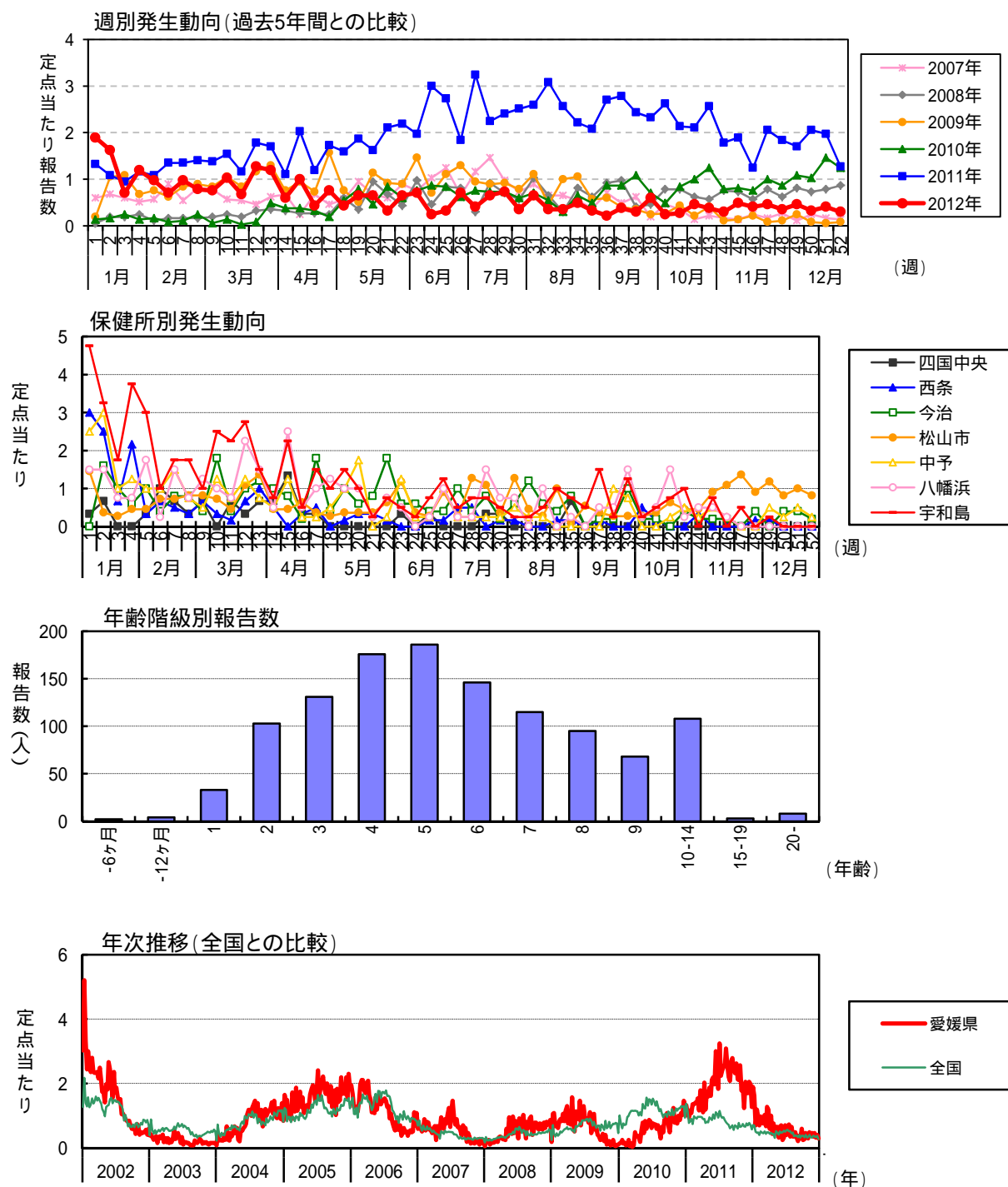
ヘルパンギーナ

月 週	患者報告数										定点当たり報告数											
	2012年 保健所別										2012年 保健所別											
	愛媛県										愛媛県											
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	全国			四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2010	2011	2012	全国	
1								60	63									0.03		0.02	0.02	
2							1	53	59											0.02	0.02	
3							1	63	74								0.25	0.03	0.03	0.02	0.02	
4							2	53	73									0.05	0.05	0.02	0.02	
5								43	73											0.01	0.02	
6							2	48	80									0.05	0.05	0.02	0.03	
7			1				1	46	90				0.20				0.03	0.05	0.03	0.01	0.03	
8							1	43	113					0.09				0.03	0.03	0.01	0.04	
9				1			3	39	147									0.03	0.08	0.01	0.05	
10				1			1	50	166									0.03	0.03	0.02	0.03	
11			1				1	61	210			0.20						0.03	0.03	0.02	0.07	
12							2	47	178									0.05	0.01	0.01	0.06	
13			1				1	75	220									0.03	0.03	0.02	0.07	
14		1					1	67	302			0.17						0.03	0.11	0.02	0.10	
15		1	3				4	89	398			0.17						0.11	0.03	0.03	0.13	
16	2		4				6	136	485		0.67							0.16		0.04	0.16	
17							4	186	645			0.80						0.11		0.06	0.22	
18							2	129	442					0.09				0.05	0.11	0.04	0.15	
19	1	1	1	5			8	282	339	1,094	0.33	0.17	0.20					0.22	0.03	0.09	0.11	
20	7	1	3	2			13	532	584	1,574	2.33	0.17	0.60	0.18				0.35	0.14	0.65	0.19	
21	3	1	6	4			9	707	692	2,264	1.00	0.17	1.20	0.36	0.75			0.38	0.24	1.00	0.52	
22	1	2	3	8	3		17	1,137	2,963	7,126	0.33	0.33	0.60	0.73	0.75			0.46	0.35	1.35	0.97	
23	7	4	7	22	6	1	47	1,706	3,546	10,736	2.33	0.67	1.40	2.00	1.50	0.25		1.27	1.05	0.54	1.17	
24	10	14	8	34	10		77	2,769	4,750	12,735	3.33	2.33	1.60	3.09	2.50	0.25	0.25	2.08	1.70	0.88	1.56	
25	9	10	10	36	12	5	1	4,517	8,715	24,379	3.00	1.67	2.00	3.27	3.00	1.25	0.25	2.24	3.92	1.43	2.88	
26	1		9	38	27	5	1	7,160	7,021	12,670	0.33	1.17	1.80	3.45	6.75	1.25	0.25	2.38	5.16	4.11	4.17	
27	5	4	19	44	21		7	9,643	17,735	40,736	1.67	0.67	3.80	4.00	5.25	3.00	1.75	3.03	5.51	5.70	5.83	
28	2	4	30	46	6	14	2	104	157	184	0.67	0.67	6.00	4.18	1.50	3.50	0.50	2.81	4.24	4.97	6.54	
29	29	2	23	35	4	15	8	13,704	12,702	15,362	0.33	0.33	4.60	3.18	1.00	3.75	2.00	2.35	2.35	4.81	4.35	
30	4		15	25	6	5	21	13,733	14,047	11,819	1.33		3.00	2.27	1.50	1.25	5.25	2.05	1.73	3.00	3.89	
31	4		4	28	2	4	4	10,963	13,029	8,752	1.33		0.80	2.55	0.50	1.00	1.24	1.68	2.22	3.49	4.16	
32	4	1	5	22	4	3	11	7,734	10,294	5,600	1.33	0.17	1.00	2.00	1.00	0.75	2.75	1.35	0.95	1.73	2.51	
33	2		1	15	4	2	2	3,610	6,538	3,930	0.67		0.20	1.36	1.00	0.50	0.50	0.70	1.14	1.49	1.32	
34	34	1	4	22			6	3,772	6,788	3,444		0.17	0.80	2.00	1.00	0.50	1.50	0.89	1.41	0.89	1.21	
35		2		19	4	1	4	3,576	7,290	2,891		0.33		1.73	1.00	0.25	1.00	0.81	2.05	0.78	1.14	
36		2	1	23	1	1	1	3,150	6,525	2,327		0.33	0.20	2.09	0.25	0.25	0.50	0.70	1.51	0.41	0.37	
37		2	3	21	2	1	1	2,777	5,081	1,730		0.33	0.60	1.91	0.50	0.25	0.25	0.81	2.97	0.59	0.88	
38	4	1	1	18	2		1	1,791	3,111	910	1.33	0.17	0.20	1.64	0.50	0.25	0.25	0.73	2.57	0.14	0.57	
39	5			12	7	2		1,606	2,450	674	1.67			1.09	1.75	0.50		0.70	1.97	0.19	0.51	
40	2	2	1	15	1	3	2	1,165	1,451	525	0.67	0.33	0.20	1.36	0.25	0.75	0.50	0.70	1.51	0.41	0.37	
41		3		8	1	1		709	836	362		0.50		0.73	0.25	0.25		0.35	1.11	0.22	0.27	
42	1		4	11	1	1		462	673	334	0.33		0.80	1.00	0.25			0.46	0.68	0.19	0.15	
43		1		2	4	6		13	25	4		0.17	0.40	0.36	1.50			0.35	0.68	0.11	0.13	
44			1	5	1		7	320	376	224			0.20	0.45	0.25			0.19	0.43	0.24	0.10	
45			3	8	5		16	266	334	180			0.60	0.73	1.25			0.43	0.16	0.11	0.08	
46				3	1		4	237	304	164				0.27	0.25			0.11	0.24	0.03	0.10	
47				4	1		5	188	192	151				0.36	0.25			0.14	0.14	0.05	0.06	
48		1	2	1			4	175	192	126		0.17	0.40	0.09				0.11	0.08	0.06	0.04	
49			1	1	1	1	4	139	189	150			0.20	0.09	0.25	0.25		0.11	0.14	0.14	0.04	
50		1	2	2	1	1	7	121	151	151		0.17	0.40	0.18	0.25	0.25		0.19	0.14	0.08	0.04	
51	1					1	3	168	138	126	0.33	0.17				0.25		0.08	0.05	0.05	0.05	
52		2		1	1		4	133	78	79		0.33		0.09	0.25			0.11	0.05	0.03	0.04	
合計	75	72	183	544	141	78	75	114,548	139,078	139,209	25.00	12.00	36.60	49.45	35.25	19.50	18.75	31.57	49.43	44.46	36.45	44.39

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

流行性耳下腺炎

2012年の患者報告数は1,178人(定点当たり31.84人/年)で、前年(患者報告数3,725人、定点当たり100.68人/年)の0.3倍と大きく減少した。本疾患は3～4年周期で流行する特徴があり、2010年に始まった今回の流行は、2011年をピークに、本年前半で終息したと考えられた。地域別の定点当たり報告数は、1月から多発していた宇和島保健所56.00人/年で多く、次いで八幡浜保健所37.00人/年、松山市保健所34.18人/年、中予保健所32.00人/年、今治保健所31.60人/年、西条保健所18.83人/年、四国中央保健所10.33人/年の順であり、南予地区で多く、東予地区で少ない傾向がみられた。年齢別の患者報告数は、5歳(186人、15.8%)を中心に、1～14歳まで幅広い年齢層にみられた。



流行性耳下腺炎

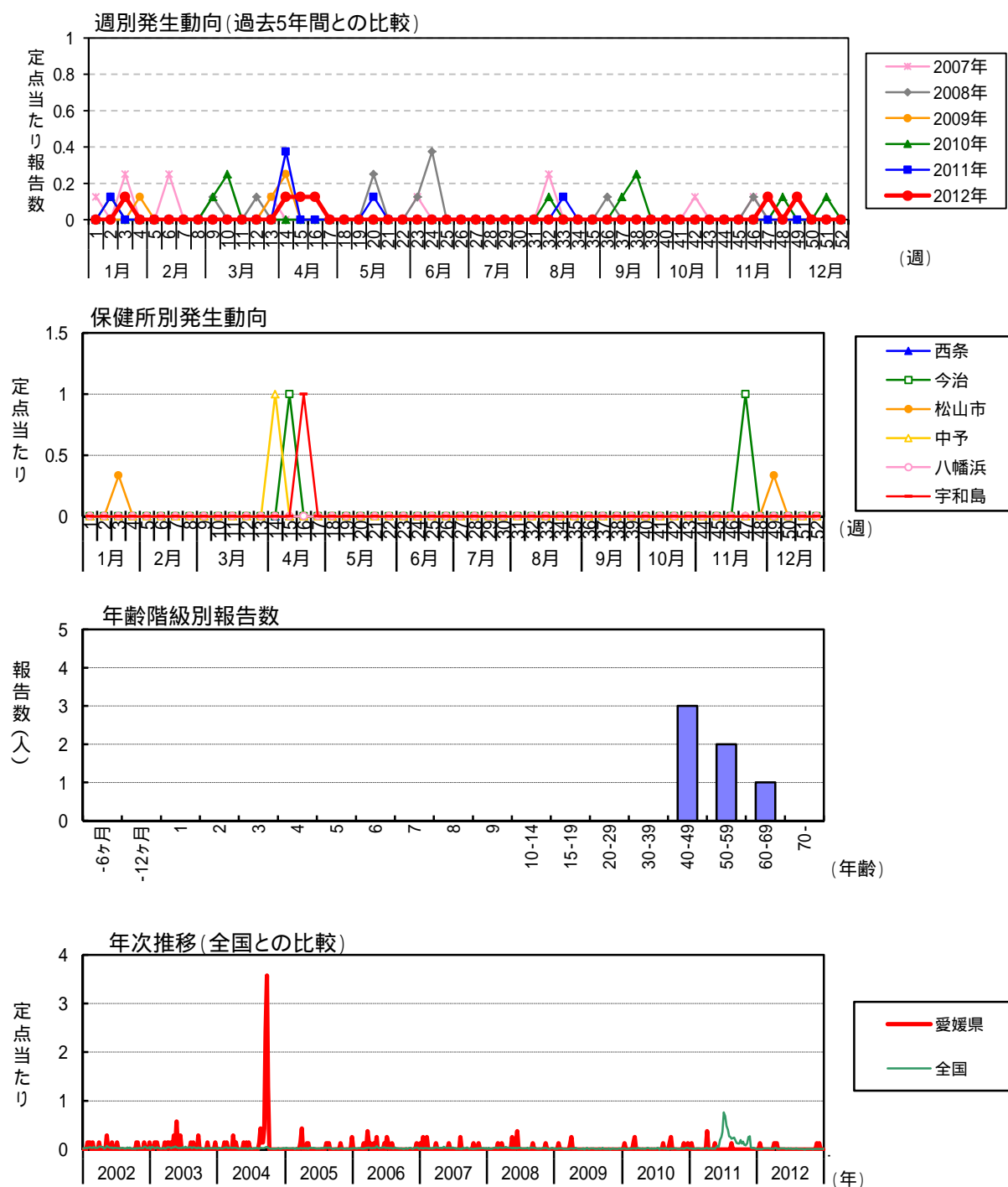
月 週	患者報告数										愛媛県										定 点 当 り 報 告 数					
	2012年 保健所別							全 国			2012年 保健所別							愛媛県			全 国					
	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	
1	1	18		16	10	6	19	70	49	5	2,211	4,325	3,041	0.33	3.00	1.60	1.45	2.50	1.50	4.75	1.89	1.32	0.14	0.71	1.37	1.01
2	2	15	8	4	12	6	13	60	40	6	2,163	3,623	2,313	0.67	2.50	1.50	0.36	3.00	1.50	3.25	1.62	1.08	0.16	0.69	1.15	0.76
3	3	4	5	3	4	3	7	26	35	9	1,585	2,451	1,843	0.67	1.00	0.75	0.27	1.00	0.75	1.75	0.70	0.95	0.24	0.50	0.78	0.61
4	4	13	3	5	5	3	15	44	43	5	1,478	2,631	2,318	2.17	0.60	0.45	0.45	1.25	3.75	3.00	1.19	1.16	0.14	0.47	0.83	0.76
5	1	2	5	5	4	7	12	36	40	6	1,512	2,831	2,144	0.33	0.33	1.00	0.82	1.00	1.75	3.75	0.97	1.08	0.16	0.48	0.90	0.71
6	3	4	2	8	4	1	4	26	50	3	1,245	2,334	2,200	1.00	0.67	0.40	0.73	1.00	0.25	1.00	0.70	1.35	0.08	0.40	0.74	0.73
7	2	3	4	8	6	6	7	36	50	4	1,593	3,094	2,907	0.67	0.50	0.80	0.73	1.50	1.75	1.75	0.97	1.35	0.11	0.51	0.98	0.96
8	1	2	4	9	3	3	7	29	52	9	1,527	2,970	3,024	0.33	0.33	0.80	0.82	0.75	0.75	1.75	0.78	1.41	0.24	0.48	0.94	1.00
9	2	4	2	9	2	5	4	28	51	2	1,418	2,863	3,268	0.67	0.67	0.40	0.82	0.50	1.25	1.00	0.76	1.38	0.05	0.45	0.91	1.08
10	10	2	9	8	5	4	10	38	57	5	1,606	3,008	3,500	1.33	0.33	1.80	0.73	1.25	1.00	2.50	1.03	1.54	0.14	0.51	0.97	1.15
3	11	2	1	2	5	3	9	25	43	1	1,377	2,994	3,499	0.67	0.17	0.40	0.45	0.75	0.75	2.25	0.68	1.16	0.03	0.44	0.97	1.16
12	1	4	5	12	5	9	11	47	66	3	1,539	2,991	3,495	0.33	0.67	1.00	0.49	1.09	2.25	2.25	1.27	1.78	0.08	0.49	0.97	1.15
13	2	6	6	15	3	6	6	44	63	18	1,554	2,978	3,524	0.67	1.00	1.20	1.36	0.75	1.50	1.50	1.19	1.70	0.49	0.96	1.16	
14	2	3	5	5	2	2	3	22	41	14	1,393	2,790	3,502	0.67	0.50	1.00	0.45	0.50	0.50	0.75	0.59	1.11	0.38	0.44	0.90	1.15
4	15	4	4	5	5	10	9	37	75	14	1,473	2,816	3,423	1.33	0.33	0.80	0.45	1.25	2.50	2.25	1.00	2.03	0.38	0.47	0.90	1.13
16	1	2	1	7	1	2	2	16	44	12	1,313	2,445	3,071	0.33	0.33	0.20	0.64	0.25	0.50	0.50	0.43	1.19	0.32	0.42	0.78	1.01
17	1	3	9	4	1	4	6	28	64	7	1,393	2,525	3,324	0.33	0.50	1.80	0.36	0.25	1.00	1.50	0.76	1.73	0.19	0.44	0.81	1.11
18	18		2	3	2	5	4	16	59	20	950	2,464	3,065	0.33	0.40	0.40	0.27	0.50	1.25	1.00	0.43	1.59	0.54	0.31	0.79	1.01
19	19	1	5	4	4	4	6	24	69	29	1,654	2,990	4,115	0.17	0.17	1.00	0.36	1.00	1.50	0.65	1.86	0.78	0.52	0.95	1.36	
5	20	2	3	4	7	4	4	24	60	17	1,468	2,859	3,781	0.33	0.33	0.60	0.36	1.75	1.00	1.00	0.65	1.62	0.46	0.47	0.91	1.24
21	21	2	4	4	4	1	1	12	78	31	1,292	2,738	3,712	0.33	0.80	0.80	0.36	0.25	0.25	0.25	0.32	2.11	0.84	0.41	0.87	1.22
22	22	1	9	7	1	3	3	24	81	22	1,617	3,255	4,748	0.17	1.80	1.80	0.64	0.25	0.75	0.75	0.65	2.19	0.59	0.51	1.04	1.56
23	23	1	3	13	5	2	2	26	73	28	1,489	2,851	3,987	0.33	0.33	0.60	1.18	1.25	0.50	0.50	0.70	1.97	0.76	0.47	0.91	1.31
24	24		3	4	1	1	1	9	111	32	1,535	3,477	4,588	0.33	0.17	0.60	0.36	0.25	0.25	0.25	0.24	3.00	0.86	0.49	1.11	1.51
6	25	1	1	2	3	1	3	12	101	31	1,706	3,324	4,549	0.33	0.17	0.40	0.27	0.25	0.25	0.75	0.32	2.73	0.84	0.54	1.06	1.50
26	26	1	2	10	4	4	5	26	68	23	1,564	2,946	4,092	0.17	0.17	0.40	0.91	1.00	1.00	1.25	0.70	1.84	0.62	0.50	0.94	1.35
27	27	3	5	3	1	1	2	15	120	28	1,744	3,604	4,653	0.50	0.50	1.00	0.27	0.25	0.25	0.50	0.41	3.24	0.76	0.55	1.15	1.53
28	28	3	2	14	1	1	3	24	83	27	1,747	3,108	4,358	0.33	0.50	0.40	0.27	0.25	0.25	0.75	0.65	2.24	0.73	0.56	0.99	1.44
29	29	1	4	12	1	6	3	27	89	27	1,633	2,909	3,967	0.33	0.80	0.80	1.09	0.25	1.50	0.75	0.73	2.41	0.73	0.52	0.93	1.31
30	30	1	1	1	4	1	2	13	93	22	1,630	2,970	4,415	0.33	0.17	0.20	0.36	0.25	0.75	0.50	0.35	2.51	0.59	0.52	0.95	1.45
31	31		3	14	2	3	1	24	96	26	1,400	2,703	3,898	0.17	0.17	0.60	1.27	0.50	0.75	0.25	0.65	2.59	0.70	0.45	0.86	1.29
32	32		6	5	1	1	1	13	114	20	1,466	2,456	3,374	0.17	0.20	1.20	0.45	0.25	0.25	0.50	0.35	3.08	0.54	0.48	0.80	1.14
8	33		3	3	1	4	2	13	95	11	1,095	2,293	3,594	0.17	0.60	0.60	0.27	0.25	1.00	0.50	0.35	2.57	0.30	0.36	0.75	1.21
34	34	1	2	11			4	18	82	24	1,205	2,244	3,189	0.17	0.40	0.40	1.00	0.25	1.00	0.49	2.22	0.65	0.39	0.72	1.06	1.06
35	35	2	1	4	1	1	3	12	77	18	1,186	1,912	2,877	0.67	0.17	0.80	0.09	0.25	0.25	0.75	0.32	2.08	0.49	0.38	0.61	0.95
36	36			6			2	8	100	32	1,073	2,054	3,154		0.17	0.55	0.27	0.50	0.50	0.50	0.22	2.70	0.86	0.34	0.65	1.04
9	37	1	1	4	4	2	6	14	103	32	1,268	2,177	3,209	0.17	0.20	0.36	0.27	1.00	0.50	1.50	0.38	2.78	0.86	0.40	0.70	1.06
38	38		1	3	4	2	1	11	90	40	1,001	1,757	2,925		0.20	0.27	0.27	0.75	0.50	0.25	0.30	2.43	1.08	0.32	0.56	0.97
39	39		5	3	3	6	5	22	86	26	1,206	2,206	3,428		1.00	0.27	0.27	0.75	1.50	1.25	0.59	2.32	0.70	0.38	0.70	1.13
40	40		3	1	3	1	1	9	97	18	1,193	2,095	3,181		0.50	0.20	0.27	0.25	0.25	0.25	0.24	2.62	0.49	0.38	0.67	1.06
41	41	1	1	1	4	2	2	10	79	31	1,036	1,888	3,087		0.17	0.20	0.36	0.64	0.25	0.50	0.27	2.14	0.84	0.33	0.60	1.02
42	42			7	1	6	3	17	78	37	1,261	2,440	3,663		0.40	0.45	0.27	0.25	1.50	0.75	0.46	2.11	1.00	0.40	0.78	1.21
43	43		2	5	2	1	4	14	95	46	1,010	2,056	3,086		0.40	0.40	0.45	0.50	0.25	1.00	0.38	2.57	1.24	0.32	0.65	1.02
44	44		1	1	5	2	2	11	66	29	1,061	2,108	3,328		0.33	0.20	0.45	0.25	0.50	0.30	1.78	0.78	0.34	0.67	1.10	
45	45		1	10	2	2	3	18	70	30	1,256	2,322	3,712		0.20	0.20	0.91	0.50	0.50	0.75	0.49	1.89	0.81	0.40	0.74	1.22
11	46		1	12	1	1		15	46	28	1,051	2,094	3,512		0.20	0.20	1.09	0.25	0.25	0.50	0.41	1.24	0.76	0.33	0.67	1.16
47	47			15			2	17	76	37	999	2,072	3,716		0.17	0.40	1.36	0.50	0.50	0.50	0.46	2.05	1.00	0.32	0.66	1.22
48	48		1	2	10			13	68	32	1,190	2,382	3,743		0.17	0.40	0.91	0.25	0.25	0.35	1.84	0.86	0.38	0.76	1.23	
49	49		1	13	2		1	17	63	40	1,093	2,189	3,943		0.17	0.20	1.18	0.50	0.25	0.46	1.70	1.08	0.35	0.70	1.30	
50	50		2	9	1			1																		

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

(4) 眼科定点対象疾患(週報)

急性出血性結膜炎

2012年の患者報告数は6人(定点当たり0.75人/年)で、前年(患者報告数6人、定点当たり0.75人/年)と同様、少数の報告であった。本疾患は、2004年9～10月に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、県内各地でごく少数例の報告に留まっている。地域別の報告数は、今治保健所2人/年、松山市保健所2人/年、中予保健所1人/年、宇和島保健所1人/年であり、西条保健所、八幡浜保健所からの報告はなかった。年齢別の患者報告数は、すべて40歳以上の成人であった。



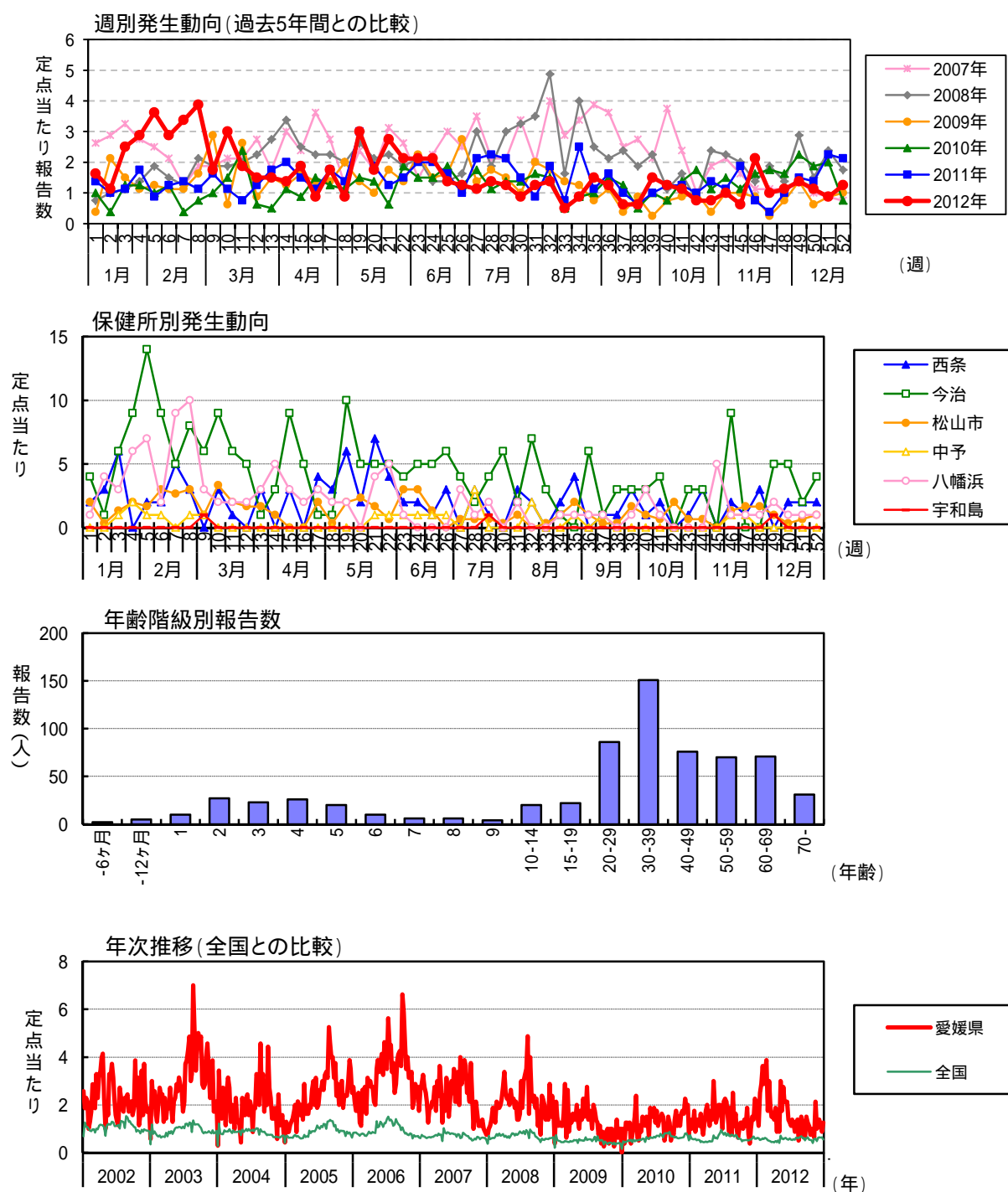
急性出血性結膜炎

月	週	患者報告数										定点当たり報告数				
		2012年 保健所別					愛媛県					全国				
		西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1	1								1	1	8	11	15	0.01	0.02	0.02
2	2										9	11	11	0.01	0.02	0.02
3	3			1				1			9	7	6	0.01	0.01	0.01
4	4							3			3	16	9	0.01	0.02	0.01
5	5							7			7	6	6	0.01	0.01	0.01
6	6							13			13	13	16	0.02	0.02	0.02
7	7							16			12	12	10	0.02	0.02	0.01
8	8							13			13	11	17	0.02	0.02	0.02
9	9							12		1	7	7	12	0.02	0.01	0.02
10	10							16		2	6	6	17	0.01	0.02	0.02
11	11							6			6	13	9	0.01	0.02	0.01
12	12							16			9	9	19	0.02	0.01	0.03
13	13							7			15	11		0.01	0.02	0.02
14	14				1			13			13	19	17	0.02	0.03	0.02
15	15							18			10	10	10	0.03	0.01	0.01
16	16		1				1	12			11	12		0.02	0.02	0.02
17	17							6			6	13	8	0.01	0.02	0.01
18	18							6			8	8		0.01	0.01	0.01
19	19							11			11	13		0.02	0.02	0.02
20	20							13	1		6	23		0.02	0.01	0.03
21	21							12			24	12		0.02	0.04	0.02
22	22							14			45	8		0.02	0.07	0.01
23	23							10			34	14		0.01	0.05	0.02
24	24							9			129	7		0.01	0.19	0.01
25	25							14			172	17		0.02	0.25	0.02
26	26							10			246	10		0.01	0.36	0.01
27	27							12			518	14		0.02	0.76	0.02
28	28							10			470	18		0.01	0.69	0.03
29	29							10			337	3		0.01	0.49	
30	30							8			276	15		0.01	0.41	0.02
31	31							12			185	13		0.02	0.27	0.02
32	32							9		1	173	11		0.01	0.26	0.02
33	33							5	1		146	10		0.01	0.22	0.01
34	34							7			157	22		0.01	0.23	0.03
35	35							10			165	6		0.01	0.24	0.01
36	36							9			120	8		0.01	0.18	0.01
37	37							3		1	91	10		0.01	0.13	0.01
38	38							2	2		85	11		0.12	0.12	0.02
39	39							6			82	10		0.01	0.12	0.01
40	40							6			131	14		0.01	0.19	0.02
41	41							4			83	12		0.01	0.12	0.02
42	42							10			108	13		0.01	0.16	0.02
43	43							8			59	8		0.01	0.09	0.01
44	44							3			57	6		0.08	0.08	0.01
45	45							5			81	10		0.01	0.12	0.01
46	46							10			171	13		0.01	0.25	0.02
47	47		1					6			180	15		0.01	0.27	0.02
48	48							5	1		29	10		0.01	0.04	0.01
49	49			1				10			17	12		0.01	0.02	0.02
50	50							5		1	20	20		0.01	0.03	0.03
51	51							10			17	23		0.01	0.02	0.03
52	52							8			6	11		0.01	0.01	0.02
合計			2	2	1	1	1	6	6	10	476	4,629	635	0.70	6.85	0.94

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

流行性角結膜炎

2012年の患者報告数は666人(定点当たり83.25人/年)で、前年(患者報告数600人、定点当たり75.00人/年)からやや増加した。例年8月を中心とした夏季に増加する傾向を示すが、本年は1月中旬から今治保健所と八幡浜保健所で増加し、第8週(2月下旬)に県全体の最高値(定点当たり3.88人/週)を示した。地域別の定点当たり報告数は、例年同様今治保健所の227.00人/年が最も多く、次いで八幡浜保健所111.00人/年、西条保健所106.00人/年、松山市保健所65.67人/年、中予保健所22.00人/年、宇和島保健所3.00人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、30歳代が151人/年(22.7%)と多く、20歳以上の成人が485人と全体の72.8%を占めた。



流行性角結膜炎

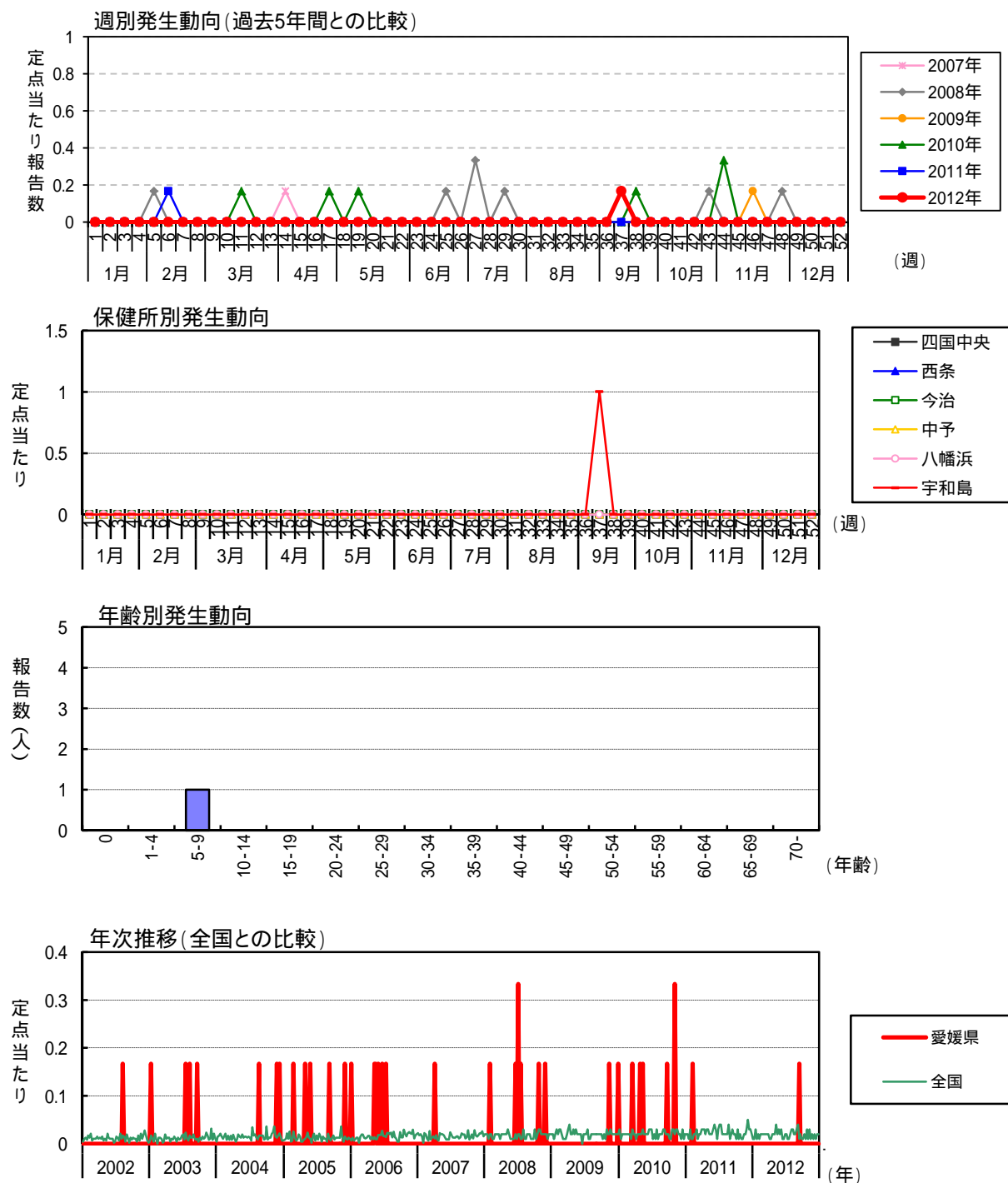
月 週		患者報告数										定点当たり報告数														
		2012年 保健所別					愛媛県					2012年 保健所別					愛媛県									
		松山市 中予 八幡浜 宇和島					2012 2011 2010					松山市 中予 八幡浜 宇和島					2012 2011 2010									
		西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012
1	2	4	6		1	13	11	8	408	492	316	2.00	4.00	2.00	1.00	1.63	1.38	1.00	0.61	0.73	0.47					
2	3	1	1		4	9	8	3	406	396	282	3.00	1.00	0.33	4.00	1.13	1.00	0.38	0.60	0.58	0.42					
3	6	6	4	1	3	20	9	10	355	377	308	6.00	6.00	1.33	3.00	2.50	1.13	1.25	0.56	0.45						
4		9	6	2	6	23	14	10	371	380	315		9.00	2.00	6.00	2.88	1.75	1.25	0.55	0.56	0.46					
5	2	14	5	1	7	29	7	8	400	392	349	2.00	14.00	1.67	7.00	3.63	0.88	1.00	0.59	0.57	0.51					
6	2	9	9	1	2	23	10	10	384	345	329	2.00	9.00	3.00	2.00	2.88	1.25	1.25	0.57	0.51	0.48					
7	5	5	8		9	27	11	3	417	365	365	5.00	5.00	2.67	9.00	3.38	1.38	0.38	0.61	0.54	0.54					
8	3	8	9	1	10	31	9	6	396	350	298	3.00	8.00	3.00	1.00	3.88	1.13	0.75	0.58	0.52	0.44					
9		6	3	1	3	14	13	8	350	300	365	6.00	6.00	1.00	3.00	1.75	1.63	1.00	0.51	0.44	0.54					
10	3	9	10		2	24	9	12	333	313	312	3.00	9.00	3.33	2.00	3.00	1.13	1.50	0.49	0.47	0.47					
11		6	6		2	15	6	19	318	288	346	1.00	6.00	2.00	2.00	1.88	0.75	2.38	0.47	0.44	0.51					
12		5	5		2	12	10	5	291	290	337	5.00	5.00	1.67	2.00	1.50	1.25	0.63	0.43	0.44	0.50					
13	3	1	5	3	3	12	14	4	308	304	352	3.00	1.00	1.67	3.00	1.50	1.75	0.50	0.45	0.46	0.52					
14		3	3		5	11	16	9	285	294	366	3.00	3.00	1.00	5.00	1.38	2.00	1.13	0.42	0.44	0.54					
15	3	9			3	15	12	7	324	312	355	3.00	9.00	3.00	3.00	1.88	1.50	0.88	0.48	0.46	0.52					
16		5			2	7	9	12	304	322	396	5.00	5.00	2.00	2.00	0.88	1.13	1.50	0.44	0.48	0.58					
17	4	1	6		3	14	14	10	335	311	378	4.00	1.00	2.00	3.00	1.75	1.75	1.25	0.50	0.46	0.58					
18	3	1	1		2	7	11	9	269	318	309	3.00	1.00	0.33	2.00	0.88	1.38	1.13	0.40	0.47	0.45					
19	6	10	6		2	24	24	12	474	485	442	6.00	10.00	2.00	2.00	3.00	3.00	1.50	0.70	0.72	0.65					
20	2	5	7			14	15	11	395	407	402	2.00	5.00	2.33		1.75	1.88	1.38	0.58	0.60	0.59					
21	7	5	5	1	4	22	10	5	380	428	385	7.00	5.00	1.67	4.00	2.75	1.25	0.63	0.56	0.63	0.57					
22	4	5	2	1	5	17	12	15	402	393	445	4.00	5.00	0.67	5.00	2.13	1.50	1.88	0.59	0.58	0.65					
23	2	4	9	1	1	17	16	12	421	495	412	2.00	4.00	3.00	1.00	2.13	2.00	1.50	0.62	0.73	0.61					
24	5	9	1			17	16	12	382	557	416	2.00	5.00	3.00	1.00	2.13	2.00	1.50	0.56	0.82	0.61					
25	1	5	4	1		11	13	15	370	646	451	1.00	5.00	1.33		1.38	1.63	1.88	0.54	0.95	0.66					
26	3	6		1		10	8	10	401	567	429	3.00	6.00		1.00	1.25	1.00	1.25	0.59	0.84	0.63					
27	4	4	2		3	9	17	14	369	510	479	4.00	4.00	0.67	3.00	1.13	2.13	1.75	0.54	0.75	0.71					
28	3	2	2	3	1	11	18	9	359	565	482	3.00	2.00	0.67	3.00	1.38	2.25	1.13	0.53	0.83	0.71					
29	1	4	2		2	10	17	11	380	479	460	1.00	4.00	0.67	2.00	1.25	2.13	1.38	0.56	0.70	0.67					
30	6	1				7	12	11	369	537	532	6.00	6.00	0.33		0.88	1.50	1.38	0.54	0.79	0.78					
31	3	2	3		2	10	7	13	429	473	497	3.00	2.00	1.00	2.00	1.25	0.88	1.63	0.63	0.70	0.73					
32	2	7		2		11	15	12	403	449	425	2.00	7.00		2.00	1.38	1.88	1.50	0.61	0.68	0.64					
33	3	3	1			4	6	4	394	508	548	3.00	3.00	0.33		0.50	0.75	0.50	0.59	0.75	0.81					
34	2	1	3		1	7	20	7	448	499	549	2.00	1.00	1.00	1.00	0.88	2.50	0.88	0.65	0.73	0.81					
35	4		6	1	1	12	9	8	467	457	556	4.00		2.00	1.00	1.50	1.13	1.00	0.68	0.67	0.82					
36		6	3		1	10	13	12	417	504	543	6.00	6.00	1.00	1.00	1.25	1.63	1.50	0.61	0.74	0.80					
37	1	1	1	1	1	5	8	10	421	481	576	1.00	1.00	0.33	1.00	0.63	1.00	1.25	0.62	0.71	0.86					
38	1	3	1			5	5	4	352	398	464	1.00	3.00	0.33		0.63	0.63	0.50	0.51	0.58	0.68					
39	3	3	5		1	12	8	8	415	396	460	3.00	3.00	1.67	1.00	1.50	1.00	1.00	0.60	0.58	0.68					
40	1	3	3		3	10	10	6	440	384	449	1.00	3.00	1.00	3.00	1.25	1.25	0.75	0.64	0.57	0.66					
41	2	4	2	1	1	9	10	11	368	320	432	2.00	4.00	0.67	1.00	1.13	1.25	1.38	0.54	0.47	0.63					
42			6			6	8	14	358	347	454	1.00		2.00		0.75	1.00	1.75	0.52	0.51	0.66					
43	1	3	2			6	11	9	352	349	413	1.00	3.00	0.67		0.75	1.38	1.13	0.51	0.51	0.60					
44	3	3	2			8	9	12	276	359	401	3.00	3.00	0.67		1.00	1.13	1.50	0.40	0.53	0.59					
45					5	5	15	9	390	363	415				5.00	0.63	1.88	1.13	0.57	0.53	0.61					
46	2	9	4	1	1	17	6	13	396	341	422	2.00	9.00	1.33	1.00	2.13	0.75	1.63	0.58	0.50	0.62					
47	1		5	1	1	8	3	14	330	370	427	1.00		1.67	1.00	1.00	0.38	1.75	0.48	0.54	0.63					
48	3		5		1	9	8	13	424	375	441	3.00		1.67	1.00	1.13	1.00	1.63	0.62	0.55	0.65					
49		5	3		2	11	12	18	440	404	544		5.00	1.00	2.00	1.38	1.50	2.25	0.64	0.59	0.80					
50	2	5	1	1	1	9	11	15	429	458	551	2.00	5.00	0.33	1.00	1.13	1.38	1.88	0.63	0.67	0.81					
51	2	2	2			7	18	16	435	395	463	2.00	2.00	0.67	1.00	0.88	2.25	2.00	0.64	0.58	0.69					
52	2	4	3		1	10	17	6	371	383	342	2.00	4.00	1.00	1.00	1.25	2.13	0.75	0.55	0.58	0.51					
合計	106	227	197	22	111	3	666	600	524	19,711	21,231	21,792	106.00	227.00	65.67	22.00	111.00	83.25	75.00	65.50	28.94	31.41	32.14			

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

(5) 基幹定点対象疾患(週報)

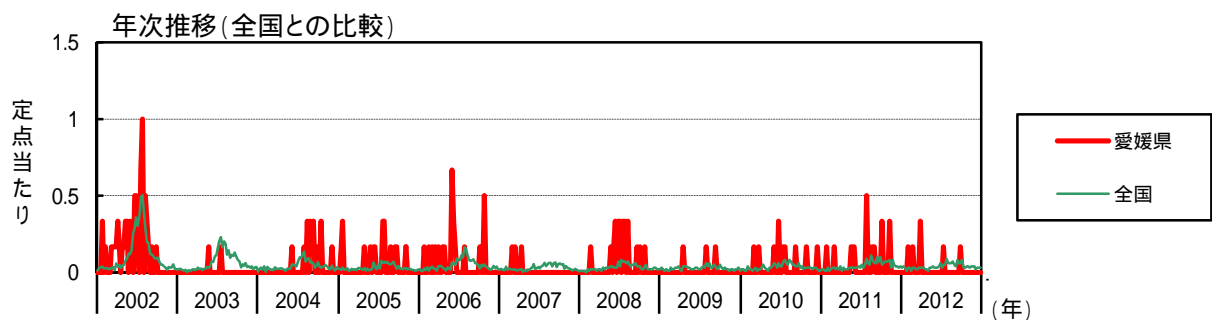
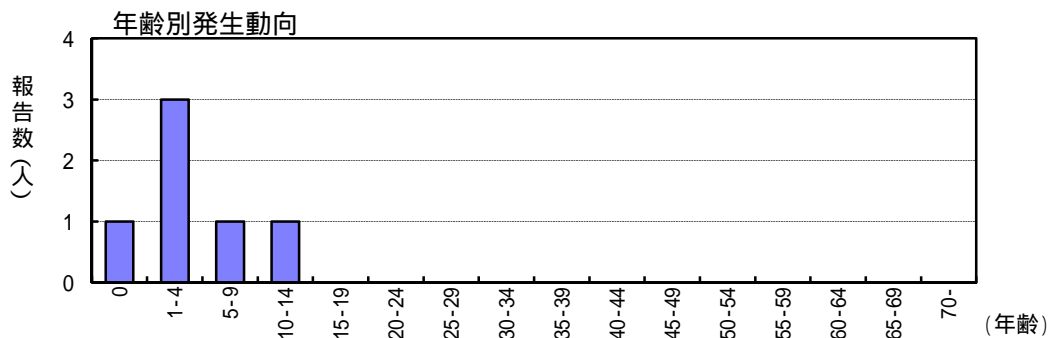
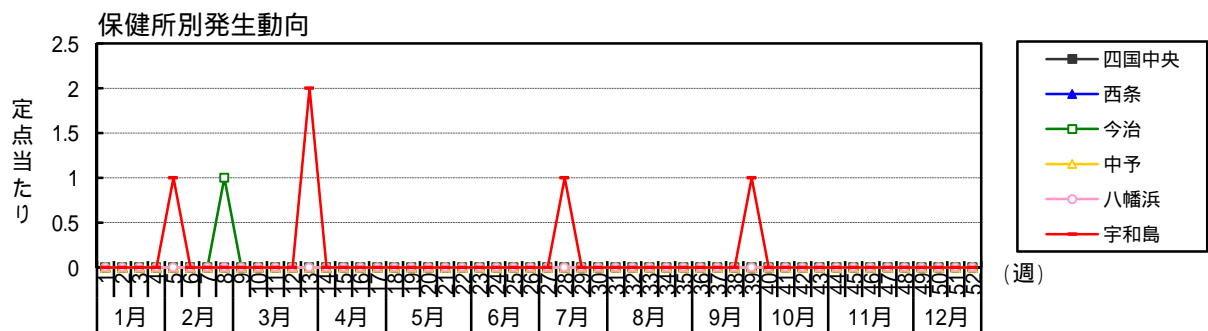
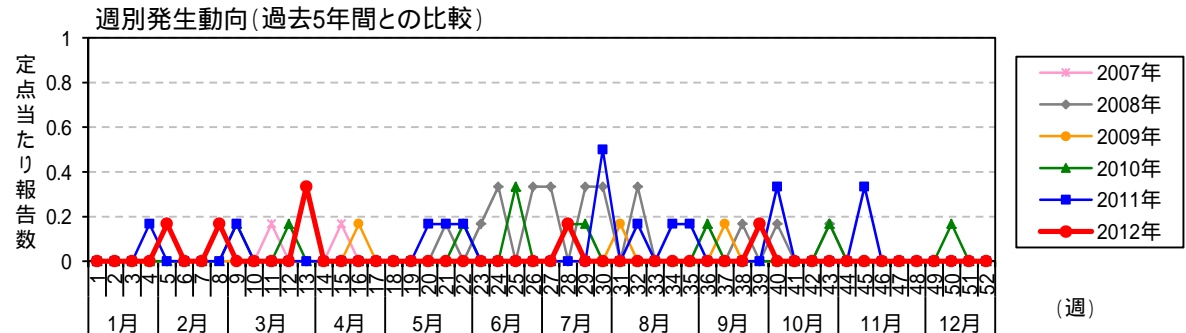
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)

2012年の患者報告数は前年と同じ1人(定点当たり0.17人/年)であった。患者は宇和島保健所の5～9歳であり、病原体は不明であった。



無菌性髄膜炎

2012年の患者報告数は6人(定点当たり1.00人/年)で、前年(15人、定点当たり2.50人/年)に比べて減少した。地域別の患者報告数は、宇和島保健所5人、今治保健所1人で、患者の年齢は、1歳未満1人、1～4歳3人、5～9歳1人、15～19歳1人であった。病原体は、ムンプスウイルス2人、マイコプラズマ3人、インフルエンザウイルスA型1人であった。



細菌性髄膜炎

月 週	患者報告数										定点当たり報告数			
	2012年 保健所別					愛媛県					全 国			
	四国中央					宇和島					2012年			
	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1									7	4	12	0.01	0.01	0.03
2									5	5	4	0.01	0.01	0.01
3									13	6	10	0.03	0.01	0.02
4									7	11	10	0.01	0.02	0.02
5									9	7	9	0.02	0.01	0.02
6									7	3	10	0.01	0.01	0.02
7									9	10	10	0.02	0.02	0.02
8									7	9	11	0.02	0.02	0.02
9									10	12	7	0.02	0.03	0.02
10									10	4	5	0.02	0.01	0.01
11									8	7	13	0.02	0.02	0.03
12									9	6	8	0.02	0.01	0.02
13									11	6	8	0.02	0.01	0.02
14									5	11	6	0.01	0.02	0.01
15									4	12	10	0.01	0.03	0.02
16									8	10	11	0.02	0.02	0.02
17									1	10	14	0.02	0.03	0.02
18									7	11	7	0.02	0.02	0.02
19									18	10	15	0.04	0.02	0.03
20									11	10	10	0.02	0.02	0.02
21									16	11	7	0.03	0.02	0.02
22									11	13	9	0.02	0.03	0.02
23									13	19	7	0.03	0.04	0.02
24									7	11	14	0.01	0.02	0.03
25									4	7	15	0.01	0.01	0.03
26									11	14	13	0.02	0.03	0.03
27									10	16	3	0.02	0.03	0.01
28									4	17	9	0.01	0.04	0.02
29									5	8	4	0.01	0.02	0.01
30									9	10	13	0.02	0.02	0.03
31									16	9	5	0.03	0.02	0.01
32									13	11	8	0.03	0.02	0.02
33									9	11	10	0.02	0.02	0.02
34									11	16	9	0.02	0.03	0.02
35									12	5	15	0.03	0.01	0.03
36									19	10	13	0.04	0.02	0.03
37									6	16	9	0.01	0.03	0.02
38									10	10	9	0.02	0.02	0.02
39									5	9	8	0.01	0.02	0.02
40									7	4	4	0.01	0.01	0.01
41									8	10	6	0.02	0.02	0.01
42									3	4	13	0.01	0.01	0.03
43									16	9	14	0.03	0.02	0.03
44									4	4	10	0.01	0.01	0.02
45									16	6	15	0.03	0.01	0.03
46									4	4	13	0.01	0.01	0.03
47									8	6	11	0.02	0.01	0.02
48									7	16	7	0.01	0.03	0.02
49									8	21	6	0.02	0.04	0.01
50									6	8	13	0.01	0.02	0.03
51									9	15	3	0.02	0.03	0.01
52									11	10	11	0.02	0.02	0.02
合計						1	1	1	6	473	508	1.01	1.09	1.06

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

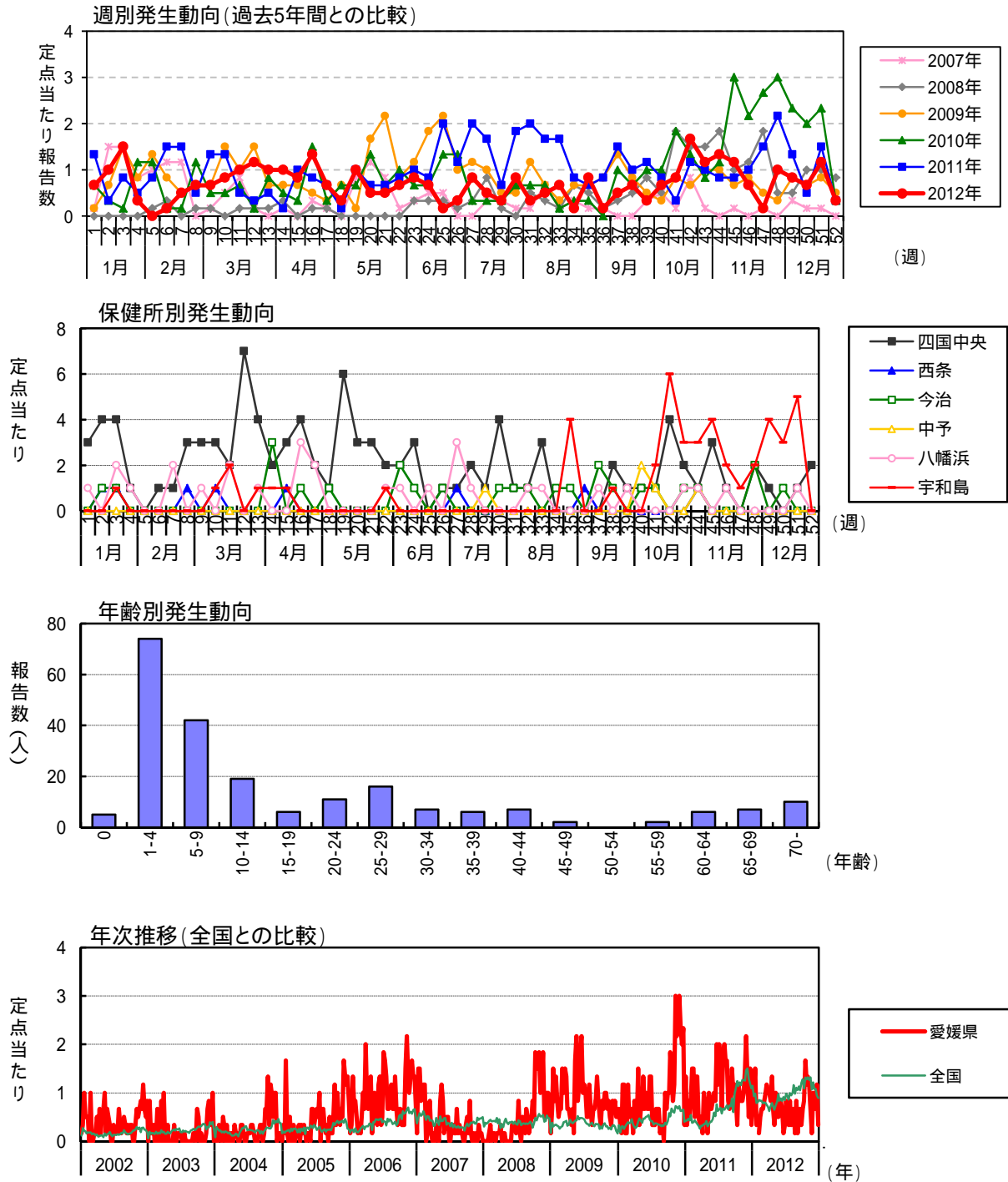
無菌性髄膜炎

月 週	患者報告数										定点当たり報告数			
	2012年 保健所別					愛媛県					全 国			
	四国中央					宇和島					2012年			
	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1									12	11	8	0.03	0.02	0.02
2									17	10	7	0.04	0.02	0.02
3									14	5	3	0.03	0.01	0.01
4									6	5	6	0.01	0.01	0.01
5									16	12	17	0.03	0.03	0.04
6									15	5	10	0.03	0.01	0.02
7									5	8	11	0.01	0.02	0.02
8									13	16	6	0.17	0.03	0.01
9									13	14	7	0.17	0.03	0.02
10									8	10	16	0.02	0.02	0.03
11									10	14	6	0.02	0.03	0.01
12									13	9	9	0.17	0.03	0.02
13									14	17	8	0.03	0.04	0.02
14									13	5	13	0.03	0.01	0.03
15									14	12	23	0.03	0.03	0.05
16									11	10	12	0.02	0.02	0.03
17									10	10	10	0.02	0.02	0.02
18									4	10	5	0.01	0.02	0.01
19									14	13	15	0.03	0.03	0.03
20									14	14	12	0.03	0.03	0.03
21									18	14	17	0.04	0.03	0.04
22									13	13	27	0.03	0.03	0.06
23									13	16	25	0.03	0.03	0.05
24									15	15	16	0.03	0.03	0.03
25									21	21	26	0.04	0.04	0.06
26									27	15	18	0.06	0.03	0.04
27									14	22	17	0.03	0.05	0.04
28									25	17	31	0.17	0.05	0.04
29									23	23	35	0.05	0.05	0.08
30									43	40	27	0.17	0.09	0.06
31									29	26	22	0.06	0.06	0.05
32									29	24	35	0.06	0.05	0.08
33									27	52	30	0.06	0.11	0.07
34									33	35	22	0.07	0.08	0.05
35									25	28	25	0.05	0.06	0.05
36									18	30	17	0.17	0.04	0.04
37									39	45	19	0.08	0.10	0.04
38									29	31	27	0.06	0.07	0.06
39									26	46	14	0.06	0.10	0.03
40									39	21	17	0.08	0.05	0.04
41									12	28	11	0.03	0.06	0.02
42									13	32	14	0.03	0.07	0.03
43									17	31	16	0.04	0.07	0.03
44									21	34	16	0.04	0.07	0.03
45									15	39	12	0.03	0.08	0.03
46									17	14	13	0.04	0.03	0.03
47									17	38	7	0.04	0.08	0.02
48									18	24	12	0.04	0.05	0.03
49									10	20	16	0.02	0.04	0.03
50									16	21	11	0.03	0.04	0.02
51									14	13	6	0.03	0.03	0.01
52									14	22	6	0.03	0.05	0.01
合計						1	1	1	5	6	15	1.00	2.50	1.67

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

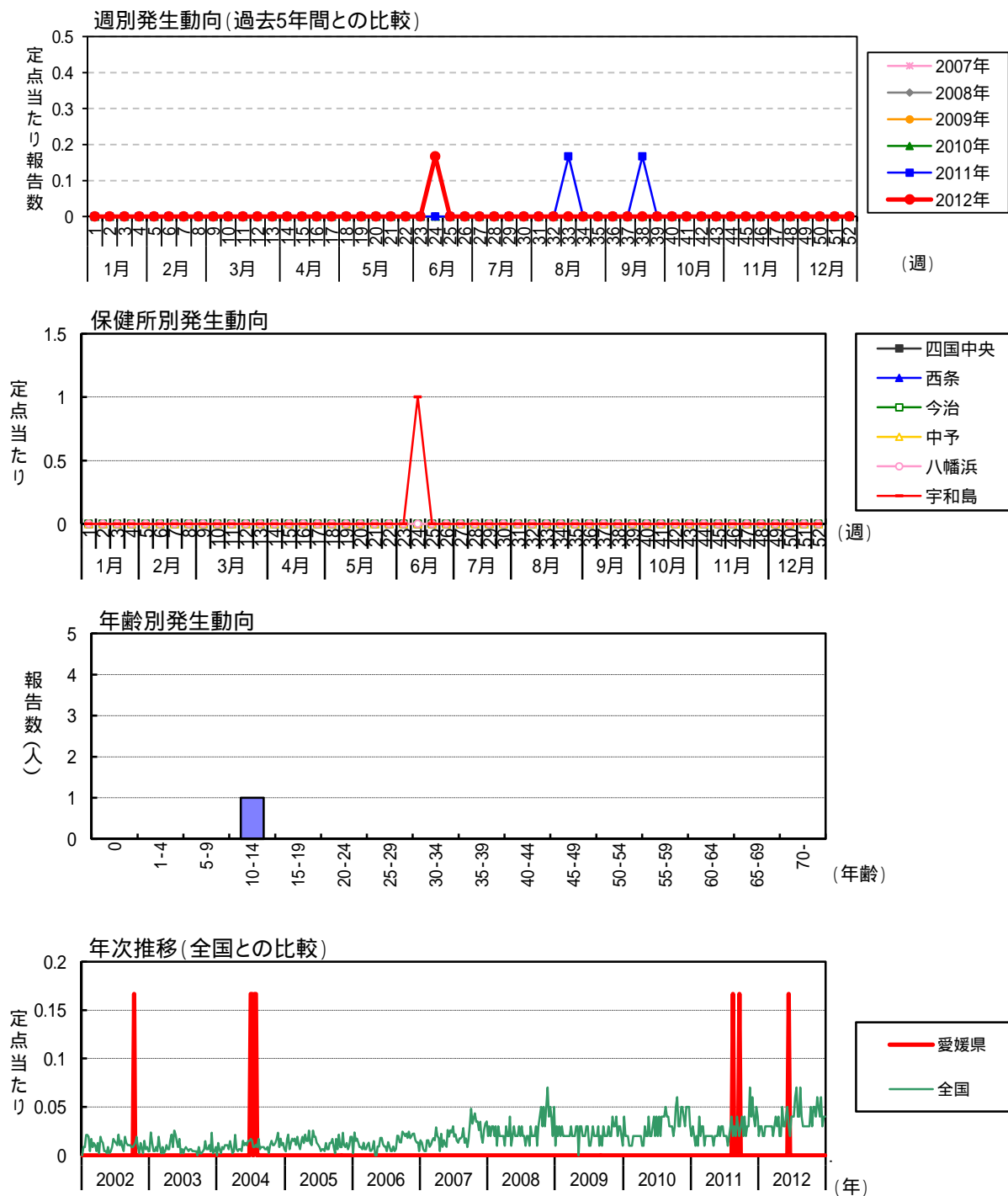
マイコプラズマ肺炎

2012年の患者報告数は220人(定点当たり36.67人/年)で、前年(患者報告数319人、定点当たり53.17人/年)の0.7倍に減少した。年間を通じて四国中央保健所で発生し、10月からは宇和島保健所で増加した。地域別の患者報告数は、四国中央保健所が103人/年と突出して多く、次いで宇和島保健所48人/年、八幡浜保健所30人/年、今治保健所26人/年と続き、西条保健所は8人/年、中予保健所は5人/年と少数の報告であった。年齢別の患者報告数は、1～4歳が74人(33.6%)と多く、14歳以下が140人(63.6%)を占めた。



クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2012 年の患者報告は 1 人（定点当たり 0.17 人/年）で、宇和島保健所管内からの報告であり、年齢は 10～14 歳であった。県内では 2005 年から 2010 年まで患者報告がなかったが、2011 年以降年間数例の報告が出ている。



マイコプラズマ肺炎

[illegible]

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

クラミジア肺炎(オウム病は除く)

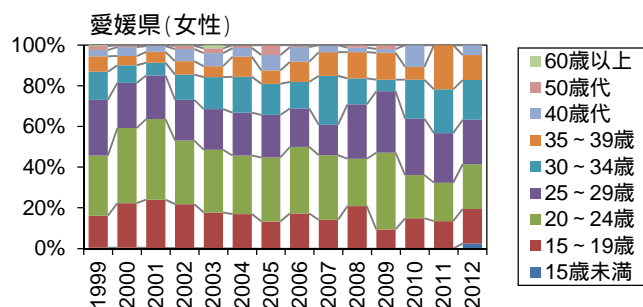
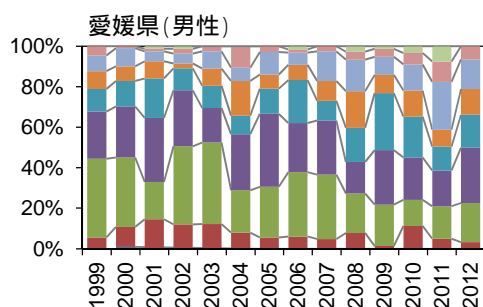
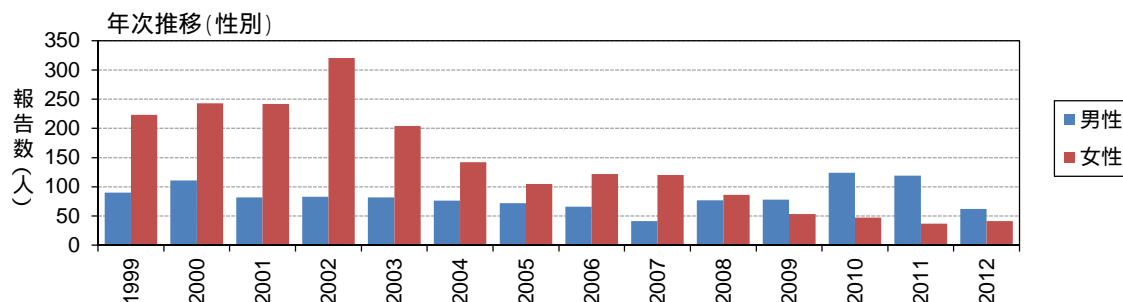
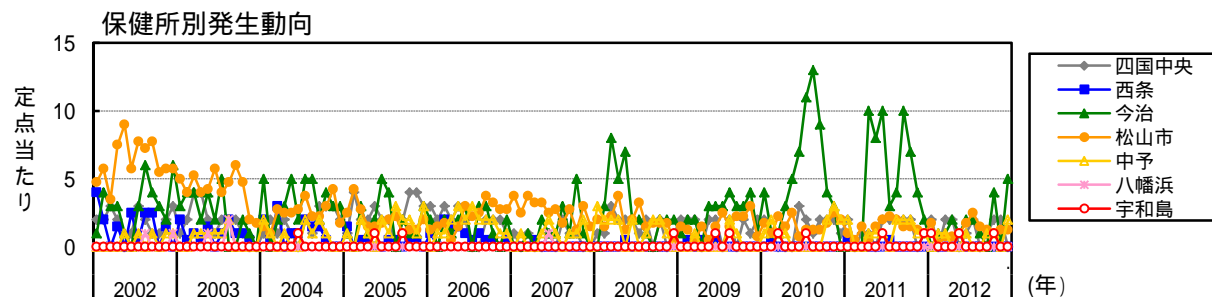
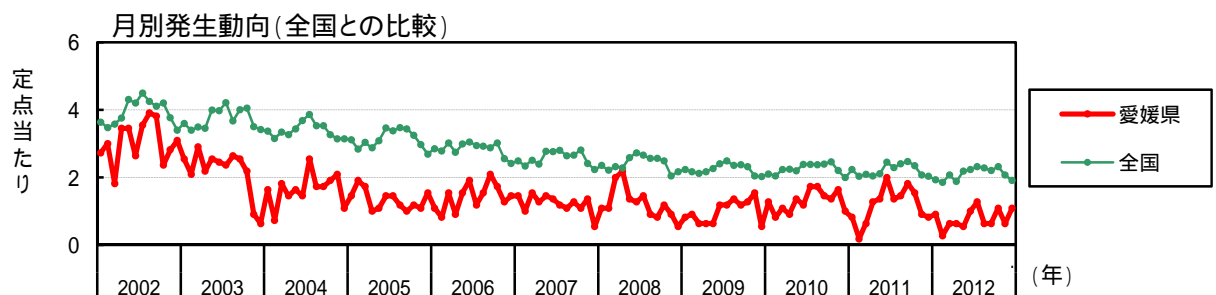
月	週	患者報告数							定点当たり報告数										
		2012年				愛媛県			全 国				愛媛県				全 国		
		四国中央	西条	今治	中予	宇和島	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011	2010		
1	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
2	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
3	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
4	13																		
	14																		
	15																		
	16																		
5	17																		
	18																		
	19																		
	20																		
6	21																		
	22																		
	23																		
	24																		
7	25																		
	26																		
	27																		
	28																		
8	29																		
	30																		
	31																		
	32																		
9	33																		
	34																		
	35																		
	36																		
10	37																		
	38																		
	39																		
	40																		
11	41																		
	42																		
	43																		
	44																		
12	45																		
	46																		
	47																		
	48																		
合計	49																		
	50																		
	51																		
	52																		

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

(6)STD 定点対象疾患(月報)

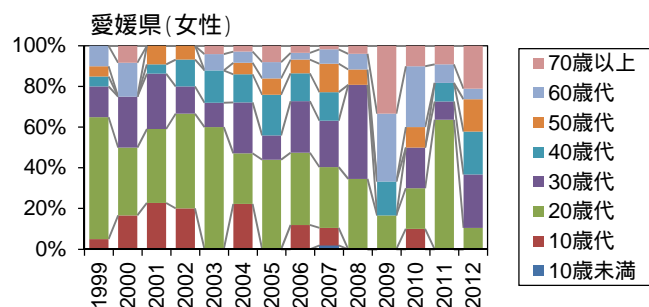
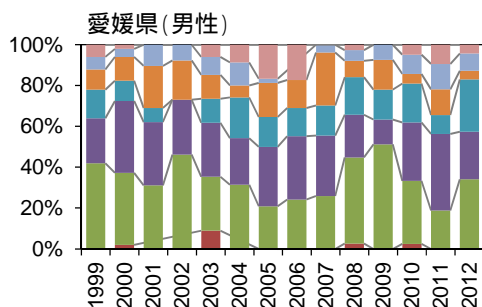
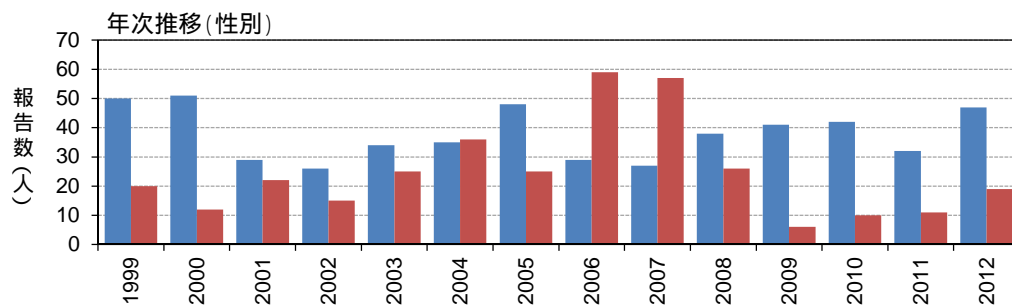
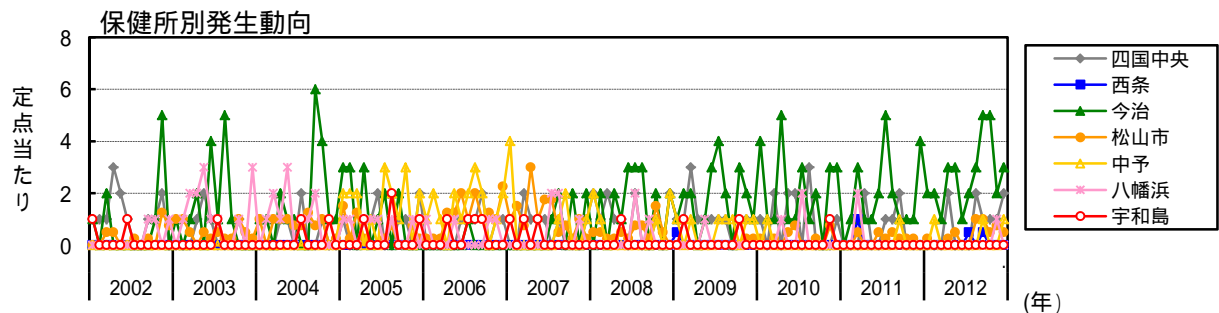
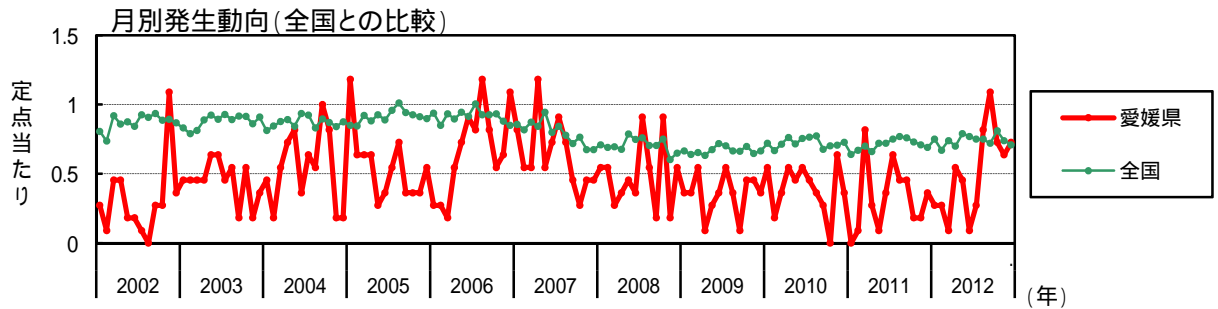
性器クラミジア感染症

2012 年の患者報告数は 103 人(定点当たり 9.36 人/年)で、前年(患者報告数 156 人、定点当たり 14.18 人/年)の 0.7 倍に減少し、1999 年 4 月の調査開始以降、最小の報告数であった。性別は、男性 62 人(60.2%)、女性 41 人(39.8%)であり、女性の報告数は 2009 年以降ほぼ横ばいであるのに対し、男性は 2010 年、2011 年と 2 年続けて 120 人前後であった報告数が 2012 年は 62 人に半減した。年齢別の患者報告数は、男性では 20 歳代～40 歳代が 90.3%(56 人)を占めるのに対し、女性では 15 歳～30 歳代が 92.7%(39 人)を占めており、女性では近年 19 歳以下の割合が増加する傾向がみられる。



性器ヘルペスウイルス感染症

2012年の患者報告数は66人(定点当たり6.00人/年)で、前年(患者報告数43人、定点当たり3.91人/年)の1.5倍に増加した。県内の患者報告数は、2006年の88人(定点当たり8.00人/年)をピークに減少傾向が続いていたが、2012年の8月以降、比較的患者数の多い状態が続いている。性別は男性47人、女性19人で、前年(男性32人、女性11人)と比較して男女ともに患者報告数が増加した。年齢別の患者報告数は、男性では20歳代～40歳代が83.0%(39人)を占めたが、女性では20歳代から70歳以上にかけて幅広い年齢層にみられた。



性器クラミジア感染症

月	患者報告数										定点当たり報告数															
	2012年 保健所別							愛媛県			全 国			2012年 保健所別						愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1	2			7			1	10	9	14	1,868	2,160	2,029	2.00			1.75			1.00	0.91	0.82	1.27			
2			1	1	1			3	2	9	1,787	1,964	1,992			1.00	0.25	1.00			0.27	0.18	0.82	1.85	2.03	2.05
3	2		1	3	1			7	7	12	1,998	2,019	2,170	2.00		1.00	0.75	1.00			0.64	0.64	1.09	2.07	2.08	2.25
4	2		2	3				7	14	10	1,823	1,959	2,167	2.00		2.00	0.75				0.64	1.27	0.91	1.88	2.04	2.26
5			1	4			1	6	15	15	2,132	2,040	2,119			1.00	1.00		1.00	0.55	1.36	1.36	2.19	2.11	2.20	
6	1		2	7	1			11	22	13	2,173	2,369	2,321	1.00		2.00	1.75	1.00			1.00	2.00	1.18	2.23	2.45	2.41
7	2		2	10				14	15	19	2,264	2,216	2,317	2.00		2.00	2.50				1.27	1.36	1.73	2.32	2.29	2.41
8			1	6				7	16	19	2,220	2,327	2,341			1.00	1.50				0.64	1.45	1.73	2.28	2.40	2.42
9	1			5	1			7	20	16	2,141	2,394	2,369	1.00			1.25	1.00			0.64	1.82	1.45	2.20	2.47	2.46
10	2		4	4	1		1	12	17	15	2,259	2,276	2,401	2.00		4.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.09	1.55	1.36	2.32	2.35	2.48
11	2			5				7	10	18	2,010	1,998	2,137	2.00			1.25				0.64	0.91	1.64	2.07	2.07	2.21
12			5	5	2			12	9	11	1,855	1,960	1,952			5.00	1.25	2.00			1.09	0.82	1.00	1.91	2.03	2.01
合計	14		19	60	7		3	103	156	171	24,530	25,682	26,315	14.00		19.00	15.00	7.00	3.00	9.36	14.18	15.55	25.26	26.56	27.27	

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

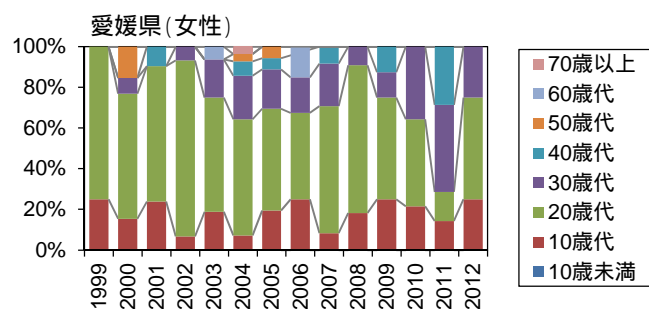
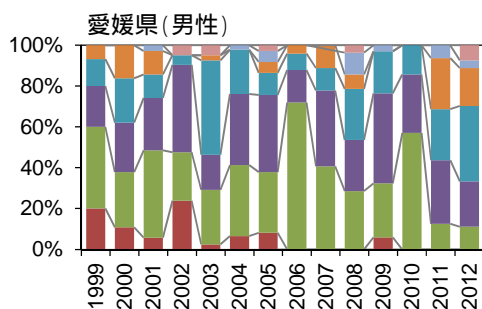
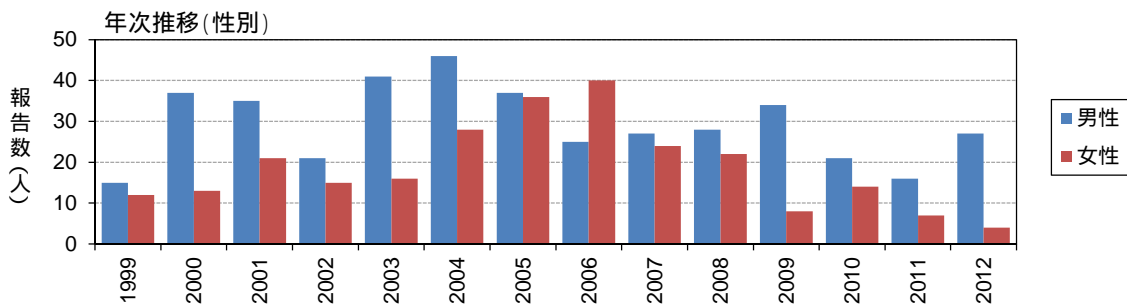
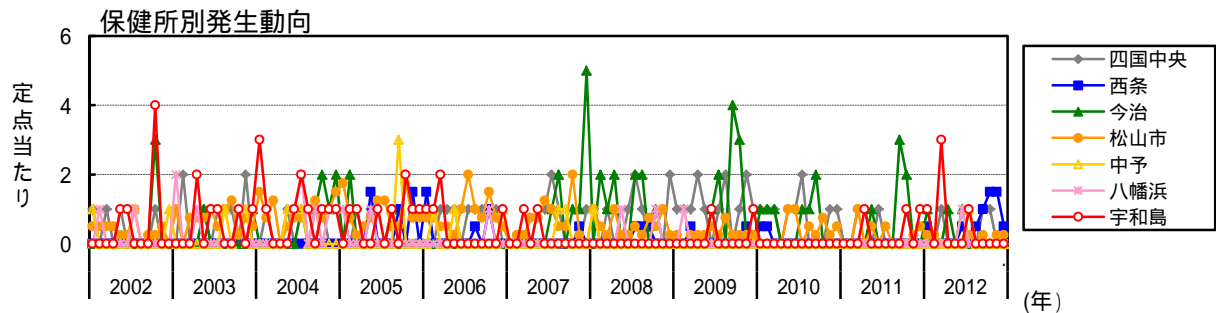
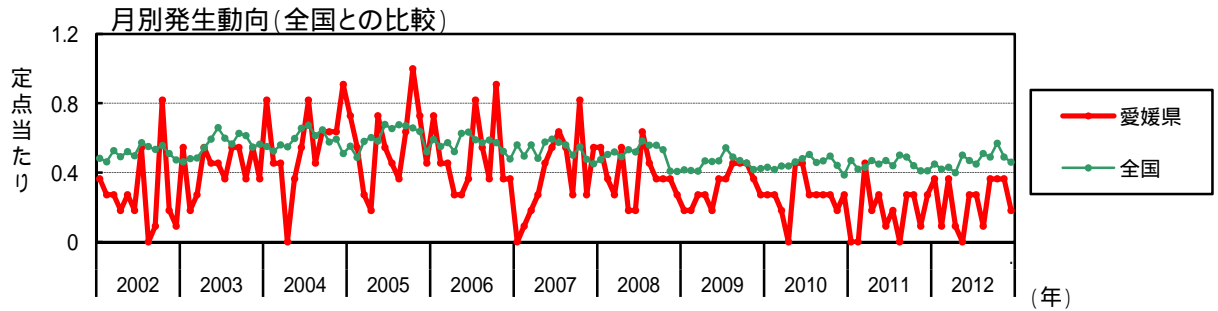
性器ヘルペスウイルス感染症

月	患者報告数										定点当たり報告数																	
	2012年 保健所別						愛媛県				全 国				2012年 保健所別						愛媛県				全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	2012	2011
1			2	1				3		6	721	620	695			2.00	0.25				0.27		0.55	0.75	0.64	0.72		
2			2		1			3	1	2	652	647	649			2.00		1.00			0.27	0.09	0.18	0.67	0.67			
3			1					1	9	4	718	673	705			1.00					0.09	0.82	0.36	0.74	0.69	0.73		
4	2		3	1				6	3	6	677	634	730		2.00	3.00	0.25				0.55	0.27	0.55	0.70	0.66	0.76		
5			3	2				5	1	5	770	696	690			3.00	0.50				0.45	0.09	0.45	0.79	0.72	0.72		
6			1					1	4	6	747	693	731			1.00					0.09	0.36	0.55	0.77	0.72	0.76		
7		1	2					3	7	5	726	731	735		0.50	2.00					0.27	0.64	0.45	0.75	0.75	0.76		
8	2		3	4				9	5	4	730	744	748		2.00	3.00	1.00				0.82	0.45	0.36	0.75	0.77	0.77		
9	1	1	5	4	1			12	5	3	701	732	662		1.00	5.00	1.00	1.00			1.09	0.45	0.27	0.72	0.76	0.69		
10	1		5	2				8	2		786	712	682		1.00	5.00	0.50				0.73	0.18		0.81	0.73	0.70		
11	1		2	3		1		7	2	7	716	690	687		1.00	2.00	0.75		1.00		0.64	0.18	0.64	0.74	0.71	0.71		
12	2		3	2	1			8	4	4	693	668	706		2.00	3.00	0.50	1.00			0.73	0.36	0.36	0.71	0.69	0.73		
合計	9	2	32	19	3	1		66	43	52	8,637	8,240	8,420		9.00	1.00	32.00	4.75	3.00	1.00	6.00	3.91	4.73	8.89	8.52	8.73		

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

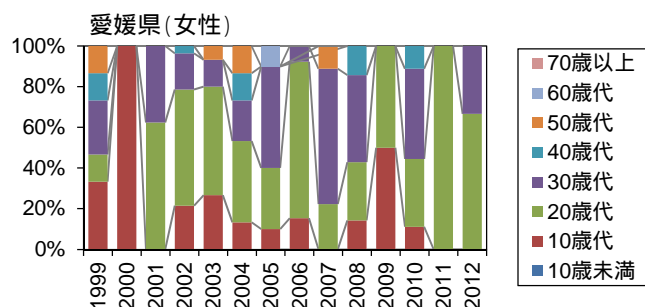
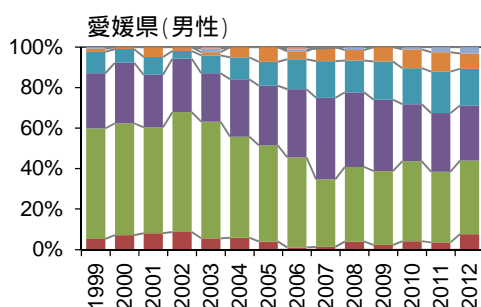
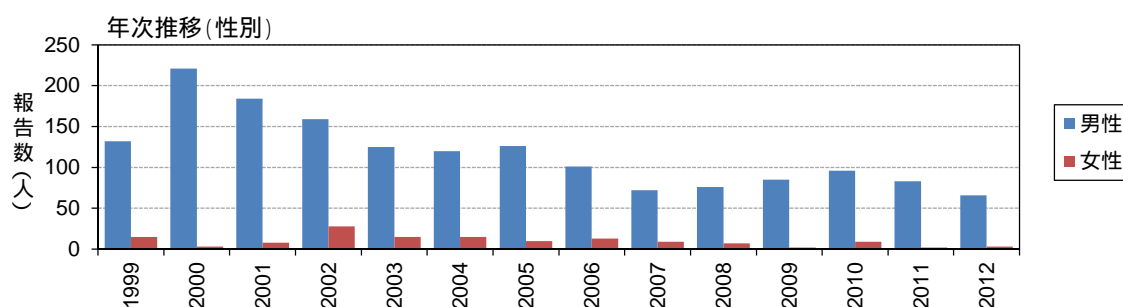
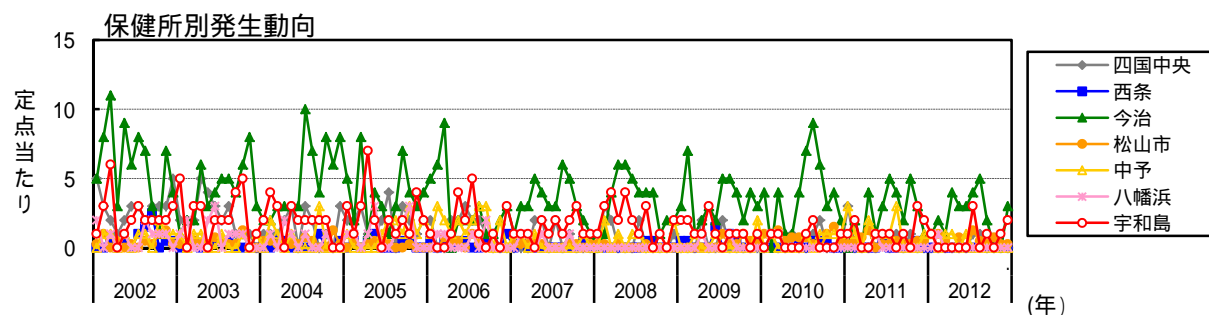
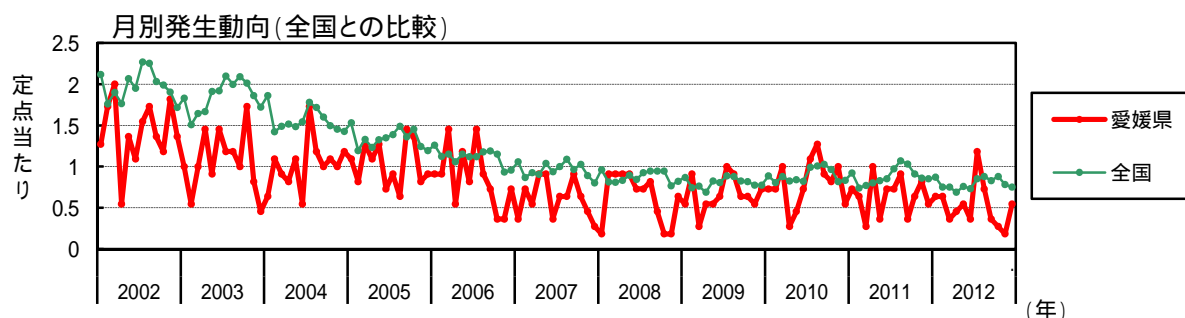
尖圭コンジローマ

2012年の患者報告数は31人(定点当たり2.82人/年)で、前年(患者報告数23人、定点当たり2.09人/年)の1.5倍に増加した。県内の患者報告数は、2004年の74人(定点当たり6.73人/年)をピークに減少傾向が続いていたが、本年は増加に転じた。性別は男性27人、女性4人で、前年(男性16人、女性7人)と比較して、男性の患者報告数が増加した。年齢別の患者報告数は、男性では40歳代10人(37.0%)が最も多く、続いて30歳代6人(22.2%)、50歳代が5人(18.5%)と30～50歳代が77.8%を占めたが、女性では10歳代、30歳代が各1人、20歳代2人とすべて30歳代以下であった。



淋菌感染症

2012年の患者報告数は69人(定点当たり6.27人/年)で、前年(患者報告数85人、定点当たり7.78人/年)の0.8倍に減少した。県内の患者報告数は、2000年の224人(定点当たり20.36人/年)をピークに減少傾向が続き、2007年以降、定点当たり10人/年以下で推移している。性別は男性66人、女性3人で、前年(男性83人、女性2人)と同様に、男性に比べ女性の患者報告数が極端に少なかった。年齢別の患者報告数は、男性では20歳代が24人(36.4%)、30歳代18人(27.3%)、40歳代12人(18.2%)で20歳代が最も多く、女性は20歳代2人、30歳代1人であった。



尖圭コンジローマ

月	患者報告数										定点当たり報告数				
	2012年 保健所別					愛媛県					2012年 保健所別				
	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	全 国	西条	今治	松山市	中予	八幡浜
1	1	1	1	1		1	4		3	433	455	416			1.00
2			1	1			1		3	404	404	406			
3	1					3	4	5	2	417	415	411			3.00
4		1					1	2		386	450	422			
5								3	5	489	435	443			
6	1	1			1		3	1	5	458	456	465			
7			1	1		1	3	2	3	442	431	485		1.00	
8	1						1		3	494	485	453			
9	1	2	1				4	3	3	474	476	467			
10	1	3					4	3	3	553	422	480			
11	3		1				4	1	2	472	397	429			
12	1		1				2	3	3	445	393	375			
合計	3	12	3	6	1	5	31	23	35	5,467	5,219	5,252			

注) 2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

淋菌感染症

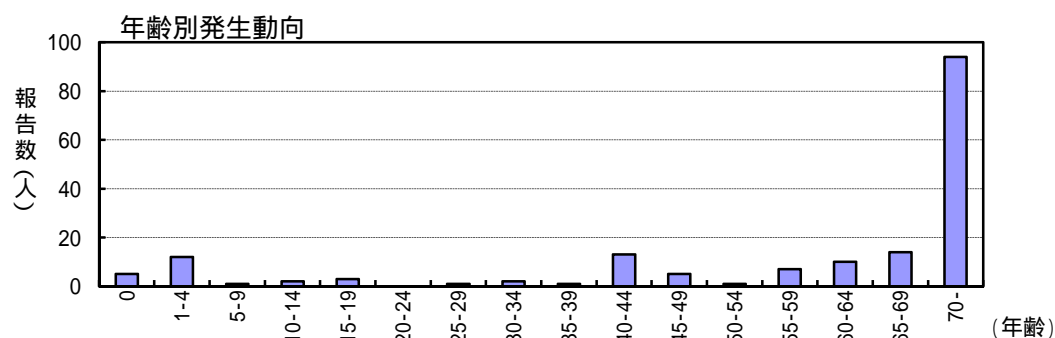
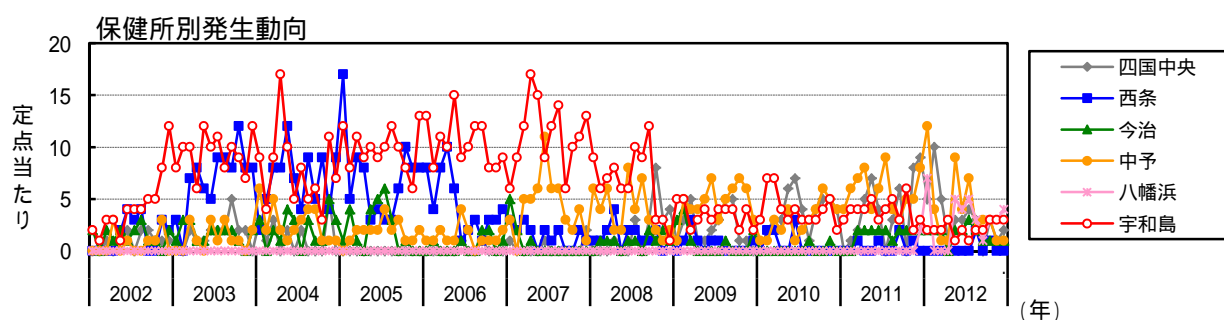
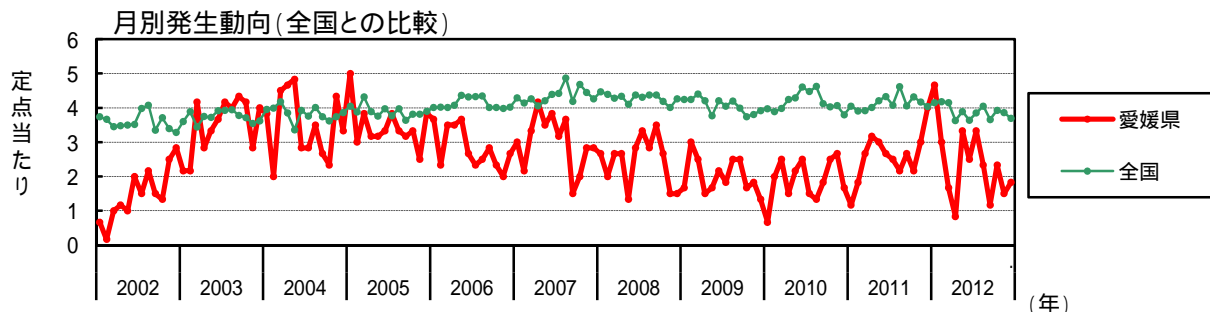
月	患者報告数										定点当たり報告数				
	2012年 保健所別					愛媛県					2012年 保健所別				
	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	全 国	西条	今治	松山市	中予	八幡浜
1		1	4	1		1	7	8	8	838	894	853			1.00
2		2	4		1		7	7	8	726	715	780			
3		1	2	1			4	3	11	730	748	847			
4		4		1			5	11	3	671	766	793			
5		3	3				6	4	5	735	805	808			
6		3		1			4	8	8	711	819	788			
7	1	4	5			3	13	8	12	832	940	952			
8	1	5	2				8	10	14	857	1,032	978			
9		2	1			1	4	4	10	808	995	997			
10			3				3	7	9	860	883	936			
11			1			1	2	9	11	751	833	789			
12		3	1			2	6	6	6	729	817	806			
合計	2	28	26	4	1	8	69	85	105	9,248	10,247	10,327			

注) 2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

(7) 基幹定点対象疾患(月報)

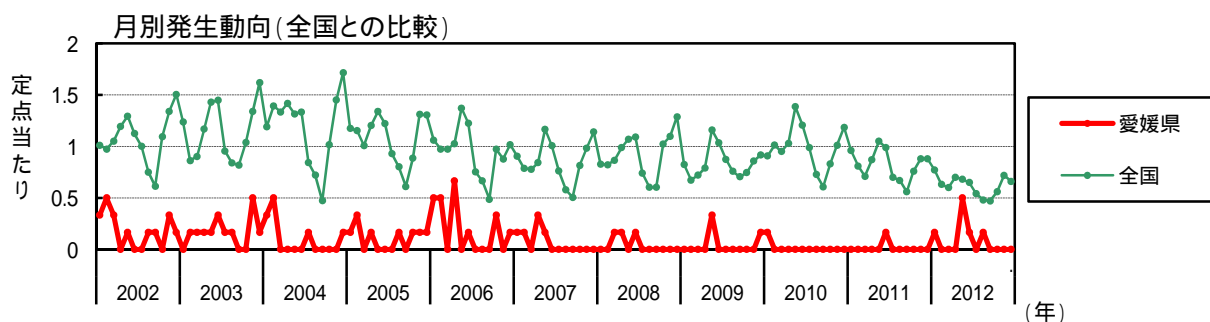
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

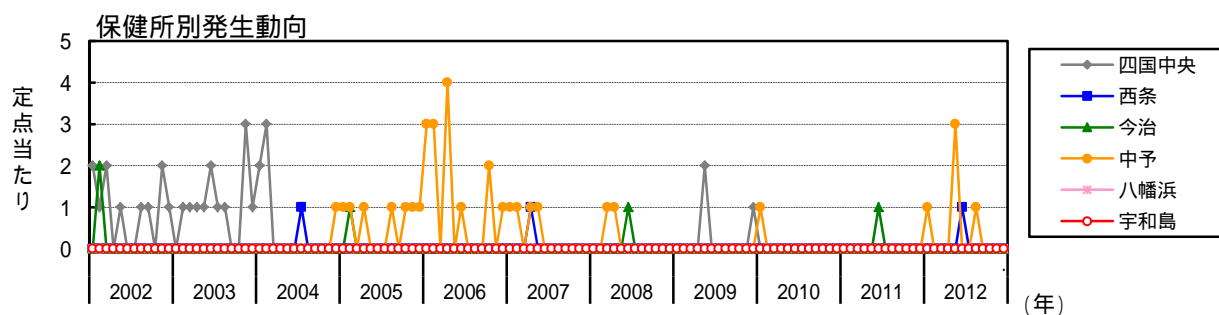
2012年の患者報告数は171人(定点当たり28.50人/年)で、前年(患者報告数186人、定点当たり31.00人/年)に比べやや減少したが、例年(過去10年平均32.03人/年)と同程度の発生であった。性別は男性111人、女性60人で、男性が64.9%を占めた。高齢者に多くみられ、特に70歳以上が94人と全体の55.0%を占めた。



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

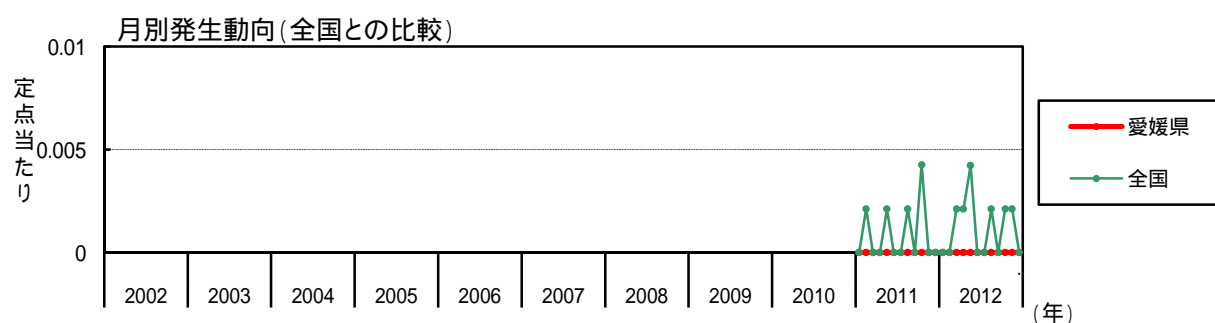
2012年の患者報告数は6人(定点当たり1.00人/年)で、0歳児1人、50歳代2人、70歳以上3人であった。県内の患者報告数は、2006年の14人(定点当たり2.33人/年)以降減少し、年間6人以下の少数報告で推移している。





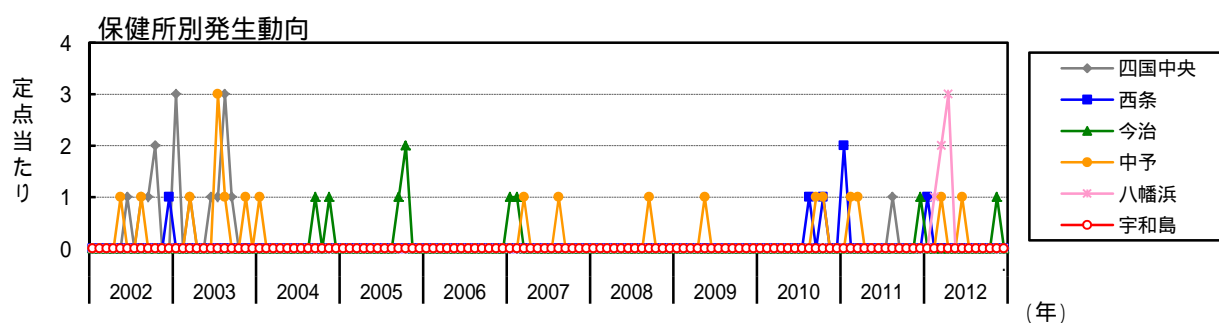
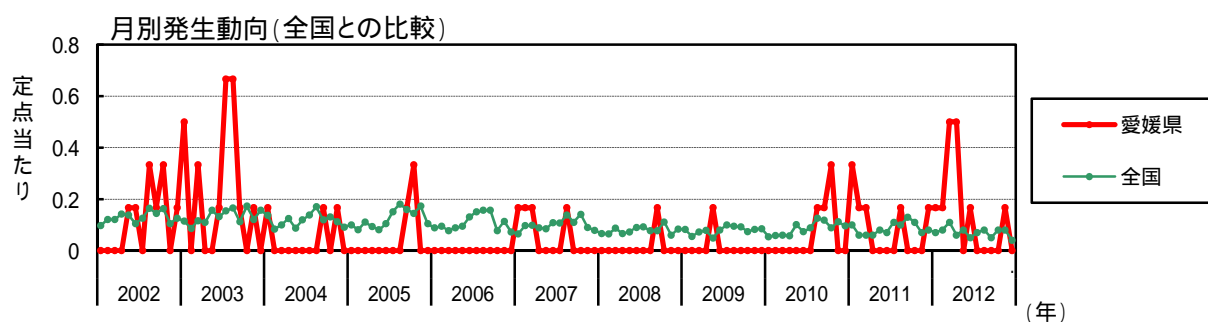
薬剤耐性アシネトバクター感染症

2012年に県内での患者報告はなかった。2011年2月1日から対象疾患に追加されて以降、患者報告は確認されていない。



薬剤耐性緑膿菌感染症

2012年の患者報告数は10人(定点当たり1.67人/年)であった。性別は男性8人、女性2人で、年齢は60歳代2人、70歳以上8人の高齢者であった。県内の患者報告数は、2003年の15人以降、年間10人以下の少数報告で推移している。



愛媛県感染症発生動向調査事業報告書(2012年)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数											
	2012年 保健所別						愛媛県			全 国			2012年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1	5		2	12	7	2	28	7	4	1,936	1,925	1,874	5.00		2.00	12.00	7.00	2.00	4.67	1.17	0.67	4.15	4.05	3.98
2	10		2	4		2	18	11	12	1,972	1,843	1,818	10.00		2.00	4.00		2.00	3.00	1.83	2.00	4.18	3.91	3.88
3	5		2	1		2	10	16	15	1,961	1,851	1,900	5.00		2.00	1.00		2.00	1.67	2.67	2.50	4.15	3.91	4.05
4	1			1		3	5	19	9	1,719	1,882	2,006	1.00			1.00		3.00	0.83	3.17	1.50	3.63	4.01	4.27
5	3		2	9	5	1	20	18	13	1,839	1,993	1,998	3.00		2.00	9.00	5.00	1.00	3.33	3.00	2.17	3.89	4.21	4.26
6	3		2	4	4	2	15	16	15	1,720	2,046	2,204	3.00		2.00	4.00	4.00	2.00	2.50	2.67	2.50	3.64	4.33	4.70
7	4		3	7	5	1	20	15	9	1,822	1,928	2,135	4.00		3.00	7.00	5.00	1.00	3.33	2.50	1.50	3.85	4.08	4.54
8	3	2	2	2	3	2	14	13	8	1,917	2,184	2,229	3.00	2.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.33	2.17	1.33	4.05	4.62	4.71
9			1	3	1	2	7	16	11	1,726	1,910	1,983			1.00	3.00	1.00	2.00	1.17	2.67	1.83	3.66	4.06	4.22
10	3	1	1	3	3	3	14	13	15	1,865	2,030	1,931	3.00	1.00	1.00	3.00	3.00	3.00	2.33	2.17	2.50	3.93	4.33	4.10
11	1		1	1	3	3	9	18	16	1,832	1,969	1,964	1.00		1.00	1.00	3.00	3.00	1.50	3.00	2.67	3.86	4.18	4.17
12	2		1	1	4	3	11	24	10	1,753	1,902	1,818	2.00		1.00	1.00	4.00	3.00	1.83	4.00	1.67	3.69	4.05	3.85
合計	40	3	19	48	35	26	171	186	137	22,062	23,463	23,860	40.00	3.00	19.00	48.00	35.00	26.00	28.50	31.00	22.83	46.74	49.82	50.77

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数												
	2012年 保健所別						愛媛県			全 国			2012年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1				1			1		1	358	455	432				1.00			0.17		0.17	0.77	0.96	0.92
2										298	385	478										0.63	0.82	1.02
3										285	336	454										0.60	0.71	0.97
4										333	411	503										0.70	0.88	1.07
5				3			3			323	496	665				3.00			0.50			0.68	1.05	1.42
6		1					1	1		309	468	576		1.00					0.17	0.17		0.65	0.99	1.23
7										254	332	470										0.54	0.70	1.00
8				1			1			227	317	343				1.00			0.17			0.48	0.67	0.73
9										223	264	291										0.47	0.56	0.62
10										265	356	393										0.56	0.76	0.83
11										342	414	481										0.72	0.88	1.02
12										315	414	573										0.66	0.88	1.21
合計		1		5			6	1	1	3,532	4,648	5,659		1.00		5.00			1.00	0.17	0.17	7.48	9.87	12.04

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

薬剤耐性アシネトバクター感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数												
	2012年 保健所別						愛媛県			全 国			2012年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1																								
2											1												0.00	
3										1												0.00		
4										1												0.00		
5										2	1											0.00	0.00	
6																								
7																								
8										1	1											0.00	0.00	
9																								
10										1	2											0.00	0.01	
11										1												0.00		
12																								
合計										7	5											0.01	0.01	

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

薬剤耐性緑膿菌感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数											
	2012年 保健所別						愛媛県			全 国			2012年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2012	2011	2010	2012	2011	2010
1		1					1	2		33	48	25		1.00					0.17	0.33		0.07	0.10	0.05
2					1		1	1		38	27	28					1.00		0.17	0.17		0.08	0.06	0.06
3				1	2		3	1		53	26	28				1.00	2.00		0.50	0.17		0.11	0.05	0.06
4					3		3			29	30	28					3.00		0.50			0.06	0.06	0.06
5										37	36	36										0.08	0.08	0.08
6				1			1			24	35	40				1.00			0.17			0.05	0.07	0.09
7										31	53	42										0.07	0.11	0.09
8								1	1	36	46	58								0.17	0.17	0.08	0.10	0.12
9										1	22	59	56								0.17	0.05	0.13	0.12
10									2	39	53	41									0.33	0.08	0.11	0.09
11			1				1			39	32	53			1.00				0.17			0.08	0.07	0.11
12								1		20	36	45								0.17		0.04	0.08	0.10
合計		1	1	2	6		10	6	4	401	481	480		1.00	1.00	2.00	6.00		1.67	1.00	0.67	0.85	1.02	1.02

注)2012年の全国患者報告数及び定点当たり報告数は速報値である(2013年3月2日集計)。

2012 年(平成 24 年)感染症発生動向調査結果
一病原体検査結果一

2012 年(平成 24 年)感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -

1 細菌検査状況

感染症の病原体に関する情報を収集するため、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領に基づき、病原体検査を実施した。

(1) 全数把握対象感染症

細菌性赤痢

県内で細菌性赤痢患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動(PFGE)法による型別を実施し、ソンネについては MLVA (Multi-locus variable-number tandem repeat analysis) を実施している。当所では赤痢菌の血清型別試験、細胞侵入性遺伝子(*invE*、*ipaH*)の PCR 検査、薬剤感受性試験を実施した。薬剤感受性試験は CLSI の抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン(ABPC)、クロラムフェニコール(CP)、ストレプトマイシン(SM)、テトラサイクリン(TC)、カナマイシン(KM)、スルファメトキサゾール/トリメトプリム合剤(SXT)、ホスホマイシン(FOM)、シプロフロキサシン(CPFX)、ナリジクス酸(NA)、セフォタキシム(CTX)、セフトジジム(CAZ)、イミペネム(IPM)の 12 薬剤に対する耐性の有無を判定した。

県内で届出のあった細菌性赤痢患者 3 名から分離された赤痢菌は、フレキシネル 2a、フレキシネル 3a、ソンネ 相で、*invE*、*ipaH* 遺伝子の保有が確認された。薬剤感受性試験の結果、フレキシネル 2a は ABPC・CP・SM・TC・SXT の 5 剤に、フレキシネル 3a は CP・SM・TE・SXT・CPFX・NA の 6 剤に、ソンネは ABPC・SM・CTX の 3 剤に耐性を示した。(表 1)

また、ソンネが分離された患者はトルコツアーに参加しており、全国で分離された 8 月トルコツアー関連株と一致していた。

表1 愛媛県における赤痢菌分離株(2012年)

	届出月日	保健所名	感染地域	菌型(血清型)	<i>invE</i>	<i>ipaH</i>	耐性薬剤
1	4月4日	今治	フィリピン	<i>Shigella flexneri</i> 2a	+	+	ABPC・CP・SM TC・SXT
2	8月10日	中予	ミャンマー	<i>Shigella flexneri</i> 3a	+	+	CP・SM・TE・SXT・ CPFX・NA
3	9月12日	松山市	トルコ	<i>Shigella sonnei</i> I 相	+	+	ABPC・SM・CTX

腸管出血性大腸菌感染症

県内で腸管出血性大腸菌(EHEC)患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動(PFGE)法による型別を実施し、全国規模の同時多発的な集団発生“diffuse

outbreak（散在的集団発生）”を監視している。当所では、分離株の生化学的性状、O 抗原及び H 抗原の血清型別、ベロ毒素（VT）の型別に加え、IS（Insertion Sequence）-Printing System（東洋紡）及び PFGE 法による分子疫学解析を実施した。薬剤感受性試験は CLSI の抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン（ABPC）、クロラムフェニコール（CP）、ストレプトマイシン（SM）、テトラサイクリン（TC）、カナマイシン（KM）、スルファメトキサゾール/トリメトプリム合剤（SXT）、ホスホマイシン（FOM）、シプロフロキサシン（CPFX）、ナリジクス酸（NA）、セフォタキシム（CTX）、セフトジジム（CAZ）、イミペネム（IPM）の 12 薬剤を用いた。

2012 年は県内で 6 事例、6 名の患者が発生し、すべての患者由来菌株について解析を行った（表 2）。分離株の O 血清型別は O26 が 1 株、O113 が 1 株、O157 が 4 株であった。H 型別及び VT 型別を併せた分類では、O157:H7 VT1&2 が 3 株、O157:H- VT2 が 1 株、O26:H11 VT1、O113:H21 VT2 が各 1 株であった。

事例 1、3（O157:H7 VT1&2）は、6 月 28 日～7 月 4 日の短期間に同一保健所管内で発生した事例であったが IS コード、PFGE 型ともに異なっていた。

2012 年に分離された O157 4 株について IS-Printing System と PFGE の識別能力を比較したところ、IS-Printing System は PFGE 解析に匹敵する識別能力をもつことが示唆された。本法は、血清型 O157 に限定される解析方法ではあるが、PFGE に比較して迅速かつ簡便に検査可能であることから、事例発生時の感染経路の解明や拡大防止策を検討する判断材料の一つとして、今後の活用が期待される。

薬剤感受性試験の結果、ABPC・SM・TC の 3 剤耐性が 1 株あったが、ESBL 産生菌は確認されなかった。

表2 愛媛県における腸管出血性大腸菌感染症分離株(2012年)

事例番号	届出月日	保健所	疫学情報	患者感染者数 (無症状者再掲)	血清型		VT型別	病原因子	耐性薬剤	PFGE型 ¹⁾		ISコード ²⁾	分離株数
					O	H				O157	O26		
1	6/28	今治	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	ABPC,SM,TC	h175		717557-611657	1
2	7/2	今治	散発	1	26	11	1	eaeA	-		h65		1
3	7/4	今治	散発	1 (1)	157	7	1, 2	eaeA	-	h181		115045-343447	1
4	8/8	西条	散発	1 (1)	157	-	1, 2	eaeA	-	h323		211057-310047	1
5	9/25	西条	散発	1	113	21	2		-				1
6	12/14	中予	散発	1	157	7	1, 2	eaeA	-	h645		305557-211757	1
計				6 (2)									6

1) 国立感染症研究所によって付与されたサブタイプ名。バンドが1本でも異なれば、違ったサブタイプ名となる。

国内で最初に確認された年によってアルファベットで分類（2005:a; 2006:b; 2007:c; 2008:d; 2009:e; 2010:f; 2011:g; 2012:h）。

2) IS(Insertion sequence:大腸菌ゲノムの内部を移動する配列)と4種の病原因子の有無を、マルチプレックスPCRで検出することにより、菌のタイピングを行う検査法である。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2012 年に 6 例の届出があった。5 例は A 群溶血性レンサ球菌であり、1 例は G 群溶血性レンサ球菌であった。5 例の A 群溶血性レンサ球菌については、当所で T 血清型別を行った後、国立感染症研究所において M 血清型別及び *emm* 遺伝子型別を行った。血清型は T1M1、*emm* 遺伝子型は *emm1.0* が 4 例、T12 M12 *emm* 遺伝子型は *emm12.7* が 1 例であった。G 群溶血性レンサ球菌については、*emm* 遺伝子型は stG2078.0 であった。なお、国立感染症研究所で把握している劇症型/重症 A 群溶菌感染症 707 例のうち、*emm1.0* による症例は 353 例目の報告であり、*emm12*

による症例は 50 例目の報告である。G 群溶血性レンサ球菌は、国立感染症研究所で把握している劇症型/重症 G 群溶菌感染症 136 例のうち、*emm* 型が *stG2078* による症例は 12 例目の報告であった（表 3）。

表3 愛媛県における劇症型溶血性レンサ球菌感染症分離株(2012年)

届出月日	保健所名	菌 種	T蛋白	M蛋白	
			血清型別	血清型別	<i>emm</i> 遺伝子型別
1月5日	中予	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T1	M1	<i>emm1.0</i>
1月13日	四国中央	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T1	M1	<i>emm1.0</i>
5月17日	松山市	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T1	M1	<i>emm1.0</i>
6月11日	西条	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T1	M1	<i>emm1.0</i>
6月14日	松山市	G群溶血性レンサ球菌			<i>stG2078.0</i>
8月9日	中予	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T12	M12	<i>emm12.7</i>

(2) 定点把握対象感染症

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

咽頭ぬぐい液を SEB 培地で増菌後、羊血液寒天培地で分離を行なった。β 溶血を認めた集落について、溶血性レンサ球菌（溶レン菌）の同定検査及び群別試験を実施した。A 群と同定された菌株については、市販免疫血清により T 型を決定した。

2012 年は松山市保健所管内の病原体定点で採取された咽頭ぬぐい液 5 件中 1 件（20.0%）から溶レン菌が分離された。群別試験の結果 A 群であり、T 型別は、T12 であった（表 4）。

表4 愛媛県における年別溶血性レンサ球菌分離状況

血清型別		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
A群	T1	11 (40.7)	3 (20.0)		1 (33.3)	
	T4	8 (29.6)	6 (40.0)		1 (33.3)	
	T9				1 (33.3)	
	T11		1 (6.7)			
	T12	5 (18.5)	4 (26.7)			1 (100)
	T13	1 (3.7)				
	T25					
	T28					
	TB3264					
	型別不能	1 (3.7)	1 (6.7)			
小計		26 (96.3)	15 (100)		3 (100)	1 (100)
B群						
C群						
G群		1 (3.7)				
計		27 (100)	15 (100)		3 (100)	1 (100)
検出数/検査数(%)		27/86 (31.4)	15/34 (44.1)	0/3 (0.0)	3/6 (50.0)	1/5 (20.0)

感染性胃腸炎

検査対象病原体は主として赤痢菌、病原大腸菌、サルモネラ属菌、病原性ビブリオ、カンピロバクター及びセレウス菌とし、通常 5 種類の選択分離培地上に発育した典型的な集落を釣菌し、生化学的性状試験及び血清学的試験により同定した。

大腸菌は市販免疫血清で血清型別を実施すると共に、11 種類(*eaeA*、*astA*、*aggR*、*bfpA*、*invE*、*elt*、*esth*、*ipaH*、EAF、CVD432、*stx*)の病原因子関連遺伝子の有無を PCR 法で確認し、腸管出血性大腸菌(EHEC)、腸管侵入性大腸菌(EIEC)、腸管毒素原性大腸菌(ETEC)、腸管病原性大腸菌(EPEC)及び腸管凝集付着性大腸菌(EAggEC)に分類した。

病原細菌検出状況を表 5 及び表 6 に示す。小児を中心に 531 検体の糞便について病原菌検索を行なった。その結果、病原大腸菌 28 株、カンピロバクター 2 株、サルモネラ属菌 4 株の計 34 株が分離された。年間の病原細菌検出率は 6.4%(34/531)で、昨年に比べると低い検出率であった。月別にみると、5 月が 14.3%と最も高く夏季に増加する傾向が見られるが、ほぼ年間を通じて検出された。

カンピロバクターはすべて *Campylobacter jejuni* であった。市販のカンピロバクター免疫血清(デンカ生研)を用いて Penner の耐熱性抗原による血清型別を実施した結果、I 群が 1 株、型別不能が 1 株であった。

大腸菌については、PCR の結果、腸管毒素原性大腸菌(ETEC)の 2 株が *elt* 陽性、腸管病原性大腸菌(EPEC)の 12 株が *eaeA* 陽性、1 株が *eaeA*、*astA* 陽性、腸管凝集付着性大腸菌(EAggEC)の 9 株が *aggR*、CVD432 陽性、4 株が *astA*、*aggR*、CVD432 陽性であった。

サルモネラ属菌は 4 株が分離され、*Salmonella* Enteritidis が 2 株、*S. Thompson* が 1 株、*S. Manhattan* が 1 株であった。

その他、セレウス菌、赤痢菌、病原ビブリオ等は分離されなかった。

表5 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(年別)

病原細菌			2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
病原大腸菌	腸管毒素原性大腸菌	OUT			1		2
		O1			1		
		O15	1				
		O18		2			
		O25	1	1			
		O55	1			1	
		O63					1
		O86a					1
		O103					1
		O111		2			
	腸管病原性大腸菌	O119			3		
		O121					1
		O124	1				
		O126		3			
		O127a		2			
		O128				2	
		O145				1	2
		O153			1		1
		O164			1		
		O UT			27	10	6
		O78			1	1	
		O86a				1	
		O111			2	1	1
	腸管凝集性大腸菌	O119			1		
		O126			2	2	6
		O127a			1	1	4
		O UT			5	5	2
	小計		4	10	46	25	28
<i>Campylobacter jejuni</i>			4	3	5	6	2
<i>Campylobacter coli</i>					1		
<i>Campylobacter lari</i>					2		
<i>Salmonella</i> Schwarzengrund (O4)						1	
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)							1
<i>Salmonella</i> Virchow (O7)					1		
<i>Salmonella</i> Braenderup (O7)					1		
<i>Salmonella</i> (O7)					1		
<i>Salmonella</i> Manhattan (O8)							1
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)					3	5	2
<i>Bacillus cereus</i>						1	
計			8	13	60	38	34
検出数/検体数(%)			(2.8)	(4.9)	(15.3)	(9.7)	(6.4)
検査検体数			288	263	393	391	531

表6 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(2012年)

病原細菌		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
腸管毒素原性大腸菌	O UT												2	2
	小計												2	2
腸管病原性大腸菌	O63								1					1
	O86a					1								1
	O103					1								1
	O121											1		1
	O145	1						1						2
	O153									1				1
	O UT				1		1	2				1	1	6
	小計	1			1	2	1	3	1		1	1	2	13
腸管凝集付着性大腸菌	O111			1										1
	O126	1				2	1	1		1				6
	O127a	1								1	1	1		4
	O UT			1			1							2
	小計	2		2		2	2	1		2	1	1		13
<i>Campylobacter jejuni</i>	I					1								1
	UT							1						1
	小計					1		1						2
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)						1								1
<i>Salmonella</i> Manhattan (O8)								1						1
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)									2					2
計		3		2	1	6	3	6	3		3	2	5	34
検出数/検体数(%)		(6.0)		(4.8)	(1.4)	(14.3)	(7.3)	(13.0)	(10.0)		(9.4)	(3.3)	(10.9)	(6.4)
検査検体数		50	47	42	72	42	41	46	30	22	32	61	46	531

百日咳

百日咳疑い患者から採取された鼻咽頭ぬぐい液について、遺伝子増幅検査(LAMP法)を実施した。LAMP法により百日咳菌遺伝子が検出された検体について、国立感染症研究所で遺伝子型(MLST、Multilocus sequence typing)を実施した。百日咳菌遺伝子が検出されなかった検体については、*Mycoplasma pneumoniae* と *Bordetella holmesii* について遺伝子増幅検査(LAMP法)を実施した。

病原体定点から搬入された52件の鼻咽頭ぬぐい液の検査を実施し、その結果、12件から百日咳菌遺伝子が検出され、1件から *Mycoplasma pneumoniae* 遺伝子が検出された(表7)。百日咳菌が検出された12件のMLST解析結果、ST1型が5件、ST2型3件、型別不能4件であった(表8)。

表7 愛媛県における百日咳様患者からの病原細菌検出状況(2012年)

病原細菌	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
百日咳	1				9	2							12
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1								1
計	1				10	2							13
検出数/検体数(%)	(50.0)				(30.3)	(18.2)							(25.0)
検査検体数	2	2		1	33	11	1					2	52

表8 愛媛県における百日咳菌遺伝子検出状況(2012年)

病原細菌		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
百日咳	1型					4	1							5
	2型					3								3
	型別不能	1				2	1							4
計		1				9	2							12

2 ウイルス検査状況

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱に定められた指定届出機関のうち、病原体定点はインフルエンザ定点 12（内科 4、小児科 8）、小児科定点 8、基幹定点 6、眼科定点 2 の医療機関が設定されている。病原体検査対象疾患のうちウイルス性疾患は、インフルエンザ定点のインフルエンザ、小児科定点の咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、眼科定点の流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、基幹定点の無菌性髄膜炎である。これらの医療機関から、病原体検査要領に基づいて採取された検体について、ウイルス学的検査を実施した。

検査材料：2012 年 1 月から 12 月の間に採取された臨床材料について、ウイルス分離用には輸送培地として 0.2% ウシ血清アルブミン加 VIB 培地を必要に応じて用い、検体は検査に供するまで－80℃で冷凍保存した。感染性胃腸炎患者便は、密閉容器に採取され搬入されたものを検体とし、検査に供するまで－30℃で冷凍保存した。

検査方法：ウイルス分離には FL、RD-18s、Vero 細胞を常用し、インフルエンザ流行期は MDCK 細胞を併用した。感染性胃腸炎起因ウイルス検索には、電子顕微鏡法（EM）、RT-PCR 法、リアルタイム PCR 法を実施した。EM で検出されたロタウイルスは、イムノクロマト法（第一化学）および RPHA 法で群別した。ノロウイルス（NV）遺伝子の検出には、COGF/R プライマーと TaqMan プローブを用いた影山らのリアルタイム PCR 法を実施した。サポウイルス（SV）遺伝子の検出は、岡田らのプライマー（1st SV-13F・14F/13R・14R、nested SV-F22/R2）を用いた nested PCR で行った。

(1) 病原体定点種類別検体数

2012 年に、病原体定点から受け付けた検体数は 1,020 件で、病原体定点種類別診断名別の受け付け状況を表 1 に示した。

インフルエンザ定点からのインフルエンザの検体数は 59 件で、内科定点から 10 件、小児科定点から 49 件と約 83% が小児科定点からの検体であった。小児科定点対象疾患では感染性胃腸炎が最も多く 427 件、手足口病 7 件、ヘルパンギーナ 4 件、流行性耳下腺炎 3 件であった。眼科定点対象疾患では検体の採取はなかった。基幹定点対象疾患では無菌性髄膜炎(AM)が 2 件であった。年間を通して検体採取のなかった医療機関はインフルエンザ定点 1、基幹定点 4、眼科定点 2、小児科定点 3 施設であった。

2012 年に流行のみられた疾患であるインフルエンザ、RS ウイルスなどにおいて、それぞれの検体からウイルスを検出し、患者情報の裏付けをすることができた。サーベイランスの対象疾患に該当しない診断名である下気道炎、上気道炎、不明発疹症、不明熱などの検体数がかなりの比重を占めているが、これらの検体からもウイルスが検出されており、各種の定点対象疾患の発生動向をみる上で、貴重な病原体情報を得ることができた。採取検体数は概ね一年間に流行する疾患の動向を捉えるのに必要なだけの採取協力が得られていると考えられたが、医療機関別、地域別にみると検体数に差があり、対象とする疾患の地域的な流行をより確実に把握するためには、県内の全地域の定点医療機関から検体が採取されることが期待される。

表1 定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況(2012年)

保健所名	種 別	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	不明発疹症	上気道炎	下気道炎	熱性けいれん	不明熱	急性脳炎	急性出血性結膜炎	A群溶レン菌咽頭炎	その他	合計
四国中央	小児科	15	15	2					1			9					42
	基幹				1				2								3
西 条	小児科	12	12	3	1			6								1	35
	基幹																0
	インフルエンザ*	5															5
今 治	小児科		1		1												2
	眼科																0
	基幹																0
松 山	インフルエンザ*	3															3
	小児科																0
	基幹																0
八 幡 浜	インフルエンザ*	2															2
	小児科	1						1									2
	基幹																0
宇 和 島	小児科																0
	基幹		8				2	20				3	3				36
松 山 市	インフルエンザ*																0
	小児科	21	391	2	1	3		14	60	267	5	122		1	1	2	890
	小児科																0
	眼科																0
合 計		59	427	7	4	3	2	41	63	267	5	134	3	1	1	3	1020

(2) 気道感染症等由来検体からの検出

細胞培養による月別ウイルス検出状況を表 2 に、臨床診断名別ウイルス検出状況を表 3 に示した。612 検体（定点外医療機関の検体 20 件も含む）についてウイルス分離を実施した結果、188 株のウイルスが検出された（検出率 30.7%）。

インフルエンザウイルス

1 月～6 月及び 11 月～12 月に検出され、AH3 型が 1 月～4 月、6 月、11 月～12 月に 46 株、B 型が 1 月～5 月に 12 株分離された。本年の流行（2011/2012 シーズン）は、AH3 型を主流とした B 型混在型のパターンを示した。

インフルエンザウイルスは臨床的にインフルエンザと診断された検体からの検出が 50 株（96.2%）、と大多数を占めたが、上気道炎、下気道炎、不明熱からも 8 株が検出された。検出された AH3 型では、大多数がワクチン株（A/ビクトリア/210/2009）と 3 管以上の差がみられ、ワクチン株と類似していなかった。また、B 型の抗原性では、ビクトリア系統のワクチン株（B/バンガラデシュ/3333/2007）と HI 抗体価の差はほとんど見られず、ワクチン類似株であった。

表 2 細胞培養による月別ウイルス検出状況(2012 年)

ウイルス型		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
エンテロ	68型								1					1
	71型											1		1
コクサッキーA群	4 型				1	1	4	1						7
	9 型							1				5		6
	12 型								1					1
	16 型						3			1	1	1		6
コクサッキーB群	3 型					3	1							4
	5 型									2	1			3
エコー	7型						1	3		1	1			6
	9型						18	8						26
ライノ				1	2			2			1	2		8
インフルエンザ	AH3	25	10	3	4		1					1	2	46
	B	3	2	1	4	2								12
RS		2	3	1					1	3	5	5	5	25
ムンプス								2		1	1	1		5
アデノ	1 型	1	3	3			3						1	11
	2 型					4	3							7
	4 型					1								1
	5 型			2								1	1	4
	6 型				1	1								2
	NT		1											1
単純ヘルペス		1	1		1								1	4
A型肝炎									1					1
合 計		32	20	11	13	12	34	17	4	8	10	17	10	188
検 査 数		89	69	43	42	50	61	42	17	50	55	54	40	612

表 3 臨床診断名別ウイルス検出状況 (2012 年)

ウイルス型		インフル エンザ	手足口 病	ヘルパ ンギナ	流行性 耳下腺炎 (顎下腺炎)	無菌性 髄膜炎	RS 感染症	上気道 炎	下気道 炎	不明発 疹症	不明熱	熱性け いれん	急性脳 炎	A型肝 炎	合 計
エンテロ	68 型								1						1
	71 型												1		1
コクサッキーA群	4 型			1				3			2	1			7
	9 型							1	4		1				6
	12 型		1												1
	16 型		3						1	1	1				6
コクサッキーB群	3 型							1	2		1				4
	5 型								1		2				3
エコー	7 型				1	1			1	1	2				6
	9 型		1			1			2	21	1				26
ライノ		1	1						3		2		1		8
インフルエンザ	A H 3	44							1		1				46
	B	6						1	4		1				12
RS							1	3	17		4				25
ムンプス					4				1						5
アデノ	1 型							1	3	3	4				11
	2 型							2	3		2				7
	4 型								1						1
	5 型								3		1				4
	6 型	1							1						2
	NT											1			1
単純ヘルペス									1	1	2				4
A型肝炎														1	1
合 計		52	6	1	5	2	1	12	50	27	27	2	2	1	188

RS ウイルス

例年、インフルエンザシーズンに相前後して分離されてきたが、本年は1月～3月に6株、例年より早い時期の8月～12月に19株分離された。本年は過去5シーズンのうちで2番目に多いシーズンであった。

ムンプスウイルス

流行性耳下腺炎は、3～4年の周期で流行が繰り返されており、今年是非流行期であったことから5株分離されたのみであった。

エンテロウイルス

エンテロウイルス(EV)は、毎年夏季に流行がみられ、小児における急性気道疾患の重要な原因ウイルスになっている。本年は、不明発疹症患者から6月にエコーウイルス(Echo)9型が18株、7月に不明発疹症、不明熱等から8株検出されており、Echo9型を主流とする流行がみられた。その他のEVでは、4月～7月に上気道炎、不明熱患者等からコクサッキーウイルスA(CA)4型が7株、6月に手足口病患者からCA16型が3株検出された。無菌性髄膜炎患者からは、Echo7型、Echo9型が検出された。

アデノウイルス

アデノウイルス(Ad)は1型が11株、2型が7株、4型が1株、5型が4株、6型が2株検出された。Ad2型は5月～6月に見られ、他の型は散発的に検出されている。Adは、概して下気道炎、不明熱からの検出が多く、血清型も多様であった。

検体種類別ウイルス検出数

臨床検体612件から検出されたウイルス188株の検体種類別検出数を表4に示した。呼吸器からの検体が最も多く、咽頭ぬぐい液(うがい液)525件、咽頭ぬぐい液(鼻汁)57件で、これらの検体から検出されたウイルスはそれぞれ129株(検出率24.6%)、49株(86.0%)であった。

インフルエンザウイルスは、鼻汁から高率に検出されており、このウイルスを検出するためには咽頭ぬぐい液同様鼻汁も適した検体であると考えられた。

便(直腸ぬぐい液)18件からはエンテロウイルス71型が1株、CA4型が1株、Echo7型が1株、Echo9型が2株、ライノウイルスが1株検出された(検出率38.9%)。

表 4 臨床材料別ウイルス検出状況(2012 年)

臨床材料別		咽頭ぬぐい液 (うがい液)	咽頭ぬぐい液 (鼻汁)	髄液	便 (直腸ぬぐい液)	皮膚病巣 (水疱内容)	気管吸引液	合計
検 体 数		525	57	10	18	1	1	612
検 出 数		129	49	2	7	1	0	188
検 出 率 (%)		24.6	86.0	20.0	38.9	100.0		30.7
エンテロ	68 型	1						1
	71 型				1			1
コクサッキーA群	4 型	6			1			7
	9 型	5	1					6
	12 型	1						1
	16 型	5				1		6
コクサッキーB群	3 型	4						4
	5 型	3						3
エコー	7 型	4		1	1			6
	9 型	21	3		2			26
ライノ		7			1			8
インフルエンザ	A H 3	10	36					46
	B	6	6					12
RS		24	1					25
ムンプス		4		1				5
アデノ	1 型	11						11
	2 型	6	1					7
	4 型	1						1
	5 型	4						4
	6 型	1	1					2
	NT	1						1
単純ヘルペス	1 型	4						4
A型肝炎					1			1

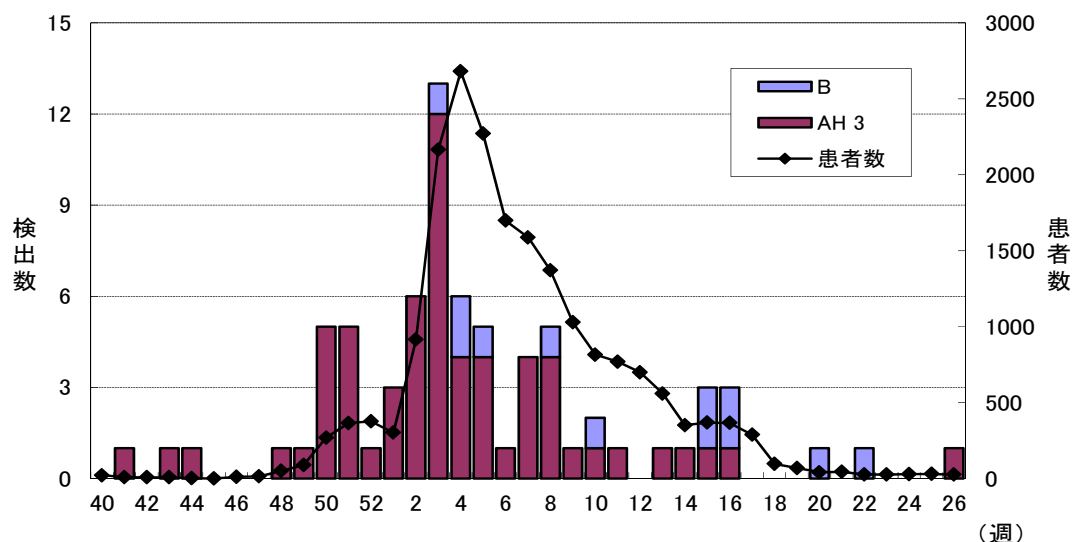


図 1 週別の患者発生数とインフルエンザウイルスの検出数の推移(2011/2012 シーズン)

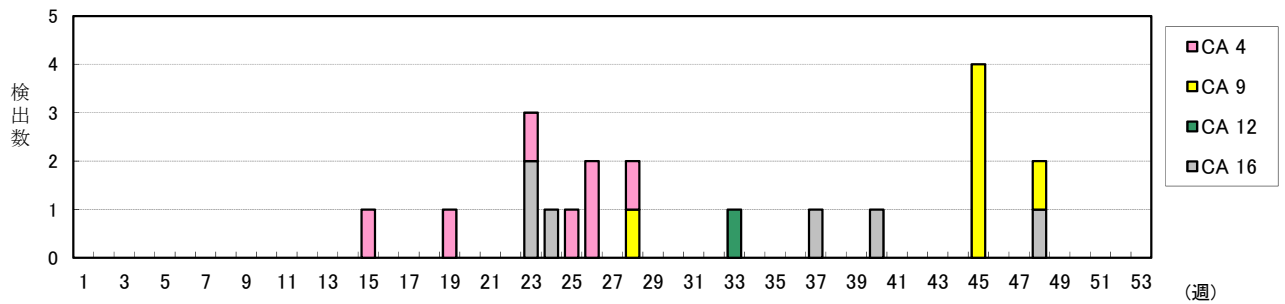
* 集団発生事例からの検出数も含む

週別ウイルス検出数

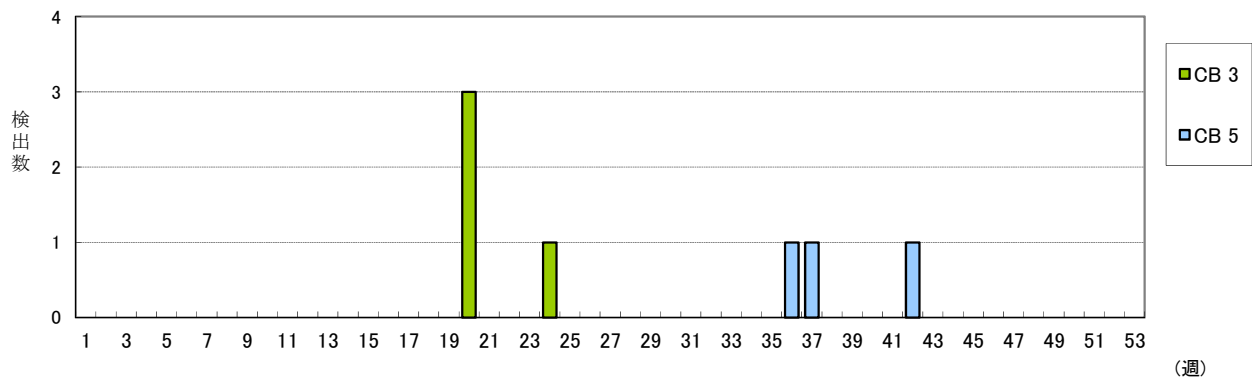
図 1 に、2011/2012 シーズンのインフルエンザ患者数とウイルス検出数の推移を示した。患者数の増減とウイルス検出数はよく連動して推移しており、流行の前半は AH3 のみの検出であったが 3 週目から B 型も検出されるようになり、混在して流行した。

図 2 は手足口病、ヘルパンギーナ等の起因ウイルスとなった各種 EV および気道疾患等から検出されたウイルスの週別検出数を示した。それぞれの患者数の増加に伴って、対応する起因ウイルスが検出された。15 週から 28 週にヘルパンギーナ、上気道炎、不明熱患者から CA4 が検出され、同じ時期に手足口病患者から CA16 が検出された。不明発疹症患者からは、24 週から 30 週に Echo9 型が 26 株検出された。ムンプスウイルスは、第 29 週から 48 週までに計 5 例検出された。RS ウィルスは、例年同様第 2 週から 9 週と、35 週から 51 週の秋季～冬季を中心に検出された。Ad は、年間を通して散発的に検出された。

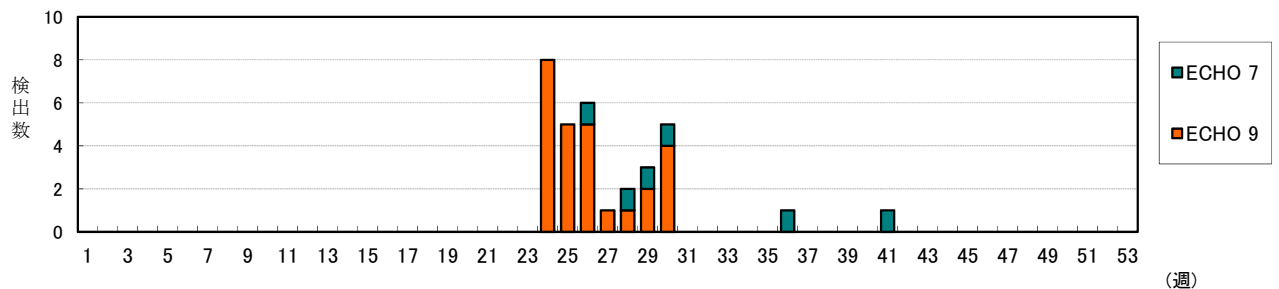
コクサッキーウイルス A群



コクサッキーウイルス B群



エコーウイルス



エンテロウイルス

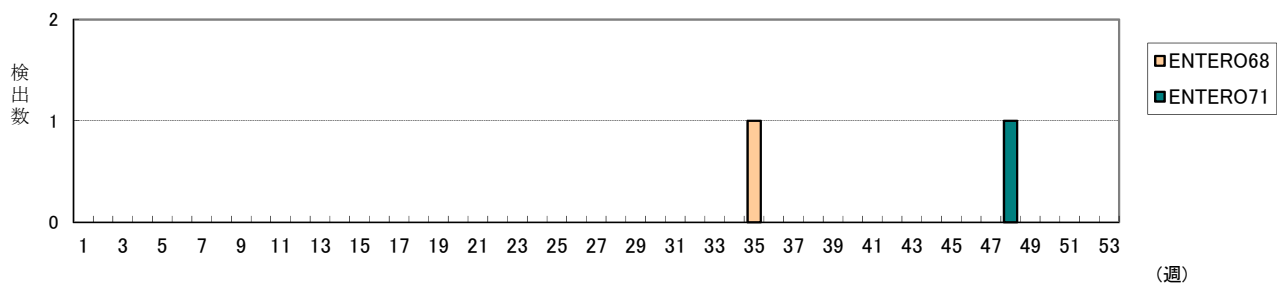
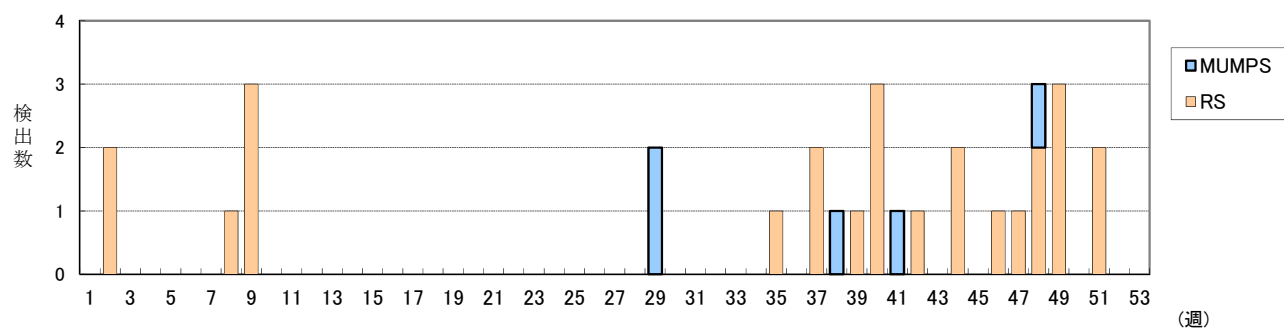
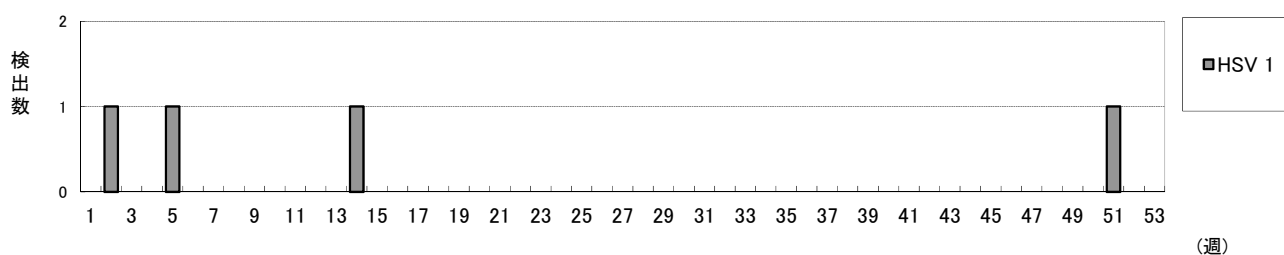


図 2-1 週別ウイルス検出数

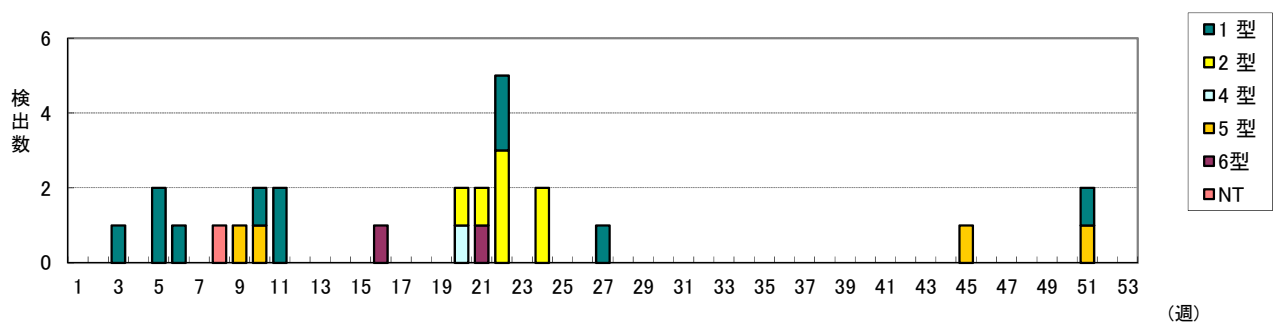
RSウイルス・ムンプスウイルス



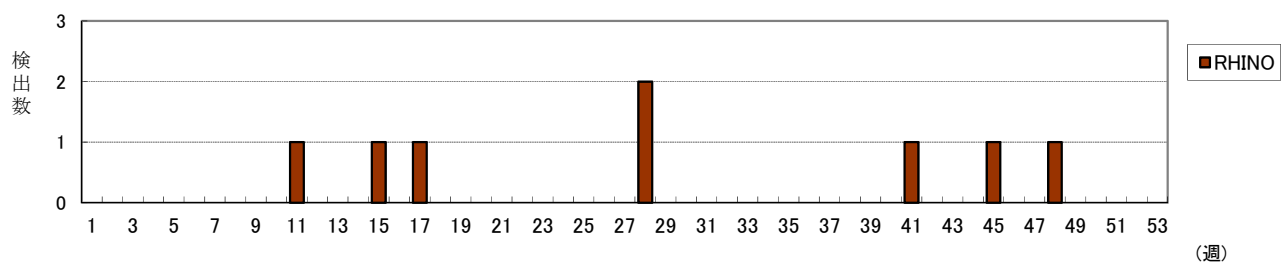
単純ヘルペスウイルス



アデノウイルス



ライノウイルス



A型肝炎

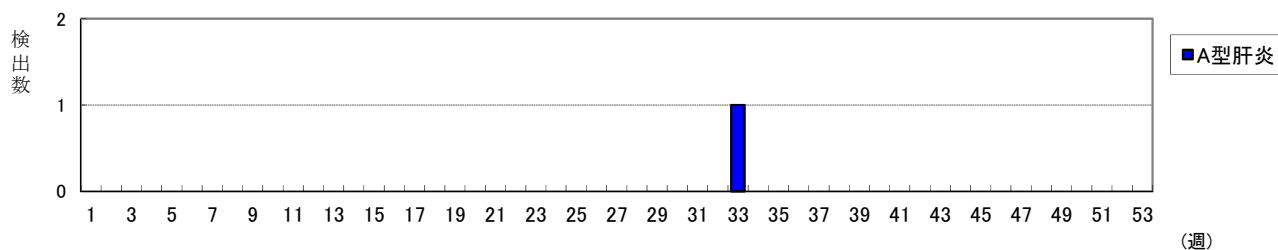


図 2-2 週別ウイルス検出数

表 5 インフルエンザウイルスの年齢別検出数(2012 年)

年齢区分	A 型 (H3)				B 型				
	検出数	インフルエンザ	下気道炎	不明熱	検出数	インフルエンザ	下気道炎	上気道炎	不明熱
0 ～ 4	13	11	1	1	5	1	3		1
5 ～ 9	10	10			3	1	1	1	
10 ～ 14	7	7			3	3			
15 ～ 19	1	1							
20 ～ 29	2	2							
30 ～ 39	7	7							
40 ≤	6	6			1	1			
合 計	46	44	1	1	12	6	4	1	1

表 6 エンテロウイルス等の年齢別検出数(2012 年)

年齢区分	エンテロウイルス		コクサッキーウイルスA群				コクサッキーウイルスB群		エコーウイルス		ライノウイルス	ムンプス	RSウイルス	アデノウイルス						単純ヘルペス	A型肝炎
	68型	71型	CA 4	CA 9	CA 12	CA 16	CB 3	CB 5	ECHO 7	ECHO 9				1型	2型	4型	5型	6型	NT	1型	1型
< 1				1	1	1		1		3	1		3	3	1			1			
1 ～ 2		1	5	4		1	2	1	2	15	4	1	18	6	3	1	3	1	1	3	
3 ～ 4			1	1		4	2		1	4		1	3	1	1		1			1	
5 ～ 6			1						2	1		2	1	1	1						
7 ～ 9								1		2	1	1									
10 ～ 19									1	1	2										
20 ≤	1														1						1
合 計	1	1	7	6	1	6	4	3	6	26	8	5	25	11	7	1	4	2	1	4	1

年齢別ウイルス検出数

インフルエンザウイルスの年齢別検出数を表 5 に示した。AH3 型が検出された 46 株では 0～4 歳が 13 株 (28.3%) で最も多く、次いで 5～9 歳の 10 株 (21.7%) であった。B 型では、14 歳までの検出がほとんどであった。

表 6 には EV (CA、CB、Echo)、ライノウイルス、ムンプスウイルス、RS ウイルス、Ad、単純ヘルペスウイルス、A 型肝炎ウイルスの年齢別検出数を示した。今年の不明発疹症の主病因と考えられた Echo9 型は 1～2 歳が最も多く、15 株であった。下気道炎等で検出された RS ウイルスは、25 株全てが 6 歳以下からの検出で、1～2 歳が 18 株と最も多くなっており、Ad ウイルスについても 1、2、5 型については 1～2 歳が最も多くなっていた。これらのことから、この年齢層における急性気道感染症の要因として EV、RS ウイルス、Ad の重要性が示された。

(3) 感染性胃腸炎からの検出

表 7 と図 3 に、感染性胃腸炎患者 421 例（定点外医療機関の検体 1 例を含む）から、EM 及び PCR で検出したウイルス 208 例（検出率 49.4%）の月別検出数を、また、図 4 は検出された各ウイルスの月別検出率を、図 5 にはウイルス別の患者年齢分布をそれぞれ示した。

感染性胃腸炎からのウイルス検出状況

2012 年の検出ウイルス数は、ノロウイルスが 108 例（GI：4 例、GII：104 例）と検出割合が最も多く（検出率 51.9%）、次いでサポウイルスの 52 例（25.0%）、A 群ロタウイルスの 44 例（21.2%）、アデノウイルス 3 例（1.4%）、アストロウイルス 1 例であった。

2011/2012 シーズンは、例年どおり 10 月から胃腸炎の流行が始まり、1 月にノロウイルス検出数がピークとなった。2012 年も 10 月からノロウイルスが検出され始め、サポウイルス、A 群ロタウイルス、アデノウイルスはほぼ前年なみの検出であった。

図 3・図 4 の胃腸炎からの月別ウイルス検出数・検出率の増減は、感染性胃腸炎患者数の増減とよく一致しており、検出されたこれらのウイルスが、冬季を中心とする感染性胃腸炎の主病因であったことが示された。

ノロウイルスは、1～2 月、11 月～12 月に多く検出されており、特に 11 月～1 月は検出ウイルスの約 80% を占め、この時期の胃腸炎の主要な原因と推測された。A 群ロタウイルスは 4 月を中心に 2 月～6 月に検出され、サポウイルスは 4 月と 9 月以外年間を通して検出された。アデノウイルスは 6 月、7 月、9 月に検出された。

感染性胃腸炎の流行期に 2 種類以上のウイルス感染が確認された症例が 6 例みられた。ノロウイルス GII とサポウイルスの重複感染は 3 例、サポウイルスと A 群ロタウイルスは 2 例、ノロウイルス GI とサポウイルスは 1 例であった。

表 7 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況(2012 年)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ノロウイルス GI	1	1			1							1	4
ノロウイルス GII	25	16	10	9	3	1				1	20	19	104
サポウイルス	6	8	4		6	5	10	1		2	5	5	52
A 群ロタウイルス		1	9	28	5	1							44
アデノウイルス						1	1		1				3
アストロウイルス				1									1
検出数	32	26	23	38	15	8	11	1	1	3	25	25	208
検査数	50	43	44	56	34	34	29	19	15	24	34	39	421
検出率(%)	64.0	60.5	52.3	67.9	44.1	23.5	37.9	5.3	6.7	12.5	73.5	64.1	49.4

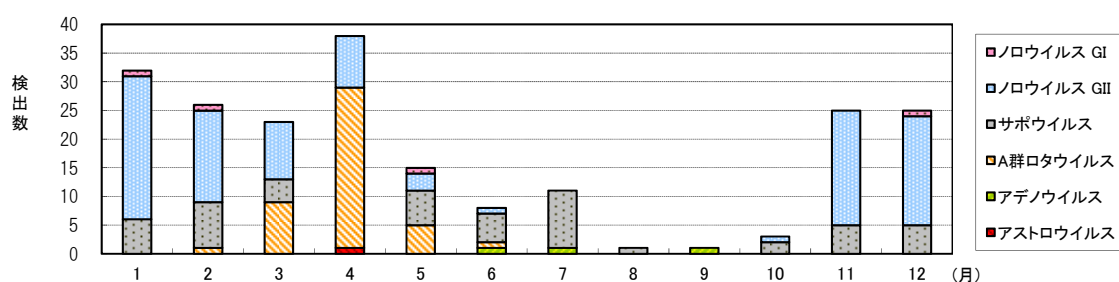


図 3 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出数

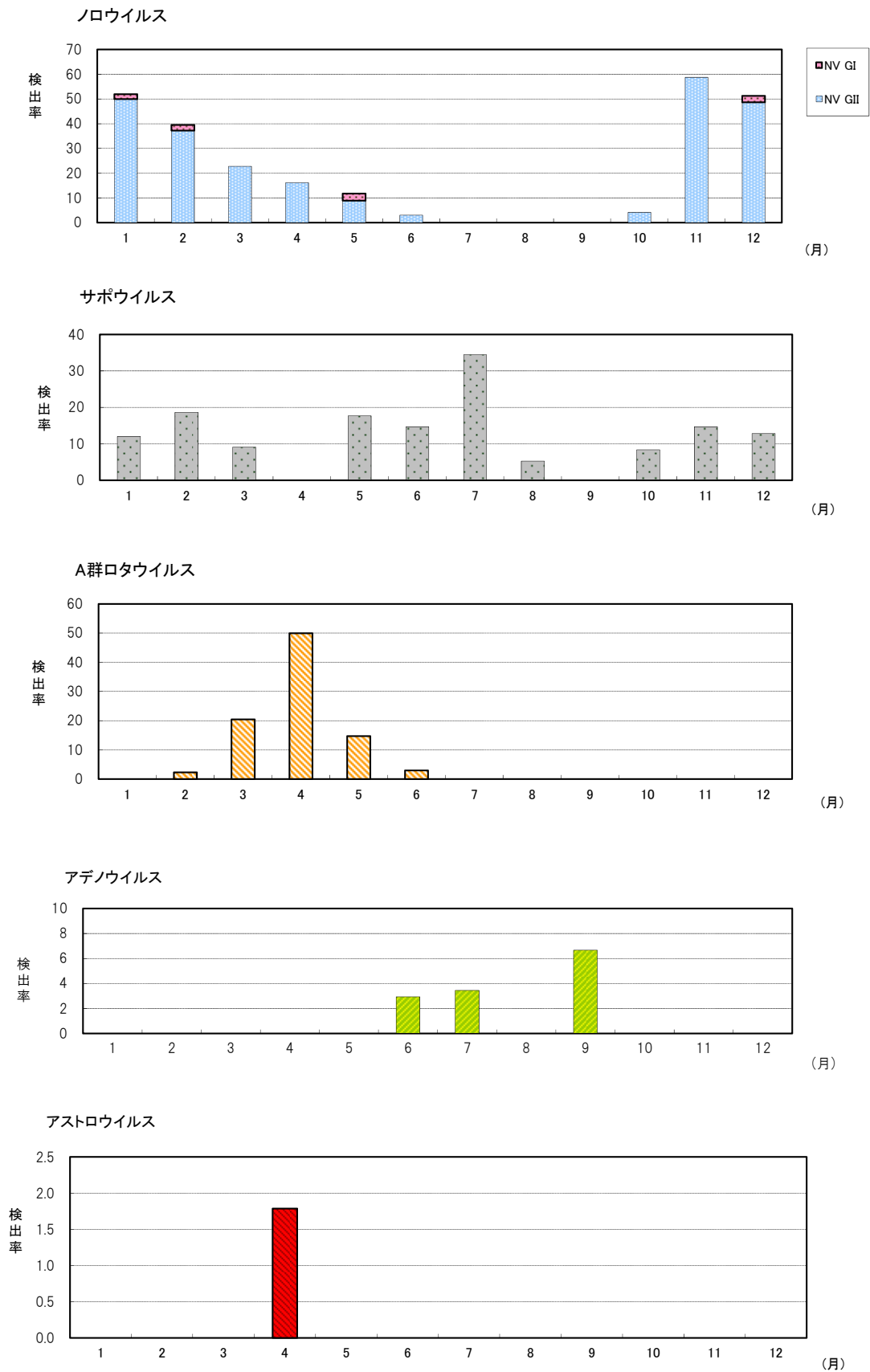


図4 感染性胃腸炎起因ウイルスの月別検出率(2012年)

胃腸炎起因ウイルス年齢別分布

図 5 に検出ウイルスの年齢別検出割合を示した。ノロウイルスは乳児を含む低年齢幼児から 10 歳以上の学童児まで幅広い年齢層に感染していた。サポウイルスもノロウイルス同様に幅広い年齢層から検出されているが 3～4 歳の割合が多く、4 歳以下で全体の 75%を占めていた。A 群ロタウイルスは、他のウイルスと比べて、1 歳未満の占める割合が多くなっていた。これらのウイルスは、いずれも乳児及び若年幼児の主要な胃腸炎起因ウイルスであるが、学童期児童・生徒等の広汎な年齢層においても、重要な胃腸炎起因ウイルスであった。

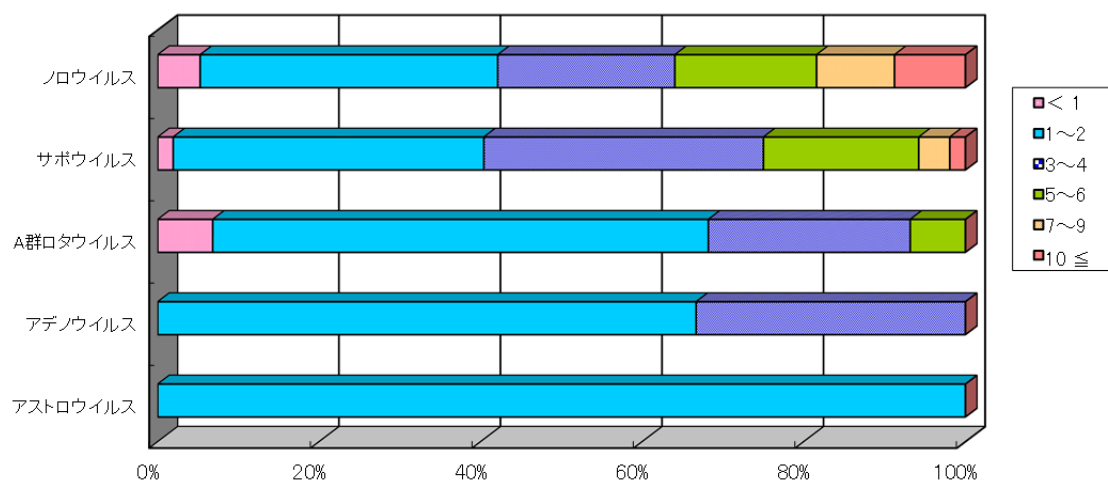


図 5 感染性胃腸炎起因ウイルス年齢別検出割合(2012 年)

2012 年 (平成 24 年) 結核登録者情報

2012 年（平成 24 年）結核登録者情報

1 概況

2012 年の結核新登録患者数は 189 人であり、前年（218 人）と比較して減少した。結核罹患率（人口 10 万対率）は 13.4 で、過去最低を更新し、一般に結核低まん延の指標とされる「罹患率人口 10 万あたり 10 以下」に近づきつつある。新登録患者における高齢者（70 歳以上）の割合は 64.0%であり、全国（55.6%）よりも高齢者の占める割合が高い。一方、県内の年齢階級別罹患率の推移をみると、70 歳代では概ね減少傾向が続いているが、60 歳代と 80 歳代は横ばいであり、減少傾向に鈍化がみられる。保健所別の罹患率は南予の 2 保健所で高く、また、前年との比較では西条保健所及び今治保健所で増加し、中予・南予地区で減少した。排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者は 2 年続けて減少し、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率（5.4）は全国値（6.4）より下回っている。新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は依然として高く、半数以上（54.2%）を占めている。また、患者が発病してから初診までに 2 ヶ月以上経過している割合（受診の遅れ）は 8.9%に低下しているが、初診から診断までに 1 ヶ月以上経過している割合（診断の遅れ）は 20%前後の状態が続いている。

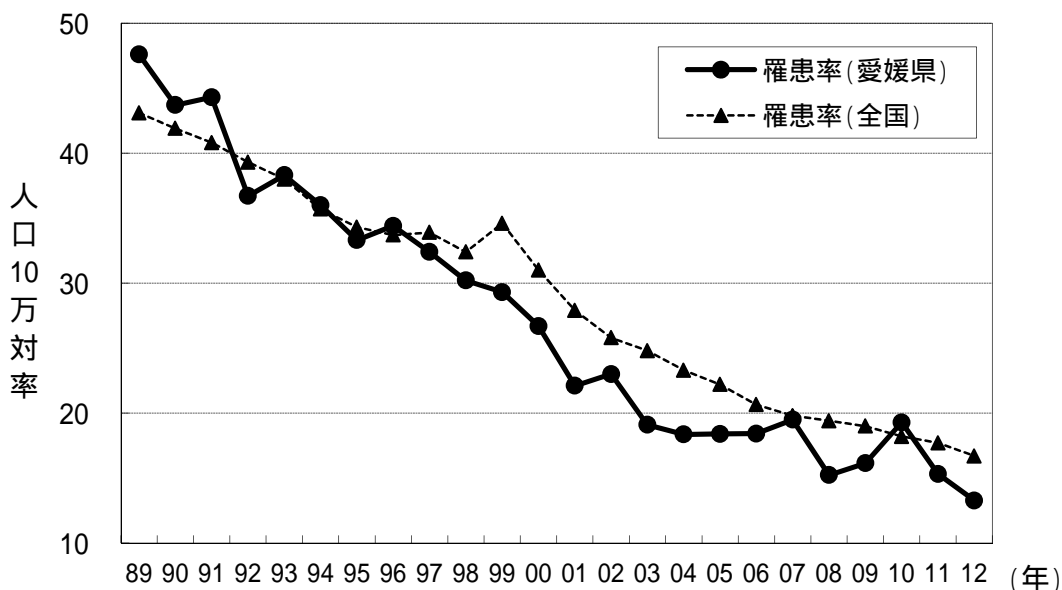
2 新登録患者の状況

(1) 患者数及び罹患率の動向

県内で 2012 年に新たに結核患者として登録された患者数（新登録患者数）は 189 人で、前年の 218 人から 29 人減少した。2012 年の結核罹患率（人口 10 万人あたりの新登録患者数）は 13.4 で、前年（同 15.3）に比べ 1.9 減少した。県内の罹患率は、2008 年に 15.2 まで低下したが、2 年続けて増加し、2010 年には 19.3 と全国値を上回った。その後、2 年続けて減少し、2012 年は過去最低の 13.4 となった。一般に結核低まん延の指標とされる「罹患率人口 10 万あたり 10 以下」に近づきつつある。

全国の結核罹患率は、結核緊急事態宣言が出された 1999 年以降減少傾向が続いており、2007 年以降減少傾向に鈍化がみられてはいるものの、毎年着実に減少している。都道府県別の罹患率は、低い順に長野（9.5）、福島（9.9）、宮城（9.9）と続き、本県は 16 位（13.4）であり、昨年（19 位、15.3）よりも向上した。

結核罹患率の推移

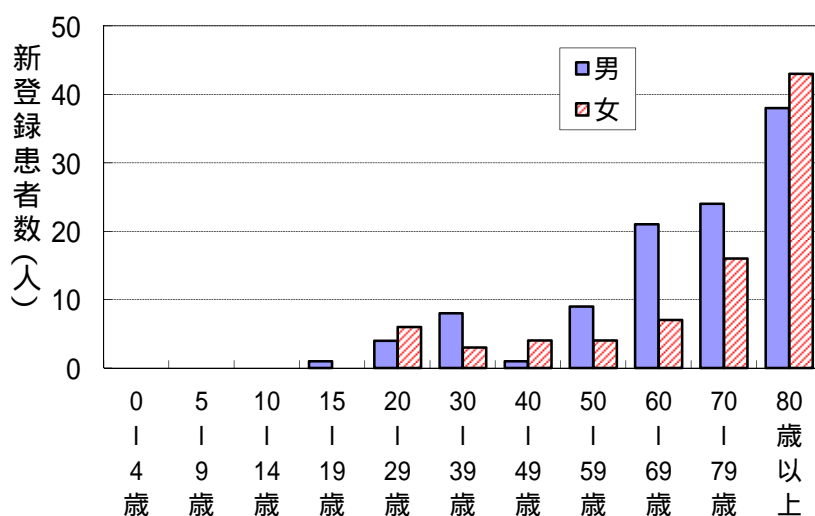


(2) 性・年齢階級別

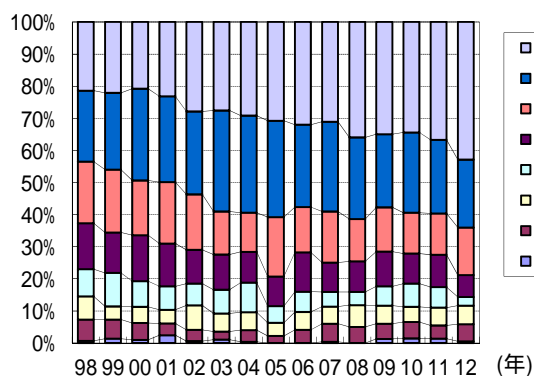
2012 年の新登録患者数の性別は、男性 106 人、女性 83 人で、男性が女性の 1.3 倍であった。前年(男性 115 人、女 103 人)に比べ、男性は 9 人、女性は 20 人減少した。

年齢構成は 70 歳以上が 121 人(前年比 9 人減)で、新登録患者の 64.0%を占めており、全国(55.6%)と比較して高齢者の占める割合が高い傾向がみられる。年齢階級別の罹患率を比較すると、全国では 20 歳～50 歳代の罹患率は 8.9～11.5 といずれも 10 前後で大きな差はないものの、60 歳以上では年齢が高くなるにつれて罹患率が高くなっている。一方、県内でも 20 歳代～50 歳代の罹患率は 8.3 以下と低く、年齢が高くなるにつれて罹患率も高くなっており、傾向としては全国と同様である。しかし、県内の年齢階級別罹患率の推移を見ると、70 歳代では概ね減少傾向が続いているが、60 歳代と 80 歳以上は横ばいであり、減少傾向に鈍化がみられる。

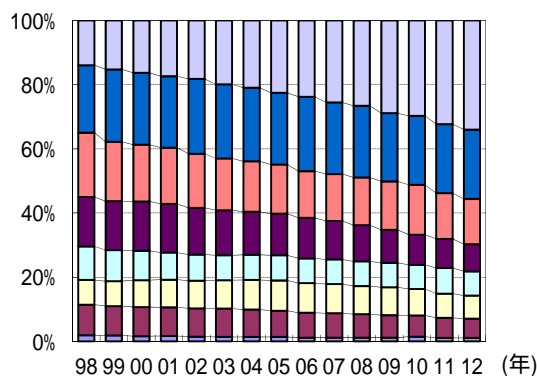
新登録患者 性・年齢階級別

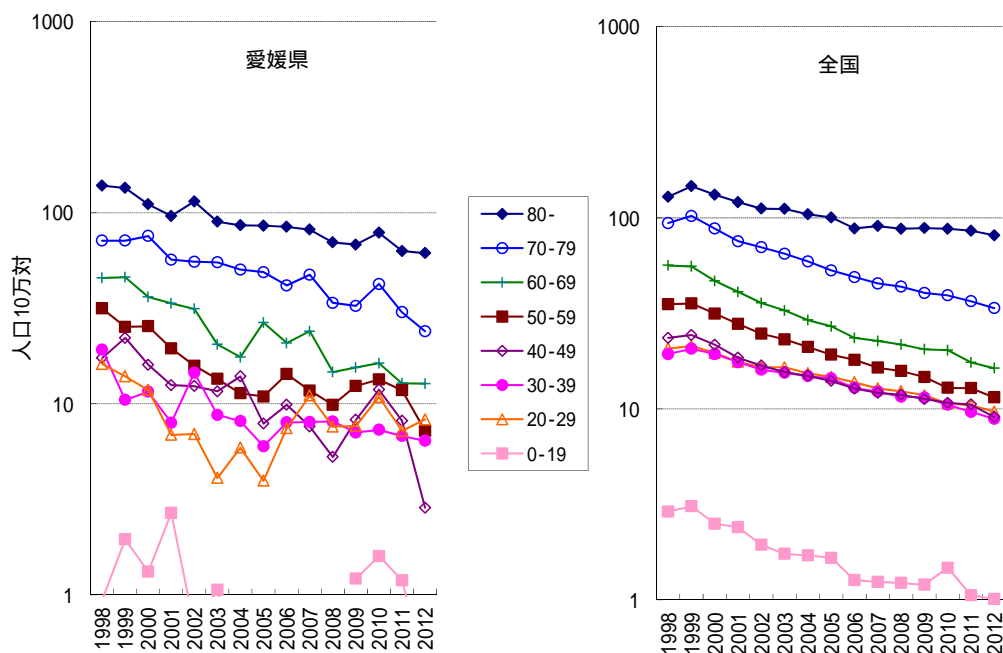


新登録患者 年齢構成の推移(愛媛県)



新登録患者 年齢構成の推移(全国)



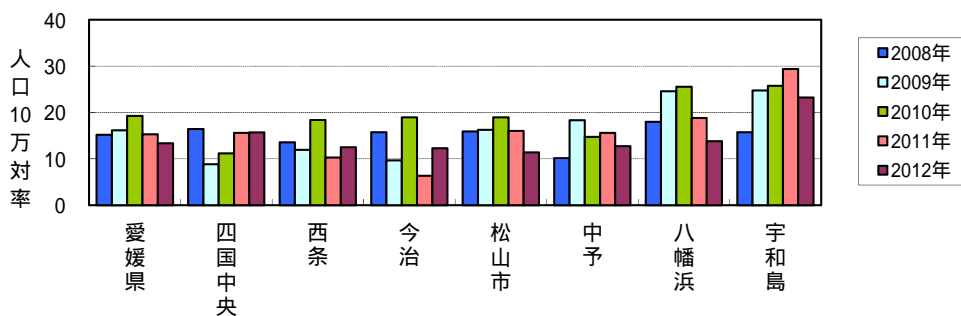


(3) 保健所別

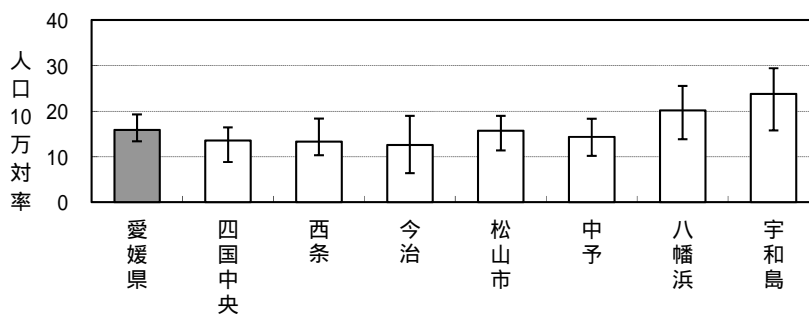
2012年の保健所別の罹患率を比較すると、高い順に、宇和島保健所 23.2（対前年比 6.2 減）、四国中央保健所 15.7（同 0.1 増）、八幡浜保健所 13.8（同 5.0 減）、中予保健所 12.7（同 2.9 減）、西条保健所 12.5（同 2.2 増）、今治保健所 12.3（同 5.9 増）、松山市保健所 11.4（同 4.7 減）であった。また、前年との比較では、西条保健所、今治保健所の東予地区で増加し、松山市保健所、中予保健所、八幡浜保健所、宇和島保健所の中・南予地区では減少した。

保健所別の罹患率を過去 5 年間（2008～2012 年）の平均値で比較すると、宇和島保健所の 23.8 を最高に、八幡浜保健所の 20.2、松山市保健所 15.7、中予保健所 14.3、四国中央保健所 13.6、西条保健所 13.3、今治保健所 12.6 の順に続き、南予で高く東予で低い傾向を示した。

新登録患者 保健所別罹患率の推移



新登録患者 保健所別罹患率(過去5年間の平均値、最大値、最小値)

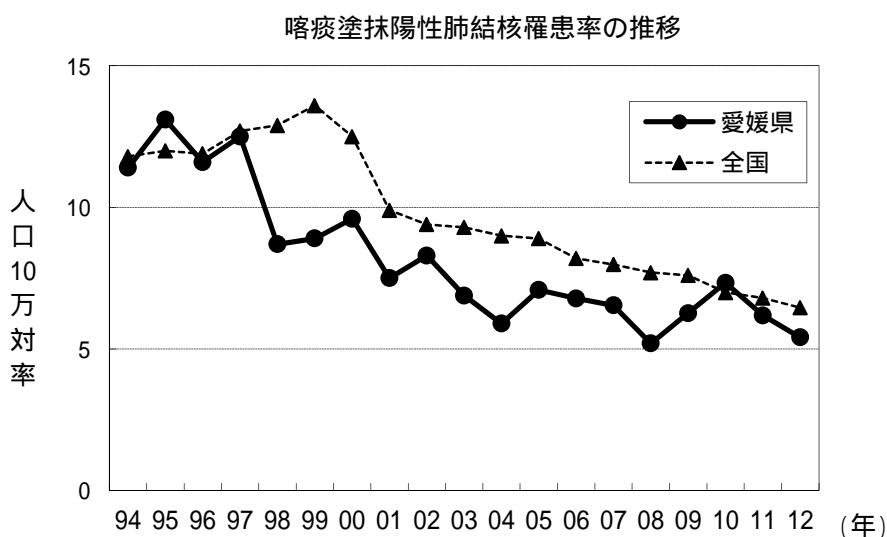


(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向

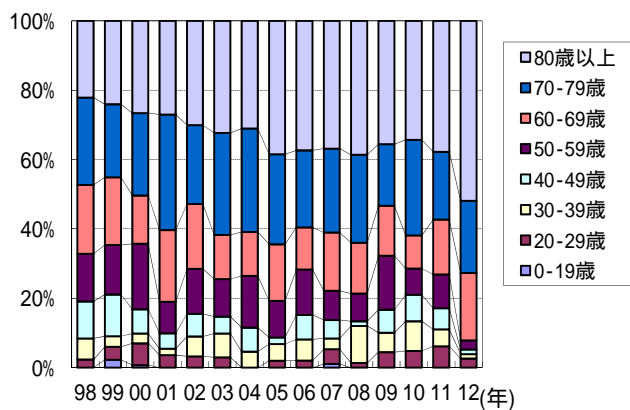
新登録患者のうち、排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者数は 77 人で、前年の 88 人から 11 人減少した。罹患率は 5.4 で、前年の 6.2 から 0.8 減少した。喀痰塗抹陽性肺結核罹患率の年次推移をみると、2003 年以降増減はあるもののほぼ横ばいで推移している。また、新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は依然として高く、2012 年は 54.2%（前年 54.3%）と半数以上を占めている。

一方、全国の喀痰塗抹陽性肺結核罹患率は 6.5 で、前年の 6.8 より 0.3 低下し、1999 年をピークに減少傾向が続いている。

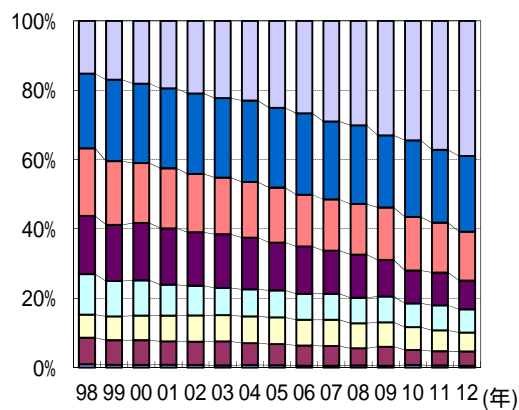
喀痰塗抹陽性肺結核患者の年齢構成は、全国的には高齢者の割合が増加する傾向にある。本県では近年、50 歳未満の年齢層で増加傾向がみられていたが、2012 年は 0～50 歳代の年齢層が減少し、80 歳以上の高齢者が増加した。高齢者の排菌患者は症状が出にくく診断が遅れて集団感染を起こす場合があり、また、50 歳未満の排菌患者は活動範囲が広く他の年齢層への感染源となる場合があり、いずれも早期発見、早期治療が重要である。



新登録塗抹陽性肺結核患者の年齢構成 (愛媛県)



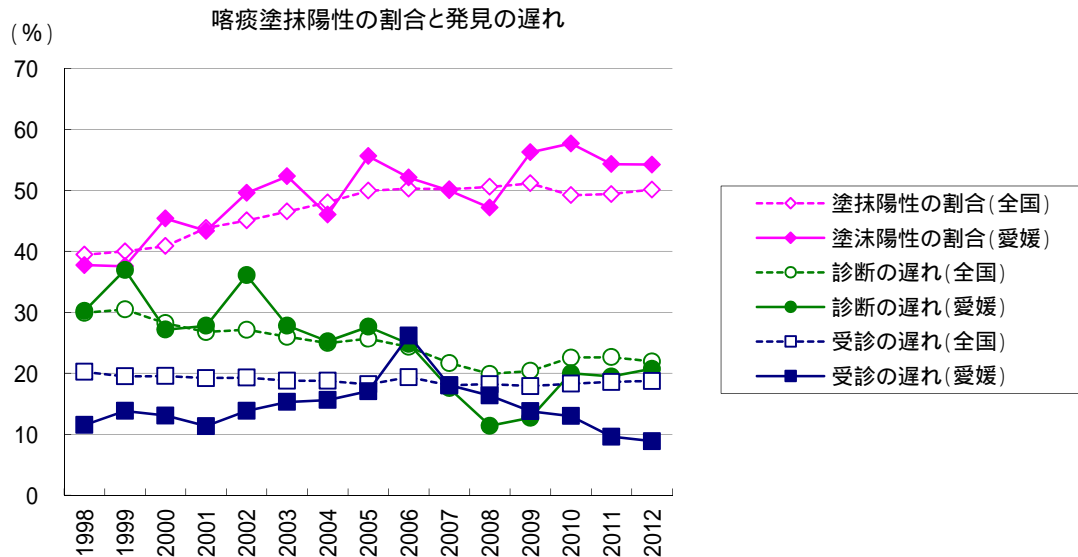
新登録塗抹陽性肺結核患者の年齢構成 (全国)



(5) 発見の遅れ

新登録有症状肺結核患者において、発病から初診までに要する期間が2ヶ月以上の割合を「受診の遅れ」の指標とした場合、全国では18～19%でほぼ横ばいで推移しているが、本県では2006年に26.2%と急増したもののその後減少が続き、受診の遅れは8.9%まで低下している。

一方、初診から診断（登録）までに要する期間が1ヶ月以上の割合を「診断の遅れ」の指標とした場合、全国では2007年以降20%程度と横ばいで推移している。本県では、2008年、2009年は12%程度に低下したが、2010年以降は20%前後で変わらず、全国と同じレベルで推移している。



塗抹陽性の割合：新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合

受診の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、発病～初診の期間が2ヶ月以上の割合

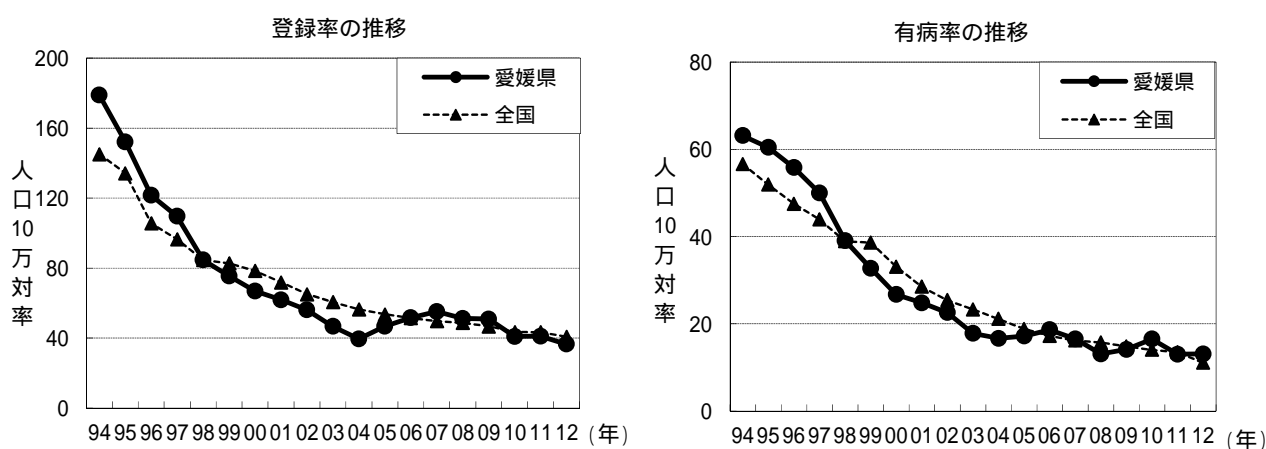
診断の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、初診～診断（登録）の期間が1ヶ月以上の割合

3 年末現在結核登録者の状況

2012 年末の愛媛県における結核登録患者数は 516 人で、前年の 584 人より 68 人減少した。結核登録率（人口 10 万人当たりの年末現在結核登録者）は 36.5 で、前年の 41.0 から 5.5 減少した。全国の登録率は、40.8 であり、前年の 43.3 から 2.5 減少した。

また、年末現在の活動性結核患者数（年末時点で結核の治療を受けている、あるいは治療の必要がある患者数）は 185 人で、前年と同じであった。有病率（人口 10 万人当たりの年末現在活動性結核患者数）は 13.1 となり、前年の 13.0 から 0.1 増加した。全国のお有病率は 11.0 であり、前年の 13.5 より 2.5 減少している。

県内の登録率及び有病率の推移をみると、2004 年までは順調に減少し全国を下回っていたが、2005 年以降は全国と同レベルのまま横ばいに推移している。



登録率：人口 10 万人当たりの年末現在結核登録者数

有病率：人口 10 万人当たりの年末現在活動性結核患者数

表 4-1 2012 年 新登録患者数 - 保健所別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
		総 数	初 回 治 療	再治療					
愛媛県 総数	189	142	77	67	10	42	23	47	23
四国中央	14	11	6	6		5		3	
西 条	29	20	11	11		5	4	9	1
今 治	21	16	7	6	1	8	1	5	2
松 山 市	59	41	24	23	1	9	8	18	8
中 予	17	12	7	4	3	3	2	5	1
八 幡 浜	21	18	7	5	2	7	4	3	4
宇 和 島	28	24	15	12	3	5	4	4	7

* 潜在性結核感染症: 結核の無症状病原体保有者のうち医療を必要とするもの

表 4-2 2012 年 新登録患者数 - 性、年齢階級別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	189	142	77	67	10	42	23	47	23
男	106	84	47	38	9	23	14	22	9
女	83	58	30	29	1	19	9	25	14
0-4歳									3
男									1
女									2
5-9歳									
男									
女									
10-14歳									1
男									1
女									
15-19歳	1	1					1		3
男	1	1					1		3
女									
20-29歳	10	7	2	2		1	4	3	3
男	4	3	1	1		1	1	1	
女	6	4	1	1			3	2	3
30-39歳	11	9	1	1		1	7	2	1
男	8	8	1	1		1	6		
女	3	1					1	2	1
40-49歳	5	2	1	1		1		3	3
男	1							1	1
女	4	2	1	1		1		2	2
50-59歳	13	10	2	2		5	3	3	4
男	9	6	1	1		3	2	3	3
女	4	4	1	1		2	1		1
60-69歳	28	22	15	13	2	6	1	6	3
男	21	17	12	10	2	5		4	
女	7	5	3	3		1	1	2	3
70-79歳	40	30	16	13	3	11	3	10	1
男	24	18	10	7	3	6	2	6	
女	16	12	6	6		5	1	4	1
80歳以上	81	61	40	35	5	17	4	20	1
男	38	31	22	18	4	7	2	7	
女	43	30	18	17	1	10	2	13	1

表 4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2012年		2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	189	13.4	218	15.3	276	19.3	232	16.1	220	15.2	283	19.5
四国中央	14	15.7	14	15.6	10	11.2	8	8.8	15	16.5	9	9.8
西条	29	12.5	24	10.3	43	18.4	28	11.9	32	13.6	34	14.4
今治	21	12.3	11	6.4	33	18.9	17	9.6	28	15.8	26	14.5
松山市	59	11.4	83	16.1	98	19.0	84	16.3	82	15.9	105	20.4
中予	17	12.7	21	15.6	20	14.8	25	18.3	14	10.2	26	18.9
八幡浜	21	13.8	29	18.8	40	25.5	39	24.6	29	18.0	52	31.8
宇和島	28	23.2	36	29.4	32	25.7	31	24.8	20	15.7	31	24.0

表 4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2012年		2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4					1	0.4	1	0.4				
5-9			1	0.5	1	0.4	1	0.4				
10-14			1	0.5								
15-19	1	0.5	1	0.5	2	0.7	1	0.4			1	0.4
20-29	10	5.3	9	4.1	14	5.1	11	4.7	11	5.0	16	5.7
30-39	11	5.8	12	5.5	13	4.7	13	5.6	15	6.8	15	5.3
40-49	5	2.6	14	6.4	20	7.2	14	6.1	9	4.1	13	4.6
50-59	13	6.9	22	10.1	26	9.4	25	10.8	21	9.5	26	9.2
60-69	28	14.8	28	12.8	35	12.7	32	13.8	29	13.2	45	15.9
70-79	40	21.2	50	22.9	69	25.0	53	22.9	56	25.5	79	27.9
80-	81	42.9	80	36.7	95	34.4	81	34.9	79	35.9	88	31.1

小数点第2位を四捨五入して掲載

表 4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2012年		2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	77	5.4	88	6.2	105	7.3	90	6.3	75	5.2	95	6.5
四国中央	6	6.7	4	4.5	6	6.7	2	2.2	6	6.6	4	4.4
西条	11	4.7	11	4.7	11	4.7	14	6.0	10	4.3	9	3.8
今治	7	4.1	4	2.3	14	8.0	6	3.4	13	7.3	10	5.6
松山市	24	4.6	32	6.2	35	6.8	28	5.4	29	5.6	36	7.0
中予	7	5.2	8	5.9	6	4.4	10	7.3	3	2.2	8	5.8
八幡浜	7	4.6	9	5.8	20	12.8	16	10.1	9	5.6	17	10.4
宇和島	15	12.5	20	16.3	13	10.5	14	11.2	5	3.9	11	8.5

表 4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2012年		2011年		2010年		2009年		2008年		2007年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4												
5-9												
10-14												
15-19											1	1.1
20-29	2	2.6	5	5.7	5	4.8	4	4.4	1	1.3	4	4.2
30-39	1	1.3	4	4.5	9	8.6	5	5.6	8	10.7	3	3.2
40-49	1	1.3	5	5.7	8	7.6	6	6.7	1	1.3	5	5.3
50-59	2	2.6	8	9.1	8	7.6	14	15.6	6	8.0	8	8.4
60-69	15	19.5	13	14.8	10	9.5	13	14.4	11	14.7	16	16.8
70-79	16	20.8	16	18.2	29	27.6	16	17.8	19	25.3	23	24.2
80-	40	51.9	37	42.0	36	34.3	32	35.6	29	38.7	35	36.8

表 4-7 2012 年 新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別

	新登録 患者 総 数	肺結核		肺外結核											
		肺結核	気管支 結核	咽頭・ 喉頭 結核	粟粒 結核	結核性 胸膜炎	肺門 リンパ 節結核	他の リンパ 節結核	結核性 髄膜炎	腸結核	脊 椎 結 核	他 の 骨・関 節結核	腎・ 尿管 結核	結核性 腹膜炎	その他 の結核
愛媛県 総数	189	150	1	1	11	21	2	11	1	3	5	2	1	2	1
男	106	87			2	15	1	4	1		1	1	1	1	
女	83	63	1	1	9	6	1	7		3	4	1		1	1
0-4歳															
男															
女															
5-9歳															
男															
女															
10-14歳															
男															
女															
15-19歳	1	1													
男	1	1													
女															
20-29歳	10	7				3		2							
男	4	3				1		1							
女	6	4				2		1							
30-39歳	11	9			1					1					
男	8	8													
女	3	1			1					1					
40-49歳	5	2						1			1	1			
男	1											1			
女	4	2						1			1				
50-59歳	13	10				2	1		1						
男	9	6				2	1		1						
女	4	4													
60-69歳	28	23				3		1		1				1	
男	21	18				3		1							
女	7	5								1				1	
70-79歳	40	32		1	2	3		2		1	2			1	
男	24	19			1	2		1			1			1	
女	16	13		1	1	1		1		1	1				
80歳以上	81	66	1		8	10	1	5			2	1	1		1
男	38	32			1	7		1					1		
女	43	34	1		7	3	1	4			2	1			1

注：結核病類は重複あり

表 4-8 2012 年 新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別

	総 数		接客業等		看護師・保健師		医師		その他の医療職	
	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他
愛媛県 総数	77	65		4	1	1		1		3
四国中央	6	5								
西 条	11	9		1		1				2
今 治	7	9						1		
松 山 市	24	17		2	1					
中 予	7	5								1
八 幡 浜	7	11								
宇 和 島	15	9		1						

	教員・保母		小中学生等児童		高校生以上の生徒学生等		その他 常用勤労者		その他 臨時雇	
	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他
愛媛県 総数	1				1	1	4	11	1	3
四国中央										
西 条							1	1		1
今 治										2
松 山 市	1				1	1	1	4	1	
中 予							2	1		
八 幡 浜								3		
宇 和 島								2		

	その他 自営業・自由業		家事従事者		乳幼児		無職・その他		不明	
	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他	喀痰塗抹陽性	その他
愛媛県 総数	3	3	1	1			65	37		
四国中央							6	5		
西 条	1						9	3		
今 治			1				6	6		
松 山 市	2	2		1			17	7		
中 予							5	3		
八 幡 浜							7	8		
宇 和 島		1					15	5		

表 4-9 2012 年 新登録患者数 - 発見方法別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性					肺 外 結 核 活動性		
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その 他 の 結 核	菌 陰 性 ・			
		総 数	初 回 治 療	再治療					
愛媛県 総数	189	142	77	67	10	42	23	47	23
健康診断	21	19	6	6		6	7	2	18
個別健康診断	1	1				1			
定期健診	18	16	5	5		4	7	2	
学校	2	2	2	2					
住民	2	1				1		1	
職場	13	12	2	2		3	7	1	
施設	1	1	1	1					
接触者健康診断	2	2	1	1		1			18
家族	2	2	1	1		1			7
その他									11
その他の集団検診									
医療機関	167	122	71	61	10	36	15	45	5
受診	90	70	44	37	7	19	7	20	2
他疾患入院中	42	25	15	13	2	10		17	1
他疾患通院中	35	27	12	11	1	7	8	8	2
その他									
不明									
登録中の健康診断	1	1					1		

表 4-10 2012 年 新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別

	肺 結 核 活 動 性					
	総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他
		総 数	初回治療	再治療		
発病～初診の期間						
総数	108	72	64	8	32	4
2週未満	46	28	25	3	17	1
2週以上1月未満	16	12	10	2	3	1
1月以上2月未満	20	14	13	1	5	1
2月以上3月未満	3	2	2			1
3月以上6月未満	5	3	2	1	2	
6月以上						
不明・該当せず	18	13	12	1	5	
初診～診断の期間						
総数	108	72	64	8	32	4
2週未満	68	49	44	5	16	3
2週以上1月未満	16	10	7	3	5	1
1月以上2月未満	10	5	5		5	
2月以上3月未満	8	4	4		4	
3月以上6月未満	3	3	3			
6月以上	1				1	
不明・該当せず	2	1	1		1	
発病～診断の期間						
総数	108	72	64	8	32	4
2週未満	23	16	14	2	6	1
2週以上1月未満	17	10	9	1	6	1
1月以上2月未満	30	20	17	3	10	
2月以上3月未満	12	7	7		3	2
3月以上6月未満	8	6	5	1	2	
6月以上						
不明・該当せず	18	13	12	1	5	

表 4-11 2012 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その1)

		活 動 性 結 核							(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中	
		総 数	肺 結 核 活 動 性					肺 外 結 核 活動性		
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核			菌 陰 性 ・
				総 数	初 回 治 療	再治療				
総数										
総数		189	142	77	67	10	42	23	47	
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		92	70	36	31	5	17	17	22	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上		2	1				1		1	
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		88	65	38	35	3	22	5	23	
INH及びRFPの2剤併用		1	1				1			
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用		3	3	3	1	2				
INH単独									23	
その他の単独										
不明・化療なし		3	2				1	1	1	
四国中央										
総数		14	11	6	6		5		3	
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		7	4	2	2		2		3	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		7	7	4	4		3			
INH及びRFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独										
その他の単独										
不明・化療なし										
西条										
総数		29	20	11	11		5	4	9	
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		10	9	4	4		1	4	1	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		19	11	7	7		4		8	
INH及びRFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用										
INH単独									1	
その他の単独										
不明・化療なし										
今治										
総数		21	16	7	6	1	8	1	5	
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用		9	6	2	2		3	1	3	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上										
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上		11	9	4	4		5		2	
INH及びRFPの2剤併用										
その他の2剤併用										
その他の3剤以上併用		1	1	1		1				
INH単独									2	
その他の単独										
不明・化療なし										

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブール、SM:ストレプトマイシン

表 4-11 2012 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その2)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結核感 染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核	国 際 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
松山市									
総数	59	41	24	23	1	9	8	18	8
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	27	19	10	10		4	5	8	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	30	20	13	12	1	5	2	10	
INH及びRFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用	1	1	1	1					
INH単独									8
その他の単独									
不明・化療なし	1	1					1		
中予									
総数	17	12	7	4	3	3	2	5	1
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	8	6	4	2	2	1	1	2	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上	1							1	
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	6	4	2	2		1	1	2	
INH及びRFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用	1	1	1		1				
INH単独									1
その他の単独									
不明・化療なし	1	1				1			
八幡浜									
総数	21	18	7	5	2	7	4	3	4
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	13	11	5	3	2	3	3	2	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上	1	1				1			
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	6	6	2	2		3	1		
INH及びRFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									4
その他の単独									
不明・化療なし	1							1	
宇和島									
総数	28	24	15	12	3	5	4	4	7
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤併用	18	15	9	8	1	3	3	3	
INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
上記以外のINH、RFPを含む3剤以上	9	8	6	4	2	1	1	1	
INH及びRFPの2剤併用	1	1				1			
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									7
その他の単独									
不明・化療なし									

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブール、SM:ストレプトマイシン

表 4-12 2012 年 年末現在登録者数 - 保健所別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活 動 性				
			総 数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他					
				総 数	初 回 治 療	再治療							
愛媛県 総数	516	131	98	51	43	8	28	19	33	346	39	18	74
四国中央	26	9	7	4	4		2	1	2	17			2
西 条	82	20	15	6	6		7	2	5	50	12	1	4
今 治	53	19	16	5	4	1	8	3	3	31	3	2	1
松 山 市	170	38	25	15	14	1	5	5	13	113	19	5	36
中 予	53	12	9	6	3	3	1	2	3	41		1	7
八 幡 浜	55	10	7	3	3		2	2	3	45		2	15
宇 和 島	77	23	19	12	9	3	3	4	4	49	5	7	9

表 4-13 2012 年 年末現在登録者数 - 性、年齢階級別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活 動 性				
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他					
				総 数	初 回 治 療	再治療							
愛媛県 総数	516	131	98	51	43	8	28	19	33	346	39	18	74
男	269	67	57	35	28	7	12	10	10	175	27	7	29
女	247	64	41	16	15	1	16	9	23	171	12	11	45
0-4歳												3	3
男												1	2
女												2	1
5-9歳	2									2			2
男	1									1			
女	1									1			2
10-14歳												1	5
男												1	2
女													3
15-19歳	2	1	1					1		1		3	2
男	2	1	1					1		1		3	1
女													1
20-29歳	23	5	2	1	1			1	3	12	6	2	13
男	11	2	1	1	1				1	6	3		6
女	12	3	1					1	2	6	3	2	7
30-39歳	35	6	4					4	2	28	1	1	12
男	15	3	3					3		11	1		6
女	20	3	1					1	2	17		1	6
40-49歳	29	2	1				1		1	26	1	4	17
男	16									15	1	1	6
女	13	2	1				1		1	11		3	11
50-59歳	54	11	9	3	3		3	3	2	36	7	2	10
男	29	5	4	2	2		1	1	1	18	6	1	4
女	25	6	5	1	1		2	2	1	18	1	1	6
60-69歳	80	23	17	10	8	2	5	2	6	51	6		7
男	49	17	14	9	7	2	4	1	3	28	4		
女	31	6	3	1	1		1	1	3	23	2		7
70-79歳	99	26	18	8	8		7	3	8	66	7	1	2
男	52	13	10	5	5		3	2	3	35	4		2
女	47	13	8	3	3		4	1	5	31	3	1	
80歳以上	192	57	46	29	23	6	12	5	11	124	11	1	1
男	94	26	24	18	13	5	4	2	2	60	8		
女	98	31	22	11	10	1	8	3	9	64	3	1	

参 考 資 料

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱

第一 目的

感染症の患者発生状況に関する情報（以下「患者情報」という。）、疑似症発生状況に関する情報（以下「疑似症情報」という。）、及び感染症の病原体に関する情報（以下「病原体情報」という。）を迅速かつ的確に収集し、及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表する感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）を実施することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

第二 対象感染症

事業の対象とする感染症は次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア
(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）(12) 鳥インフルエンザ（H5N1）

3 三類感染症

- (13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス
(17) パラチフス

4 四類感染症

- (18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱
(25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症
(30) サル痘 (31) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 S F T S ウイルスであるものに限る。） (32) 腎症候性出血熱 (33) 西部ウマ脳炎 (34) ダニ媒介脳炎
(35) 炭疽 (36) チクングニア熱 (37) つつが虫病 (38) デング熱 (39) 東部ウマ脳炎
(40) 鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）(41) ニパウイルス感染症
(42) 日本紅斑熱 (43) 日本脳炎 (44) ハンタウイルス肺症候群 (45) Bウイルス病
(46) 鼻疽 (47) ブルセラ症 (48) ベネズエラウマ脳炎 (49) ヘンドラウイルス感染症
(50) 発しんチフス (51) ボツリヌス症 (52) マラリア (53) 野兎病 (54) ライム病
(55) リッサウイルス感染症 (56) リフトバレー熱 (57) 類鼻疽 (58) レジオネラ症
(59) レプトスピラ症 (60) ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

- (61) アメーバ赤痢 (62) ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く)
(63) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (64) クリプトスポリジウム症
(65) クロイツフェルト・ヤコブ病 (66) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(67) 後天性免疫不全症候群 (68) ジアルジア症 (69) 侵襲性インフルエンザ菌感染症
(70) 侵襲性髄膜炎菌感染症 (71) 侵襲性肺炎球菌感染症 (72) 先天性風しん症候群
(73) 梅毒 (74) 破傷風 (75) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(76) バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (77) 風しん (78) 麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

- (105) 新型インフルエンザ、(106) 再興型インフルエンザ

7 指定感染症

- (107) 鳥インフルエンザ (H7N9)

二 定点把握の対象

1 五類感染症

- (79) R S ウイルス感染症 (80) 咽頭結膜熱 (81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
(82) 感染性胃腸炎 (83) 水痘 (84) 手足口病 (85) 伝染性紅斑 (86) 突発性発しん
(87) 百日咳 (88) ヘルパンギーナ (89) 流行性耳下腺炎
(90) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
(91) 急性出血性結膜炎 (92) 流行性角結膜炎 (93) 性器クラミジア感染症
(94) 性器ヘルペスウイルス感染症 (95) 尖圭コンジローマ (96) 淋菌感染症
(97) クラミジア肺炎 (オウム病を除く) (98) 細菌性髄膜炎
(99) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (100) マイコプラズマ肺炎 (101) 無菌性髄膜炎
(102) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (103) 薬剤耐性アシネトバクター感染症
(104) 薬剤耐性緑膿菌感染症

2 疑似症

- (108) 摂氏 38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)
(109) 発熱及び発しん又は水泡(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

- (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)

第三 実施主体

実施主体は県とし、愛媛県医師会等関係機関の協力を得て事業を実施する。

第四 実施体制の整備

一 愛媛県感染症情報センター

愛媛県感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を、愛媛県立衛生環境研究所（以下「衛生環境研究所」という。）に設置する。感染症情報センターは、患者情報及び病原体情報を収集・分析し、その結果を全国情報等と併せて関係機関等へ提供・公開する。

二 指定届出機関（定点）

県は、定点把握対象の五類感染症について、患者情報を収集するため患者定点を、疑似症情報を収集するため疑似症定点を、病原体情報を収集するため病原体定点を選定する。

三 愛媛県感染症対策推進協議協議会

本事業に関する事項については、愛媛県感染症対策推進協議会において協議することとし、愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱第7条の規定に基づく解析評価担当委員（以下「解析評価委員」という。）が解析評価を行う。

第五 事業の実施

一 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

1 医師

(1) 医師は、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（以下「届出基準等通知」という。）に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式により、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

(2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

(1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。

(2) 保健所は、当該患者（第二の（52）を除く）を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記（2）の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

(1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所及び本庁健康増進課に送付する。

(2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 感染症情報センター

- (1) 感染症情報センターは、患者情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

二 全数把握対象の五類感染症

1 医師

- (1) 医師は、第二の一の5に掲げる全数把握対象の五類感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式を用いて診断後7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。
- (2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

- (1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。
- (2) 保健所は、第二の(61)、(63)、(65)、(66)、(67)、(70)、(72)、(74)、(75)、(76)、(77)又は(78)の患者を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所及び本庁健康増進課に送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 感染症情報センター

- (1) 感染症情報センターは、患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから7日以内に、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

三 定点把握対象の五類感染症

1 定点の選定

- (1) 患者定点

県は、第二の二の1に掲げる定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に患者定点を選定する。患者定点数は、別に定める基準（国の定める感染症発生動向調査事業実施要綱。以下「算定基準」という。）を準用し算定する。

ア 第二の(79)から(89)までに掲げるもの (小児科定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）
イ 第二の(90)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く） (インフルエンザ定点及び基幹定点) なお、基幹定点における届出基準は、インフルエンザ定点と異なり、入院患者に限定されることに留意する。	上記アで選定した小児科に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
ウ 第二の(91)及び(92)に掲げるもの (眼科定点)	眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）
エ 第二の(93)から(96)までに掲げるもの (性感染症定点(STD定点))	産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及び二（2）の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療所又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）
オ 第二の(97)から(104)までに掲げるもの (基幹定点)	原則患者を 300 人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）

(2) 疑似症定点

県は、第二の二の2に掲げる定点把握対象の疑似症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に疑似症定点を選定する。疑似症定点数は、算定基準を準用し算定する。

ア 第二の(108)に掲げるもの (第一号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）又は内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
イ 第二の(109)に掲げるもの (第二号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）又は皮膚科を標榜する医療機関（主として皮膚科医療を提供しているもの）

(3) 病原体定点

県は、病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点として選定された医療機関のうちから病原体定点を選定する。病原体定点数は、算定基準を準用し算定する。

2 調査単位等

(1) 患者情報の調査単位は、前記1の(1)のア、イ、ウ及びオ（第二の(99)、(102)、

- (103) 及び (104) に関する患者情報を除く) により選定された患者定点にあつては1週間(月曜日から日曜日)とし、前記1の(1)のエ及びオ(第二の(99)、(102)、(103)及び(104)に関する患者情報のみ)により選定された患者定点にあつては各月とする。
- (2) 疑似症情報については、速やかな情報提供を図る趣旨から、直ちに疑似症発生状況の把握を行う。
- (3) 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により患者発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に、郵送又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(2) 疑似症定点

ア 疑似症定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により疑似症発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、直ちに、症候群サーベイランスシステムへの入力、電話又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(3) 病原体定点

病原体定点として選定された医療機関は、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領により微生物学的検査のための検体を採取するとともに、別記様式1の検査票を添えて、保健所との連携を図りながら速やかに衛生環境研究所へ送付する。

(4) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。

イ 保健所は、疑似症定点が症候群サーベイランスシステムへの入力以外の方法により報

告を行う場合には、疑似症定点から得られた疑似症情報の入力を、直ちに症候群サーベイランスシステムに入力する。

ウ 対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報については、本庁健康増進課及び感染症情報センターへ報告する。なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

(5) 衛生環境研究所

ア 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として保健所を経由して病原体定点に通知

するとともに保健所、本庁健康増進課及び感染症情報センターに送付する。

イ 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

なお、集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

(6) 感染症情報センター

ア 感染症情報センターは、患者情報及び疑似症情報について、保健所等から情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

イ 別記様式 1 をもって衛生環境研究所から送付された病原体情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

第六 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の実施方法

一 保健所

鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める国の基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力する。

二 衛生環境研究所

1 衛生環境研究所は、検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。

2 鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合にあっては、法施行規則第9条第2項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

第七 感染症情報センターの情報の収集、分析及び提供

一 感染症情報センターは、収集した患者情報、疑似症情報、病原体情報並びに全国情報等と併せて、解析委員の意見を聴取し、県域全体としての総合的解析評価を行い、その結果を愛媛県感染症情報として、速やかに本庁健康増進課、県医師会、教育委員会その他の関係機関へ提供する。

二 感染症情報センター及び保健所は、本事業により収集した情報等を、地域医師会、市町等関係機関へ、適宜適切に提供する。

三 情報の提供を行うときは、個人情報の保護に十分留意する。

第八 その他

一 県は、効果的かつ円滑な感染症発生動向調査体制を構築するため、松山市と密接な連携を図る。

二 本事業に協力を得た医師、解析評価委員に対して予算の範囲内で謝金を支出する。

三 この要綱で定めるもののほか、感染症発生動向調査事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成13年1月1日から施行する。

- 2 愛媛県結核・感染症発生動向調査実施要綱（昭和 62 年 1 月 1 日）は、廃止する。

附 則

この実施要綱の改正は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 6 月 12 日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 9 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 18 年度に限り使用することができる。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 11 月 22 日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。
(経過措置)
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 23 年 2 月 1 日から施行する。
(経過措置)
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則

(施行期日)

この実施要綱の一部改正は、平成 23 年 9 月 5 日から施行する。

ただし、第五の三の 1 の (1) の表中イの指定については、平成 23 年 8 月 17 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 3 月 4 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症、4 類感染症、5 類感染症及び指定感染症検査票（病原体）

患 者 コード		性別	(男 ・ 女)	住 所	市 町	定点医療機関の場合は、該当するものに○ ・インフルエンザ定点 ・小児科定点 ・眼科定点 ・性感染症定点 ・基幹定点
		年齢	(歳 カ月)			

[主治医等記載欄]

医療機関等名及び 主治等医師名(記載者)			
検 体 送 付 日		年 月 日	分離株 (無 ・ 有 ・ 検査中)
診 断 名			
発 病 日		年 月 日	
検 査 材 料	採 取 日	年 月 日	
	材料の種類 [該当する1つを ○で囲んでください]	・ふん便（腸内容物、直腸ぬぐい液） ・吐物 ・喀痰 ・気管吸引液 ・咽頭ぬぐい液（うがい液、鼻汁） ・結膜ぬぐい液（結膜擦過物、眼脂） ・細胞診、生検、剖検材料（臓器） ・血液（全血、血清、血漿、抗凝固剤） ・その他 []	
	臨床的 事項 臨床症状・徴候等 [該当するものを全てを ○で囲んでください]	・無症状 ・頭痛 ・発熱（最高 ℃） ・熱性けいれん ・関節痛（関節炎）、筋肉痛 ・口内炎 ・上気道炎（咽頭炎/痛、扁桃炎） ・下気道炎（肺炎、気管支炎） ・水泡 ・発疹（丘疹、紅斑、パラ疹）、 ・出血傾向※全身性のもの ・リンパ節腫脹（部位 ）、 ・唾液腺腫脹（耳下腺炎、顎下腺炎） 浮腫（部位 ） ・ショック症状（低血圧、循環不全） ・その他の症状（上記以外の症状や臨床徴候）	
基 礎 疾 患			
転 帰		経過観察中、軽快、治癒、後遺症有り、死亡（原因 ）	
主治医等から地方衛生研究所への連絡事項(関連の臨床検査結果等)			

[保健所等記載欄](主治医記載可)

発 生 の 状 況	・散発 ・集団発生（無、有） 有の場合（保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、宿舍・寮、病院、老人ホーム(介護施設を含む)、福祉・養護施設、旅館・ホテル、飲食店、事業所、海外ツアー、国内ツアー、その他 [])	
	・地域流行 ・発生市町()	家族内発生（無、有）
最近の海外渡航歴	国 名 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
ワクチン接種歴	(無、有、不明) 最終接種年月日 年 月 日 ワクチン名 (Lot No)	

[地方衛生研究所記載欄]

記 載 者 名			
抗体検出 方 法 結 果		(蛍光、IP、ELIZA、CF、HI、PA、中和、イムノブロット、ゲル内沈降、凝集反応、その他 [])	
病 原 体 検 出	検 出 年 月 日	年 月 日	
	検 出 方 法 [陽性となった方法を ○で囲んでください]	・分離培養 (培養細胞：細胞名 []) 人工培地、発育鶏卵、動物、その他 [] ・抗原検出 (蛍光、EIA、RPHA、LA、PA、IC [イムノクロマト]、その他 []) ・遺伝子検出 1. 増幅[ハイブリ、PAGE、その他 []] 2. 増幅[PCR、PCR+ハイブリ、PCR+シーケンズ、LAMP その他 []] ・電顕 ・鏡検	
	検出病原体 (群、型、亜型)		

[その他特記事項]

--

注1) 主治医記載欄については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。

注2) ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載してください。

注3) 医療機関(民間検査所を含む)で病原体を分離した場合は、地方衛生研究所への分離株の送付をお願いします。

愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱

(設 置)

第1条 愛媛県における感染症の発生動向の把握、感染拡大防止対策等の一元化を図り、健康危機管理に即した迅速で実践的な体制を構築するとともに、予防接種業務の円滑な推進及び知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に資することを目的として、愛媛県感染症対策推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任 務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 感染症発生の防止の施策に関する事項
- (2) 医療機関の確保、医療機関の連絡体制に関する事項
- (3) 感染症及び予防接種に関する知識の普及啓発に関する事項
- (4) 感染症患者の人権への配慮等に関する事項
- (5) 予防接種法（昭和23年法律第68号）に基づき、知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に関する事項
- (6) 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱（平成13年1月1日制定）に基づく感染症発生動向調査に関する事項

(組 織)

第3条 協議会は、委員16人以内で組織する。

(委 員)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社団法人愛媛県医師会の会員
- (2) 社団法人愛媛県獣医師会の会員
- (3) 感染症発生動向調査の専門家
- (4) 感染症対策の専門家
- (5) 第二種感染症指定医療機関の医師
- (6) 愛媛県予防接種センターの医師
- (7) 学識経験者
- (8) 感染症対策関係の行政担当者

2 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任させることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は会長が指名した者をもって充てる。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第 6 条 協議会は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。

(部 会)

第 7 条 協議会に、麻しん排除に向けた活動の推進を図ることを目的に、麻しん対策部会を置く。

- 2 部会に、部会長及び部会員を置き、委員及び医療、学校、行政その他関係者のうちから会長が指名する。
- 3 部会は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。

(解析評価担当委員)

第 8 条 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成 13 年 1 月 1 日制定)に規定する感染症発生動向調査にかかる情報の解析評価を担当する解析評価担当委員をおく。

- 2 解析評価担当委員は、会長が協議会の委員のうちから指名する。

(関係者の出席)

第 9 条 会長が必要と認めた時は、協議会の会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶 務)

第 10 条 協議会の庶務は、保健福祉部健康衛生局健康増進課において処理する。

(雑 則)

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が、協議会に諮って定める。

附 則

この要領は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 16 年 1 月 13 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 20 年 7 月 30 日から施行する。

愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領

第一 趣旨

感染症の病原体に関する情報は、患者への良質かつ適切な医療の提供のために不可欠であり、かつ、感染症の発生の予防及びまん延の防止のために極めて重要な意義を有している。このことから、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領を定め、病原体の検査情報を収集するものとする。

第二 病原体検査の対象感染症

愛媛県感染症発生動向調査事業において病原体検査の対象とする感染症は、次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る） (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)

3 三類感染症

- (13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス
(17) パラチフス

4 四類感染症

- (18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病
(24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病
(29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎
(33) ダニ媒介脳炎 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎
(38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く) (39) ニパウイルス感染症
(40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病
(44) 鼻疽 (45) ブルセラ症 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症
(48) 発しんチフス (49) ボツリヌス症 (50) マラリア (51) 野兎病 (52) ライム病
(53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (56) レジオネラ症
(57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

- (59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）
(61) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く） (62) クリプトスポリジウム症
(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(65) 後天性免疫不全症候群 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (68) 先天性風しん症候群
(69) 梅毒 (70) 破傷風 (71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (73) 風しん (74) 麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

- (100) 新型インフルエンザ (101) 再興型インフルエンザ

二 定点把握対象の五類感染症（病原体定点別）

1 小児科病原体定点

(76)咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78)感染性胃腸炎
(80)手足口病 (83)百日咳 (84)ヘルパンギーナ (85)流行性耳下腺炎

2 インフルエンザ病原体定点(内科病原体定点及び小児科病原体定点)

(86)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

3 眼科病原体定点

(87)急性出血性結膜炎 (88)流行性角結膜炎

4 基幹病原体定点

(94)細菌性髄膜炎 (97)無菌性髄膜炎

上記2疾患以外に必要な応じて小児科病原体定点対象感染症の検体提供を依頼する。

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(12)鳥インフルエンザ(H5N1)

第三 病原体別検査実施機関

一 病原体別検査実施機関の分担

病原体によっては、施設面又は技術的に衛生環境研究所又は保健所で検査の実施が困難な場合があるため、国立感染症研究所、衛生環境研究所及び保健所で病原体検査を分担する。検査実施機関別の検査対象疾病は、別表1のとおりとする。

二 医療機関・医師

第二の一に掲げる検査対象感染症の患者を診断あるいは感染疑いと判断した医師は、保健所から病原体検査のための検体提供の依頼を受けた場合にあっては、可能な範囲において検体採取に協力するものとする。採取された検体は、別記様式1（愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱第五の一の1の(2)に定める様式をいう。以下同じ。）の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

三 病原体定点に選定された医療機関

第二の二に掲げる病原体定点の検査対象感染症の患者を診断した医師は、概ね第四に示した検体数について、第五の別表2に掲げる検査材料を採取する。採取された検体は、別記様式1に掲げる検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

四 保健所

保健所は、検査対象感染症の発生状況から、必要な応じて病原体検査のための検体提供を医療機関に依頼する。また、医療機関における検体の採取や搬送に協力し、第二の一に掲げる検査対象感染症のうち(13)、(14)、(15)、(16)及び(17)の検体の提供を受けた場合は、可能な範囲において検査を実施し、その結果を診断した医師に通知する。その他の検体の提供を受けた場合は、別記様式1の検査票を添えて、二次感染の防止に十分配慮し検体を衛生環境研究所へ搬送する。なお、特定病原体を衛生環境研究所へ搬送する場合は、省令第31条の36に規定された運搬基準を遵守すること。

五 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体と別記様式1の検査票が搬入された場合は、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに本庁及び地方感染症情報センターに通知する。
- 2 衛生環境研究所において、検査の実施が困難な検体については、必要な応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

- 3 衛生環境研究所は、患者が一類感染症と診断されている場合(緊急の場合保健所から直接送付することもある。)、都道府県域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

六 地方感染症情報センター

- 1 地方感染症情報センターは、医療機関、保健所、衛生環境研究所等から得た病原体検査情報を、病原体検出情報システムにより中央感染症情報センターへ送付する。
- 2 地方感染症情報センターは、病原体検査情報及び患者発生動向調査等の関連情報を収集、解析し、医療機関等関係機関へ還元する。

第四 定点把握の五類感染症の病原体検査検体数

定点把握の五類感染症の病原体検査検体数は、病原体定点の種別に応じて、年間1定点当たり概ね次のとおりとする。

一 小児科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね12件以内の検体を採取する。

○12検体×7疾患=84件

二 インフルエンザ病原体定点

概ね月当たり10件以内で、インフルエンザ流行中の適当な時期に採取する

○10検体×3月=30件

三 眼科病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を確保する。

○20検体×2疾病=40件

四 基幹病原体定点

1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を採取する。

○20検体×2疾病=40件

上記2疾病以外に必要なに応じて小児科病原体定点対象感染症の検体を採取する。

第五 採取すべき検査材料種別

病原体検査のために採取すべき検査材料は、別表2のとおりとする。

第六 病原体検査検体の採取、保存、輸送等

一 細菌感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア 抗生物質投与前の糞便の一部を滅菌綿棒で取り、輸送用培地(キャリーブレイア培地等)の寒天部に深く差し込み密栓する。止むを得ない場合は、直腸スワブを採取し、前項と同様輸送用培地に綿棒を差し込み密栓する。

イ 検体採取後は、室温で保存し、速やかに検査に供する。遅くとも24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(2) 鼻咽頭拭液

ア 滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、輸送用培地(キャリーブレイア培地等)中に綿棒を深く差し込み、直ちにキャップを確実に閉める。

イ 検体採取後は、室温で保存し、24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(3) 脊髄液、血液

ア 髄液は、1～5mlを無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

イ 血液は、2～5mlを無菌的に採取し、直ちにカルチャーボトルに接種し、

常温で輸送する。

2 保存及び輸送方法

- (1) 検査材料は、容器から内容物が漏れないようにビニールテープ等で密栓する。
 所定の搬送用ボックスに入れ、できるだけ速やかに室温で搬送する。
- (2) 検体は、冷凍での保存・搬送はしてはならない。

二 ウイルス感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。

イ ウイルス分離培養検査用は糞便 2 g（2 m l）を採取するか、又は滅菌綿棒で少量（0.1-0.2 g）をウイルス分離用保存液中に取り、よく攪拌後綿棒を取り除いて密栓する。

ウ 下痢症ウイルス検査用は、母指頭大（約 5 g）以上の糞便あるいは嘔吐物を容器に採取し密栓する。

(2) 鼻咽頭拭液

滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、ウイルス分離用保存液中でよく攪拌し、綿球部をよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(3) 咽頭うがい液

滅菌生理食塩水 8～10 m l を用い咽頭の奥でよくうがいをさせ、清浄なコップ等に吐き出されたうがい液を 5 m l のウイルス分離用保存液又は滅菌ブイヨン液に等量加え密栓する。

(4) 髄液

1～5 m l を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き刺して内容液を吸引し、ウイルス分離用保存液に入れ密栓する。

(6) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒をウイルス分離用保存液中でよく振とうして擦過物を浮遊させた後、綿球部を管壁でよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(7) 血液、血清

ウイルス分離用の血液は、抗凝固剤（クエン酸又は EDTA）入り採血管に 5～10 m l を採取し、室温でできるだけ速やかに検査機関に搬送する。

血清免疫学的診断用の場合は、凝固剤入り採血管に 3～5 m l を採血する。30 分程度静置後 3000rpm で遠心分離し、血清を滅菌セラムチューブ等に採取し、搬送するまで冷凍庫（-25℃以下）に保存する。

血清免疫学的診断には、急性期（発病 3 日以内）と回復期（発病後 2～3 週間後）のペア血清が必要なことが多い。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日又は翌日に検査が可能な場合は、氷冷して保存・搬送する。
- (3) 2 日以上保存する場合は、密封しドライアイスアセトン又は液体窒素で急速凍結した後、-25℃以下（できれば-70℃以下が望ましい）で冷凍保存する。
- (4) 冷凍して搬送する場合は、断熱性の搬送用ボックスに入れ、ドライアイス又は

寒剤（例：氷 75%＋食塩 25%）等を使用し、搬送中に融解しないようにする。

- (5) 保存又は搬送にドライアイスを使用する場合は、CO₂ガスが容器に入り、pHが低下するのを防ぐため、検体容器をビニールテープでシールして密封する。

三 原虫感染症

1 採取方法

- (1) 母指頭大（約 5 g）以上の糞便を、保存培地が入っていない採便容器に採取し密栓する。
- (2) 連日あるいは 1 日おきに複数回採取するのが望ましい。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 保存、輸送は冷蔵(4℃)でおこなう。
- (3) 長期間(3 日以上)の保存が避けられない場合は－25℃以下で冷凍保存し、溶解しないよう氷冷して搬送する。

第七 その他

- 一 県は、県内の病原体に関する情報を統一的に収集し、分析し、及び公表する体制を構築するため、松山市と緊密な連携を図る。
- 二 この要領に定めるもののほか、病原体検査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

別表 1 検査実施機関別検査対象感染症一覧表

検査実施機関	検査対象感染症		全 数 数 把 握				対 象		定点把握対象	
	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症	五類感染症				
国立感染症研究所	(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱 (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱			(18) E型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キヤサスル森林病 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎 (38) 鳥インフルエンザ (H5N1 を除く) (39) ニバウイルス感染症 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病 (44) 鼻疽 (45) ブルセラ病 (46) ペネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症 (48) 発しんチフス (50) マラリア (51) 野兔病 (52) ライム病 (53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (57) レプトスピラ症 (58) ロッキーマン紅斑熱	(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (68) 先天性風しん症候群 (71) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) パンコマイシン耐性腸球菌感染症					
		(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群 (病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る) (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)	(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス (17) パラチフス	(19) ウエストナイル熱 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キヤサスル森林病 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎 (38) 鳥インフルエンザ (H5N1 を除く) (39) ニバウイルス感染症 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病 (44) 鼻疽 (45) ブルセラ病 (46) ペネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症 (48) 発しんチフス (50) マラリア (51) 野兔病 (52) ライム病 (53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (57) レプトスピラ症 (58) ロッキーマン紅斑熱	(59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎 (E、A 肝炎を除く) (61) 急性脳炎 (62) クリプトスポリジウム症 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (66) シアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (70) 破傷風 (73) 風疹 (74) 麻疹 (65) 後天性免疫不全症候群 (69) 梅毒	(75) RS ウイルス感染症 (76) 咽頭結核熱 (77) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78) 感染症胃腸炎 (80) 手足口病 (83) 百日咳 (84) ヘルペス (85) 流行性耳下腺炎 (86) インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く) (87) 急性出血性結膜炎 (88) 流行性角結膜炎 (94) 細菌性髄膜炎 (97) 無菌性髄膜炎				
保健所(西条保健所、松山保健所、宇和島保健所)										

別表2 感染症別の採取材料一覧表

検査対象感染症名	病原体	危険度	採取検査材料								検査方法				検査担当機関
			血液・血清	咽頭拭液	糞便	髄液	結膜拭液	尿	水泡内容	剖検生検材料／その他	培養法	抗原検出法	抗体検出法	遺伝子検出	
8 急性灰白髄炎	V	L2	S	○	○	○					○		○		衛環研
9 結核	B	L3								喀痰	○				衛環研
10 ジフテリア	B	L2	S	○							○	○			衛環研
11 重症急性呼吸器症候群	V	L3	○	○	○					肺	○		○	○	衛環研
12 鳥インフルエンザ(H5N1)	V	L3	S	○						肺、気管吸引液	○			○	衛環研
13 コレラ	B	L2			○						○				保健所
14 細菌性赤痢	B	L2			○						○				保健所
15 腸管出血性大腸菌感染症	B	L2	○		○						○				保健所
16 腸チフス	B	L3	○		○	○		○			○				保健所
17 パラチフス	B	L3	○		○	○		○			○				保健所
18 E型肝炎	V	L2	S		○								○	○	感染研
19 ウエストナイル熱	V	L3	S			○				脳	○		○	○	衛環研
20 A型肝炎	V	L2	S		○									○	衛環研
21 エキノコックス症	条虫	L2	S							手術材料		○	○		感染研
22 黄熱	V	L3	○							肝臓	○	○		○	感染研
23 オウム病	クラミジア	L2	○	○						痰、気管吸引液	○	○	○	○	感染研
25 回帰熱	スピロヘータ	L2	○								○	○		○	感染研
27 Q熱	リケッチア	L3	○	○									○		衛環研
28 狂犬病	V	L3				○	○			脳、気管吸引液	○	○		○	感染研
29 コクシジオイデス症	真菌	L3								痰、膿、肺	○				感染研
30 サル痘	V L3 扱い	L2	S	○					○		○	○	○	○	感染研
31 腎症候性出血熱	V	L3	○								○		○	○	感染研
34 炭疽	B	L3	○		○				○	痰、腹水、胸水	○				衛環研
35 つつが虫病	リケッチア	L3	○										○		衛環研
36 デング熱	V	L2	○								○			○	感染研
38 鳥インフルエンザ(H5N1 を除く)	V	L3	S	○							○			○ △(衛環研)	感染研
39 ニパウイルス感染症	V	L3	S	○				○			○		○	○	感染研
40 日本紅斑熱	リケッチア	L3	○										○		衛環研
41 日本脳炎	V	L2	○		○					脳			○		衛環研
42 ハンタウイルス肺症候群	V	L3	○										○	○	感染研
43 Bウイルス病	V	L3	S		○					皮膚病巣	○			○	感染研
45 フルセラ病	B	L3	○		○						○				感染研
48 癩しんチフス	リケッチア	L3	○							動物脾臓	○				感染研
49 ポツリヌス症	B	L2	S		○					摂取食品	○				衛環研
51 野兔病	B	L3	○										○	○	感染研
52 ライム病	スピロヘータ	L3	○			○				皮膚病巣	○				感染研
53 リッサウイルス感染症	V	L3	○			○				脳	○	○		○	感染研
56 レジオネラ症	B	L2	S	○	○		○			痰、気管吸引液	○		○		衛環研
57 レプトスピラ症	スピロヘータ	L2	○			○		○			○		○	○	感染研
59 アメーバ赤痢	原虫	L2	S		○					肝膿瘍液、腸、肝				△	衛環研
61 急性脳炎	V、B	—	○	○	○	○		○			○	△	△	△	衛環研
62 クリプトスポリジウム症	原虫	L2			○									○	衛環研
63 クロイツフェルト・ヤコブ病	プリオン	L2				○				膿、扁桃、脾臓等		○			感染研
64 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	B	L2		○		○	○		○	皮膚、腹水、胸水	○	△			衛環研
65 後天性免疫不全症候群	V	L3	○									○	○	△	保健所
66 ジアルジア症	原虫	L2			○									○	衛環研
67 髄膜炎菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○					○				衛環研
68 先天性風しん症候群	V	L2	○	○				○		白内障レンズ	○			○	感染研
69 梅毒	スピロヘータ	L2	○										○		保健所
70 破傷風	B	L2	S						○	皮膚病巣	○				衛環研
71 パンコマイシン耐性ブドウ球菌感染症	B	L2	○								○			○	感染研
72 パンコマイシン耐性腸球菌感染症	B	L2	○								○			○	感染研
73 風疹	V	L2	S										○		衛環研
74 麻しん	V	L2	○	○		○		○		脳(SSPE)	○		○	△	衛環研

75	RSウイルス感染症	V	L2		○							○			△	衛環研
76	咽頭結膜熱	V	L2	S	○	○	○	○	○		痰、気管吸引液	○	○			衛環研
77	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	B	L2		○							○	△			衛環研
78	感染症胃腸炎	V、B、原虫	L2	S		○						○	○		○	衛環研
80	手足口病	V	L2	S	○	○	○			○		○				衛環研
83	百日咳	B	L2	S	○						痰、気管吸引液	○		△	○	衛環研
84	ヘルパンギーナ	V	L2	S	○	○						○				衛環研
85	流行性耳下腺炎	V	L2	S	○		○		○			○		○	△	衛環研
86	インフルエンザ	V	L2	S	○		○	○			肺、脳	○		○	○	衛環研
87	急性出血性結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○				衛環研
88	流行性角結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○			△	衛環研
94	細菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○					○			△	衛環研
97	無菌性髄膜炎	V	L2	S	○	○	○					○			△	衛環研

(注) 病原体：B…細菌、V…ウイルス

血液・血清：S…血清、○…全血液

検査担当機関：感染研…国立感染症研究所、衛環研…衛生環境研究所、
保健所…西条保健所、松山保健所及び宇和島保健所

参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
(届出基準等通知、平成25年10月14日施行)

1 全数把握対象疾患

一類感染症	(1)	エボラ出血熱
	(2)	クリミア・コンゴ出血熱
	(3)	痘そう
	(4)	南米出血熱
	(5)	ペスト
	(6)	マールブルグ病
	(7)	ラッサ熱
二類感染症	(8)	急性灰白髄炎
	(9)	結核
	(10)	ジフテリア
	(11)	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)
	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
三類感染症	(13)	コレラ
	(14)	細菌性赤痢
	(15)	腸管出血性大腸菌感染症
	(16)	腸チフス
	(17)	パラチフス
四類感染症	(18)	E型肝炎
	(19)	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)
	(20)	A型肝炎
	(21)	エキノコックス症
	(22)	黄熱
	(23)	オウム病
	(24)	オムスク出血熱
	(25)	回帰熱
	(26)	キャサヌル森林病
	(27)	Q熱
	(28)	狂犬病
	(29)	コクシジオイデス症
	(30)	サル痘
	(31)	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)
	(32)	腎症候性出血熱
	(33)	西部ウマ脳炎
	(34)	ダニ媒介脳炎
	(35)	炭疽
	(36)	チクングニア熱
	(37)	つつが虫病
	(38)	デング熱
	(39)	東部ウマ脳炎
	(40)	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)
	(41)	ニパウイルス感染症
	(42)	日本紅斑熱
	(43)	日本脳炎
	(44)	ハンタウイルス肺症候群
	(45)	Bウイルス病
	(46)	鼻疽
	(47)	ブルセラ症
	(48)	ベネズエラウマ脳炎
	(49)	ヘンドラウイルス感染症
	(50)	発しんチフス
	(51)	ボツリヌス症
	(52)	マラリア
	(53)	野兎病
	(54)	ライム病
	(55)	リッサウイルス感染症
	(56)	リフトバレー熱
	(57)	類鼻疽
	(58)	レジオネラ症
	(59)	レプトスピラ症
	(60)	ロッキー山紅斑熱

* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ
(<http://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/index.html>)に掲載している。

参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
(届出基準等通知、平成25年10月14日施行)

1 全数把握対象疾患

五類感染症	(61)	アメーバ赤痢
	(62)	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)
	(63)	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)
	(64)	クリプトスポリジウム症
	(65)	クロイツフェルト・ヤコブ病
	(66)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	(67)	後天性免疫不全症候群
	(68)	ジアルジア症
	(69)	侵襲性インフルエンザ菌感染症
	(70)	侵襲性髄膜炎菌感染症
	(71)	侵襲性肺炎球菌感染症
	(72)	先天性風しん症候群
	(73)	梅毒
	(74)	破傷風
	(75)	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(76)	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
	(77)	風しん
	(78)	麻しん
新型インフルエンザ	(105)	新型インフルエンザ
	(106)	再興型インフルエンザ
指定感染症	(107)	鳥インフルエンザ(H7N9)

2 定点把握対象疾患

五類感染症	(79)	RSウイルス感染症
	(80)	咽頭結膜熱
	(81)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
	(82)	感染性胃腸炎
	(83)	水痘
	(84)	手足口病
	(85)	伝染性紅斑
	(86)	突発性発しん
	(87)	百日咳
	(88)	ヘルパンギーナ
	(89)	流行性耳下腺炎
	(90)	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
	(91)	急性出血性結膜炎
	(92)	流行性角結膜炎
	(93)	性器クラミジア感染症
	(94)	性器ヘルペスウイルス感染症
	(95)	尖圭コンジローマ
	(96)	淋菌感染症
	(97)	クラミジア肺炎(オウム病を除く)
	(98)	細菌性髄膜炎
	(99)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
	(100)	マイコプラズマ肺炎
	(101)	無菌性髄膜炎
	(102)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(103)	薬剤耐性アシネトバクター感染症
	(104)	薬剤耐性緑膿菌感染症
疑似症	(108)	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)
	(109)	発熱及び発しん又は水泡(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

二類感染症	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
-------	------	----------------

* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ
(<http://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/index.html>)に掲載している。

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書
平成 24 年(2012 年)

平成 25 年 11 月発行

発 行 愛媛県感染症情報センター
(愛媛県立衛生環境研究所)
愛媛県松山市三番町 8 丁目 234 番地
電話(089)931-8757
